

令和7年度

広島高速5号線トンネル非常用設備工事

設 計 図

令和7年9月

広島高速道路公社

注：本図面は原図（A1）における縮尺で作成している。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	1	縮尺	NON
図名	トンネル非常用設備凡例	番号	1 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

トンネル非常用設備凡例

S=NON

凡 例

記 号	名 称	備 考
—	本工事（新設）	
----	別途工事	
- - - -	既設	
	本工事（新設）	
	本工事（改造）	
	本工事（撤去）	
	別途工事（新設）	
	別途工事（改造）	
	別途工事（撤去）	
	既設	
	電気室	
	主水槽	
	ポンプ室	
	防災受信盤	
	消火ポンプ制御盤	
	端子盤	
	消火器箱	押しボタン式通報装置内蔵
	消火栓	押しボタン式通報装置内蔵
	給水栓	
	送水口	
	火災検知器	広域型、遮光板付：
	非常電話	押しボタン式通報装置併設
	ポンプ起動押鈕箱	
	扉開閉近接スイッチ	
	仕切弁	
	逆止弁	
	制水弁	
	空気抜弁	
	消火ポンプ	
	自動給水装置	
	水位電極	
	外気温検知器	
	送り配線	
	直線接続	
	分岐接続	

本管内本工事

細粒内別途工事

凡 例 (配水本管割付図)

記 号	名 称	備 考
FRPE	繊維補強ポリエチレン管	φ150.0.98MPa EF継手
	制水弁（バタフライ弁）	φ150. JIS10K
	端末継手	φ150. JIS10K
	端末継手	φ75. JIS10K
	45° ベンド継手	φ150.0.98MPa
	EF接続	各継手に含む
	異形分岐継手	φ150*φ75
	SGP-PB (加工管)	150A. JIS10K
	フランジ蓋	JIS10K
	支持金具	PS-C1. 1組
	支持金具	PS-C2. 1組
	消火栓	
	空気抜弁	

- (注記) 1. 本工事に使用するコンクリートについて特記なき場合は金属拡張おねじアカーとする。
 2. 本工事に使用する金属製弁類、継手類について特記なき場合は砲金製 (50A以下) 又は鑄鉄製 (65A以上)、管端防食を行うこと。
 3. 支持金物は図中特記のないものはSS400とする。

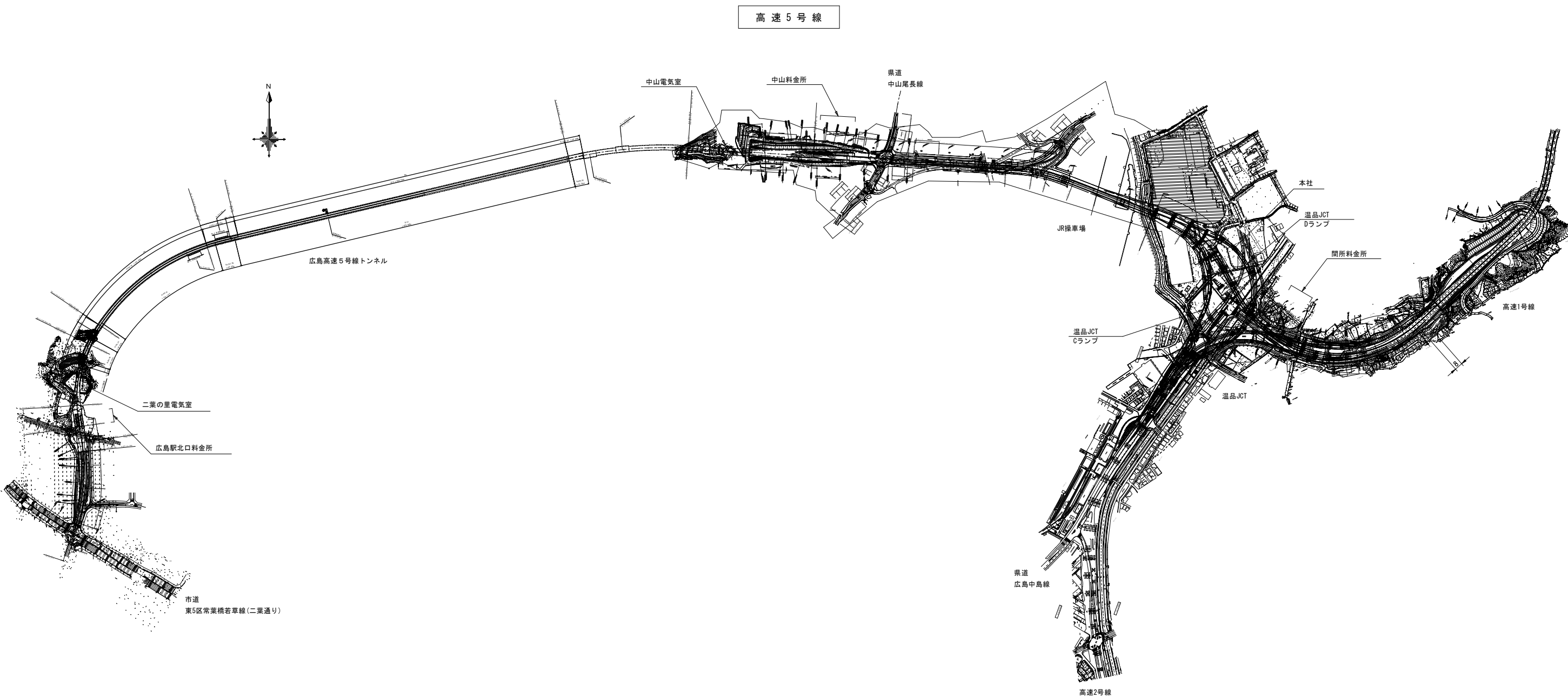
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	2	縮尺	NON
図名	案内図	番号	2 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

案内図



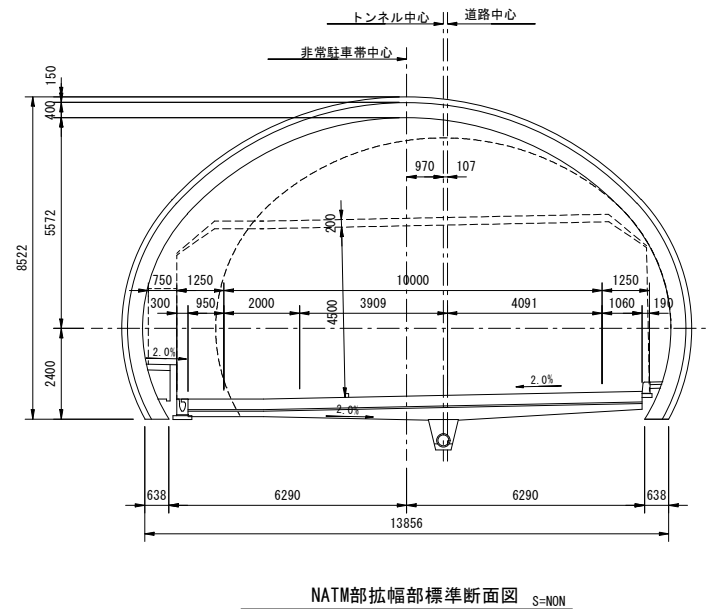
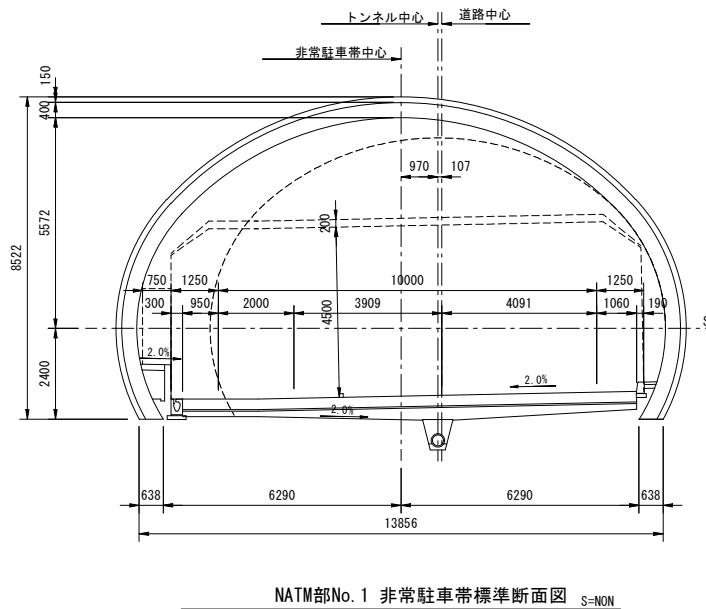
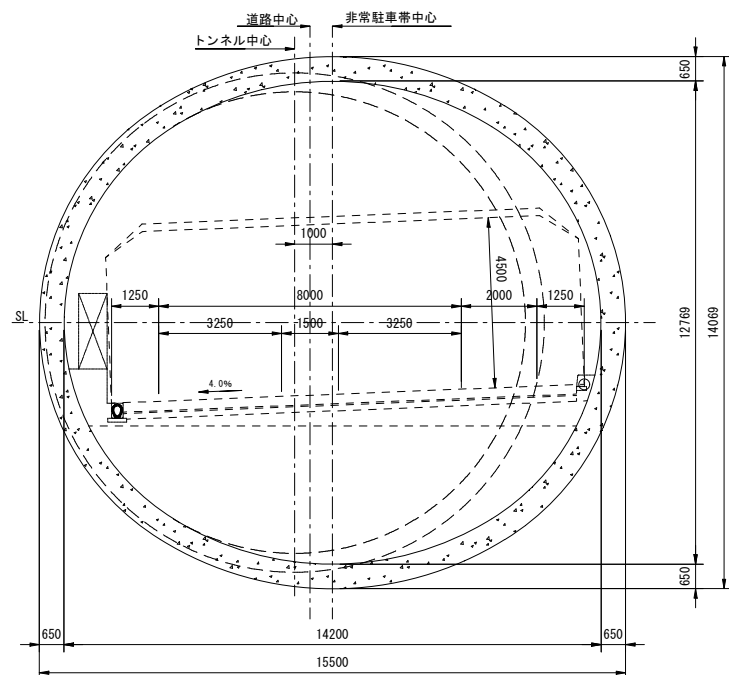
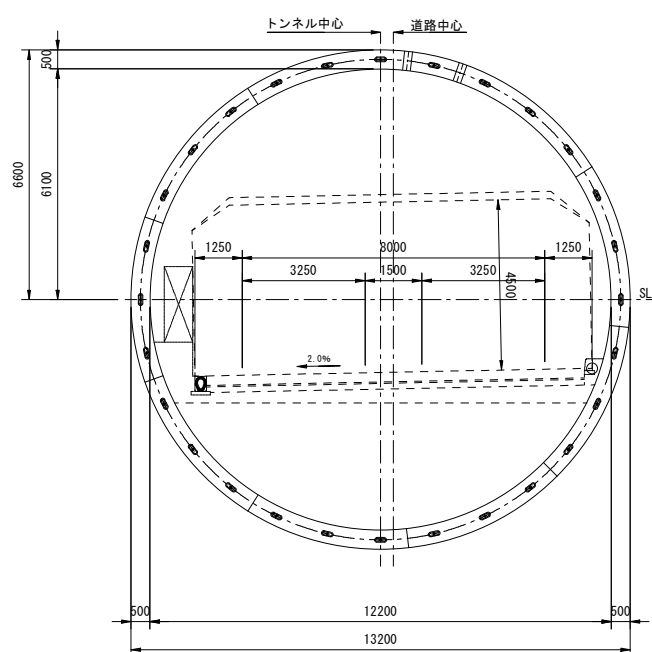
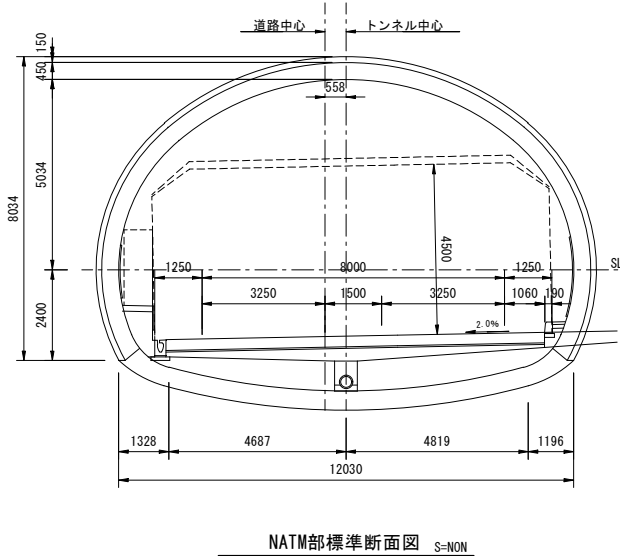
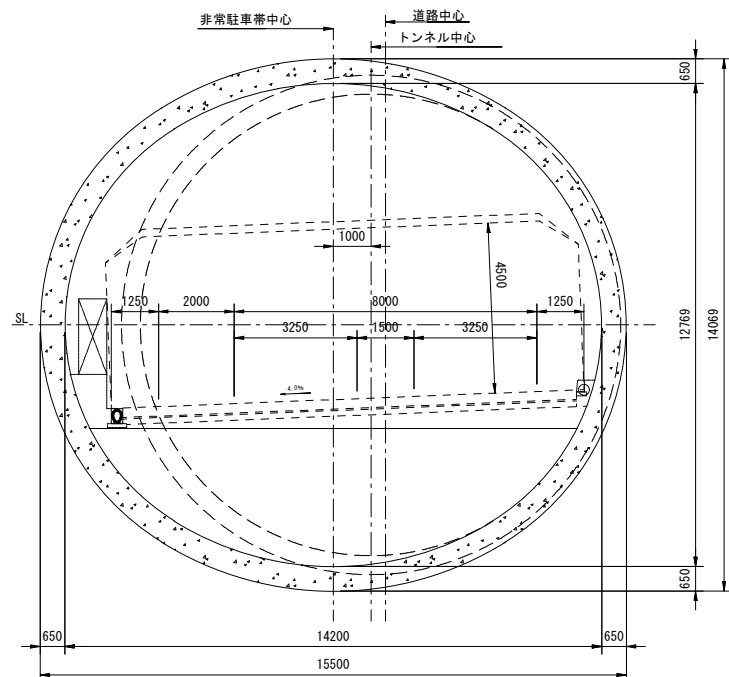
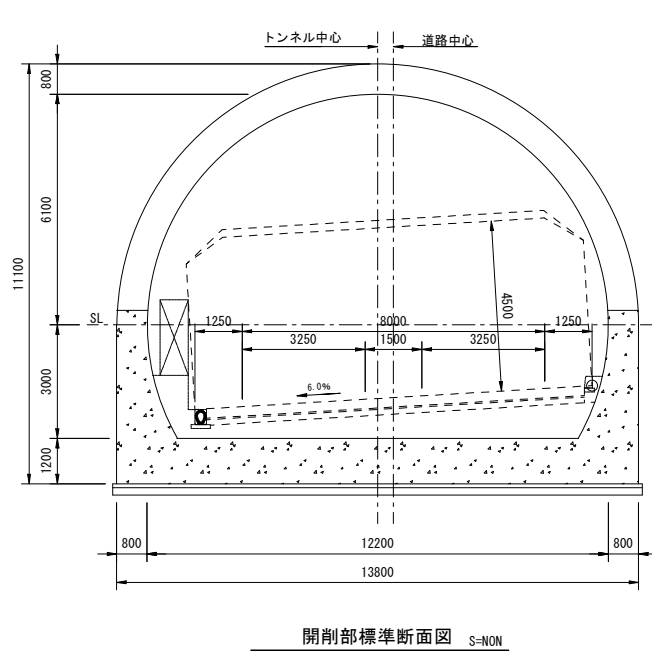
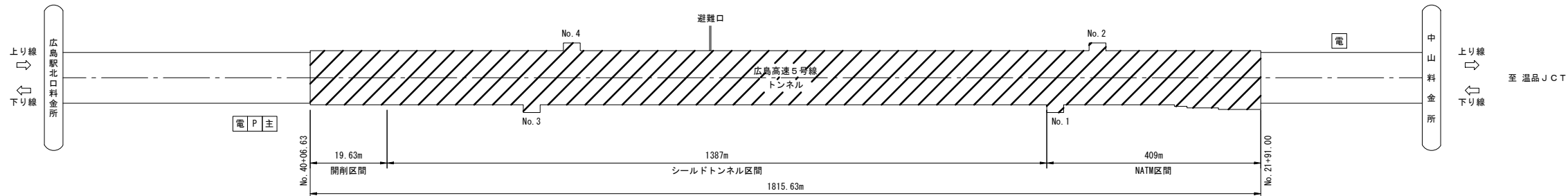
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	3	縮尺	1:5000
図名	路線図	番号	3 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

路線図 S=1:5000



令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	4	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル 概要図	番号	4 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

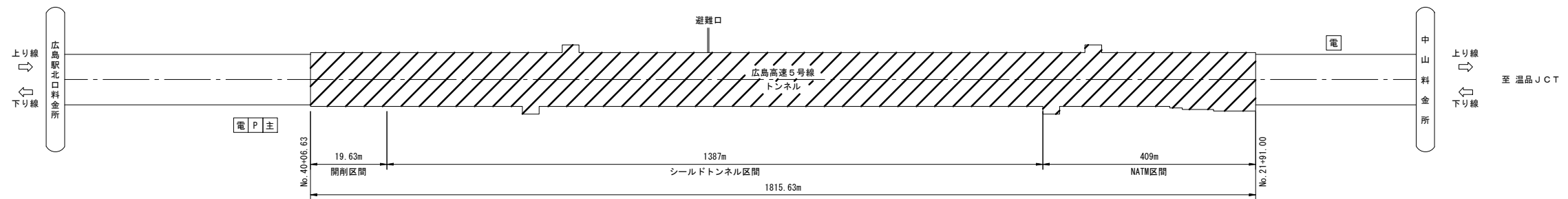
広島高速5号線トンネル概要図 S=NON



令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	5	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル 非常用設備概要図	番号	5 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル非常用設備概要図

S=NON

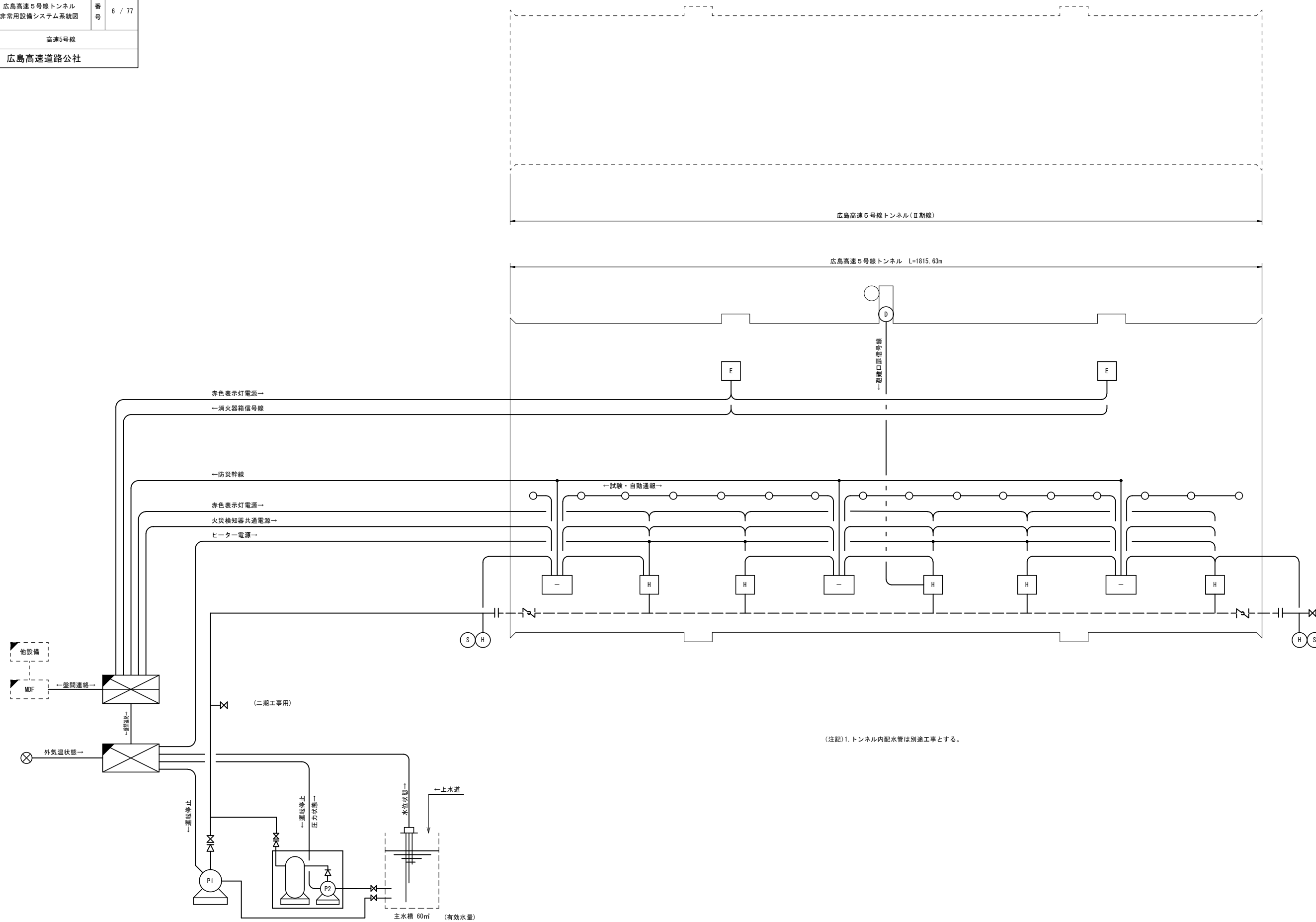


トンネル名	広島高速5号線トンネル	
路線区分	上下線	
トンネル延長及び縦断勾配		
道路構造規格	第二種第二級	
平面最小曲線半径	R=300	
トンネル等級	A	
	上り線	下り線
非常電話	2台	9台
火災検知器	-	43台
端子盤	-	5台
押ボタン式通報装置(非常電話併設)	2台	37台+9台
トンネル内消火器箱B-1型	2台	-
トンネル内消火栓A型	-	27台
トンネル内消火栓B型	-	10台
屋外給水栓・送水口	-	2台
避難口扉	1	-
手動通報区画	2	10
自動通報区画	-	37
消火ポンプ	1190L/min*74m*30kW	
自動給水装置	100L/min*18m*0.75kW	
主水槽	60 m ³ (有効水量)	
取水源	上水	
防災受信盤	1面(二葉の里電気室)	
消火ポンプ制御盤	1面(二葉の里ポンプ室)	

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	6	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル 非常用設備システム系統図	番号	6 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 非常用設備システム系統図

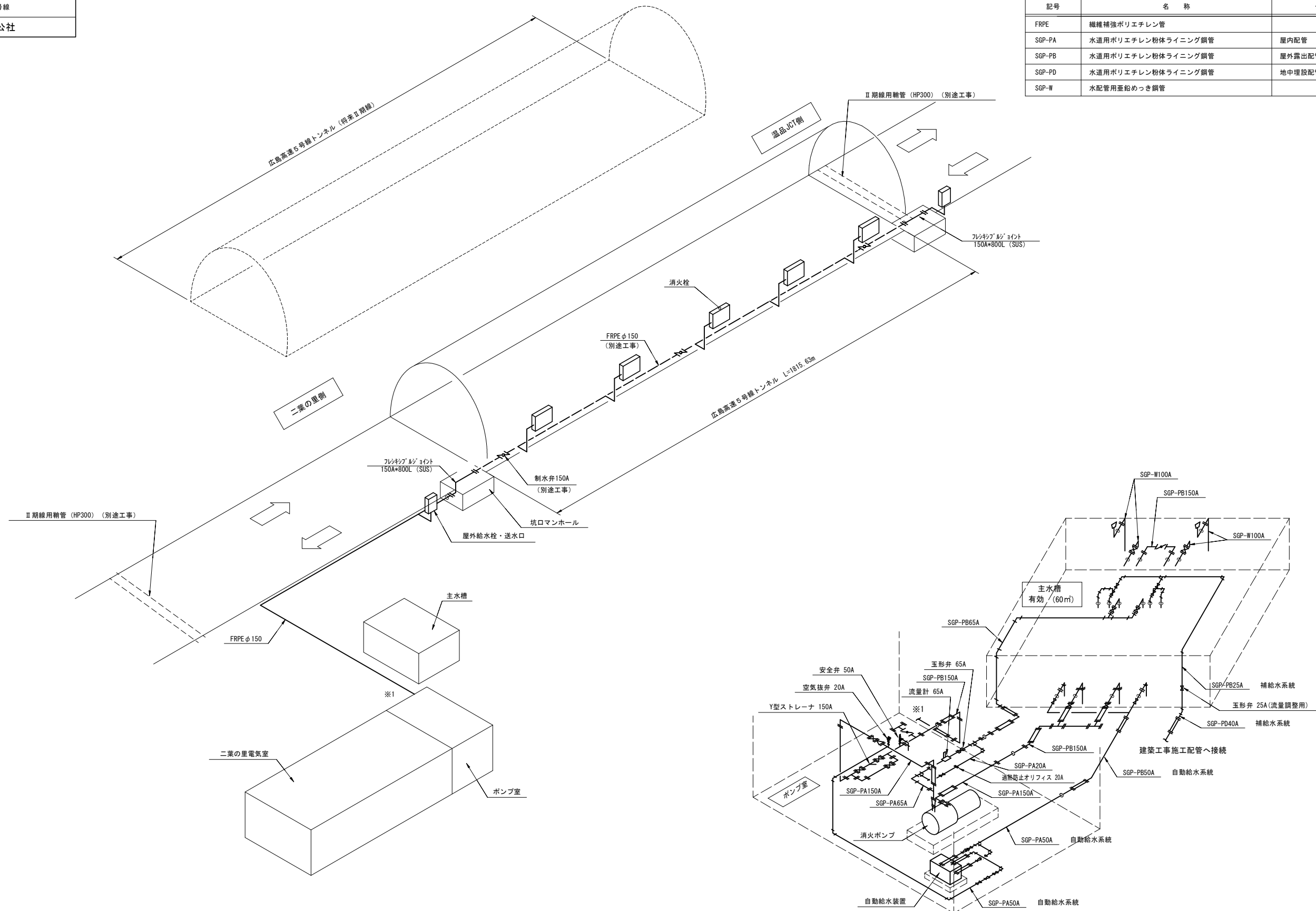
S=NON



令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	7	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル 配水系統図	番号	7 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 配水系統図

S=NON



凡例

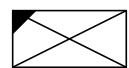
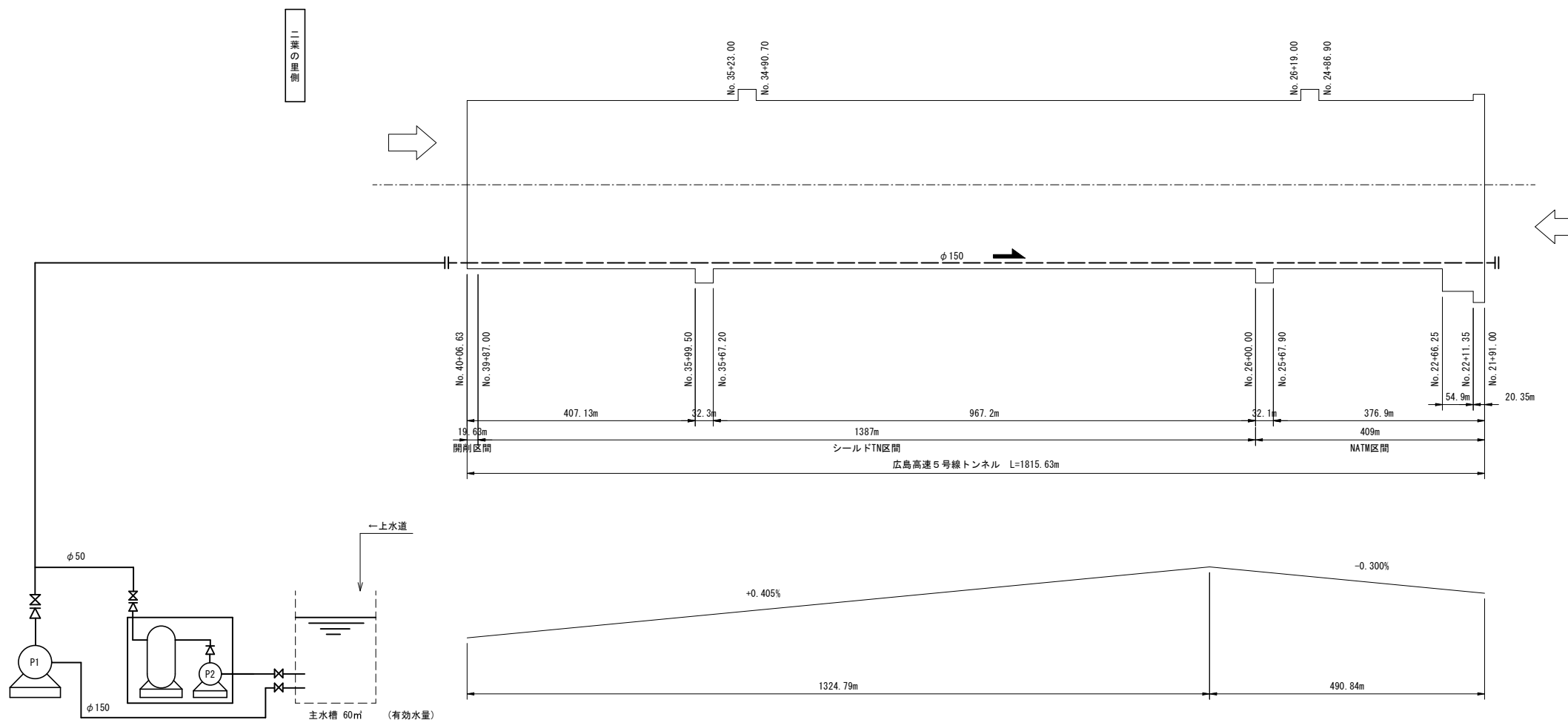
記号	名称	備考
FRPE	繊維補強ポリエチレン管	
SGP-PA	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管	屋内配管
SGP-PB	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管	屋外露出配管
SGP-PD	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管	地中埋設配管
SGP-W	水配管用亜鉛めっき鋼管	

(注記) 1. トンネル内配水管は別途工事とする。
2. 監視員通路の点検蓋(防火仕様)は別途工事とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	8	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル 配水システム制御図	番号	8 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル配水システム制御図

S=NON



管内流水方向及び流量

配水項目	流水方向	流量
火災時		1190L/min

○ 運転 ● 停止

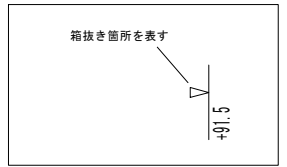
機器名称	運転/停止		管内圧力 低下
	平常時	火災時	
消火ポンプ (P1)	●	○	●
自動給水装置 (P2)	●	●	○

(注記)1. すべての制御は消火ポンプの運転を優先するものとする。

トンネル非常用施設割付図

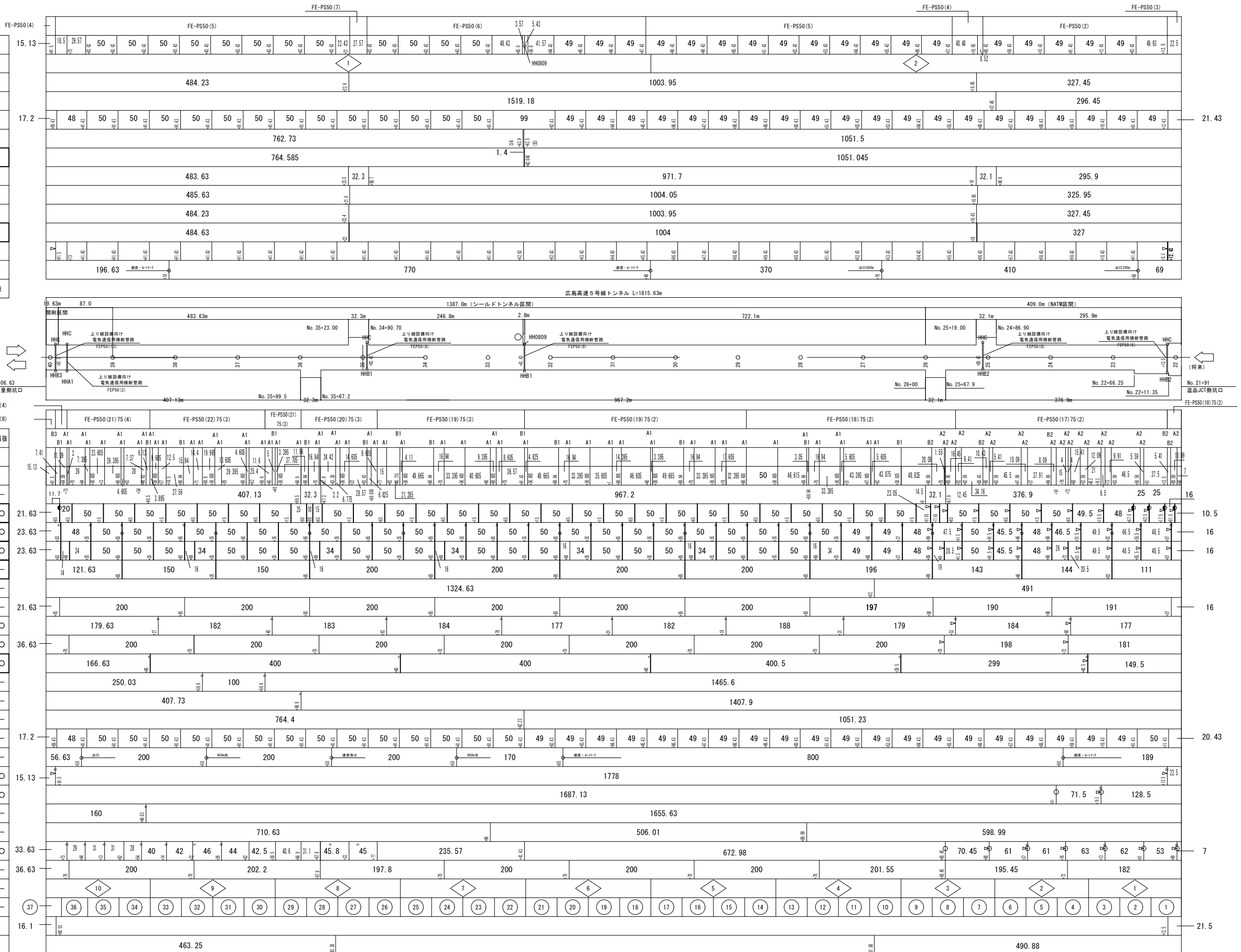
S=NON

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	9	縮尺	NON
図名	トンネル非常用施設 割付図	番号	9 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			



ハンドホール割付	C 42 0809 1	
手動通報区画	2	-
非常電話・非常駐車帯表示灯(S6)	2	-
出口情報板(ASL型)	1	-
誘導表示板(S1)	36	-
非常口表示灯	S4 1 S5 1	-
避難口	1	-
非常駐車帯	2	-
非常電話	2	-
CCTVカメラ	2	-
消火器箱(押ボタン式通報装置相込)	2	-
電線管立上げ位置		○
標識(ケーブルラック配線)	4	-
項目	数量	箱抜き

注: 箱抜き箇所は、開削区間及びNATM区間の設置箇所を示す。
ハンドホール内訳数量の()内の数字は、他設備ハンドホールと共有する数量を示す。



項目	数量	ハンドホール内訳					箱抜き
		A1	A2	B1	B2	B3	
ハンドホール種別							
ハンドホール割付	機器 55 横断部 20	20	11	3			
非常駐車帯	2						-
火災検知器	43						○
消火栓	A型 27 B型 10	20	6	8	3		○
押ボタン式通報装置	相込 37 単独 3						○
給水栓	10						-
空気抜弁	1	1					-
制水弁	10						-
E L B 盤	9	7	2				○
非常電話	9	7	2				○
端子盤	5	1	1	2	(1)		○
洗濯情報板	2	2					-
出口情報板(ASL型・将来)	1	(1)					-
非常口表示灯(S3)	1						-
誘導表示板(S1)	37						-
標識(ケーブルラック配線)	6						-
照明用分電盤	2				(1)	(1)	○
JF手元開閉器	2	2					○
CO計	1	1					-
風向風速計	2	2					-
CCTVカメラ	22 (1)	12 (1)	7			(1) (1)	○
非常電話・非常駐車帯表示灯	S6 2 S7 7						-
手動通報区画	10						-
自動通報区画	37						-
警告注意灯中継盤	2						-
避難行動補助灯制御盤	2	2					-

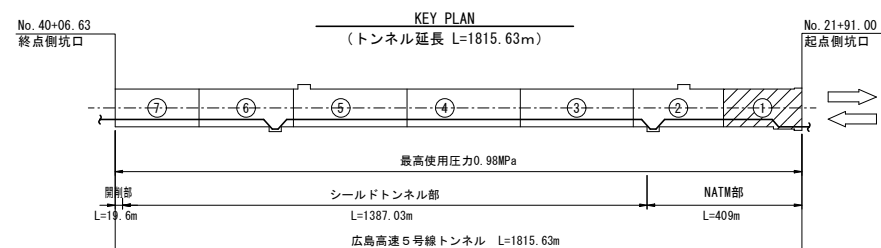
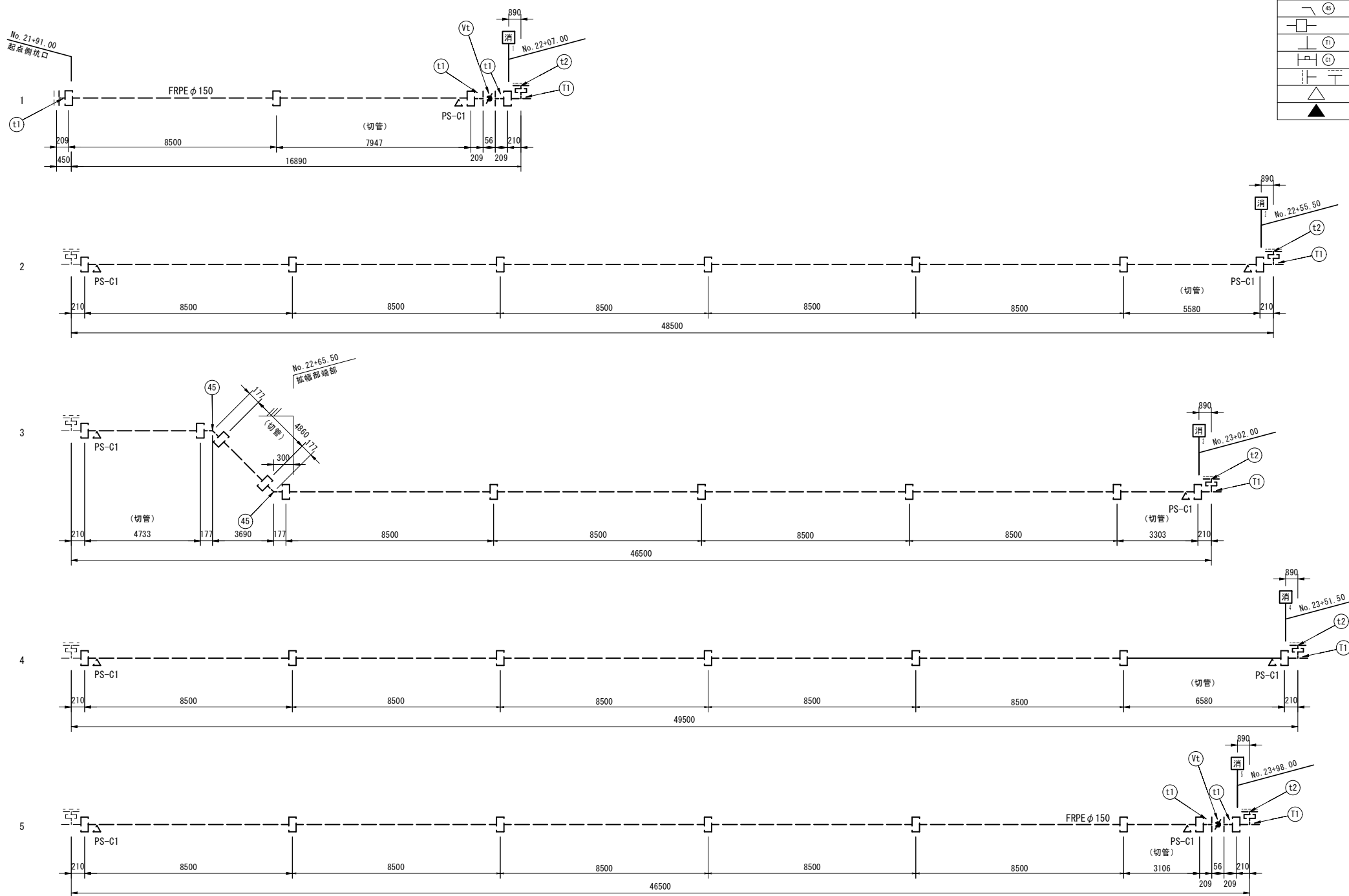
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	10	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(1)		番号 10 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(1)

S=1:100

凡例

記号	名称	備考	数量	
			トンネル内	明かり部
	制水弁 (バタフライ弁)	φ150, JIS10K	10	0
	結束継手	φ150, JIS10K	22	2
	結束継手	φ75, JIS10K	37	0
	45° ベンド継手	φ150, 0.98MPa	10	0
	肘接続		287	2
	異径分岐継手	φ150+φ75	37	0
	SPP-PB (加工管)	150A, JIS10K	1	0
	フランジ継	JIS10K	37	2
	支持金具 SUS	PS-C1, 1組	18	0
	支持金具 SUS	PS-C2, 1組	58	0



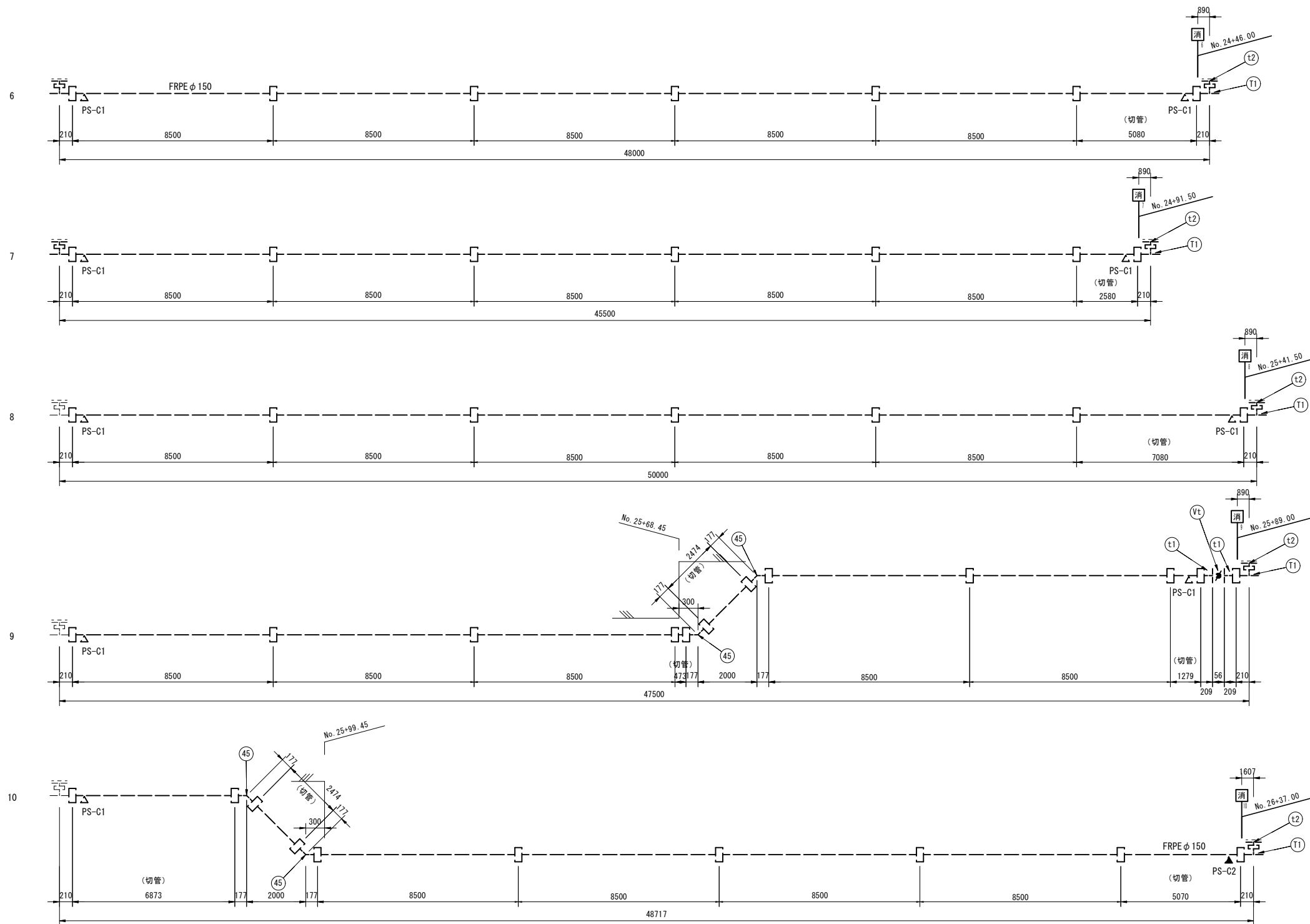
(注記) 1. 「消」のNoは、消火栓箱抜きセンターラインを示す。
最高使用圧力は0.98MPaとする。

2. トンネル内配水本管の埋設前水圧試験は別途工事とする。

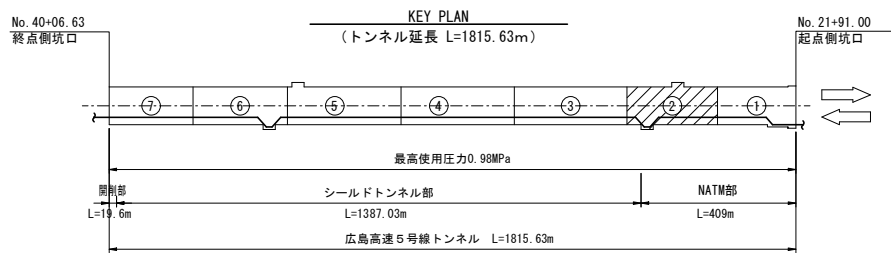
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	11	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(2)	番号	11 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(2)

S=1:100



← NATM部 シールドトンネル部 →

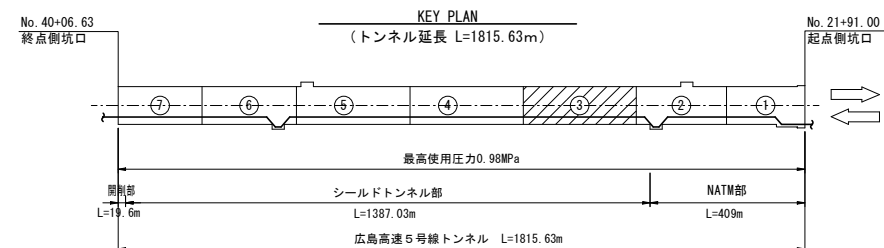
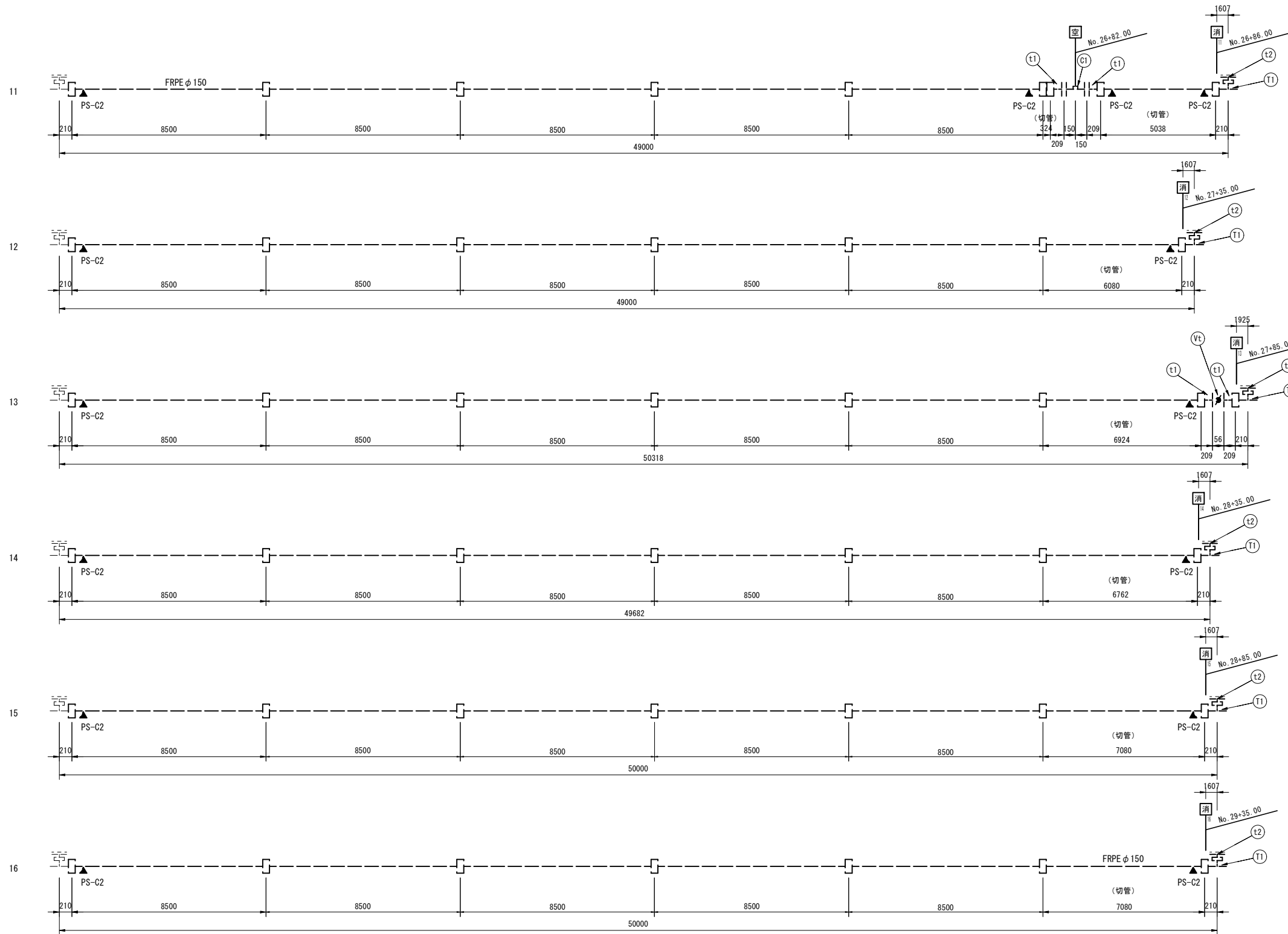


(注記) 1. 消のNoは、消火栓抜きセンターラインを示す。
最高使用圧力は0.98MPaとする。
2. トンネル内配水本管の埋設前水圧試験は別途工事とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	12	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(3)	番号	12 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(3)

S=1:100

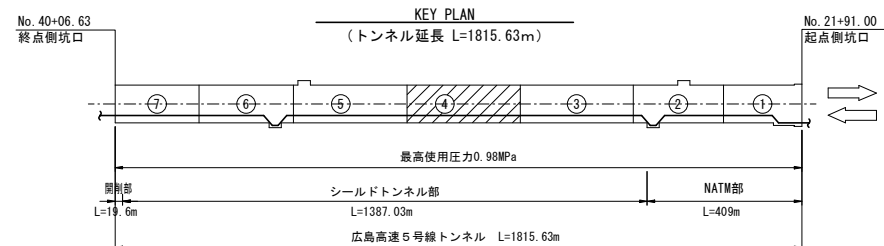
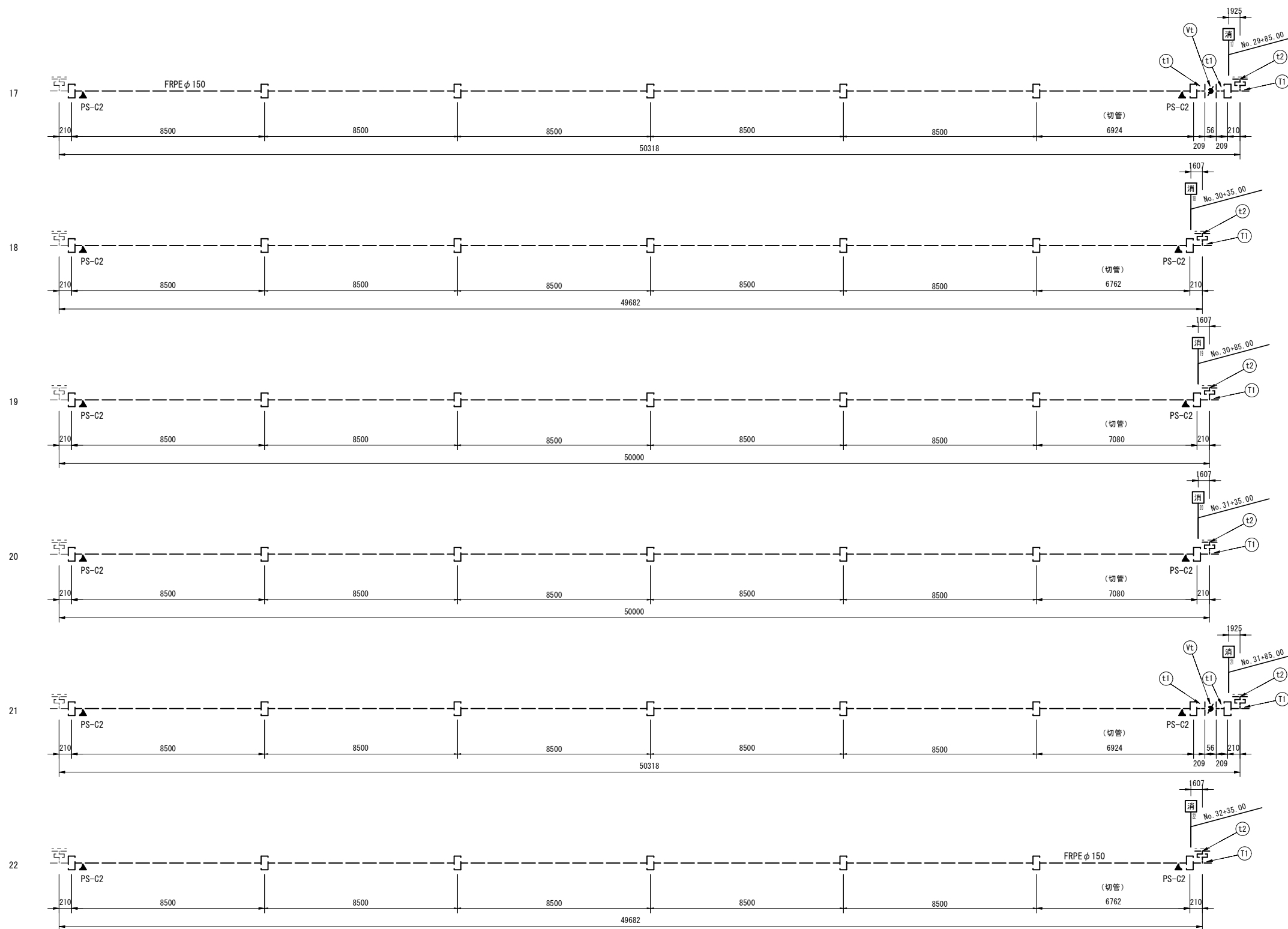


(注記) 1. 消のNoは、消火栓箱抜きセンターラインを示す。
最高使用圧力は0.98MPaとする。
2. トンネル内配水本管の埋設前水圧試験は別途工事とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	13	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(4)	番号	13 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(4)

S=1:100

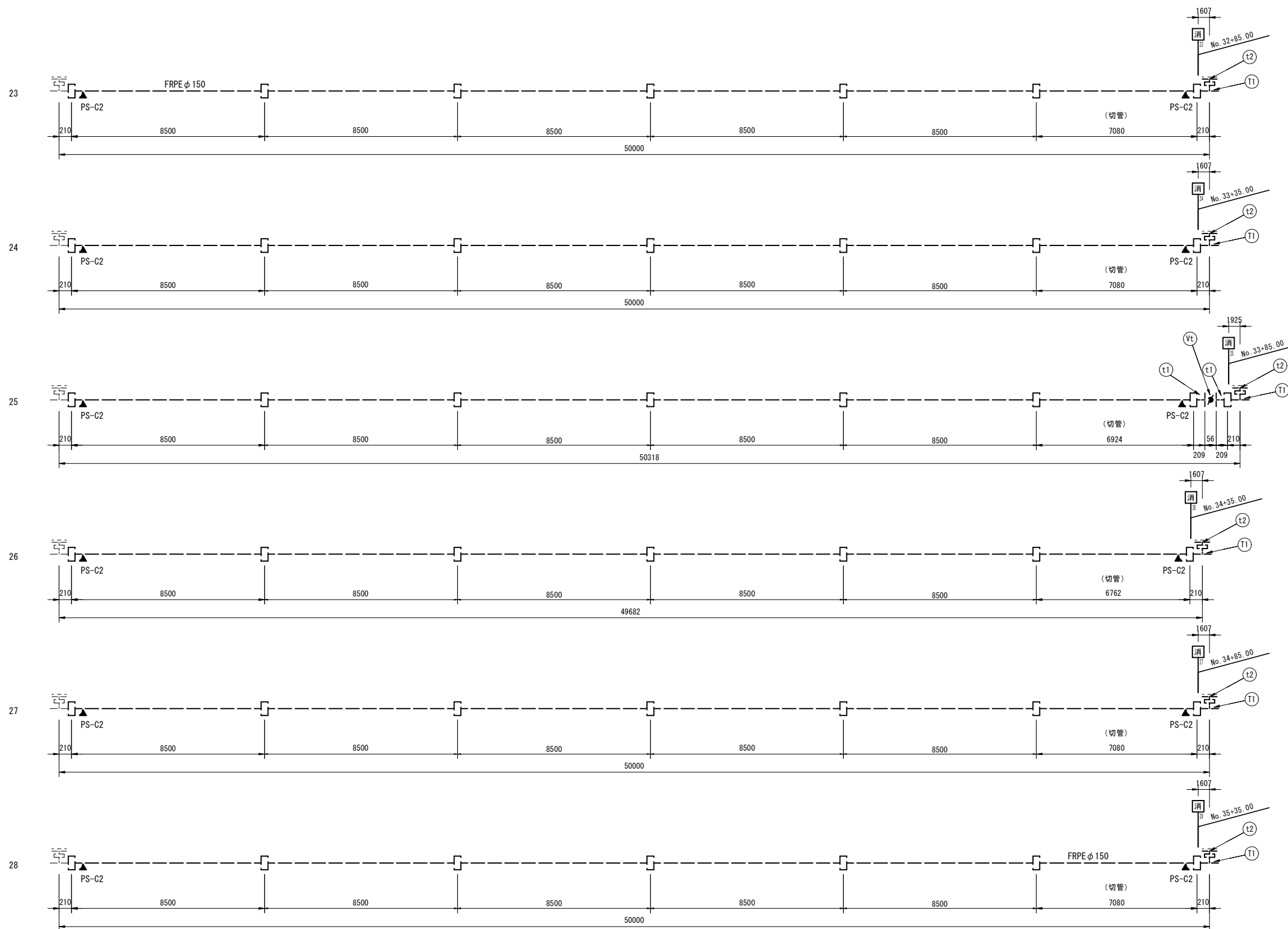


(注記) 1. 消火器のNoは、消火栓箱抜きセンターラインを示す。
最高使用圧力は0.98MPaとする。
2. トンネル内配水本管の埋設前水圧試験は別途工事とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	14	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(5)	番号	14 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(5)

S=1:100

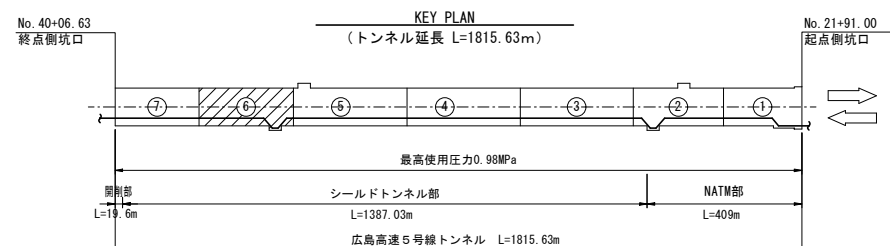
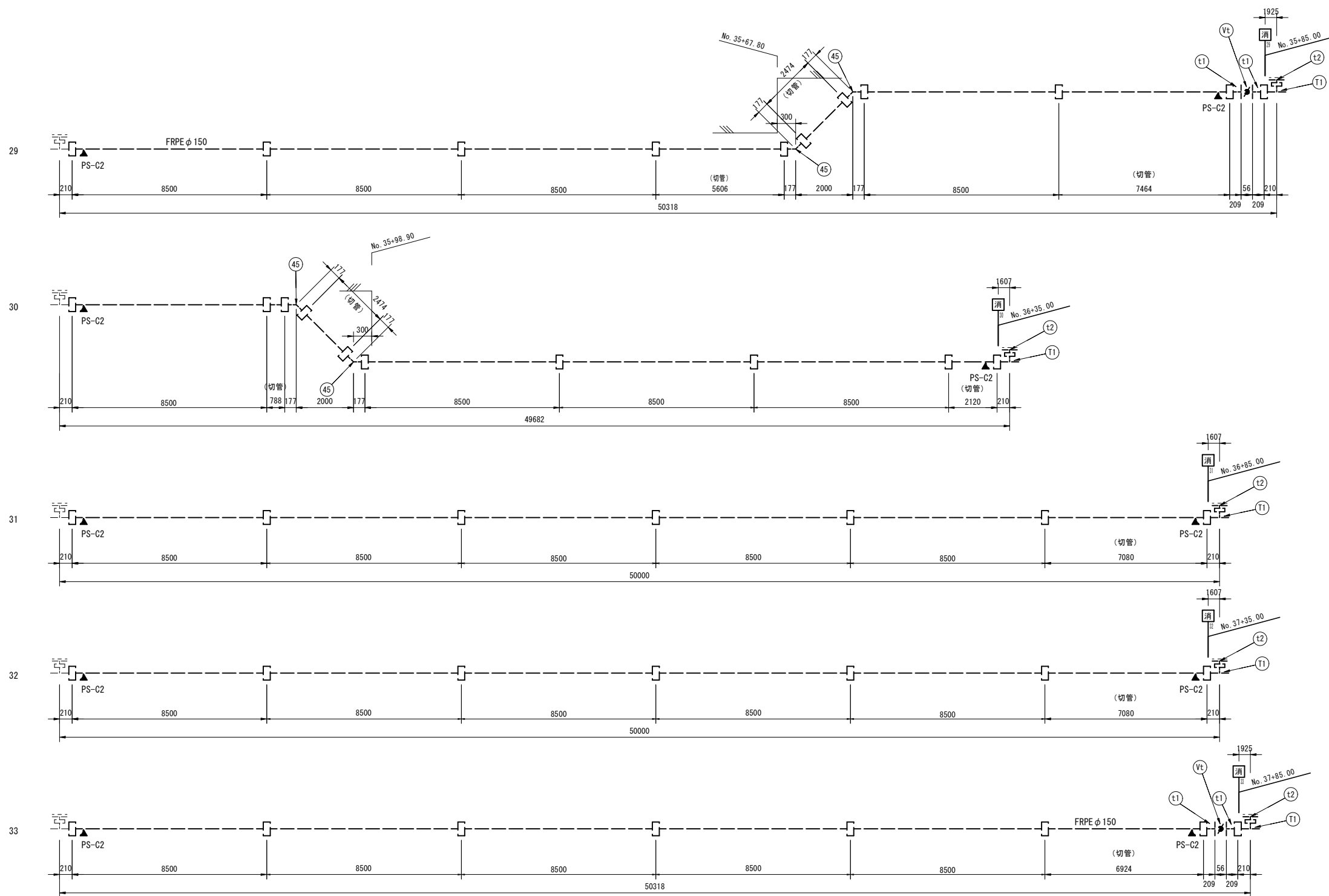


(注記) 1. 消火栓のNoは、消火栓抜きセンターラインを示す。
最高使用圧力は0.98MPaとする。
2. トンネル内配水本管の埋設前水圧試験は別途工事とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	15	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(6)	番号	15 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(6)

S=1:100

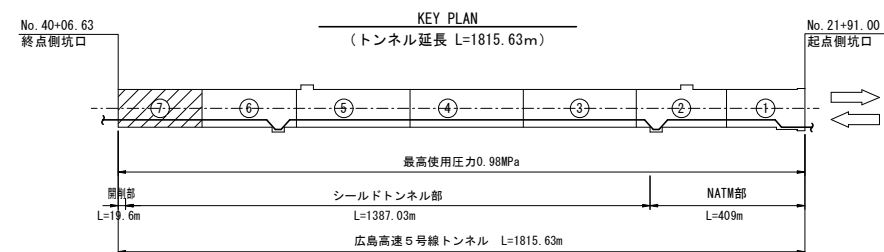
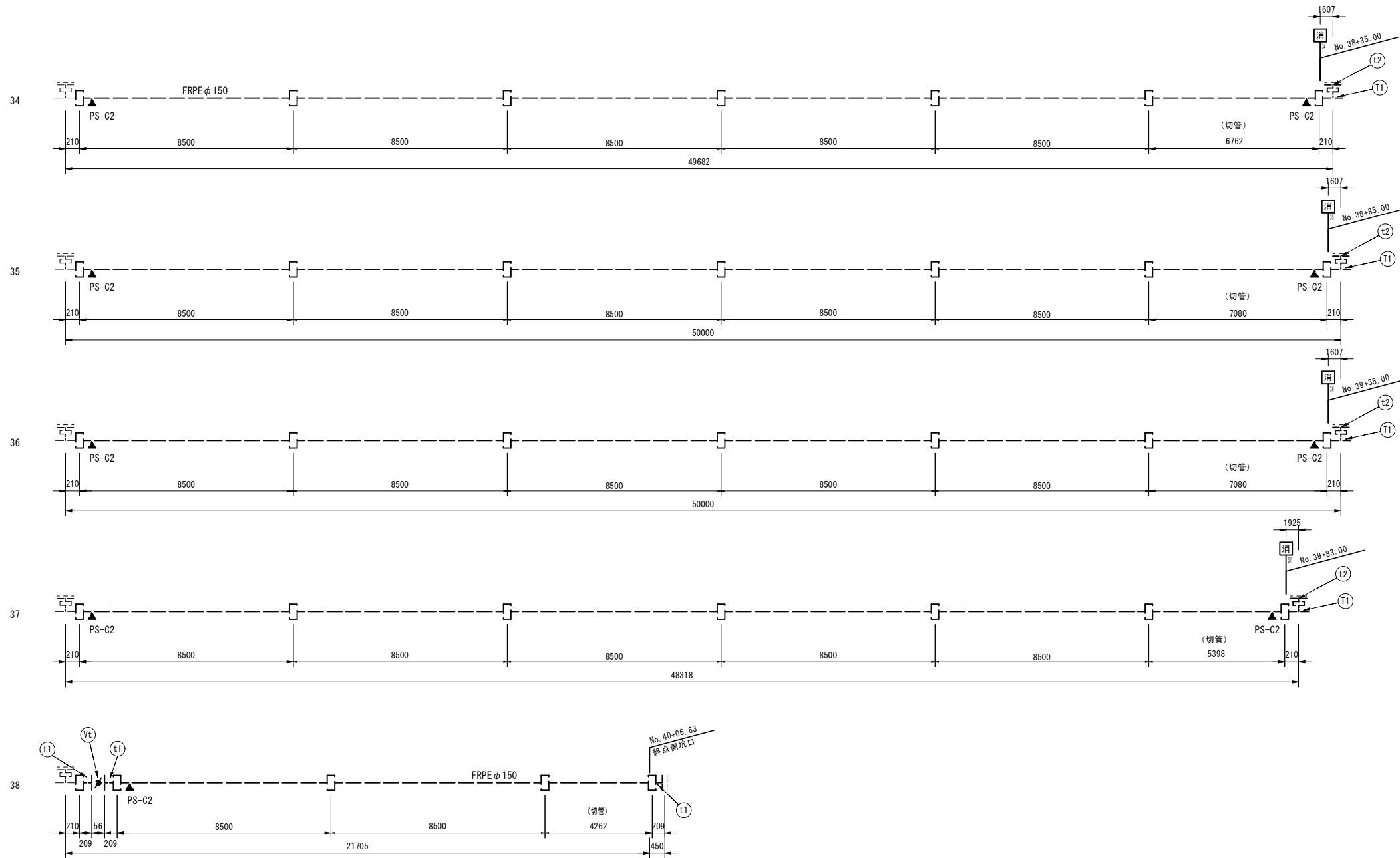


(注記) 1. 消のNoは、消火栓抜きセンターラインを示す。
最高使用圧力は0.98MPaとする。
2. トンネル内配水本管の埋設前水圧試験は別途工事とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	16	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(7)	番号	16 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 配水本管割付図(7)

S=1:100

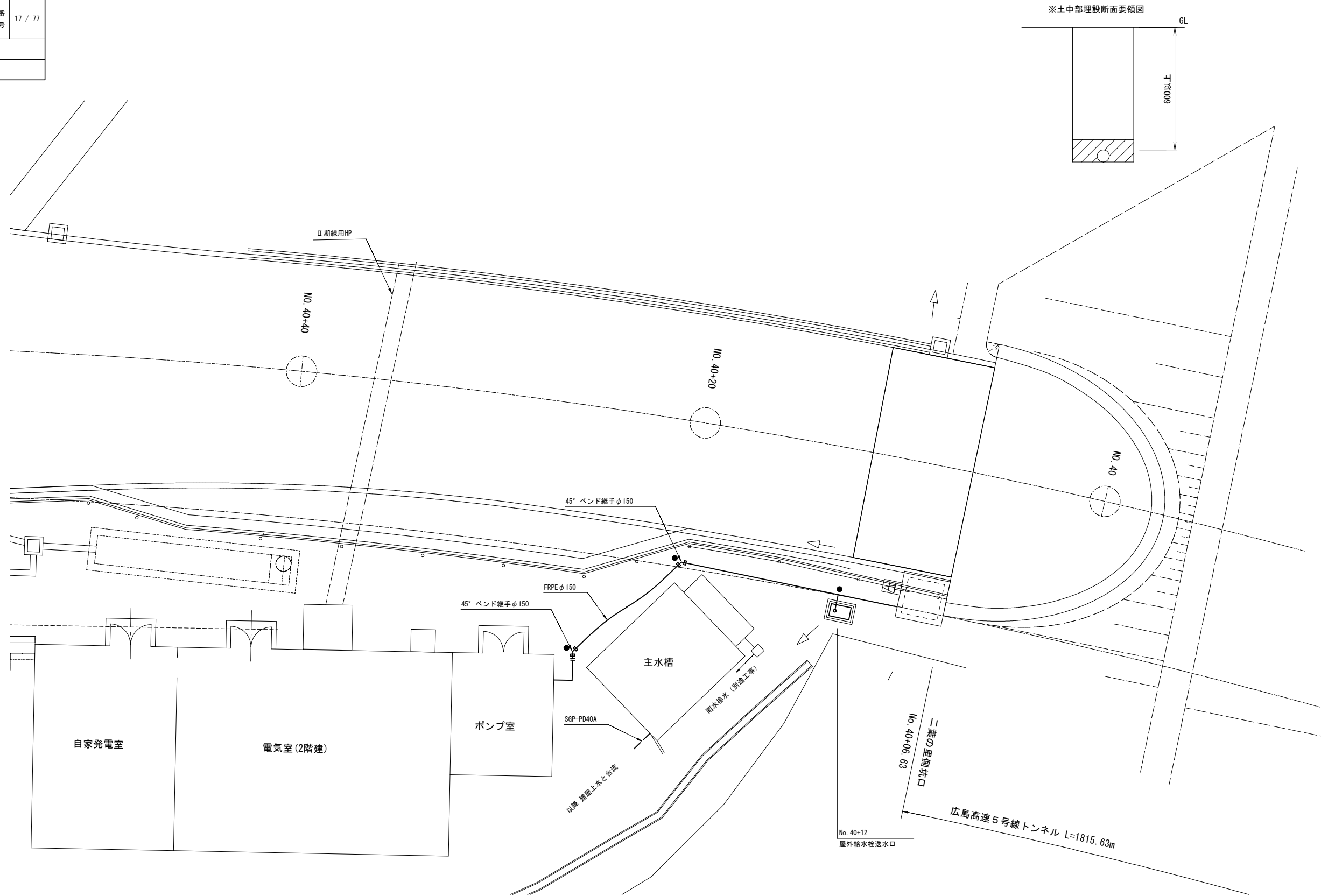


- (注記) 1. 消火栓のNoは、消火栓箱抜きセンターラインを示す。
最高使用圧力は0.98MPaとする。
2. トンネル内配水本管の埋設前水圧試験は別途工事とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	17	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 二葉の里側坑口配管図	番号	17 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 二葉の里側坑口配管図

S=1:100

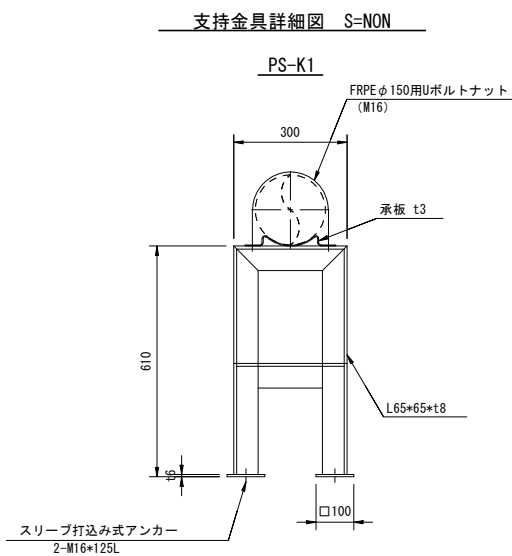


(注記) 1. 配水管の最高使用圧力は0.98MPaとする。
2. ●は表示柱を示す。

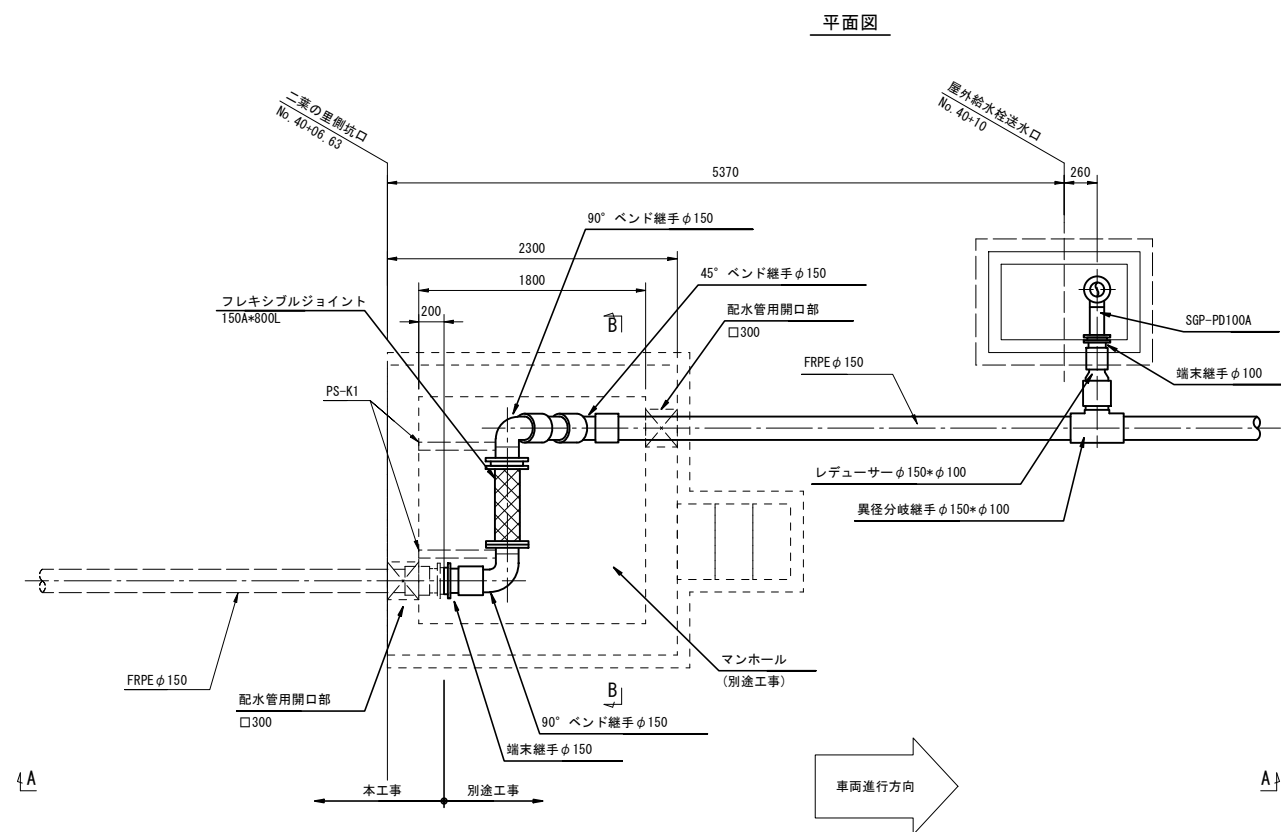
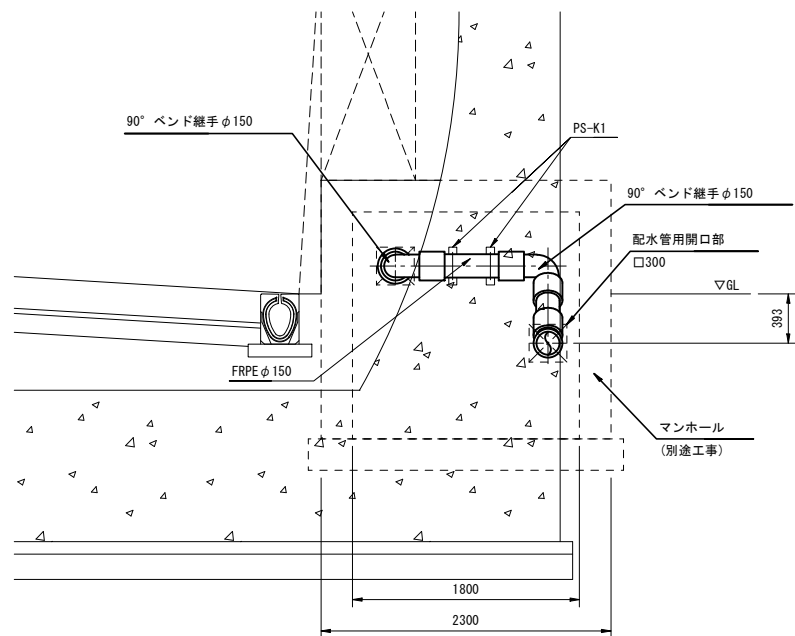
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	18	縮尺	1:30
図名	広島高速5号線トンネル 二葉の里側坑口配管詳細図	番号	18 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 二葉の里側坑口配管詳細図

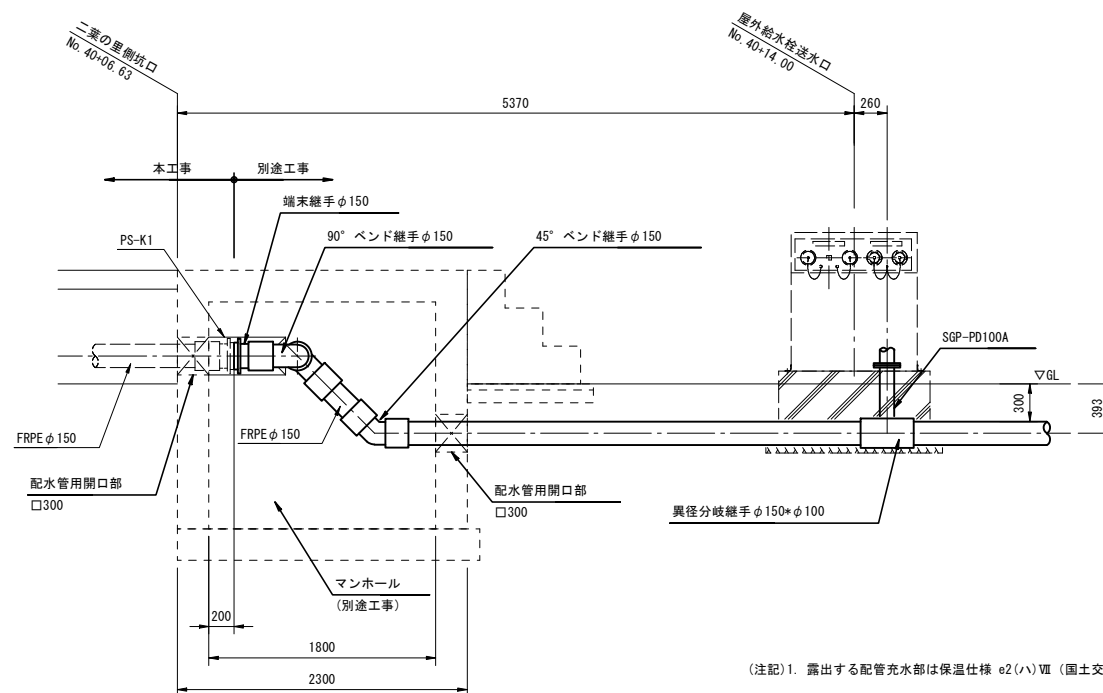
S=1:30



B-B断面図



A-A断面図

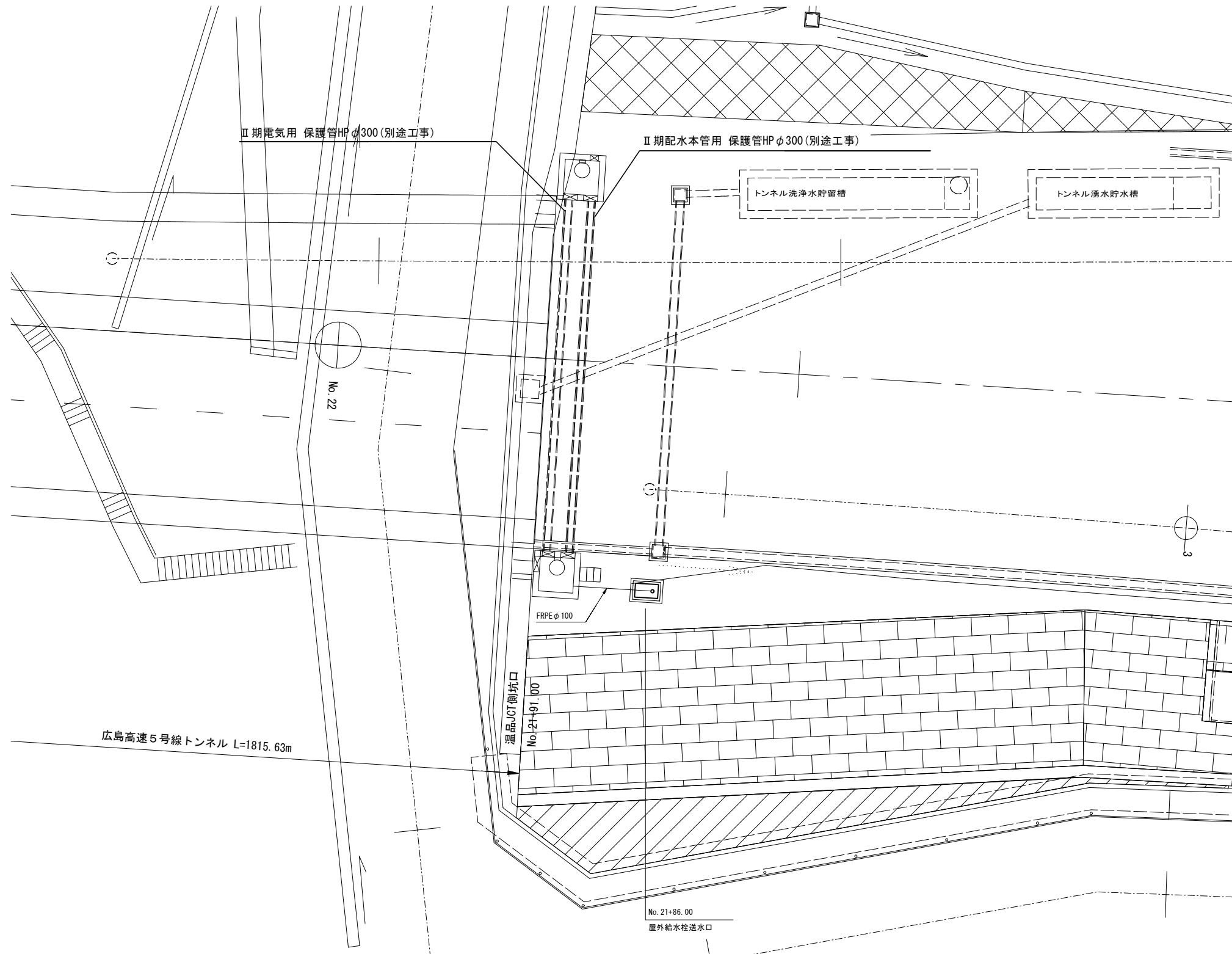


- (注記) 1. 露出する配管充水部は保温仕様 e2(ハ)Ⅳ (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 令和7年版」)とする。
2. 最高使用圧力は0.98MPaとする。
3. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35(JIS H8641)仕上げとする。
4. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛メッキHDZ-55(JIS H8641)仕上げとする。
5. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	19	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 温品JCT側坑口配管図	番号	19 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 温品JCT側坑口配管図

S=1:100



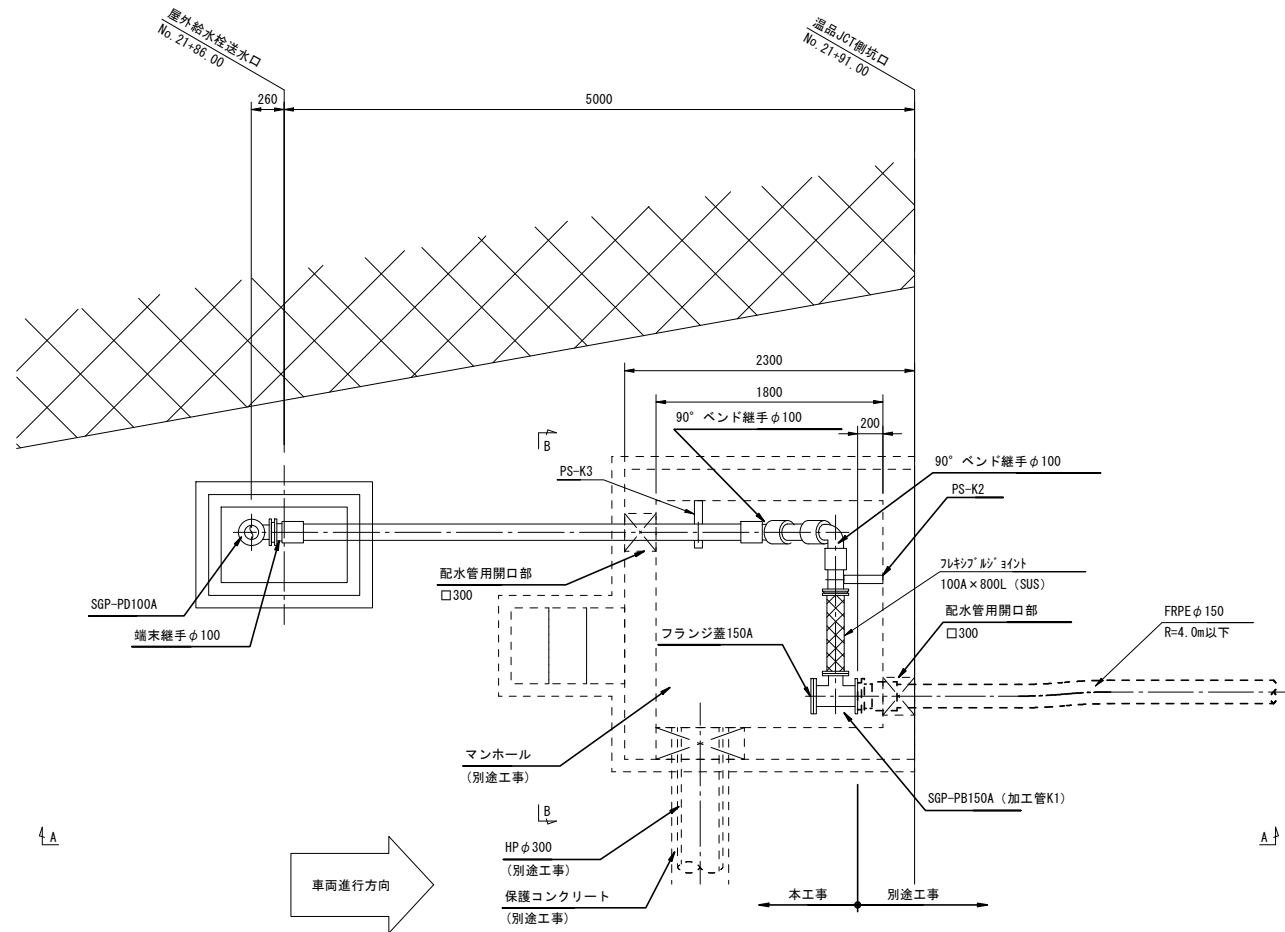
(注記) 1. 配水管の最高使用圧力は0.98MPaとする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	20	縮尺	1:30
図名	広島高速5号線トンネル 温品JCT側坑口配管詳細図	番号	20 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

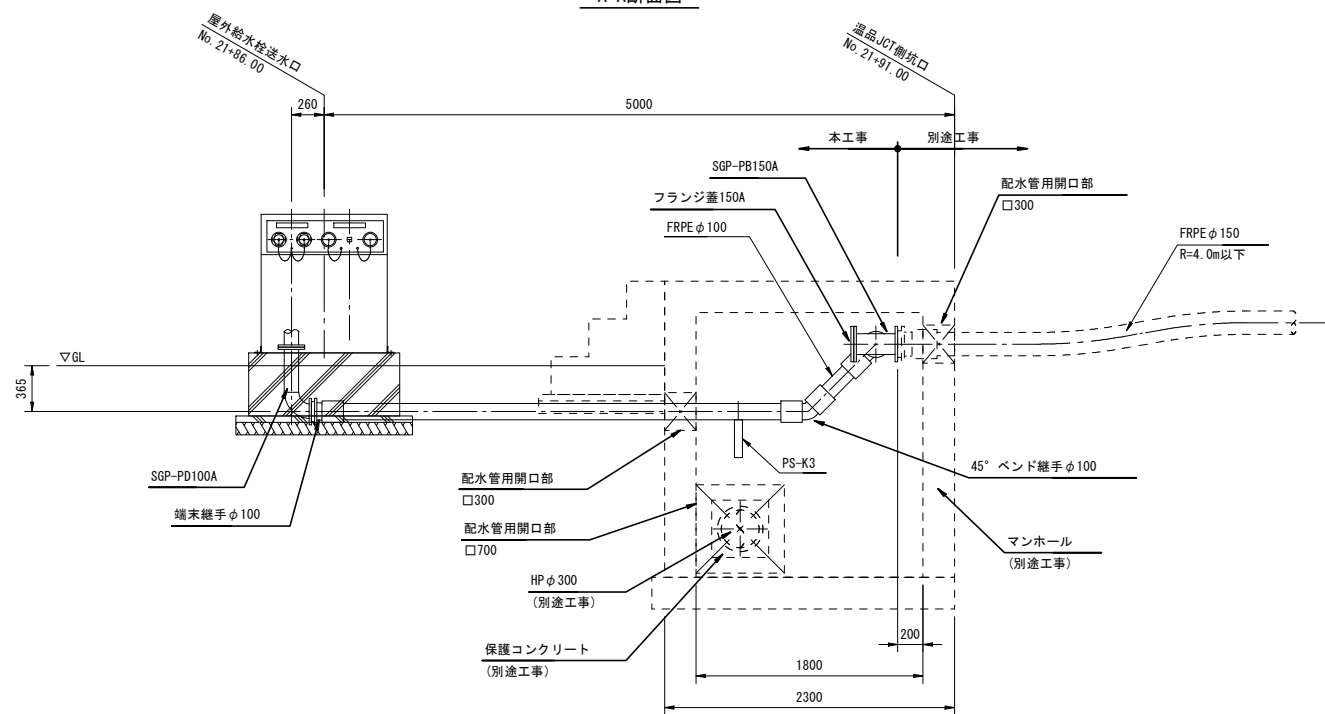
広島高速5号線トンネル 温品JCT側坑口配管詳細図

S=1:30

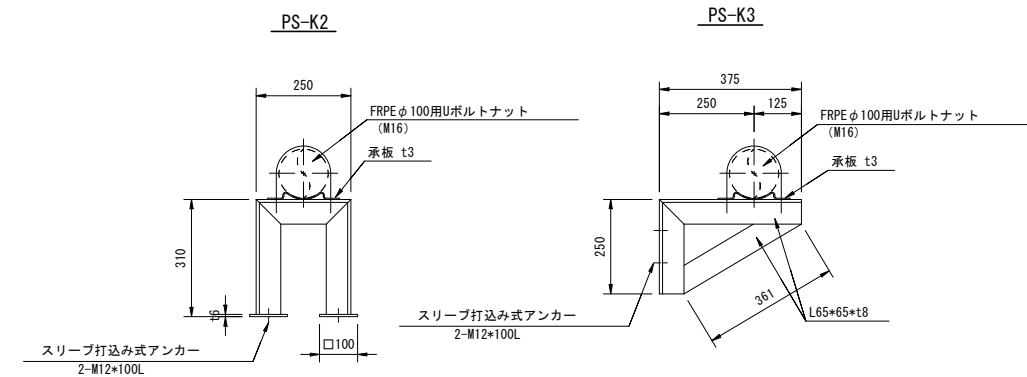
平面図



A-A断面図

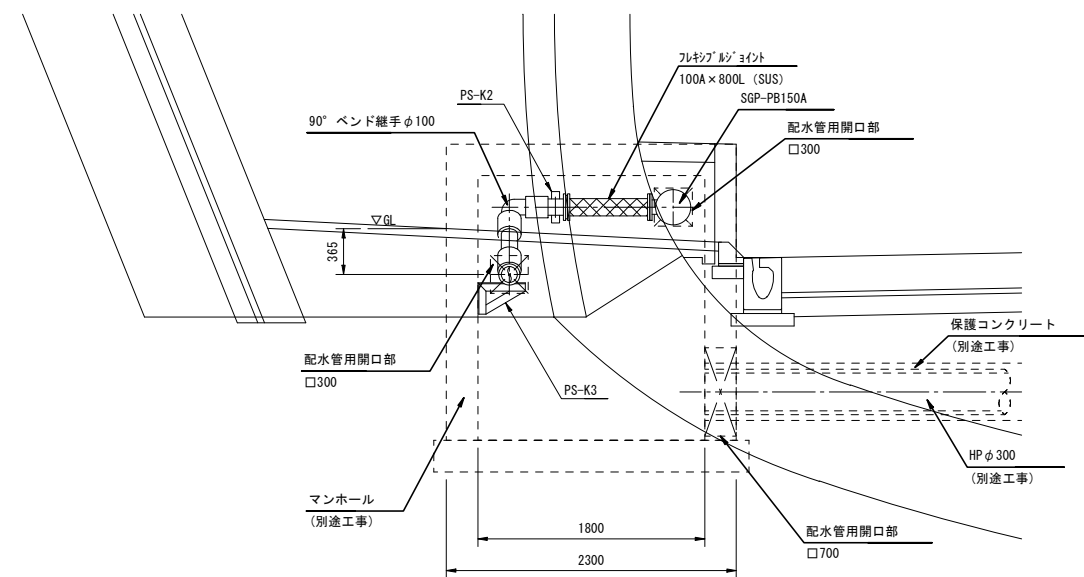


支持金具詳細図 S=NON



- (注記) 1. 露出する配管充水部は保温仕様 e2(h)Ⅶ (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 令和7年版」) とする。
 2. 最高使用圧力は0.98MPaとする。
 3. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
 4. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛メッキHDZ-55 (JIS H8641) 仕上げとする。
 5. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
 6. 形状及び寸法等は参考とする。

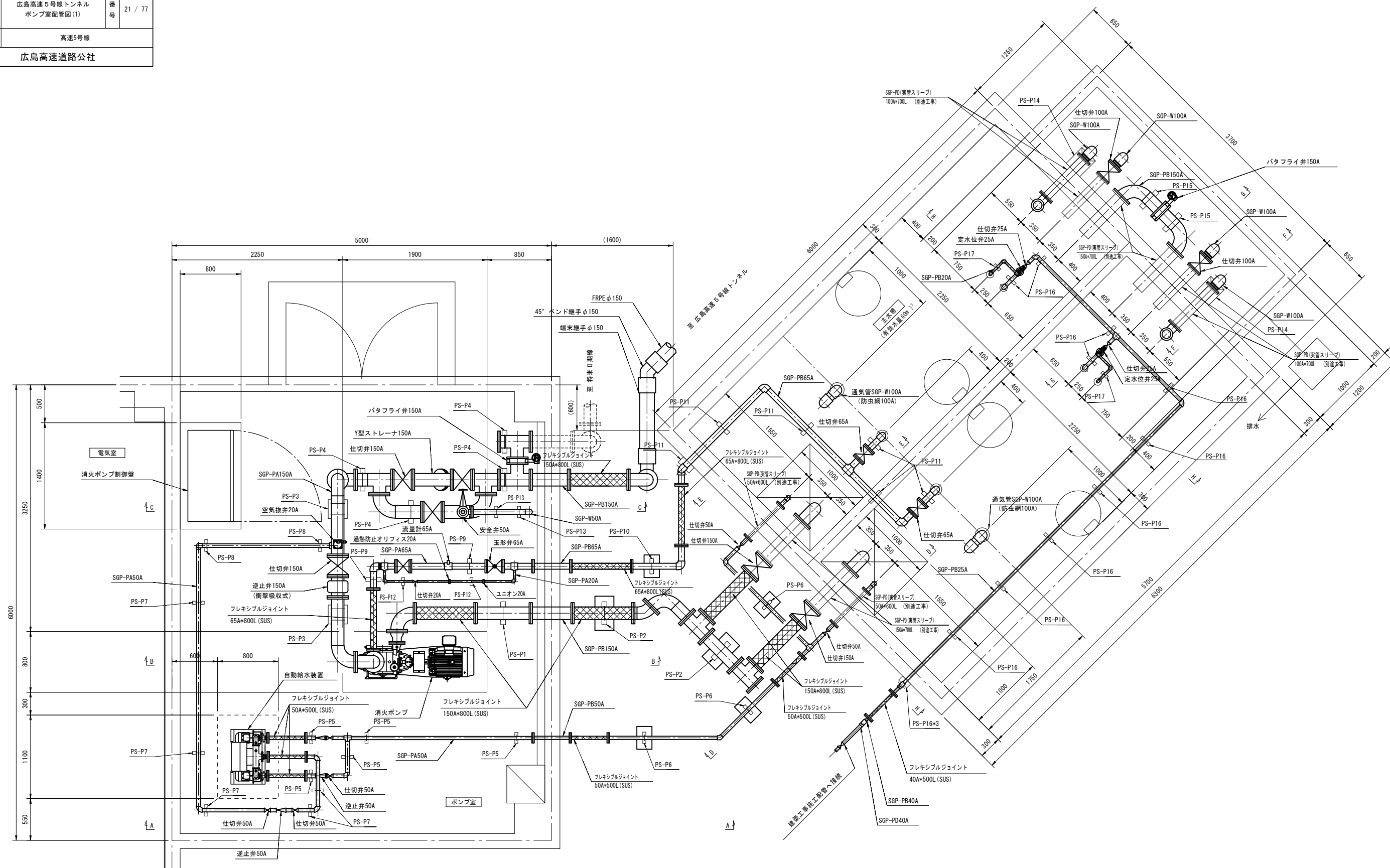
B-B断面図



令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	21	縮尺	1:25
図名	広島高速5号線トンネル ポンプ室配管図(1)	番号	21 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル ポンプ室配管図(1)

S=1:25



機器リスト

仕 様	電 源	台 数	備 考
消火ポンプ	1190L/min*74m*30kW	3φ440V 60Hz、スターデルタ起動	1
自動給水装置	100L/min*18m*0.75kW	3φ200V 60Hz、直入れ起動方式	1

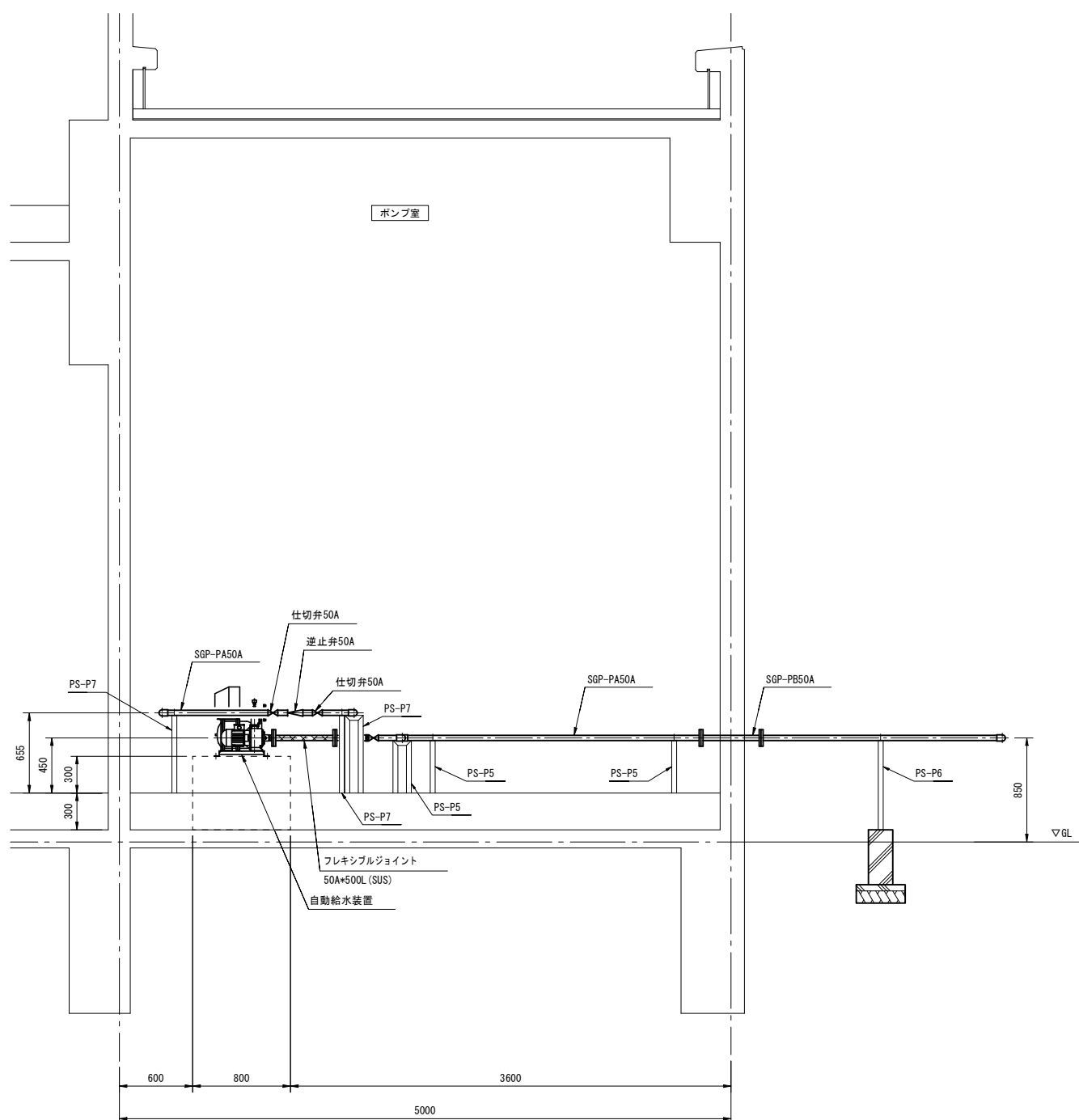
- (注記) 1. 露出する配管充水部は保温施工 e2(ハ)Ⅷ(国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版」とする。
 2. 最高使用圧力は0.98MPaとする。
 3. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
 4. 上水直任部は水道局取扱要綱による。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	22	縮尺	1:25
図名	広島高速5号線トンネル ポンプ室配管図(2)	番号	22 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

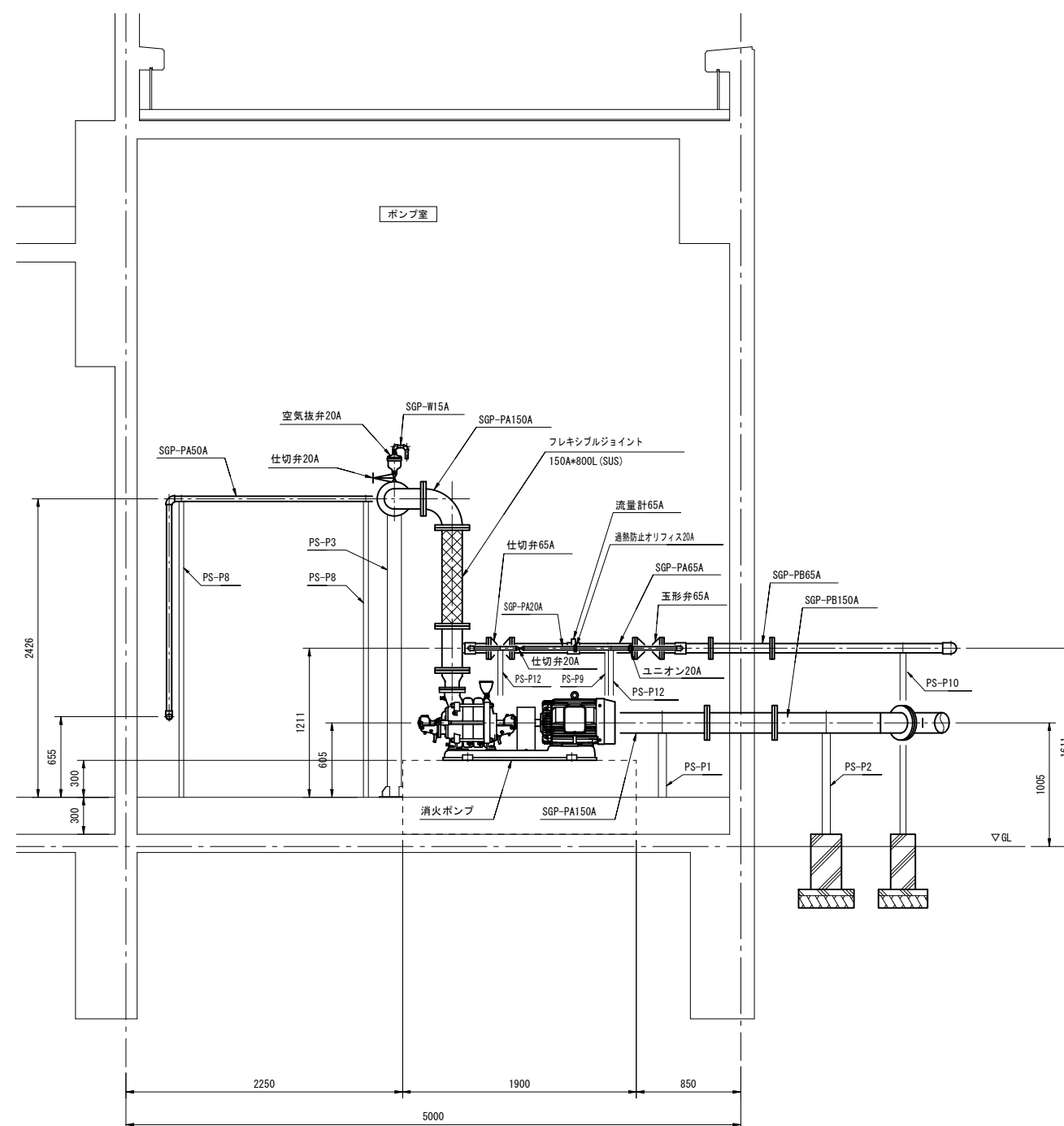
広島高速5号線トンネル ポンプ室配管図(2)

S=1:25

A-A断面



B-B断面

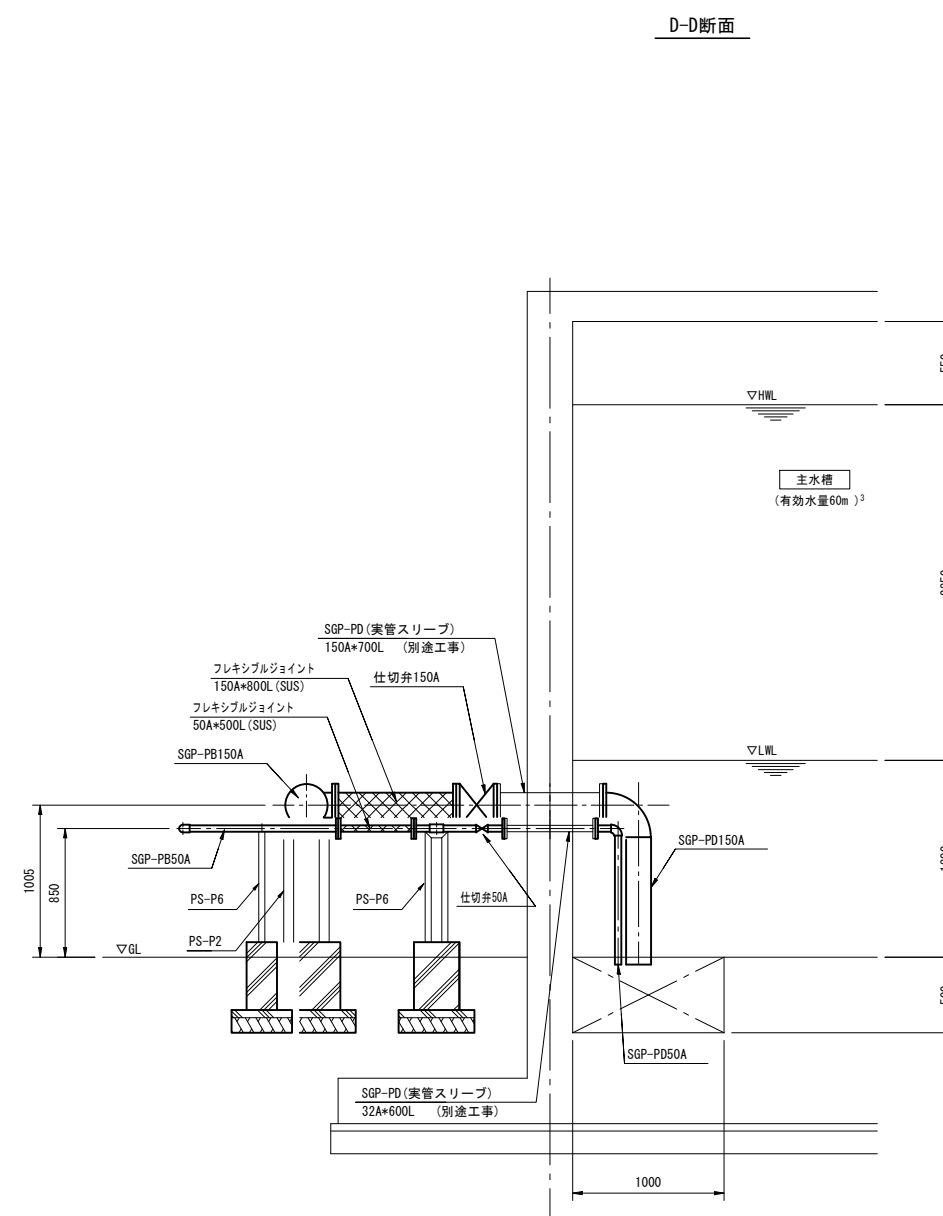
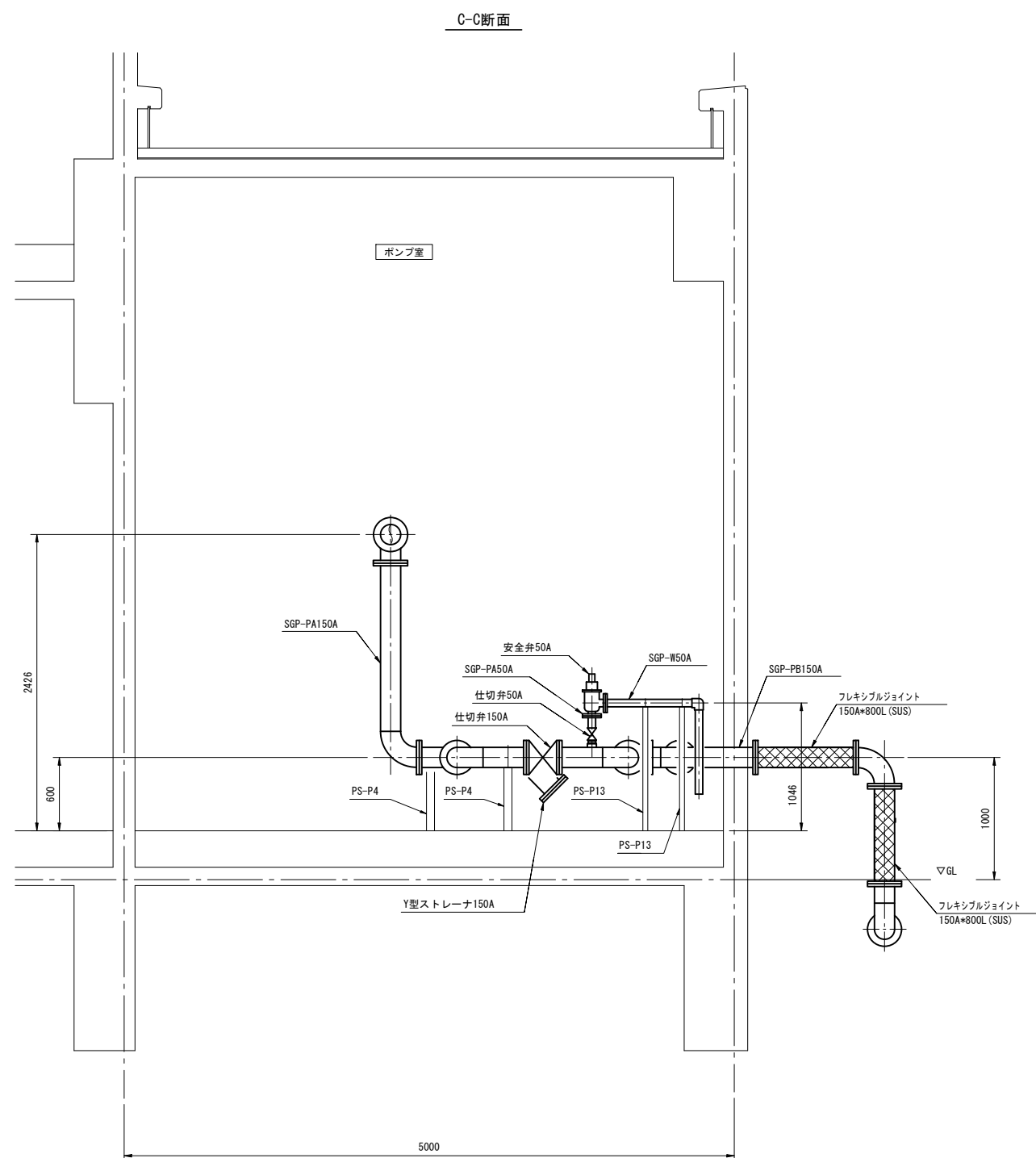


- (注記) 1. 露出する配管充水部は保温仕様 e2(ハ)Ⅶ (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 令和7年版」とする。
 2. 最高使用圧力は0.98MPaとする。
 3. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	23	縮尺	1:25
図名	広島高速5号線トンネル ポンプ室配管図(3)	番号	23 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル ポンプ室配管図(3)

S=1:25



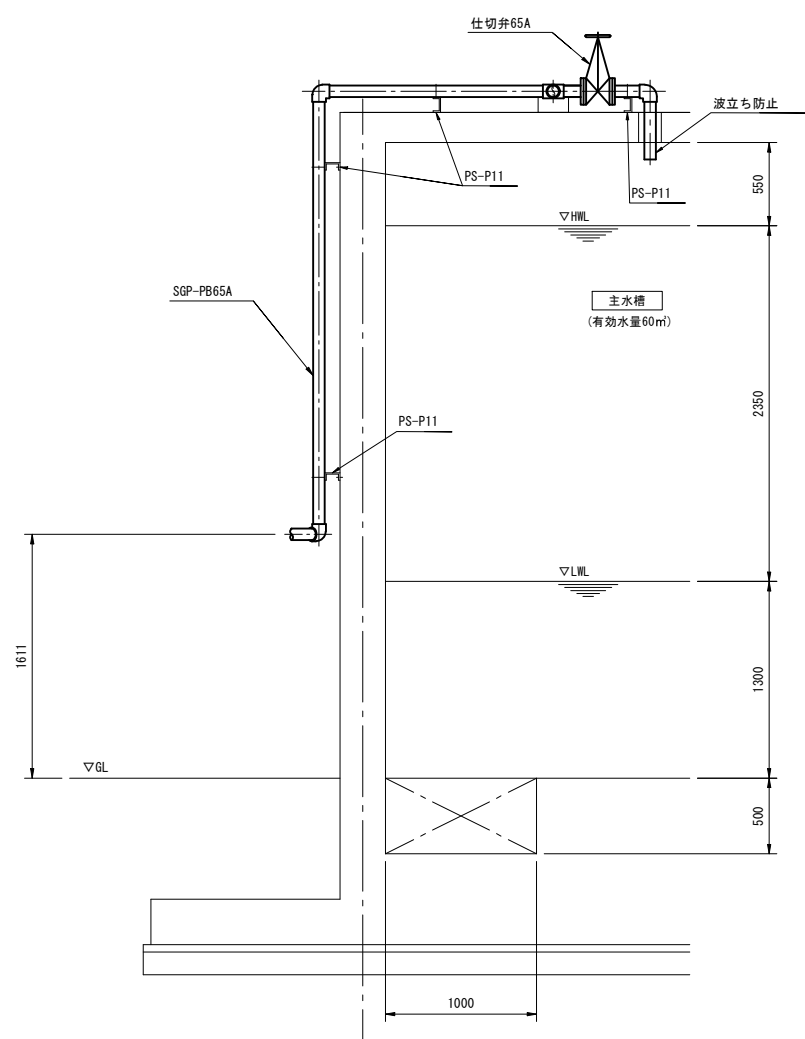
- (注記) 1. 露出する配管充水部は保温 e2(h)Ⅶ (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 令和7年版」) とする。
 2. 最高使用圧力は0.98MPaとする。
 3. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	24	縮尺	1:25
図名	広島高速5号線トンネル ポンプ室配管図(4)	番号	24 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

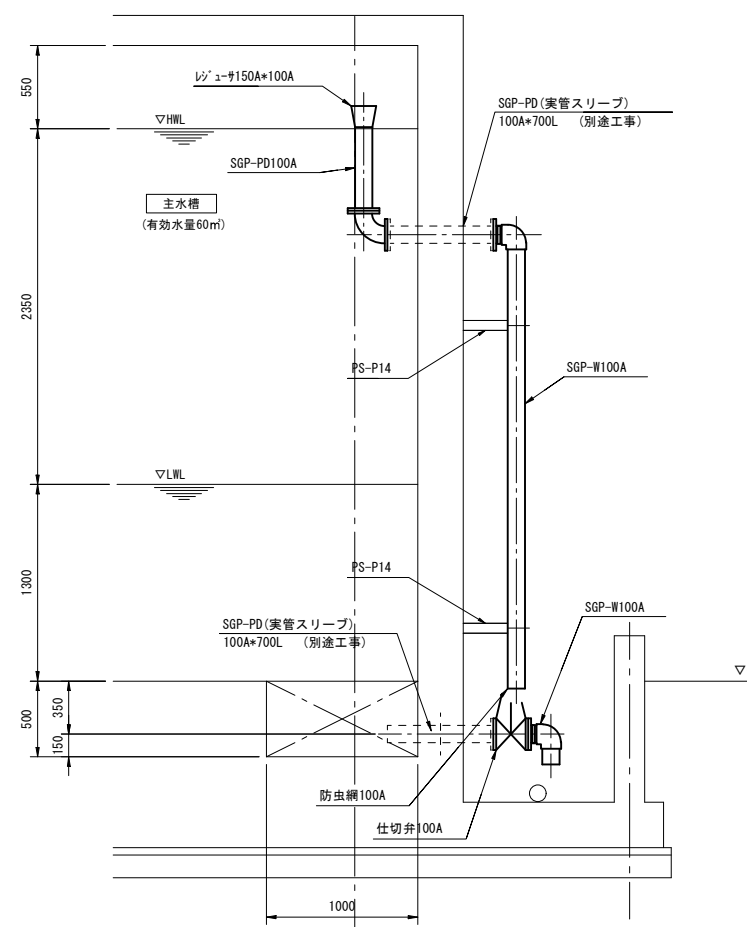
広島高速5号線トンネル ポンプ室配管図(4)

S=1:25

E-E断面



F-F断面



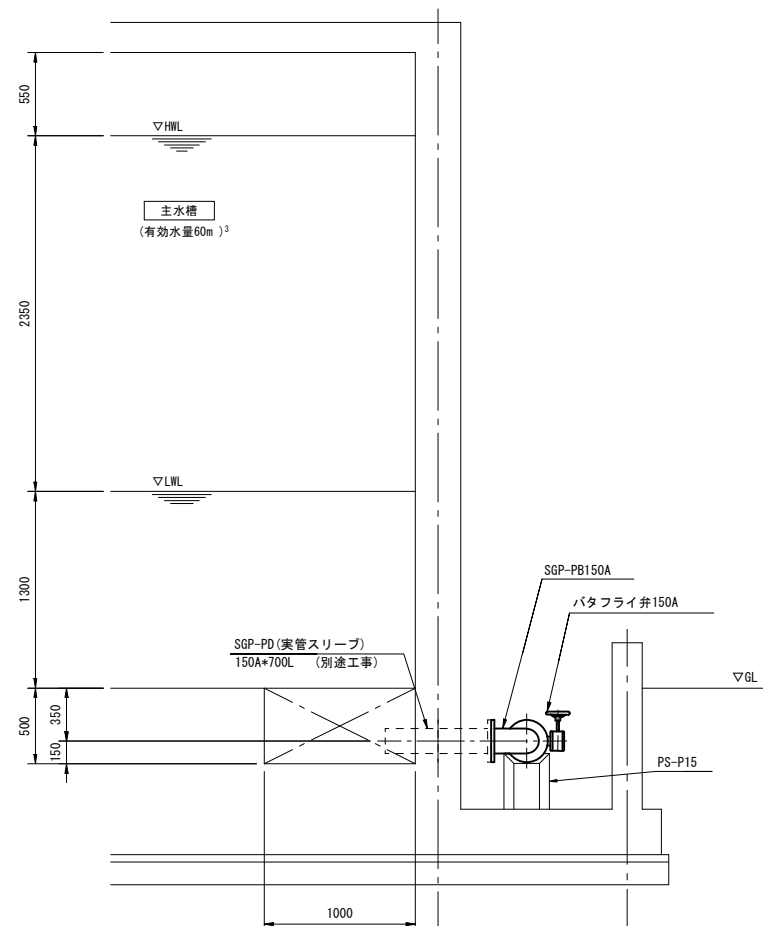
- (注記) 1. 露出する配管充水部は保温仕様 e2(ハ)Ⅶ (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版」)とする。
 2. 最高使用圧力は0.98MPaとする。
 3. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	25	縮尺	1:25
図名	広島高速5号線トンネル ポンプ室配管図(5)	番号	25 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

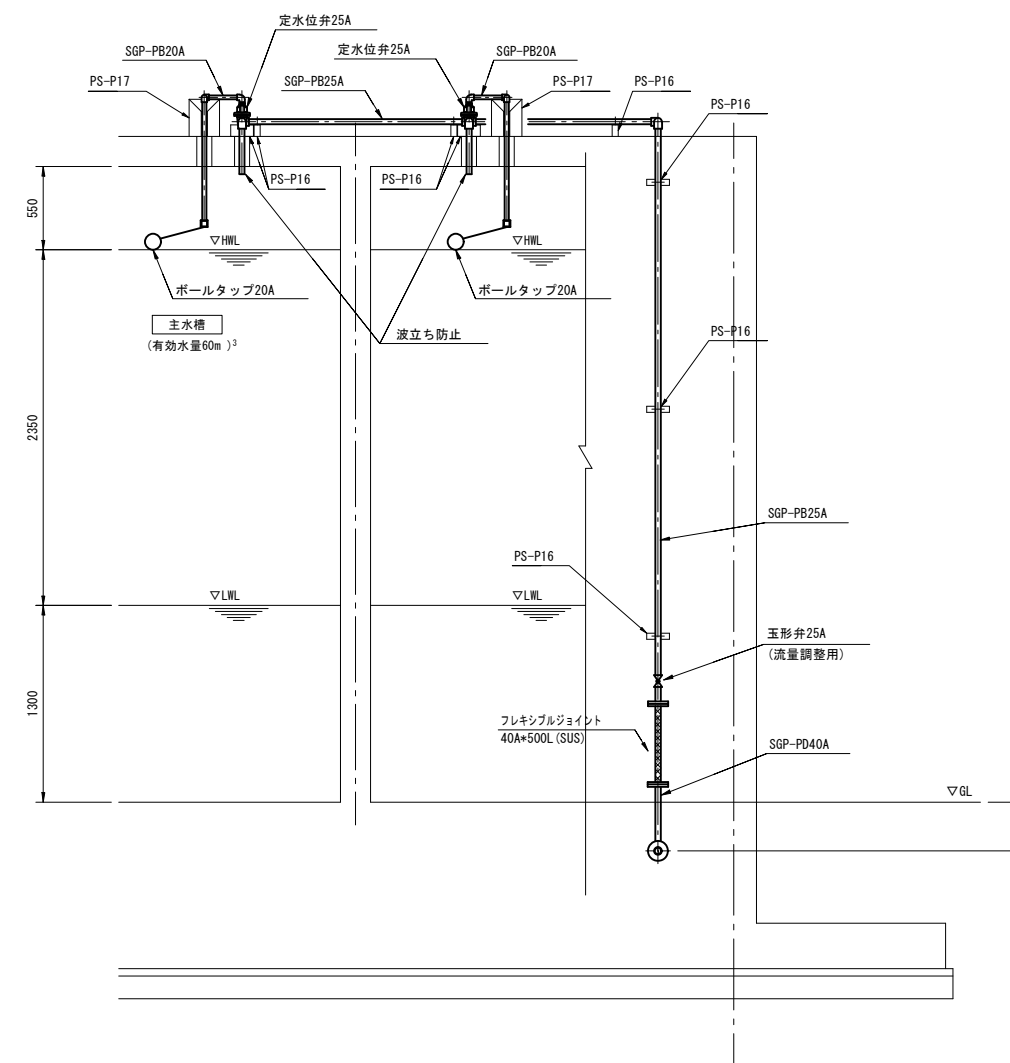
広島高速5号線トンネル ポンプ室配管図(5)

S=1:25

G-G断面



H-H断面

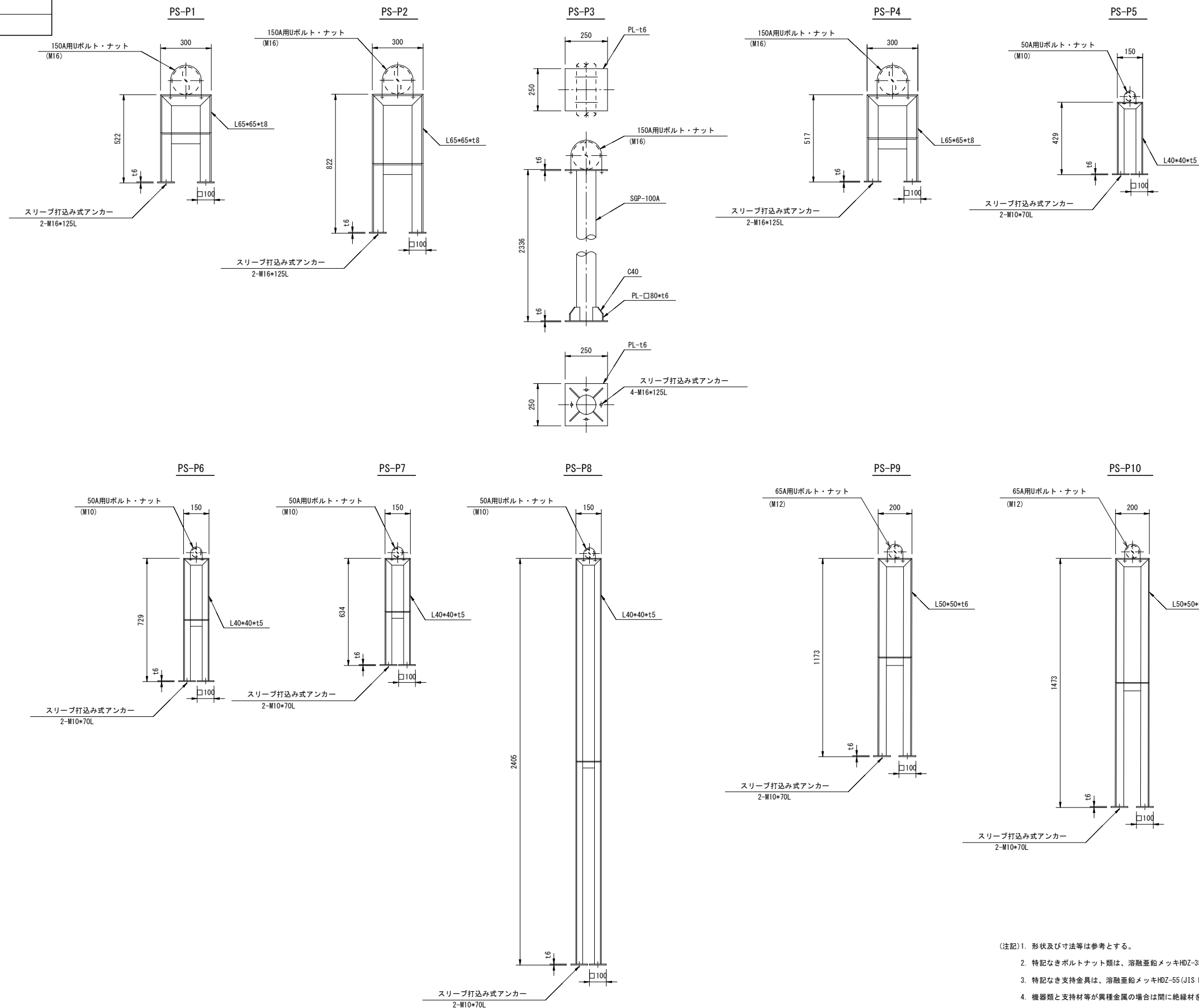


- (注記) 1. 露出する配管充水部は保温 e2(h)Ⅶ (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 令和7年版」) とする。
 2. 最高使用圧力は0.98MPaとする。
 3. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	26	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル ポンプ室支持金具詳細図(1)	番号	26 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル ポンプ室支持金具詳細図(1)

S=NON



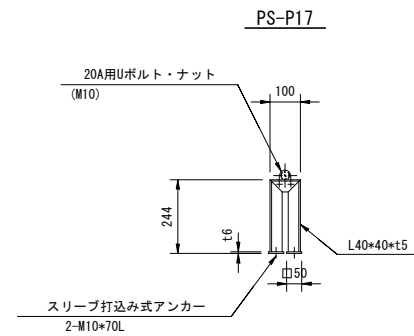
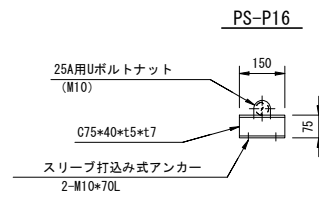
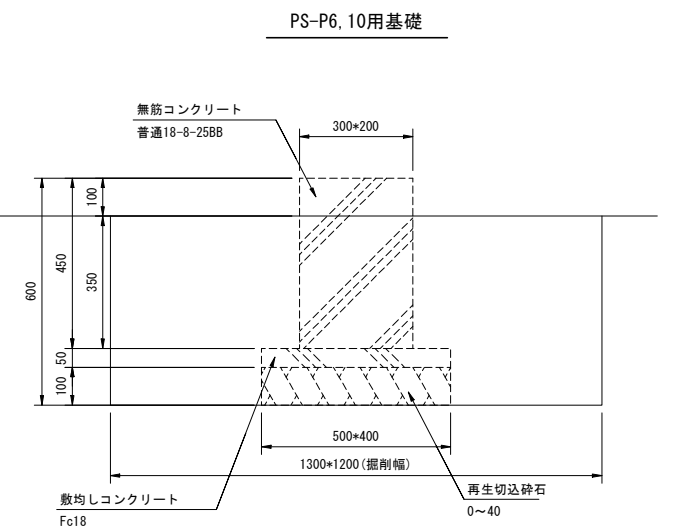
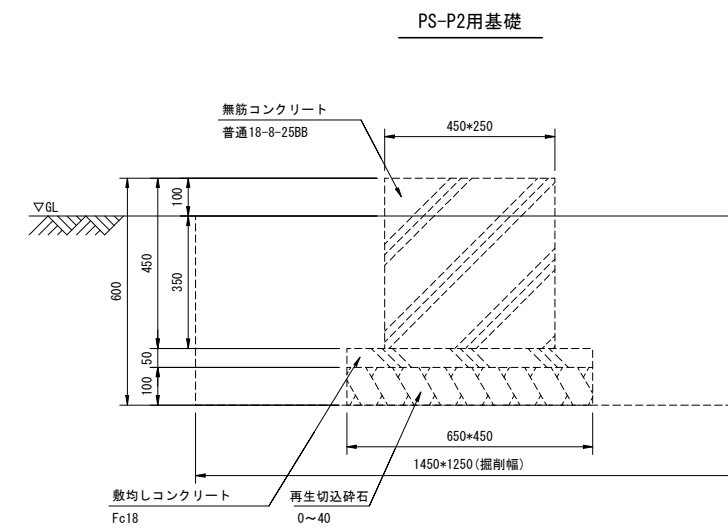
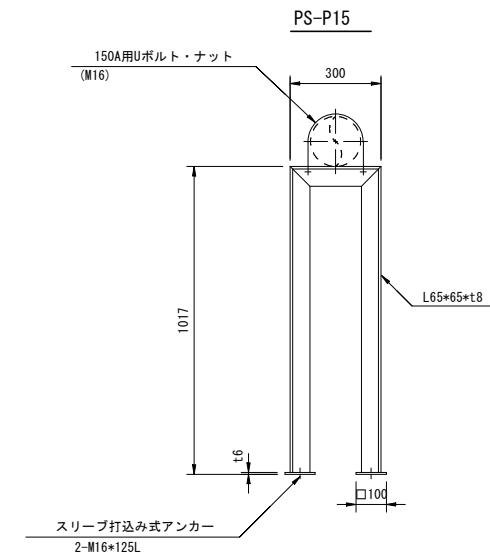
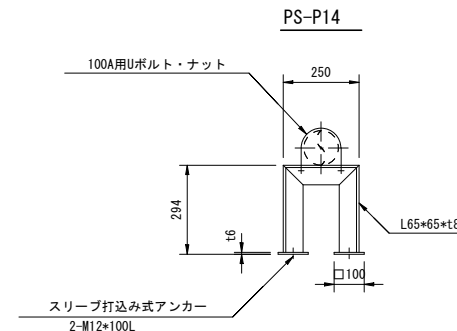
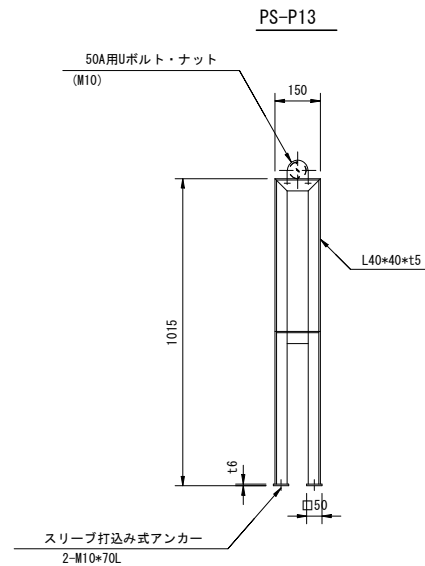
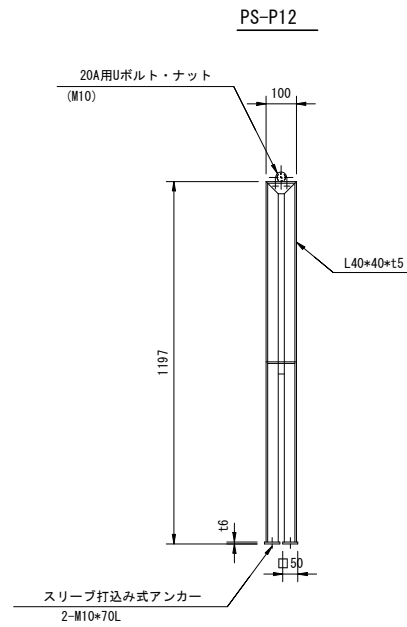
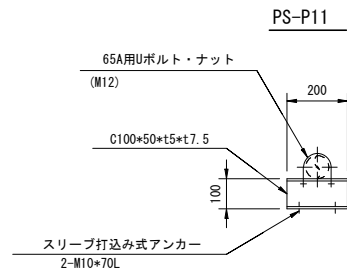
名称	数量	材質
PS-P1	1	SS400
PS-P2	2	SS400
PS-P3	2	SS400
PS-P4	4	SS400
PS-P5	5	SS400
PS-P6	3	SS400
PS-P7	5	SS400
PS-P8	2	SS400
PS-P9	2	SS400
PS-P10	1	SS400
PS-P11	7	SS400
PS-P12	2	SS400
PS-P13	2	SS400
PS-P14	4	SS400
PS-P15	2	SS400
PS-P16	13	SS400
PS-P17	2	SS400

- (注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。
 2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
 3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛メッキHDZ-55 (JIS H8641) 仕上げとする。
 4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	27	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル ポンプ室支持金具詳細図(2)	番号	27 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル ポンプ室支持金具詳細図(2)

S=NON



- (注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。
 2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
 3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛メッキHDZ-55 (JIS H8641) 仕上げとする。
 4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

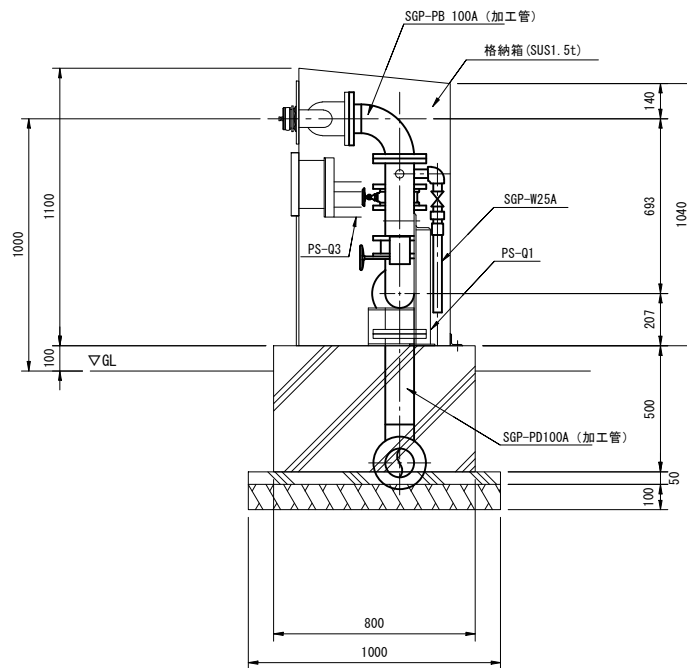
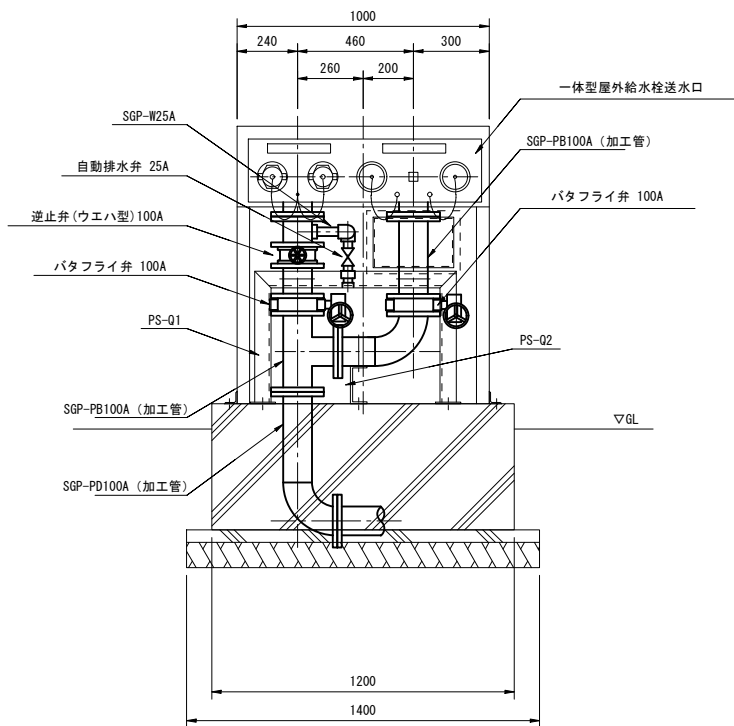
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	28	縮尺	1:15
図名	広島高速5号線トンネル 屋外給水栓送水口詳細図	番号	28 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 屋外給水栓送水口詳細図

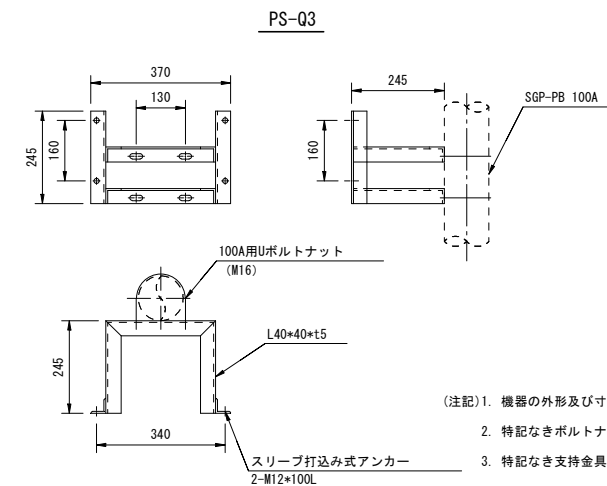
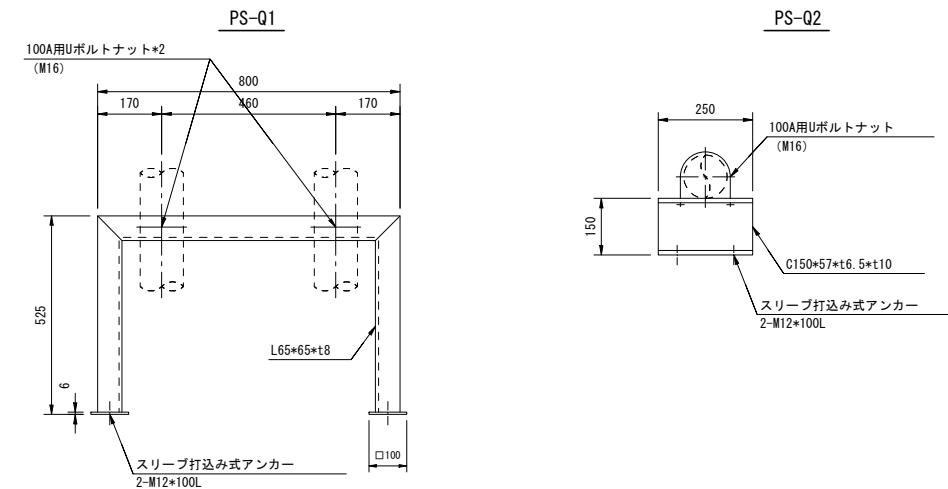
S=1:15

一体型屋外給水栓送水口詳細図

明かり部



支持金具詳細図 S=NON

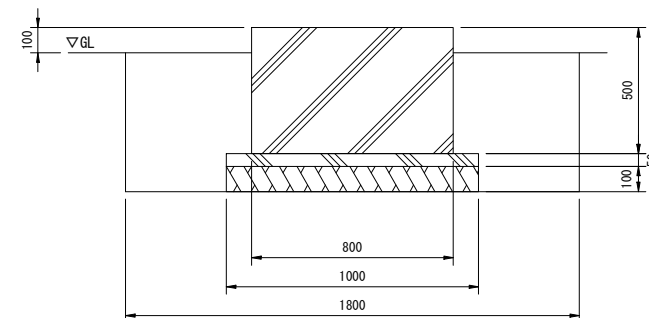
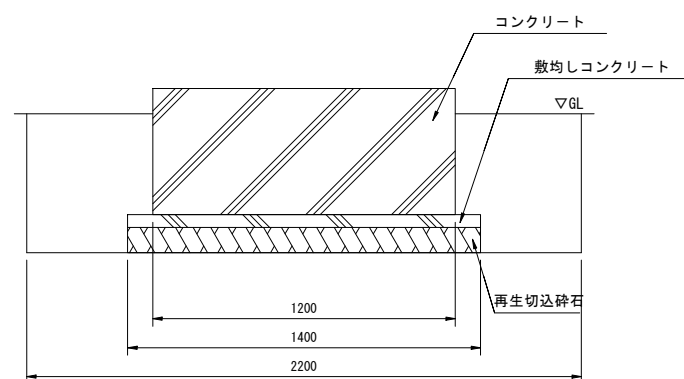


設置箇所	最高使用圧力
温品JCT側坑口	0.98MPa
二葉の里側坑口	0.98MPa

(注記)1. 各坑口共に給水栓が坑口側となるように配置する。

- (注記)1. 機器の外形及び寸法は参考とする。
 2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
 3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛メッキHDZ-55 (JIS H8641) 仕上げとする。
 4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

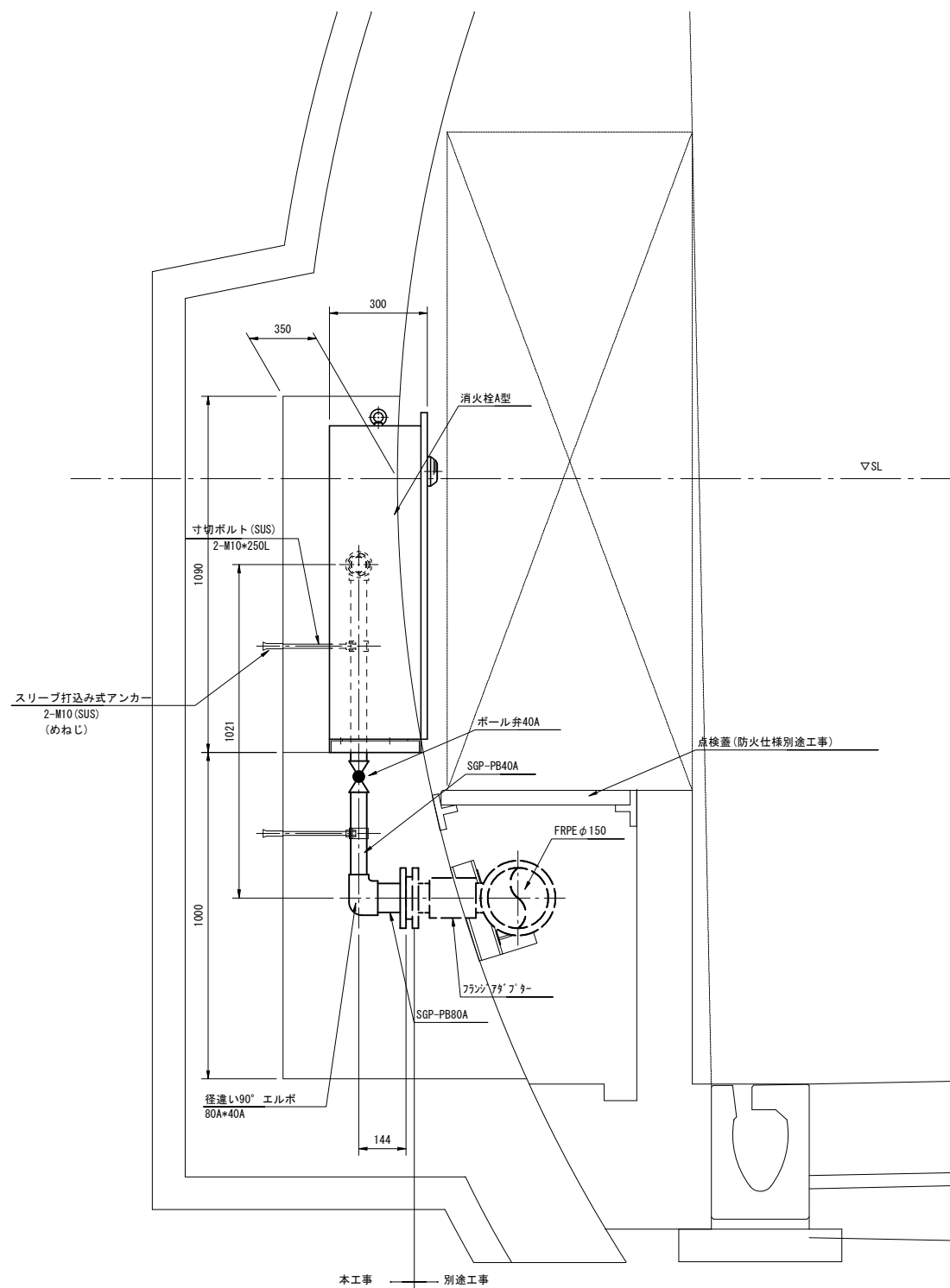
一体型屋外給水栓送水口基礎図



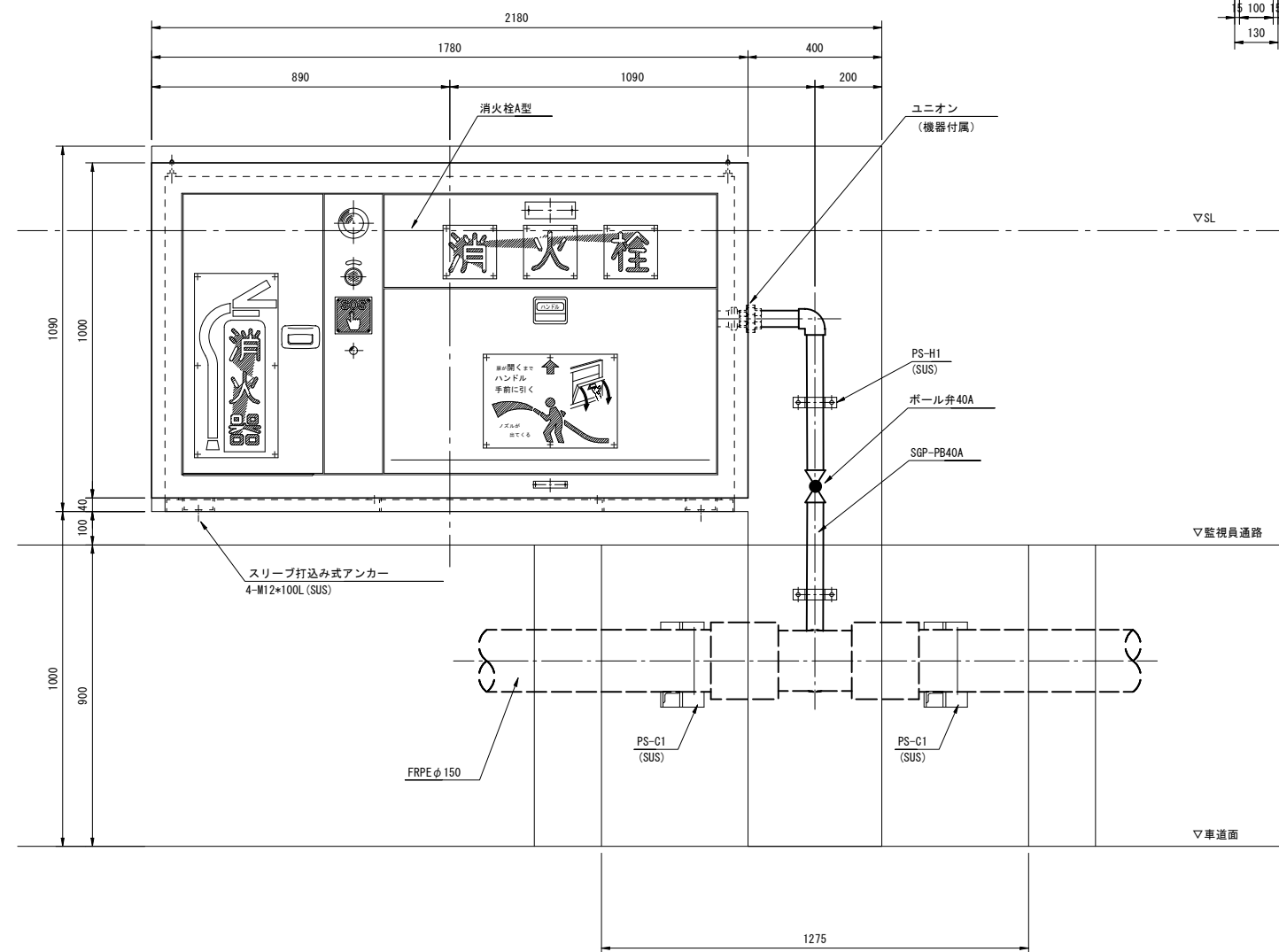
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	29	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓A型据付図(1)	番号	29 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火栓A型据付図(1)

S=1:10

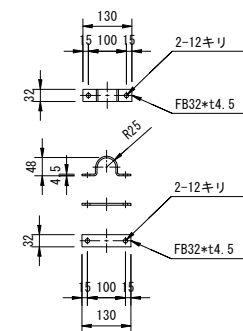


消火栓A型 (NATM部、制水弁無し)
消火栓No. 2, 4, 7, 8 (4か所)



支持金具詳細図

PS-H1 (40A用)
(SUS)

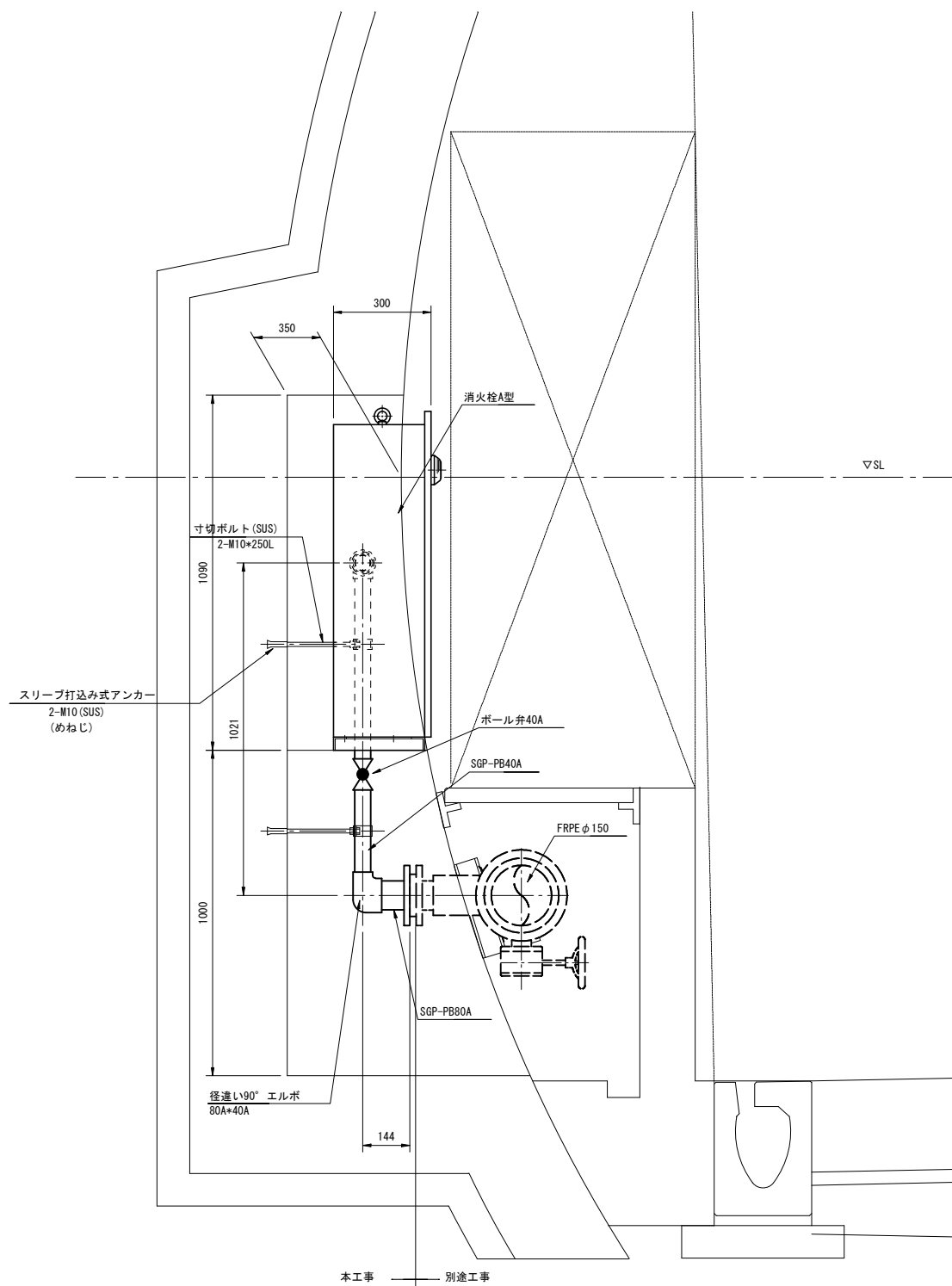


- (注記) 1. 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d(ハ)Ⅶ (国土交通省「公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) 令和7年版」) とし、ユニオン継手以降機器内配管300mmまで保温対象とする。
2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
5. 監視員通路下部ビット貫通部は防火処理を行うこと。

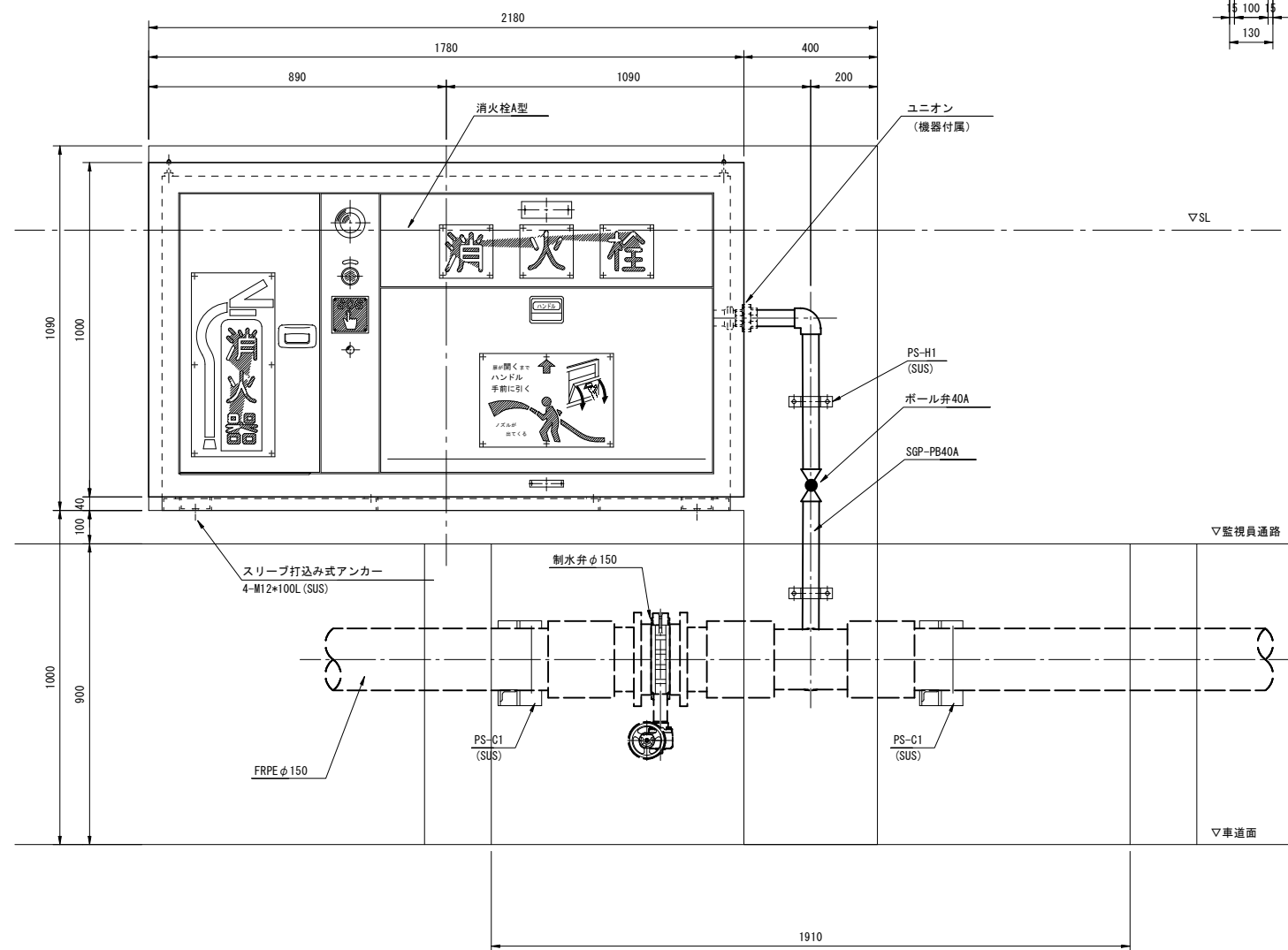
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	30	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓A型据付図(2)	番号	30 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火栓A型据付図(2)

S=1:10

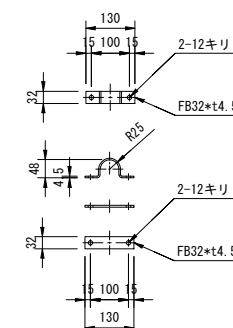


消火栓A型 (NATM部、制水弁有り)
消火栓No. 1, 5 (2か所)



支持金具詳細図

PS-H1 (40A用)
(SUS)



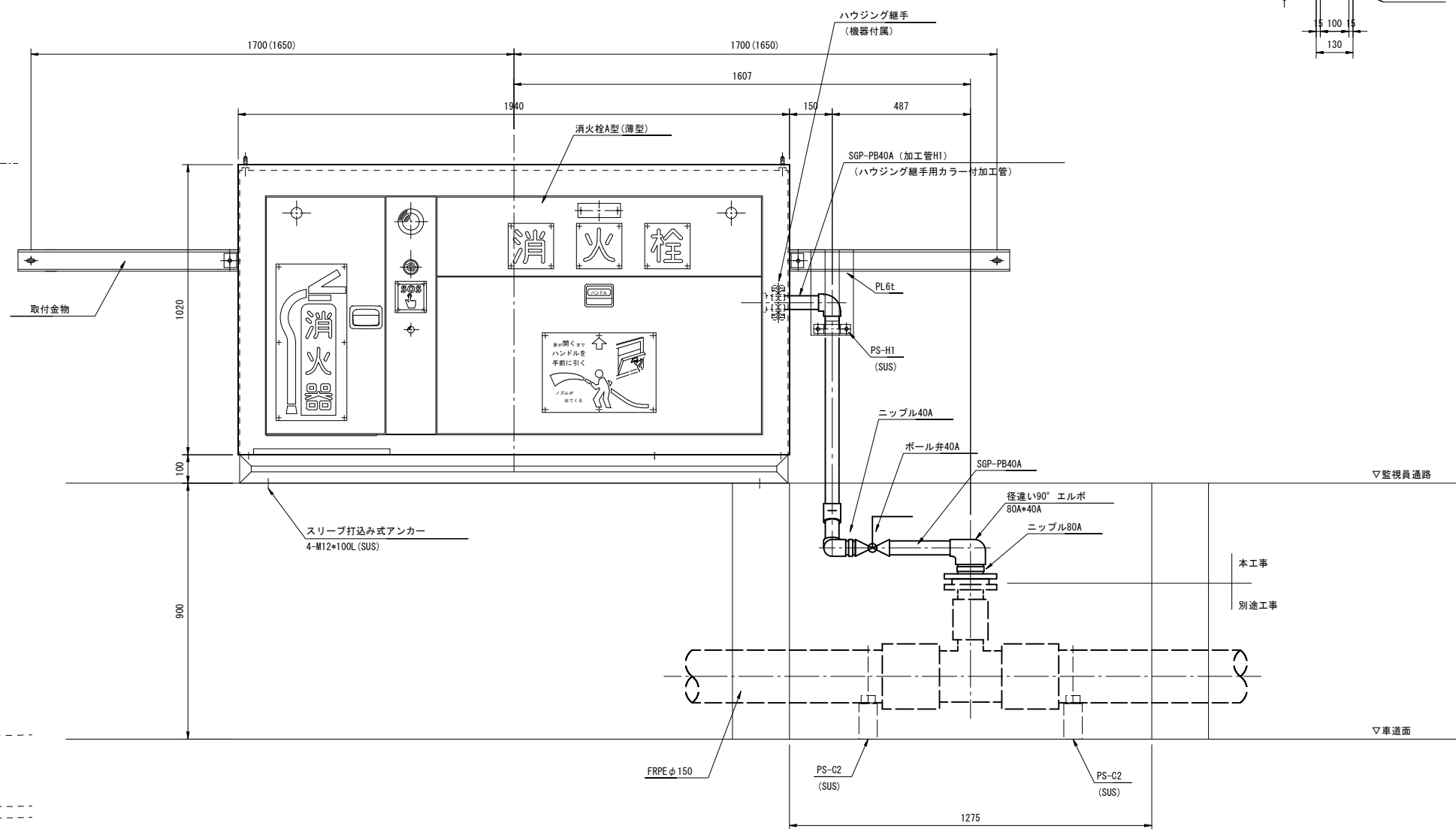
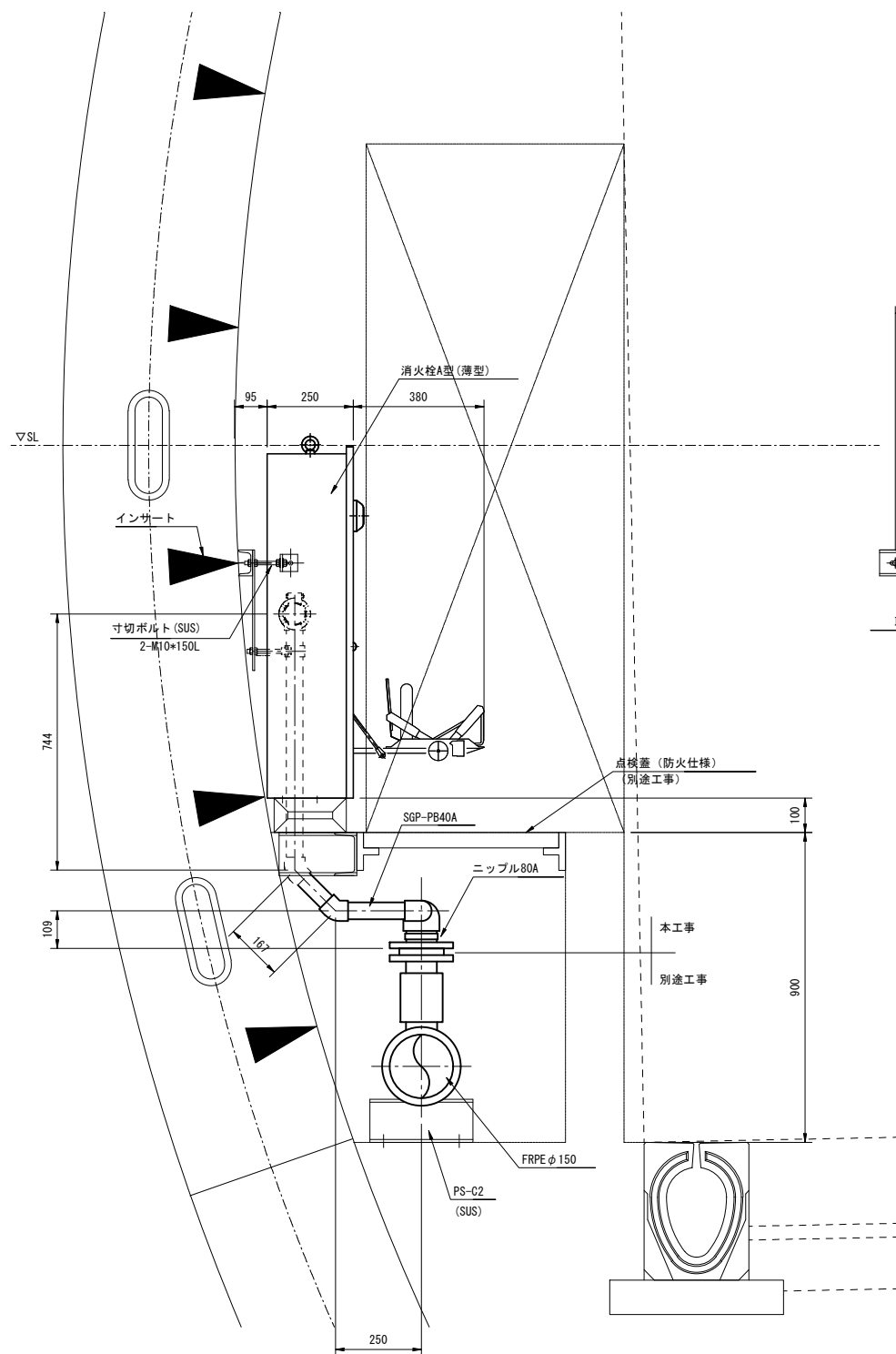
- (注記) 1. 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d(ハ)Ⅶ (国土交通省「公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) 令和7年版」) とし、ユニオン継手以降機器内配管300mmまで保温対象とする。
2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
5. 監視員通路下部ビット貫通部は防火処理を行うこと。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	31	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓A型据付図(3)	番号	31 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火栓A型据付図(3)

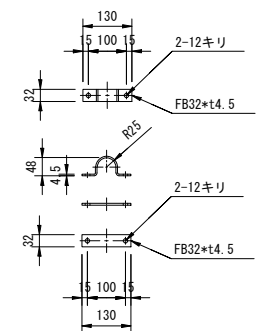
S=1:10

消火栓A型 (シールド部、制水弁無し)
消火栓No. 10~12, 14~16, 18~20, 22~24, 26~28, 30, 31, 34, 36 (19か所)



支持金具詳細図

PS-H1 (40A用)
(SUS)

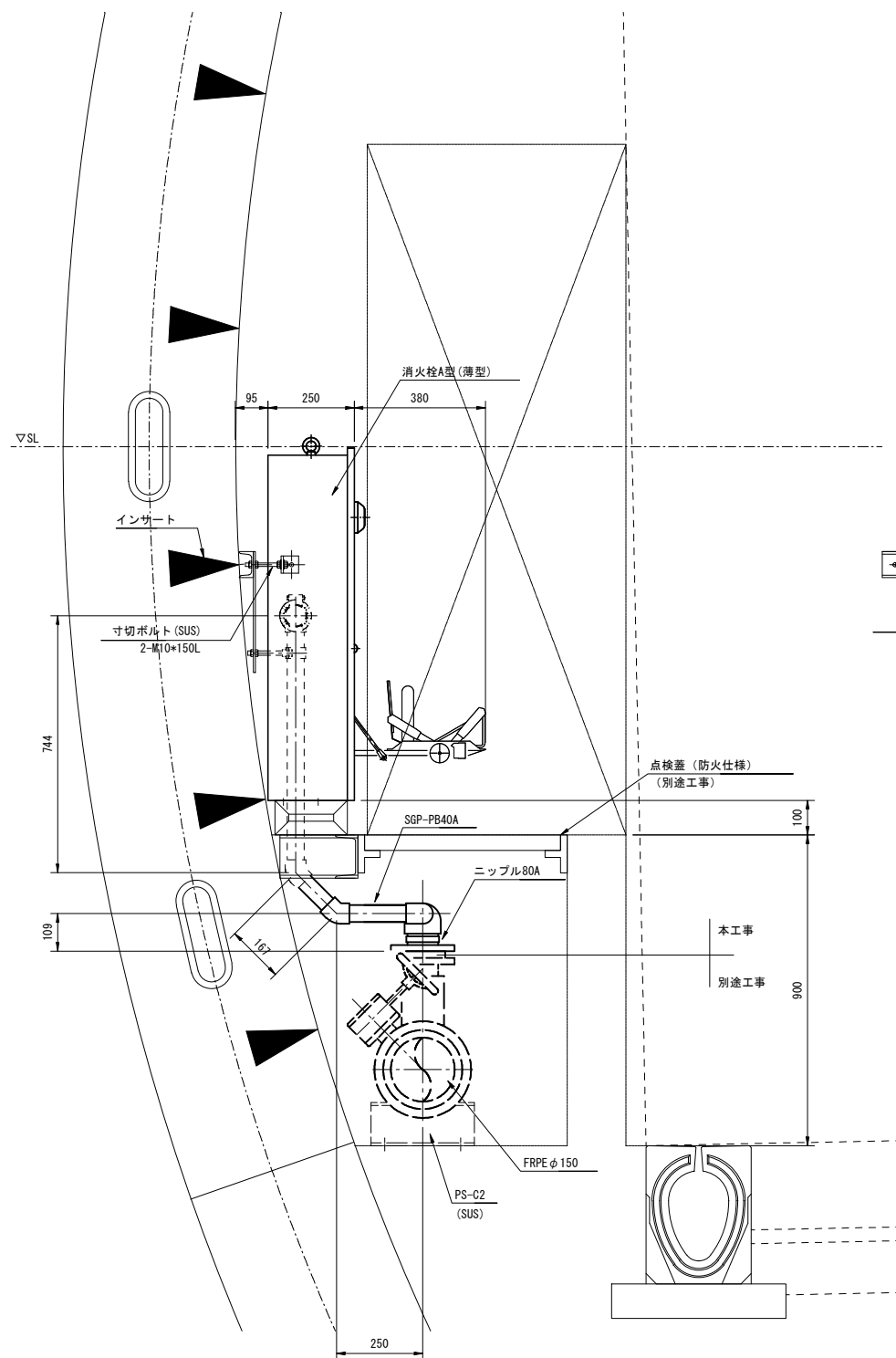


- (注記) 1. 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d (A) Ⅲ (国土交通省「公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) 令和7年版」) とし、ハウジング継手以降機器内配管500mmまで保温対象とする。
- 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
 - 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
 - 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
 - () 内数値はセグメント配置N=1100の場合を示す。
 - 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
 - 監視員通路下部ピット貫通部は防火処理を行うこと。

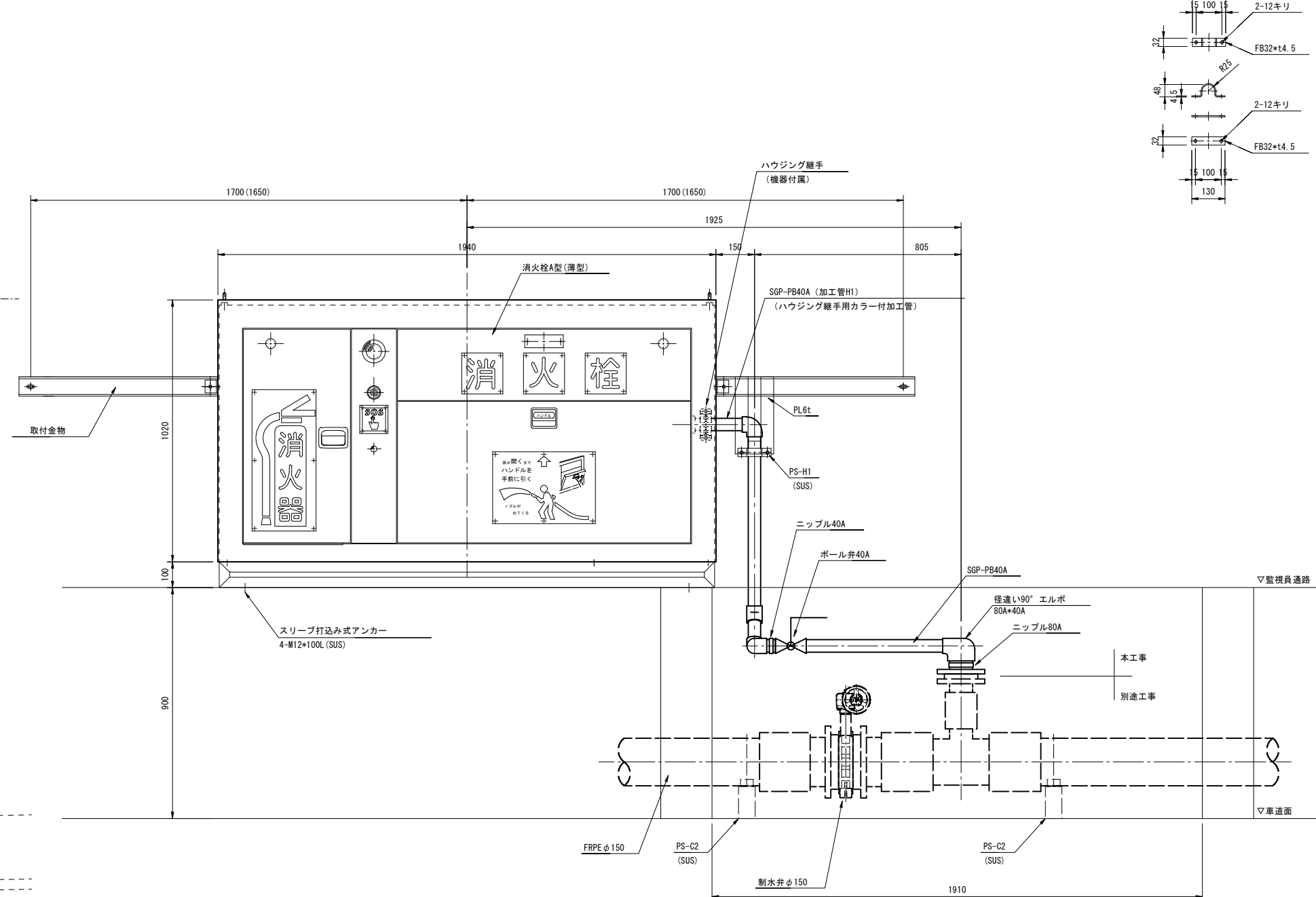
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	32	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓A型据付図(4)	番号	32 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火栓A型据付図(4)

S=1:10

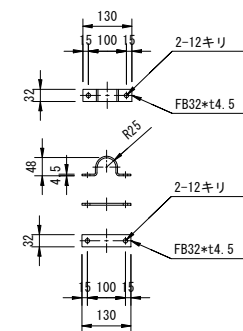


消火栓A型(シールド部、制水弁有り)
消火栓No. 33 (1か所)



支持金具詳細図

PS-H1(40A用)
(SUS)



- (注記) 1. 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d(n) VII (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 令和7年版」) とし、ハウジング継手以降機器内配管500mmまで保温対象とする。
 2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35(JIS H8641)仕上げとする。
 3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B(JIS H8643)仕上げとする。
 4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
 5. ()内数値はセグメント配置W=1100の場合を示す。
 6. 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
 7. 監視員通路下部ビット貫通部は防火処理を行うこと。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	33	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓A型据付図(5)	番号	33 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

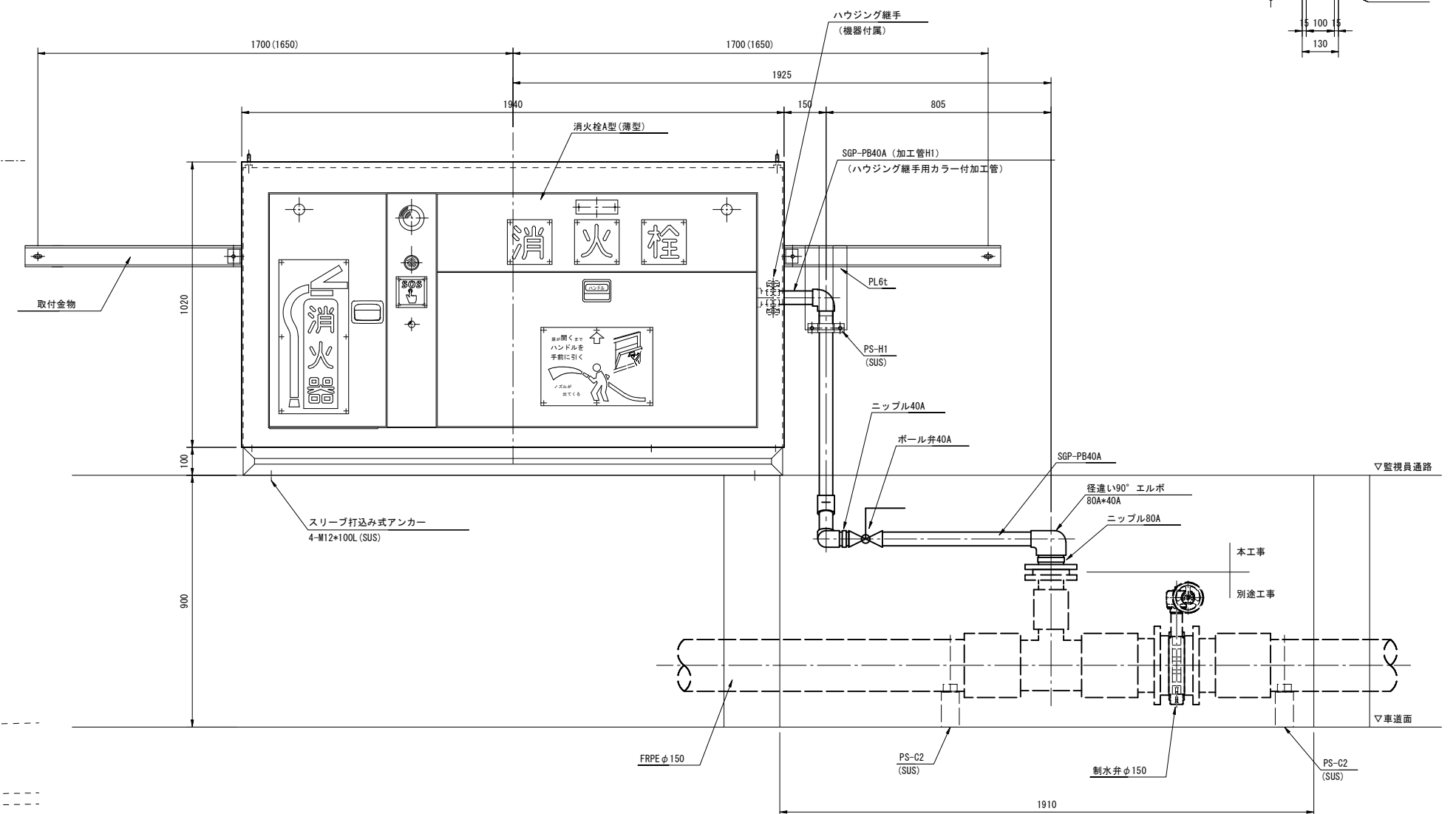
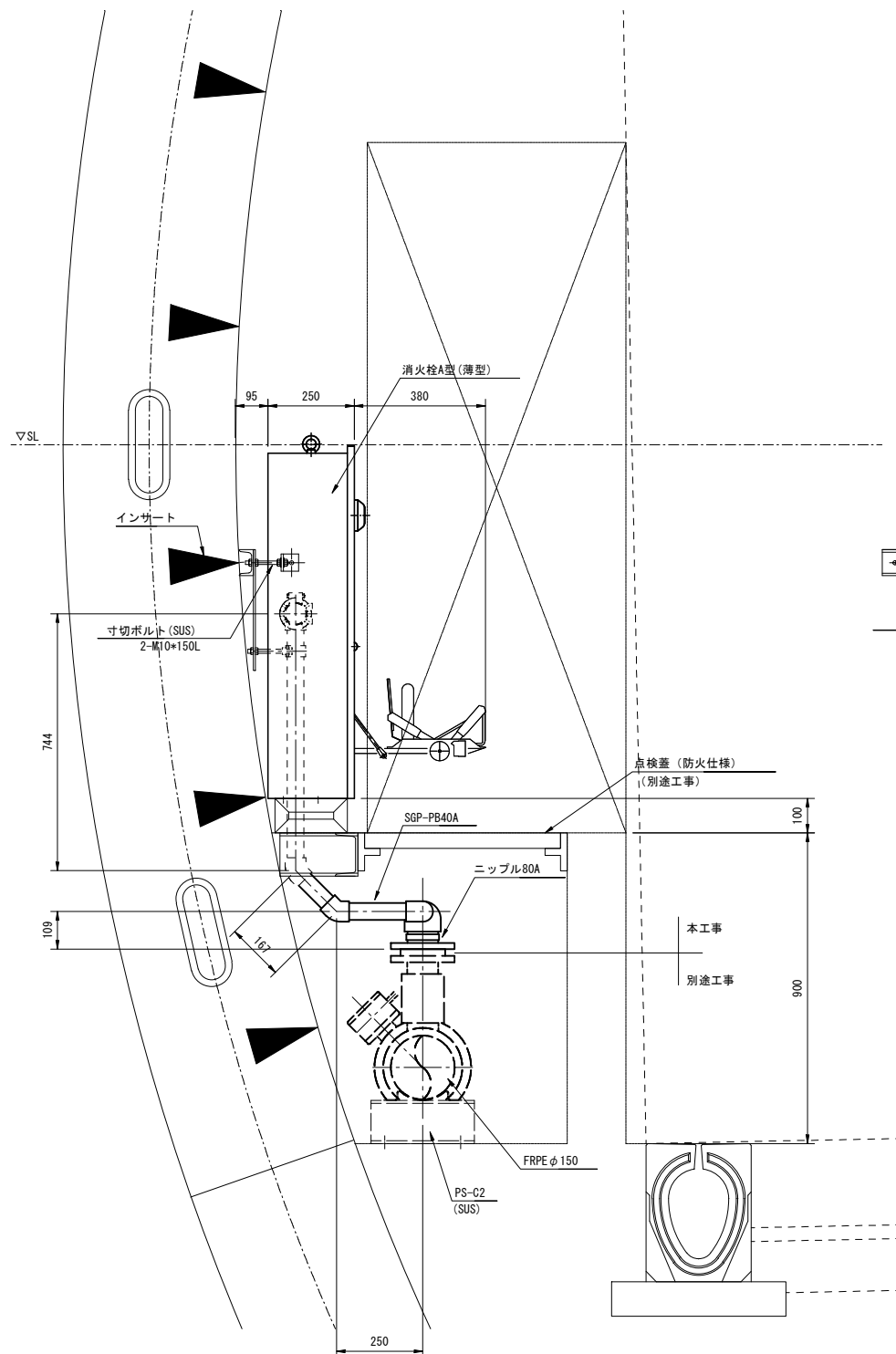
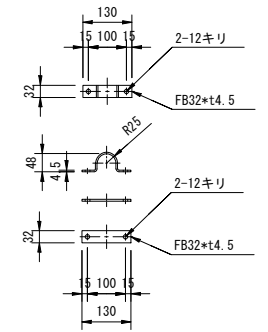
広島高速5号線トンネル 消火栓A型据付図(5)

S=1:10

消火栓A型 (シールド部、制水弁有り) No. 39+83
消火栓No. 37 (1か所)

支持金具詳細図

PS-H1 (40A用)
(SUS)

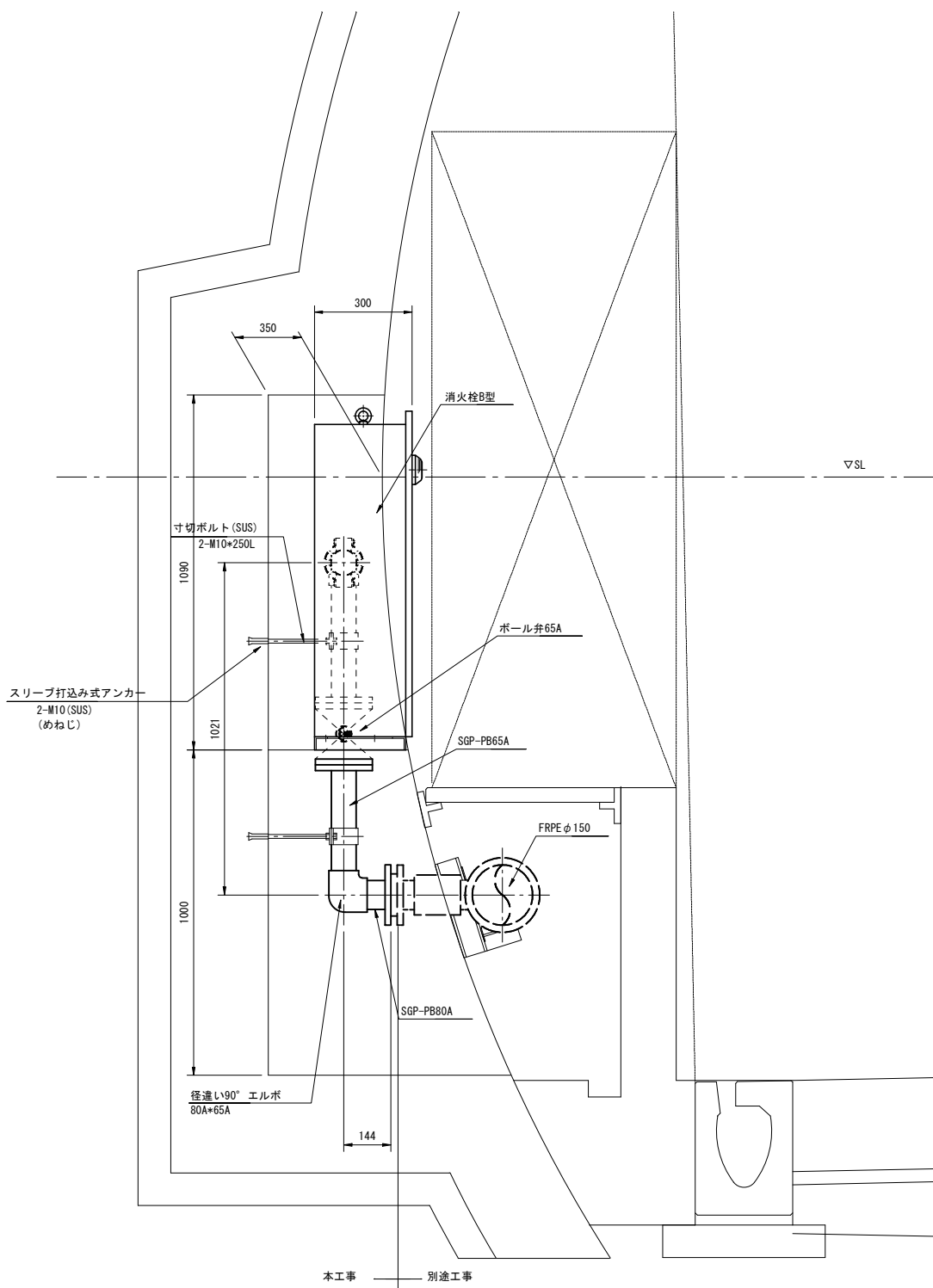


- (注記) 1. 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d(H) VII (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 令和7年版」) とし、ハウジング継手以降機器内配管500mmまで保温対象とする。
2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
5. ()内数値はセグメント配置W=1100の場合を示す。
6. 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
7. 監視員通路下部ビット貫通部は防火処理を行うこと。

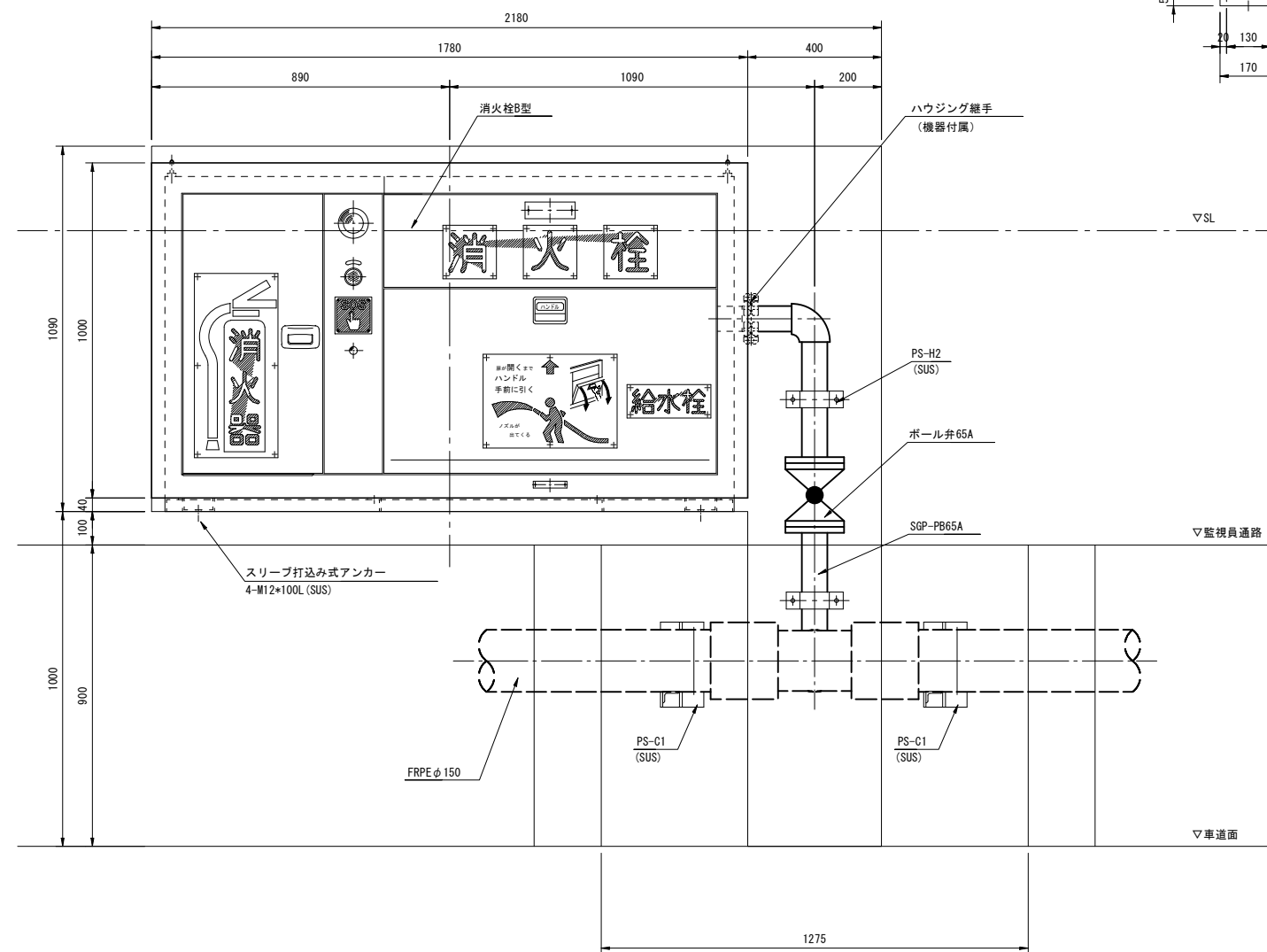
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	34	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓B型据付図(1)	番号	34 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火栓B型据付図(1)

S=1:10

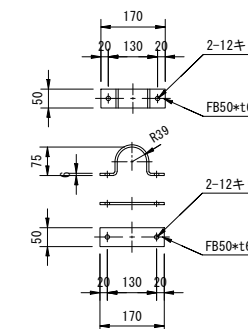


消火栓B型 (NATM部、制水弁無し)
消火栓No. 3, 6 (2か所)



支持金具詳細図

PS-H2 (65A用)
(SUS)

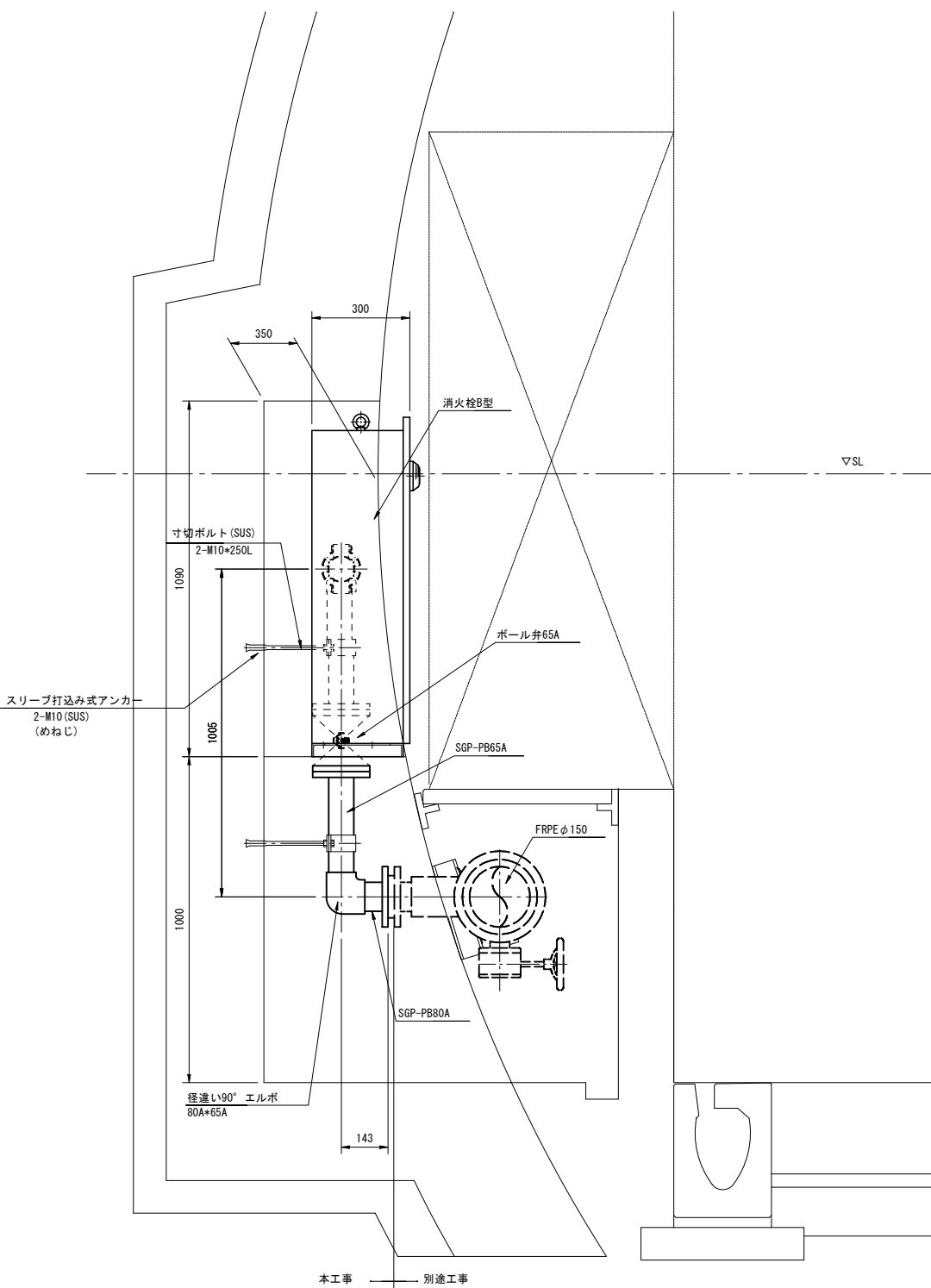


- (注記) 1. 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d(H) VII 施工 (国土交通省「公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) 令和7年版」) とし、ハウジング継手以降機器内配管500mmまで保温対象とする。
2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
5. 監視員通路下部ビット貫通部は防火処理を行うこと。

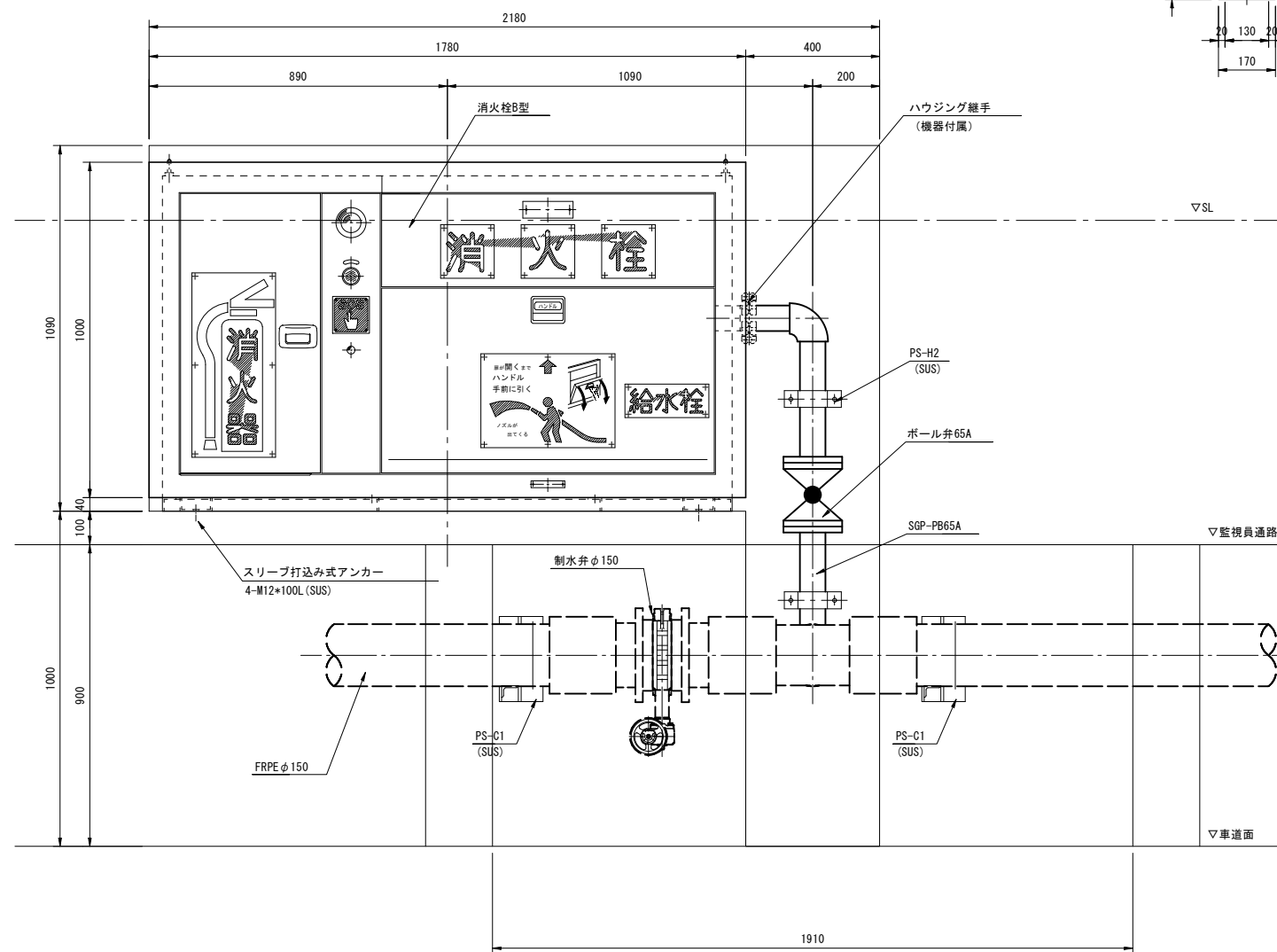
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	35	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓B型据付図(2)	番号	35 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火栓B型据付図(2)

S=1:10

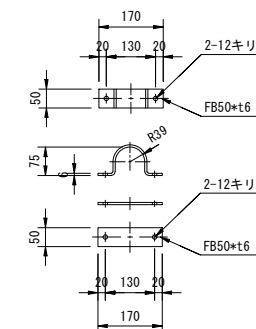


消火栓B型 (NATM部、制水弁有り) No. 25+88 (非常駐車帯)
消火栓No. 9 (1か所)



支持金具詳細図

PS-H2 (65A用)
(SUS)



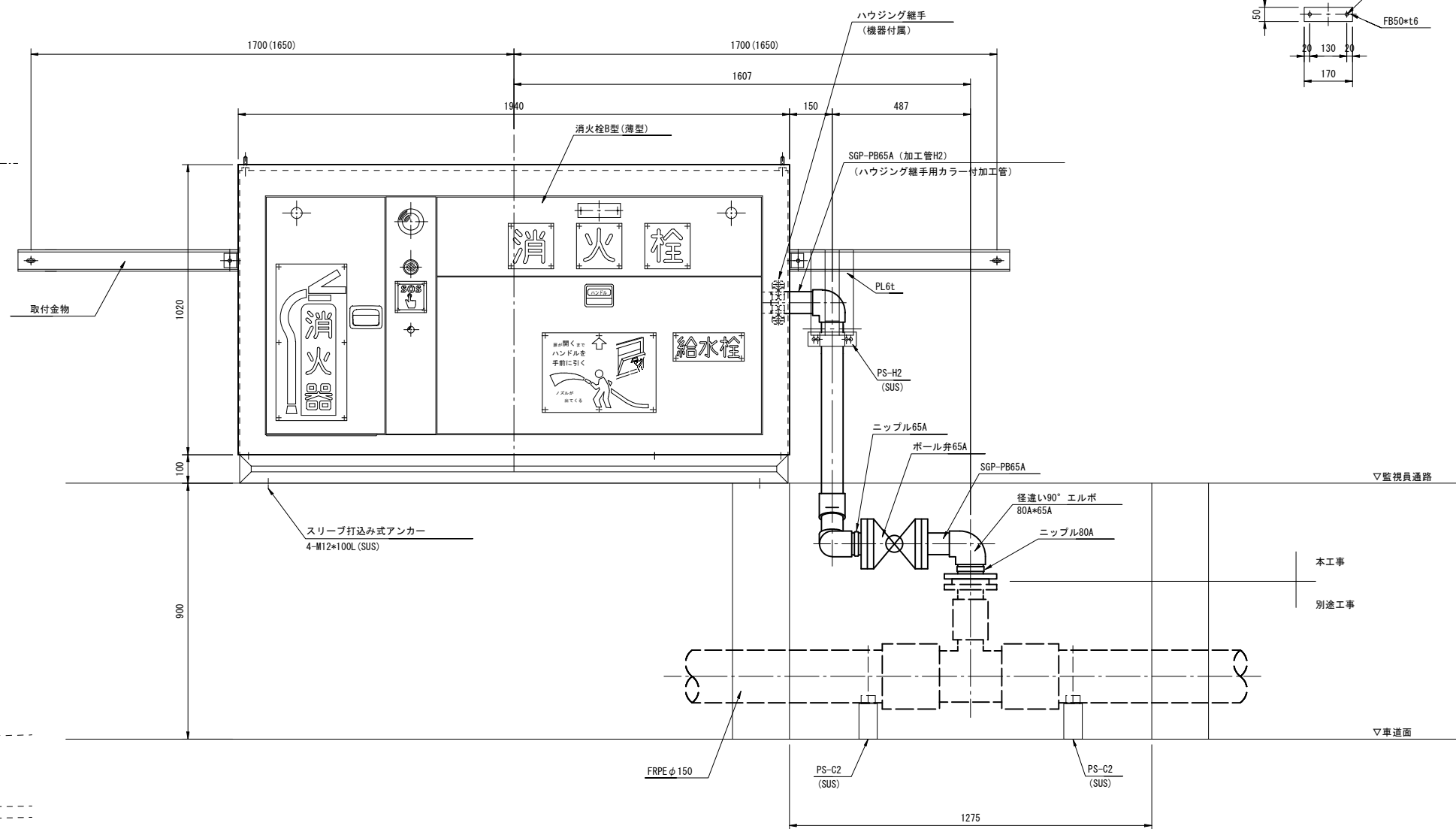
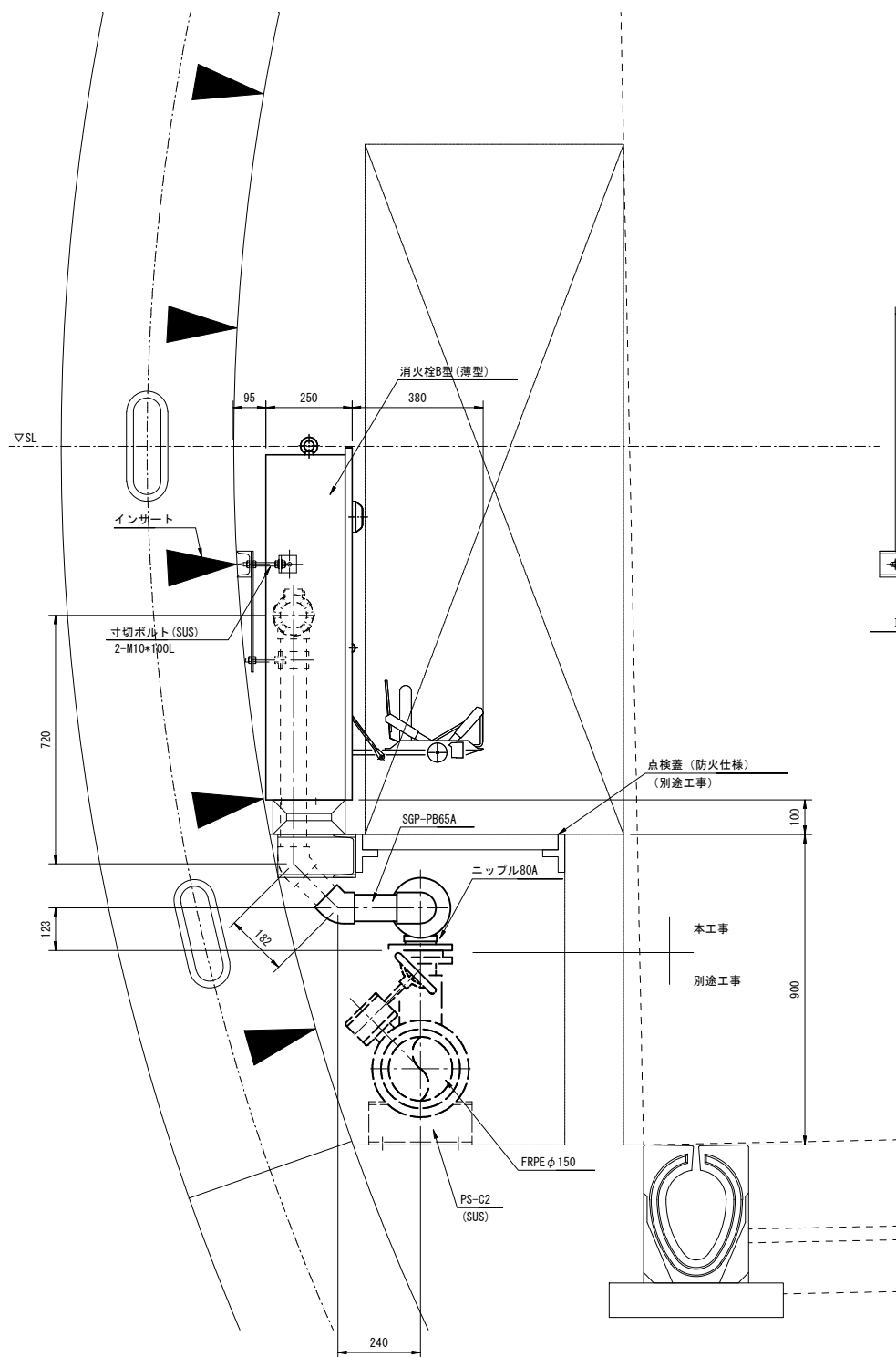
- (注記) 1. 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d(ハ)Ⅷ (国土交通省「公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) 令和7年版」) とし、ハウジング継手以降機器内配管500mmまで保温対象とする。
2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
5. 監視員通路下部ピット貫通部は防火処理を行うこと。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	36	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓B型据付図(3)	番号	36 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火栓B型据付図(3)

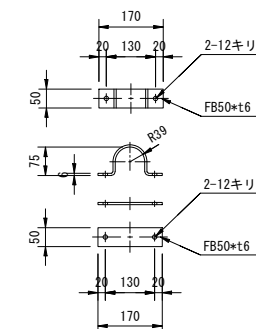
S=1:10

消火栓B型 (シールド部、制水弁無し)
消火栓No. 32, 35 (2か所)



支持金具詳細図

PS-H2 (65A用)
(SUS)



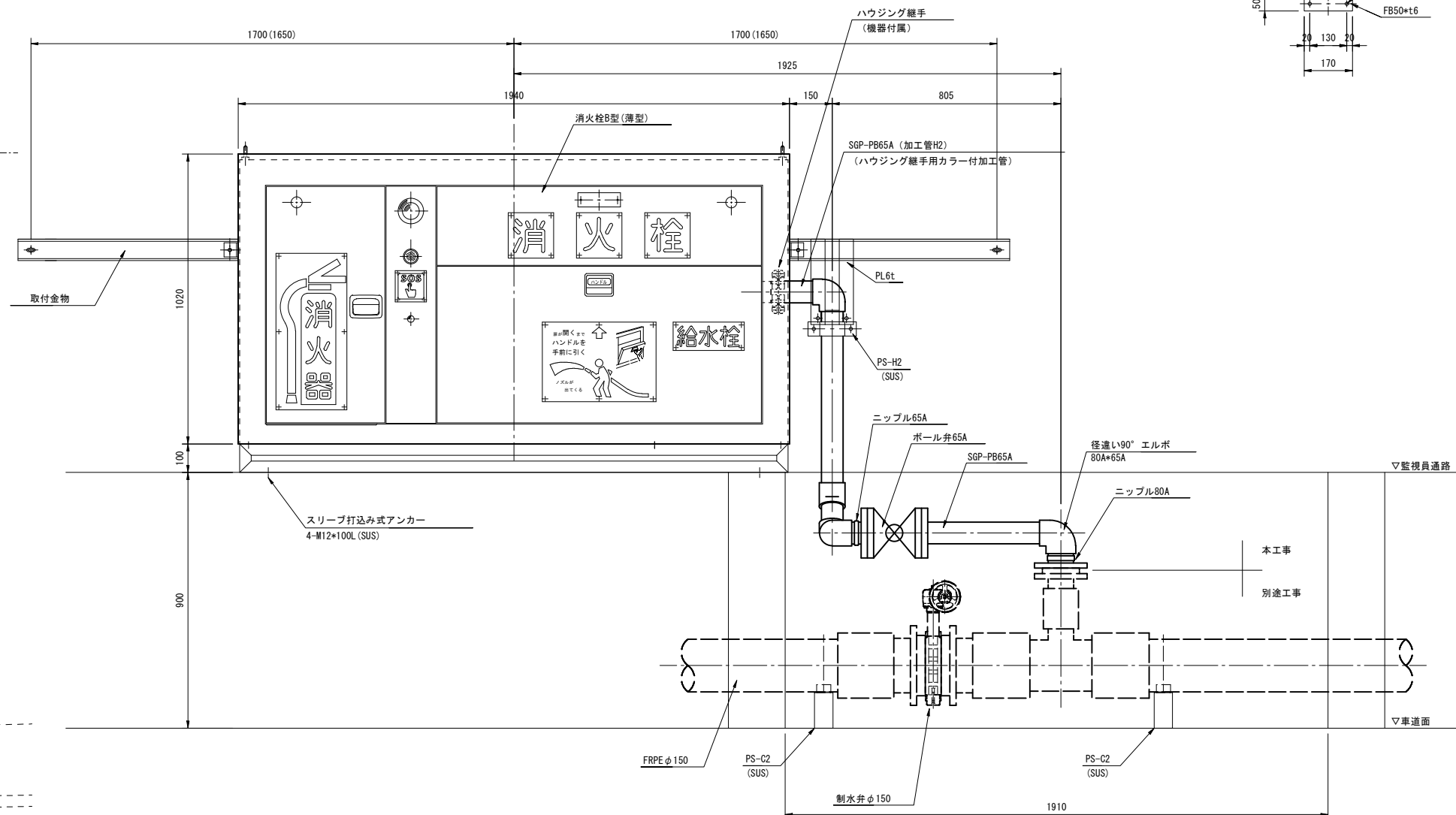
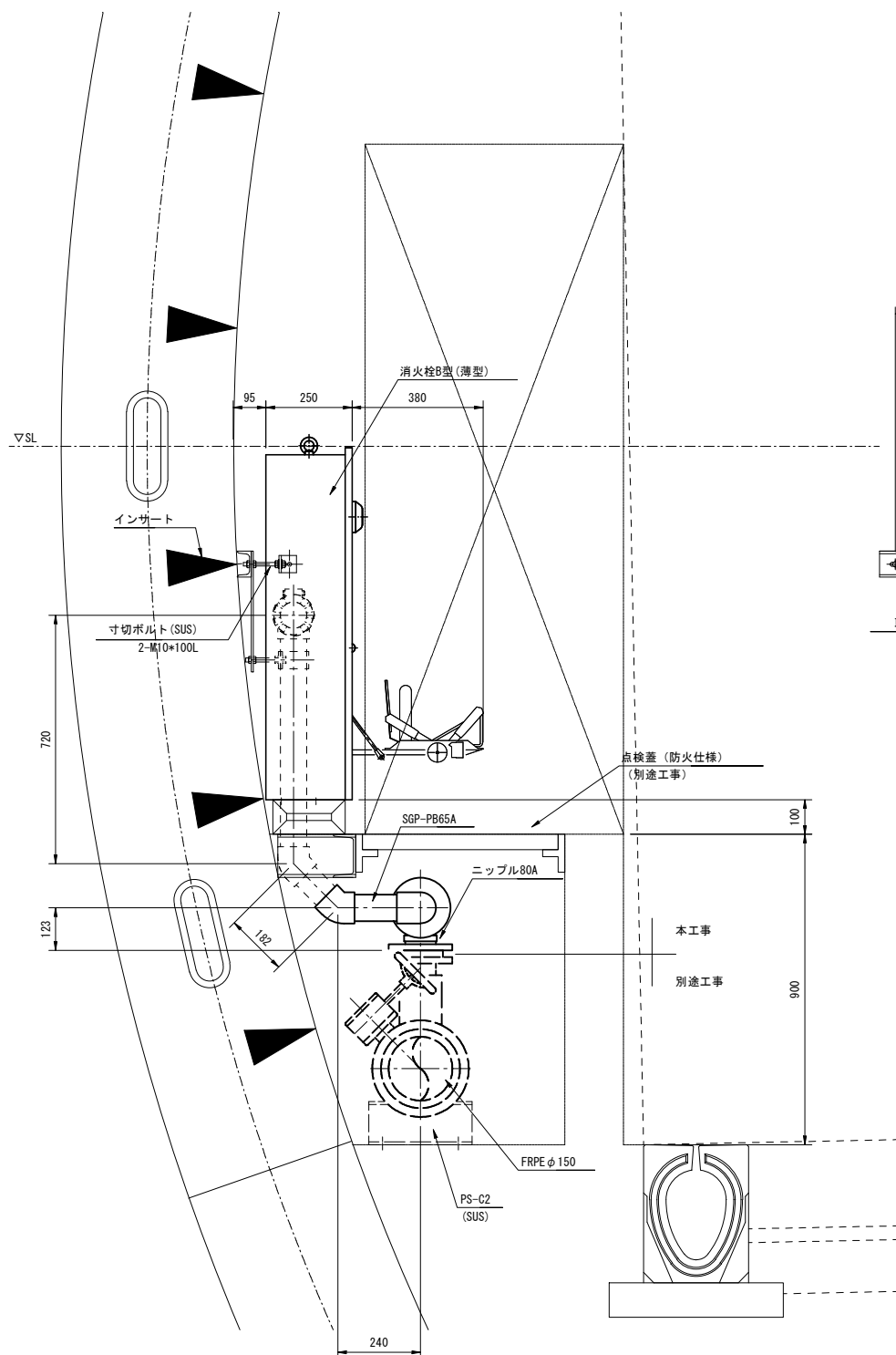
- (注記) 1. 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d(n) VII (国土交通省「公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) 令和7年版」) とし、ハウジング継手以降機器内配管500mmまで保温対象とする。
2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
5. () 内数値はセグメント配置W=1100の場合を示す。
6. 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
7. 監視員通路下部ピット貫通部は防火処理を行うこと。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	37	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓B型据付図(4)	番号	37 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火栓B型据付図(4)

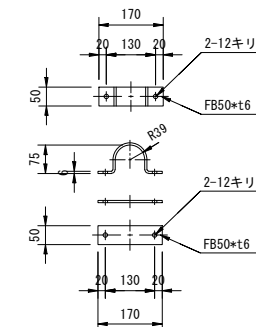
S=1:10

消火栓B型 (シールド部、制水弁有り)
消火栓No. 13, 17, 21, 25 (4か所)



支持金具詳細図

PS-H2 (65A用)
(SUS)



- 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d(n) VII (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 令和7年版」とし、ハウジング継手で降機器内配管500mmまで保温対象とする。
- 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
- 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
- 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
- () 内数値はセグメント配置W=1100の場合を示す。
- 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
- 監視員通路下部ビット貫通部は防火処理を行うこと。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	38	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓B型据付図(5)	番号	38 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

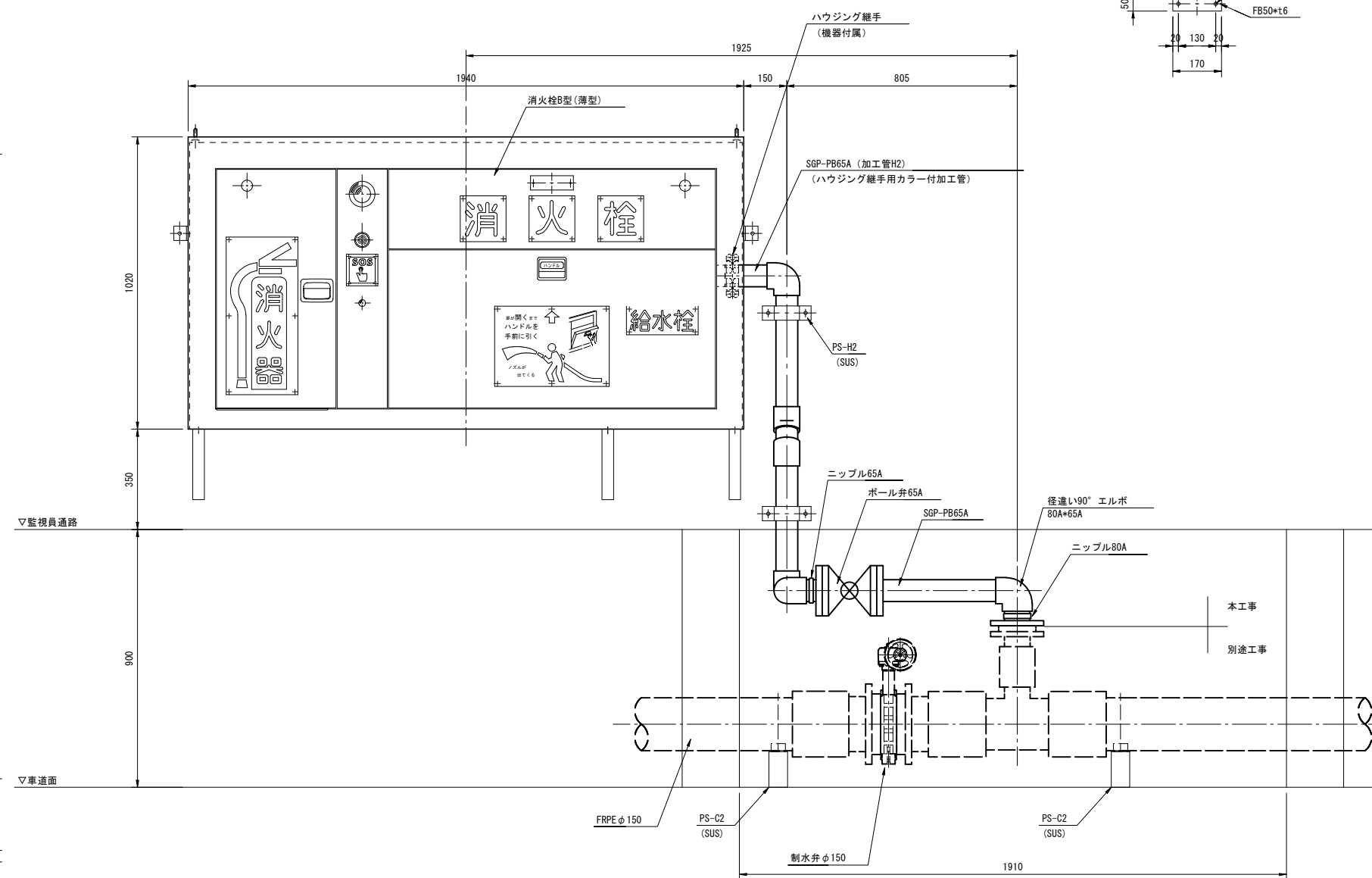
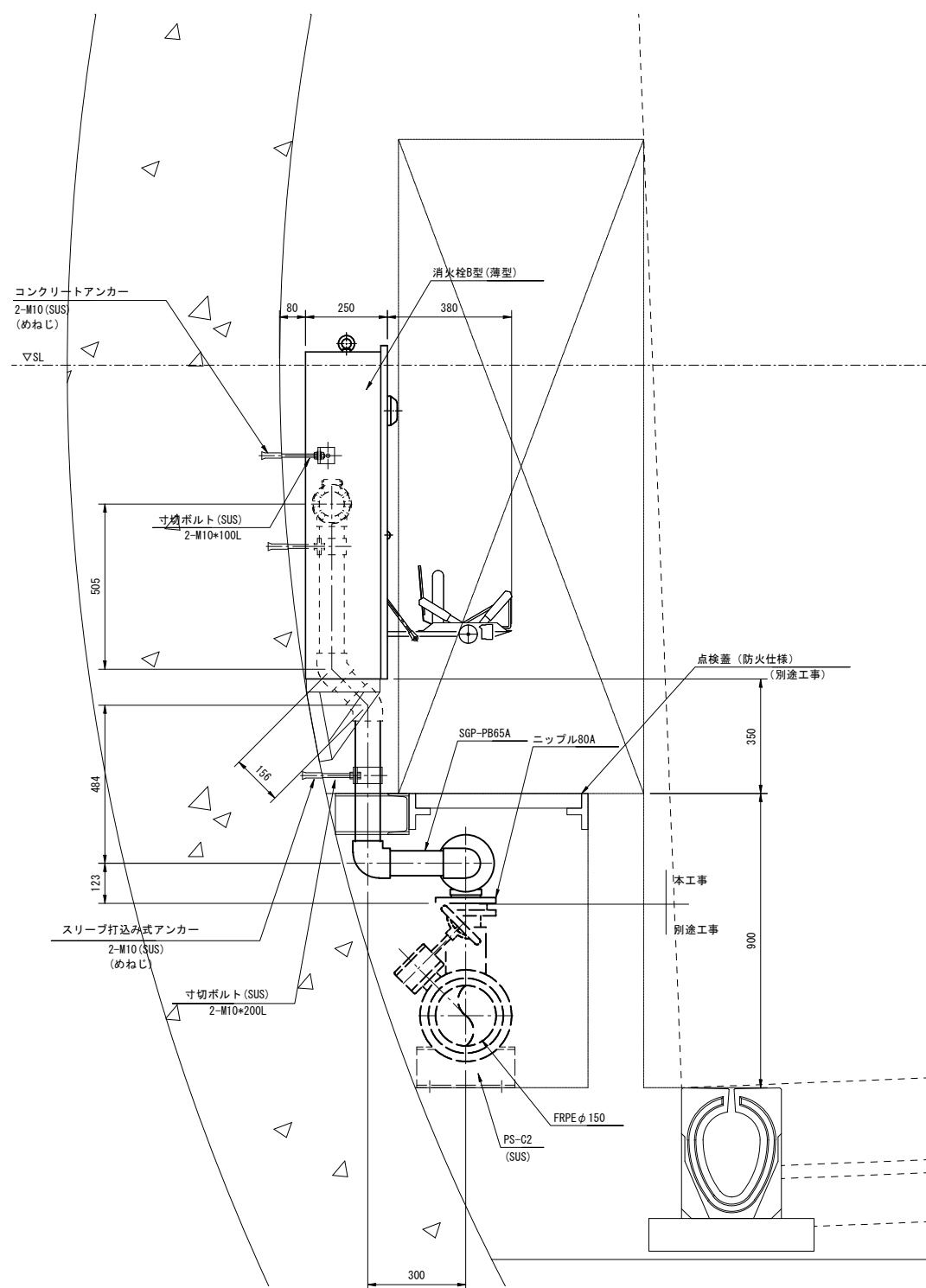
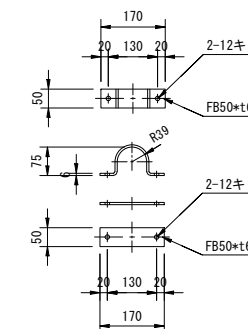
広島高速5号線トンネル 消火栓B型据付図(5)

S=1:10

消火栓B型（シールド部、制水弁有り） No. 35+85（非常駐車帯）
消火栓No. 29（1か所）

支持金具詳細図

PS-H2 (65A用)
(SUS)

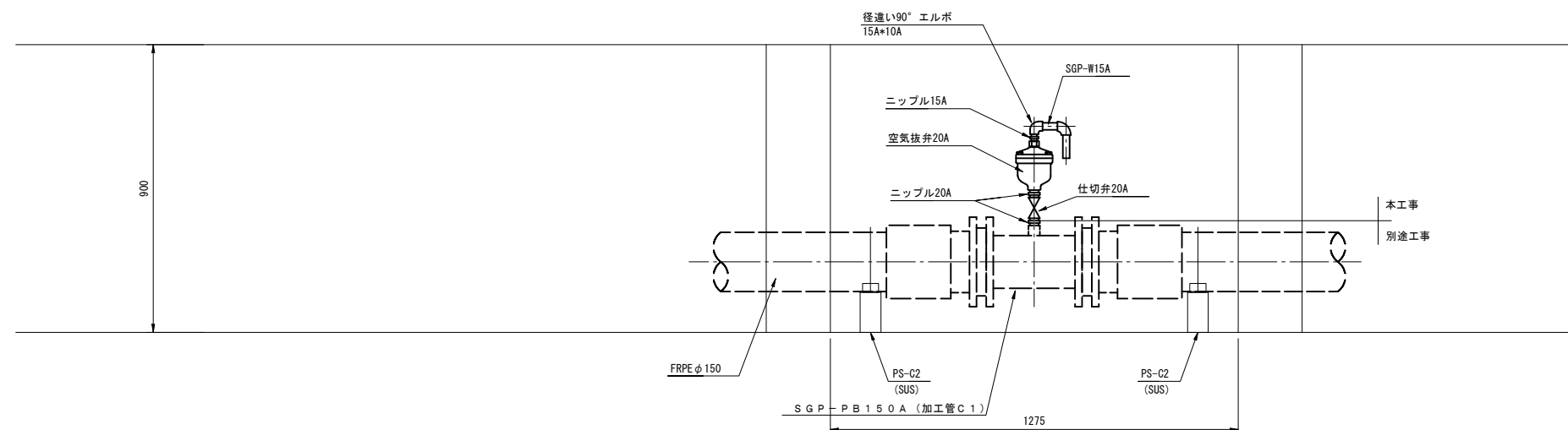
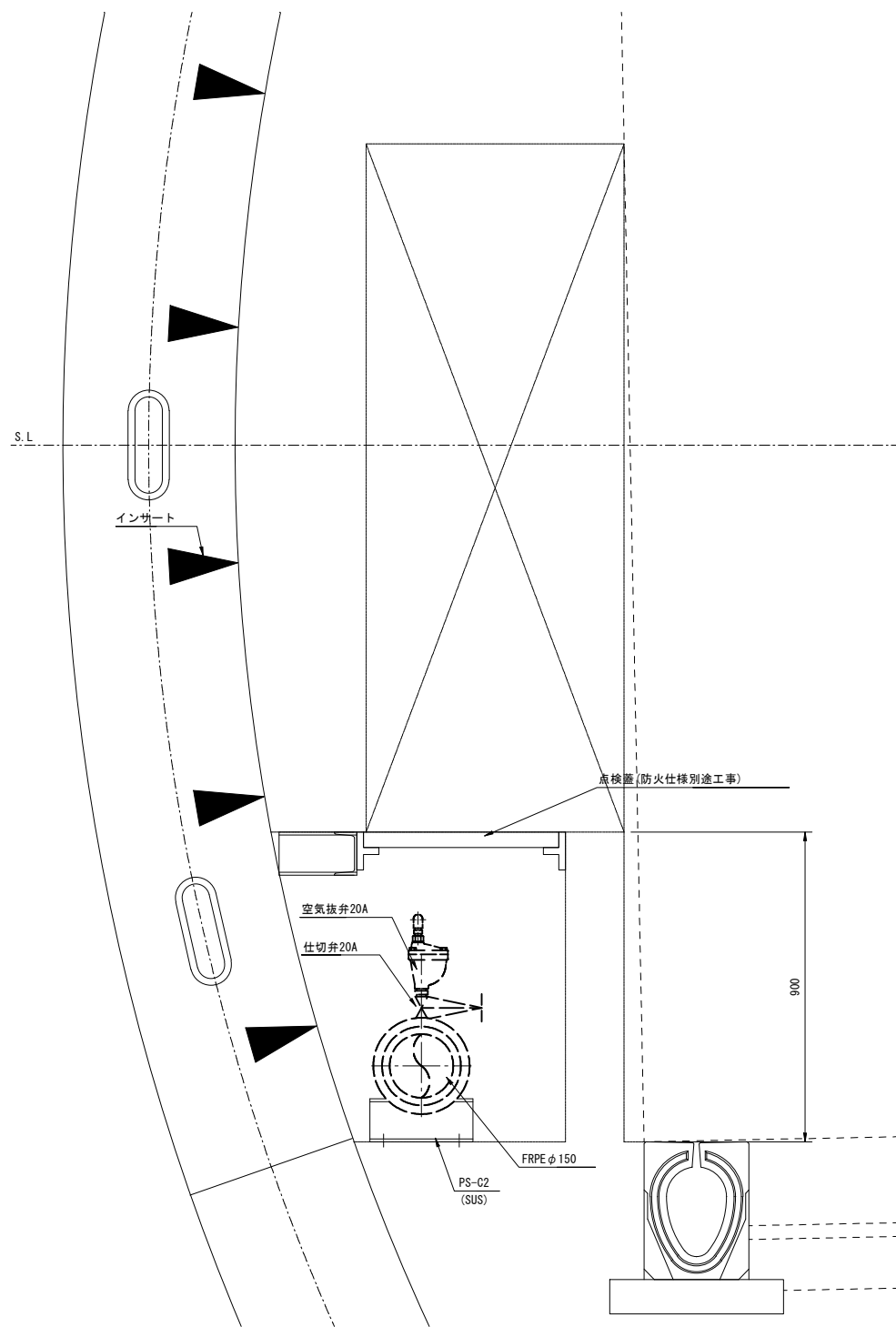


- (注記) 1. 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d(n) VII (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 令和7年版」)とし、ハウジング継手で降機器内配管500mmまで保温対象とする。
2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35(JIS H8641)仕上げとする。
3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B(JIS H8643)仕上げとする。
4. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
5. 監視員通路下部ビット貫通部は防火処理を行うこと。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	39	縮尺	1:10
図名	広島高速5号線トンネル 空気抜弁据付図	番号	39 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 空気抜弁据付図

S=1:10

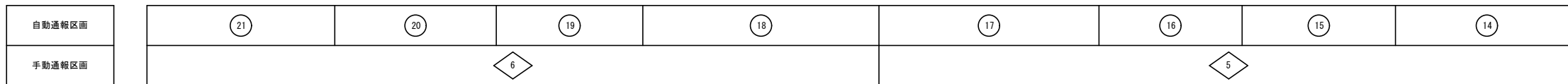
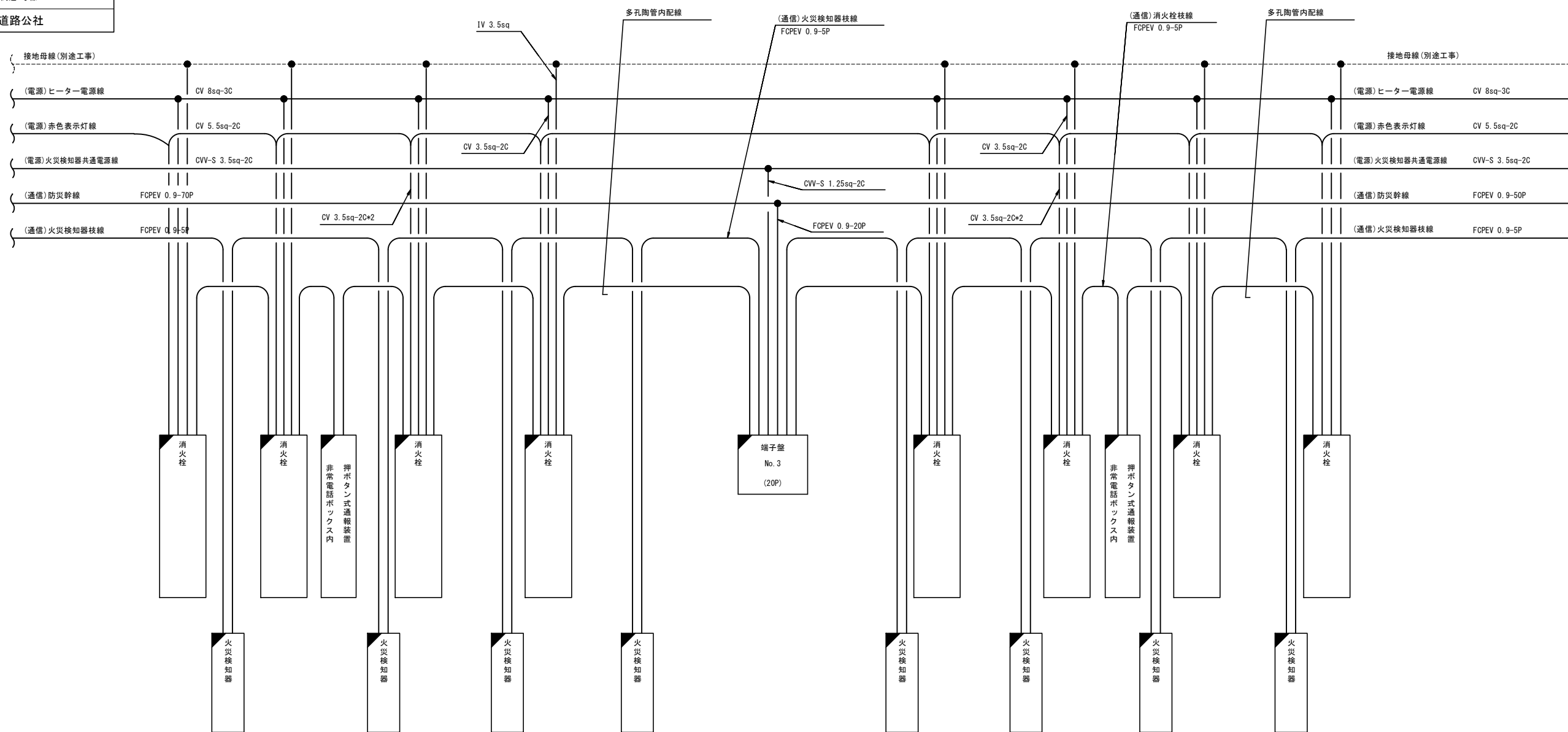


- (注記) 1. 分岐以降の配管充水部は保温仕様 d(n) VII (国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 令和7年版」とする。
 2. 監視員通路下部ピット貫通部は防火処理を行うこと。
 3. 形状及び寸法等は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	40	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル 1端子盤当り配線図	番号	40 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル1端子盤当り配線図

S=NON



火災検知器立上り芯数

項目	芯数
電源線	1
共通線	1
信号線	4
試験ランプ線	2
試験ランプ制御線	2
合計	10 (5P)

消火栓立上り芯数

項目	芯数
応答ランプ線	2
押ボタン信号線	1
ポンプ起動線	1
共通線	1
保守用電話線	2
合計	7 (5P)

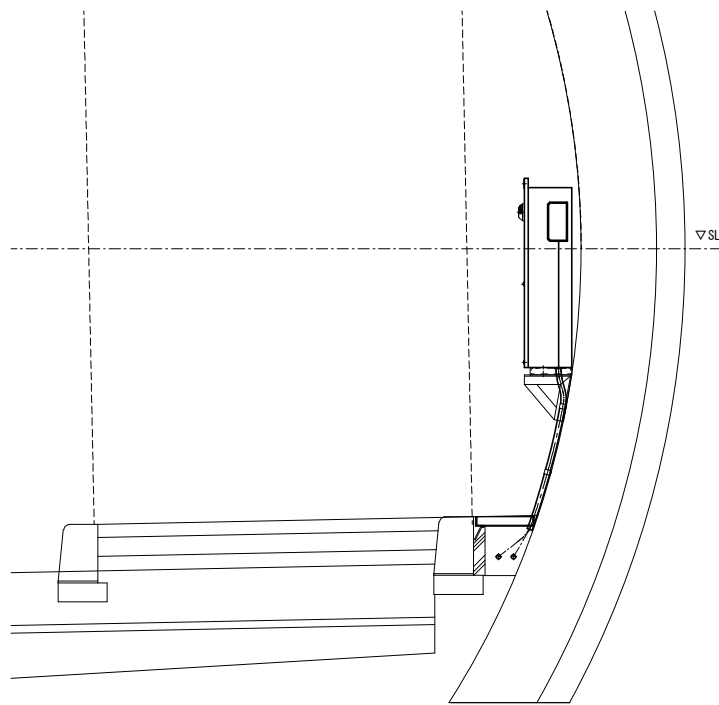
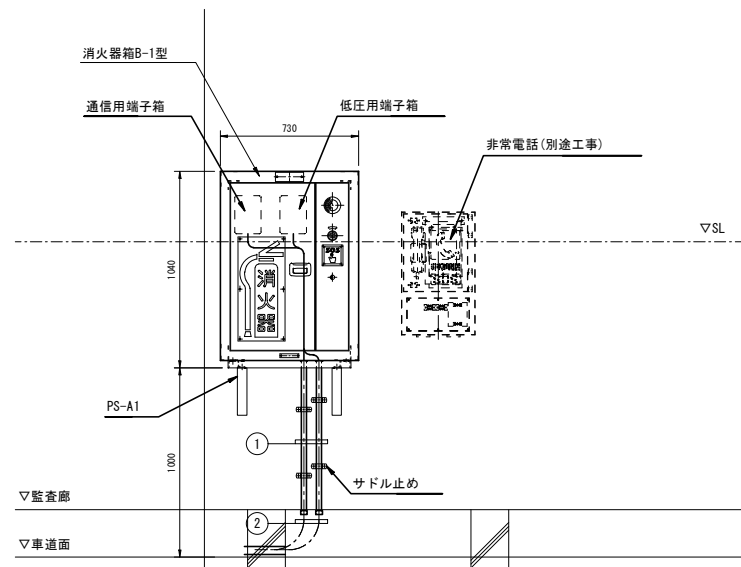
(注記)1. 本図は、端子盤No.3部を示す。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	42	縮尺	1:20
図名	広島高速5号線トンネル 消火器箱廻り配線図	番号	42 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火器箱廻り配線図

S=1:20

NATM部（上り線No.2非常駐車帯）



配線配管表

① 露出配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 消火器箱枝線	FCPEV 0.9-5P	SUS 22	
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C	SUS 22	
(電源) 接地線	IV 3.5sq		

② 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 消火器箱枝線	FCPEV 0.9-5P		
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C		
(電源) 接地線	IV 3.5sq		

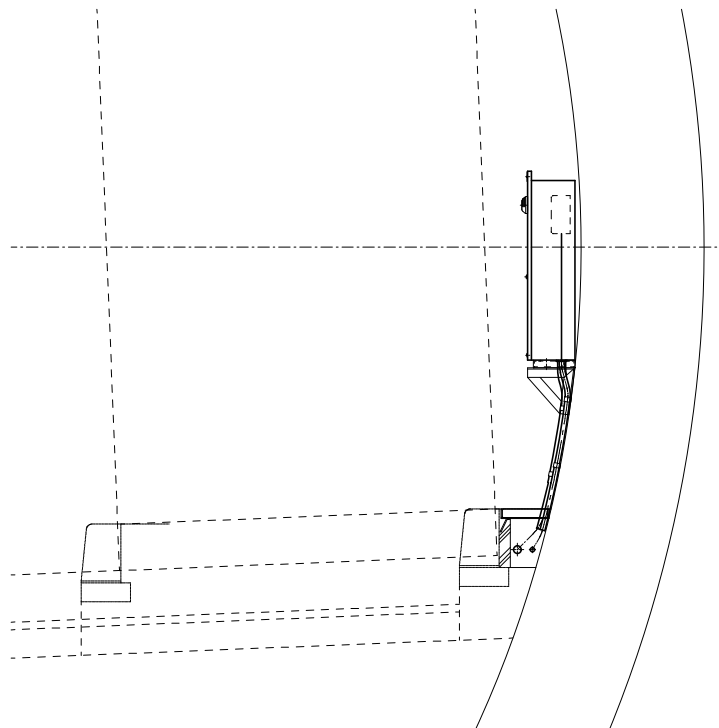
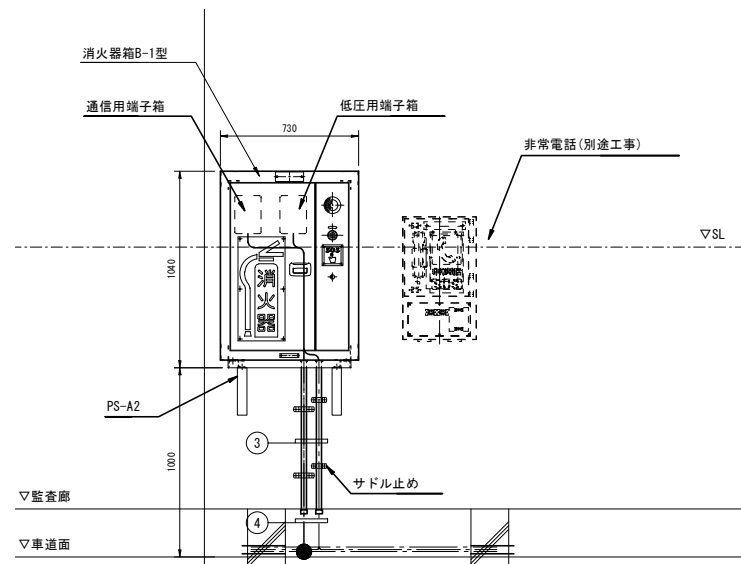
③ 露出配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 消火器箱枝線	FCPEV 0.9-5P	SUS 22	
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C*2	SUS 22	
(電源) 接地線	IV 3.5sq		

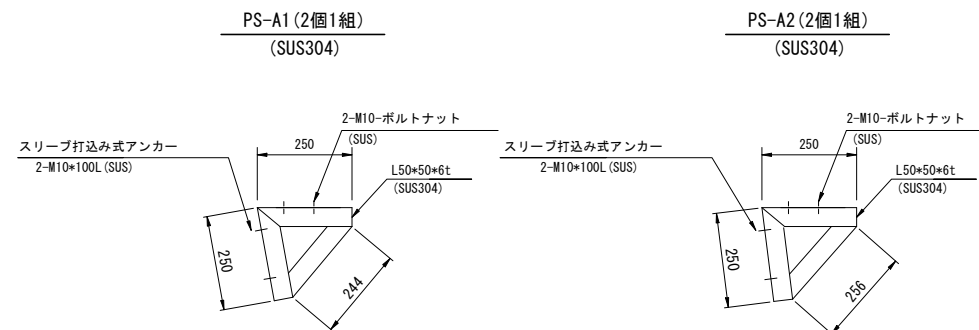
④ 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 消火器箱枝線	FCPEV 0.9-5P		
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C*2		
(電源) 接地線	IV 3.5sq		

シールド部（上り線No.4非常駐車帯）



支持金具詳細図 S=NON



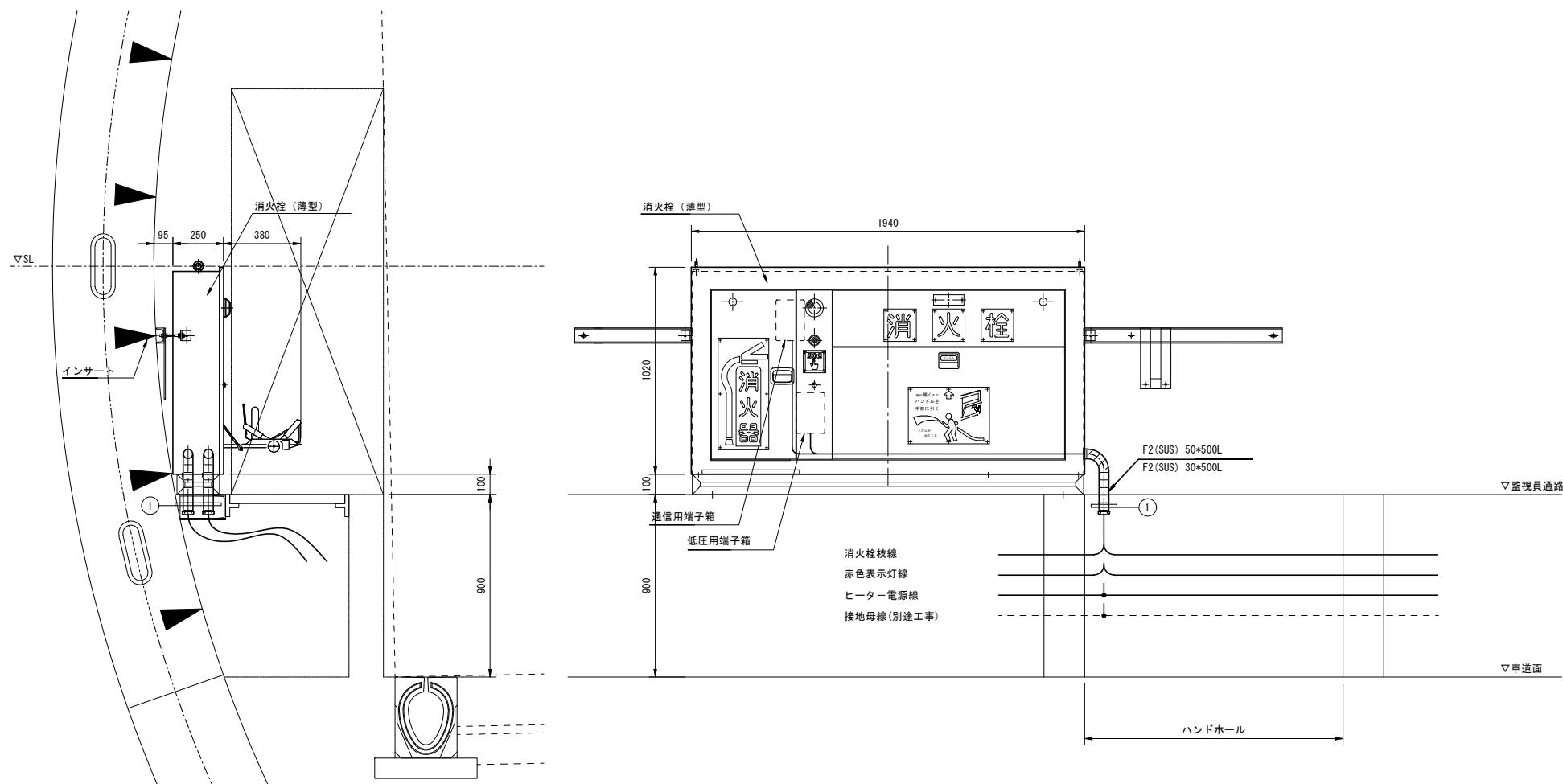
- (注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。
2. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	44	縮尺	1:15
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓廻り配線図(2)	番号	44 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火栓廻り配線図(2)

S=1:15

消火栓（シールド部）

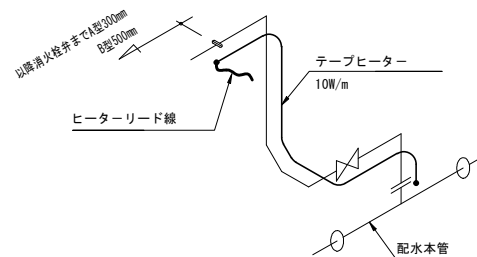


(注記) 1. 配線の詳細はトンネル内配線図参照。
2. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

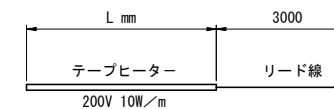
配線配管表

① 露出配管			
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 消火栓枝線	FOPEV 0.9-5P*2	F2(SUS) 30	
(電源) 赤色表示灯線	CV 5.5sq-2C*2	F2(SUS) 50	
(電源) ヒーター電源線	CV 3.5sq-2C		
(電源) 接地線	IV 3.5sq		

トンネル内消火栓ヒーター布設図



消火栓ヒーター寸法図



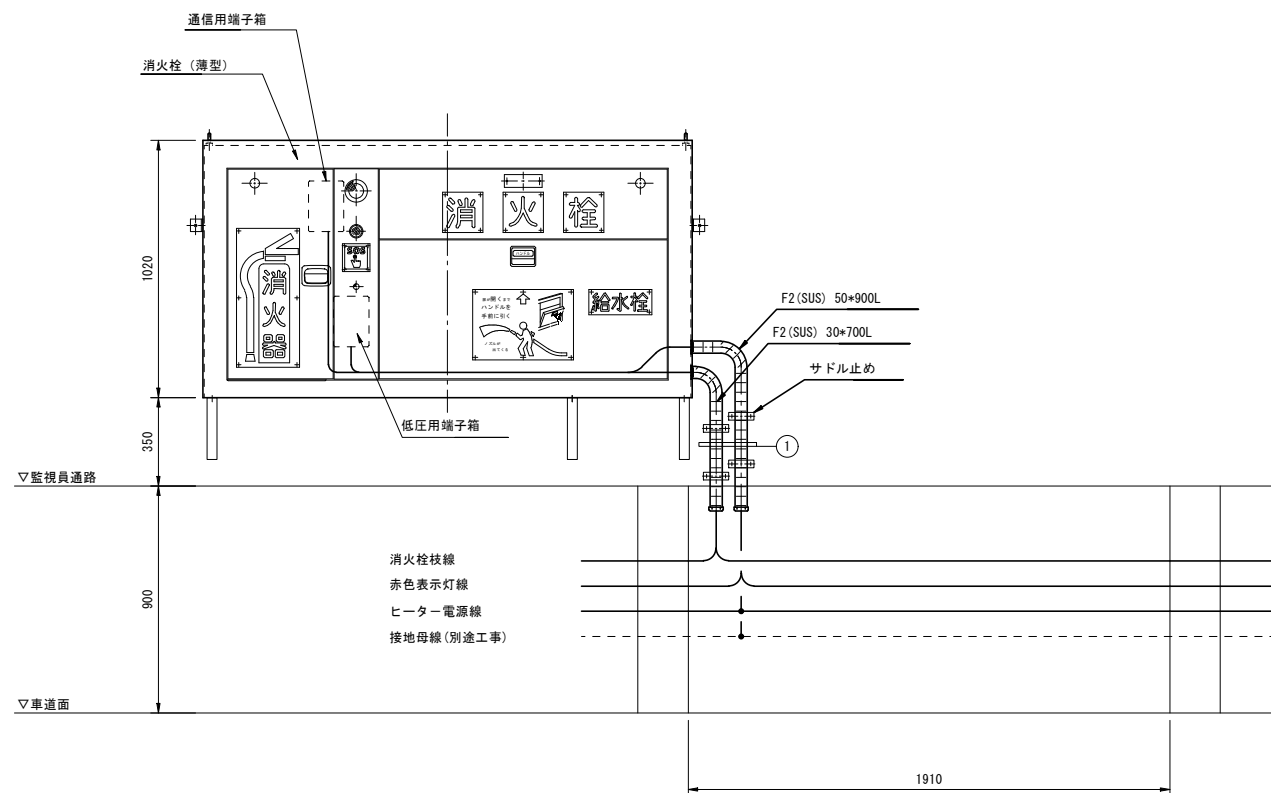
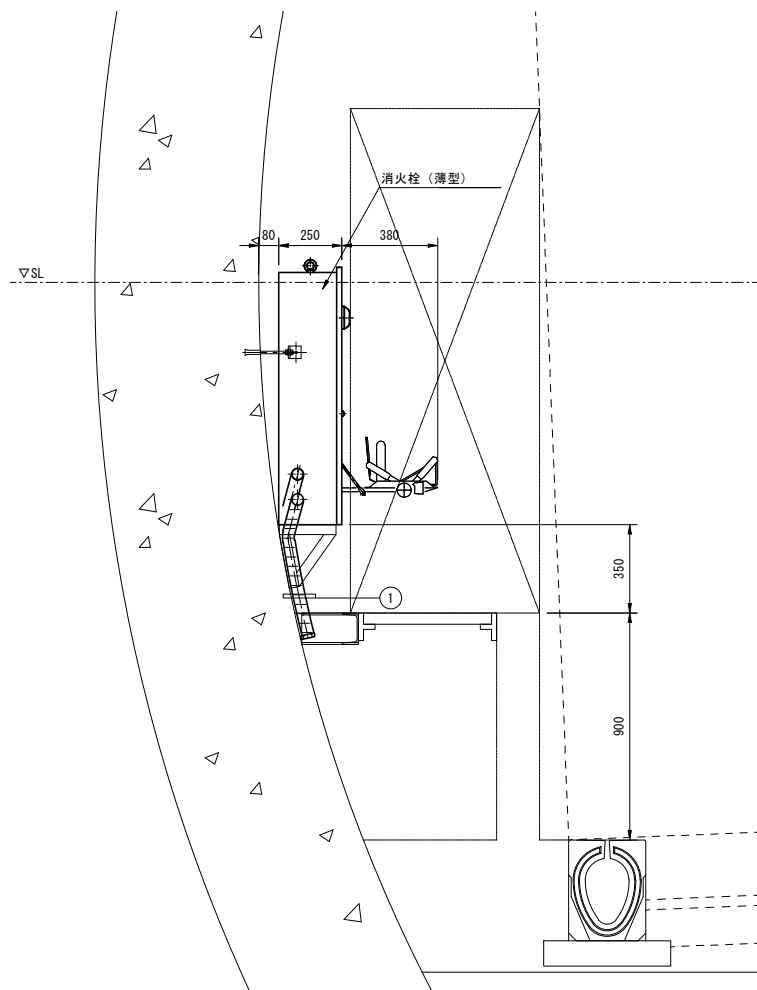
ヒーター種別	L mm
消火栓A型 (制水弁無)	2300
消火栓A型 (制水弁有)	2600
消火栓B型 (制水弁無)	2500
消火栓B型 (制水弁有)	2800

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	45	縮尺	1:15
図名	広島高速5号線トンネル 消火栓廻り配線図(3)	番号	45 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 消火栓廻り配線図(3)

S=1:15

消火栓（シールド部、非常駐車帯）

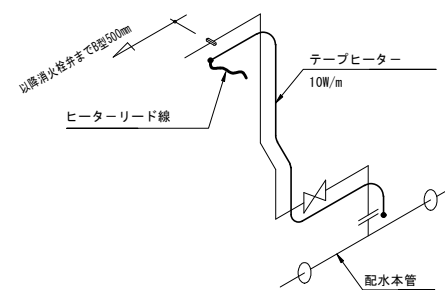


(注記) 1. 配線の詳細はトンネル内配線図参照。
2. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。

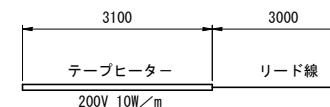
配線配管表

① 露出配管			
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 消火栓枝線	FCPEV 0.9-5P*2	F2(SUS) 30	
(電源) 赤色表示灯線	CV 5.5sq-2C*2	F2(SUS) 50	
(電源) ヒーター電源線	CV 3.5sq-2C		
(電源) 接地線	IV 3.5sq		

トンネル内消火栓ヒーター布設図



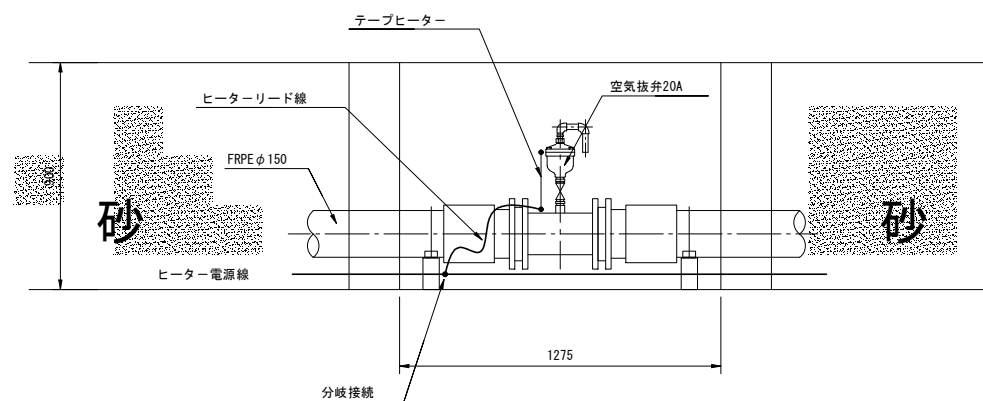
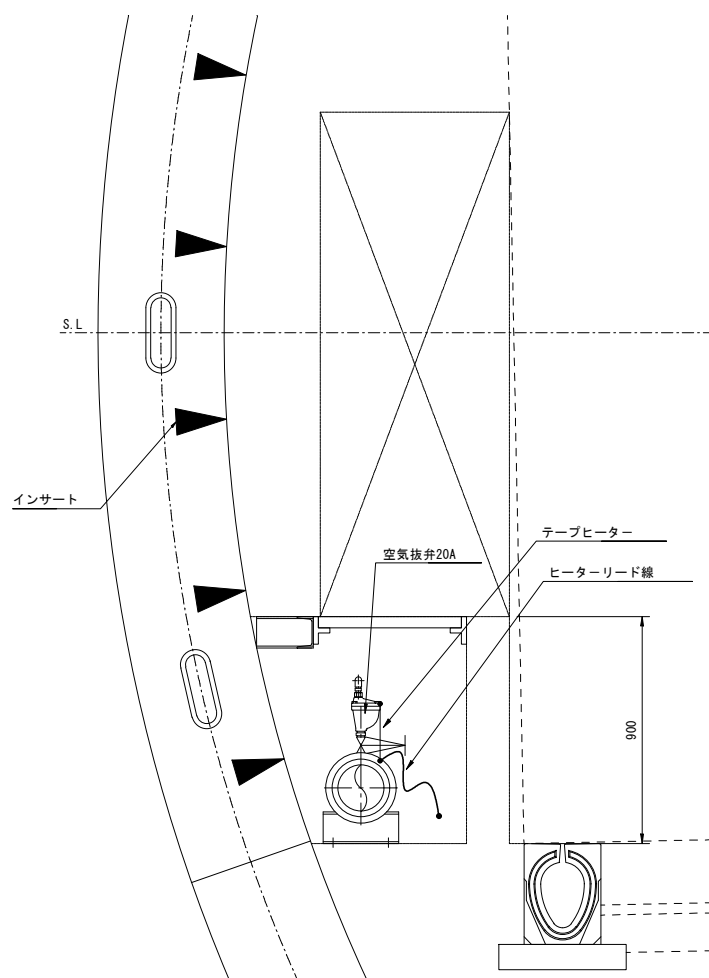
消火栓ヒーター寸法図



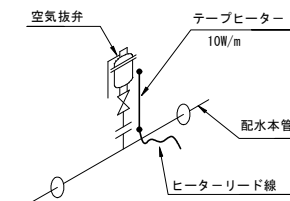
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	46	縮尺	1:15
図名	広島高速5号線トンネル 空気抜弁廻り配線図	番号	46 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 空気抜弁廻り配線図

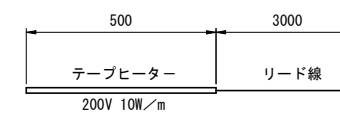
S=1:15



空気抜弁ヒーター布設図



空気抜弁ヒーター寸法図

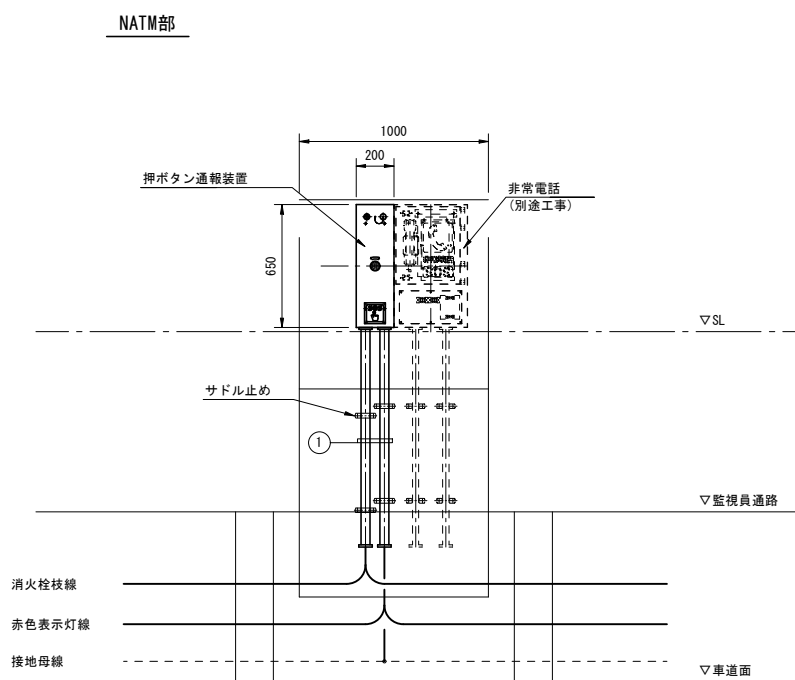
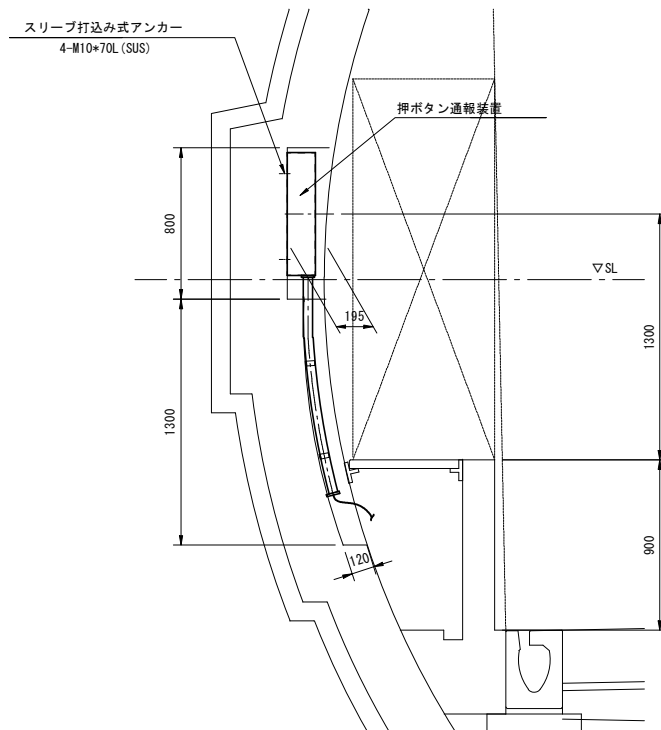


(注記)1. 空気抜弁及びテープヒーターは本工事。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	47	縮尺	1:20
図名	広島高速5号線トンネル 押ボタン式通報装置廻り配線図	番号	47 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

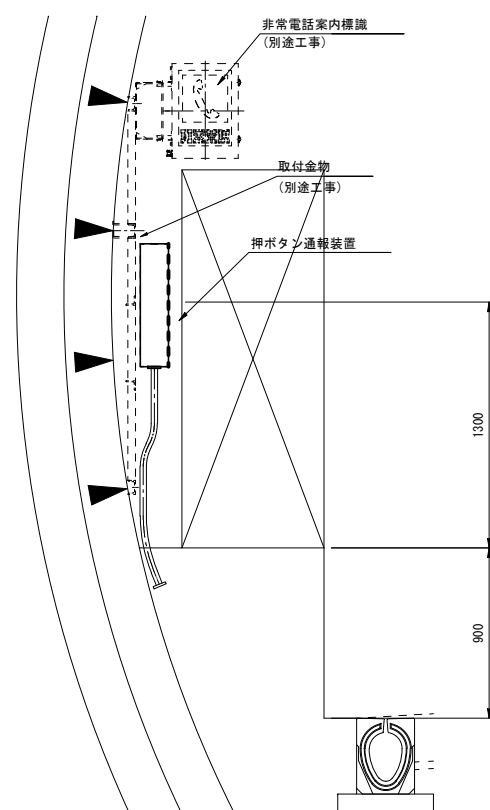
広島高速5号線トンネル 押ボタン式通報装置廻り配線図

S=1:20

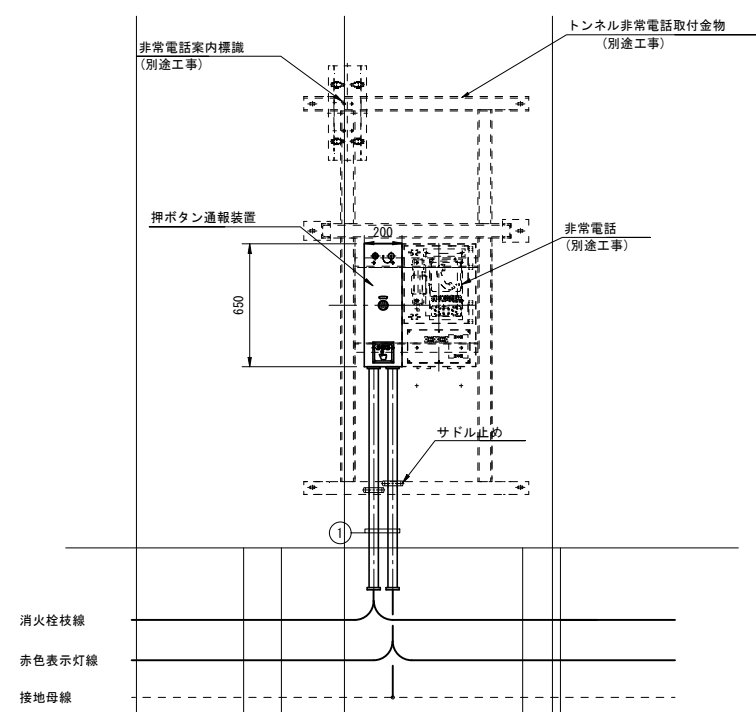


配線配管表

① 露出配管			
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 消火栓枝線	FCPEV 0.9-5P*2	SUS 28	
(電源) 赤色表示灯線	CV 5.5sq-2C*2	SUS 42	
(電源) 接地線	IV 3.5sq		



シールド部



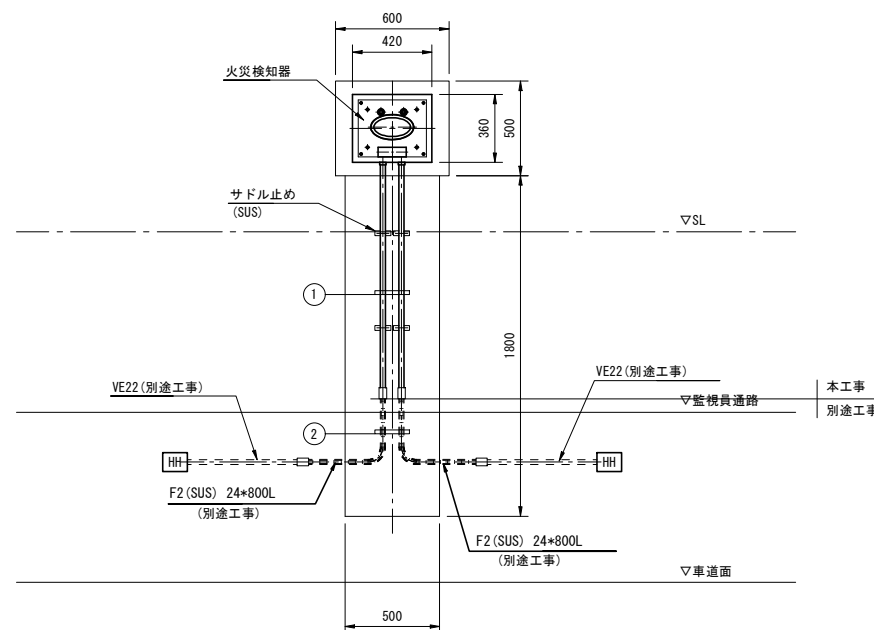
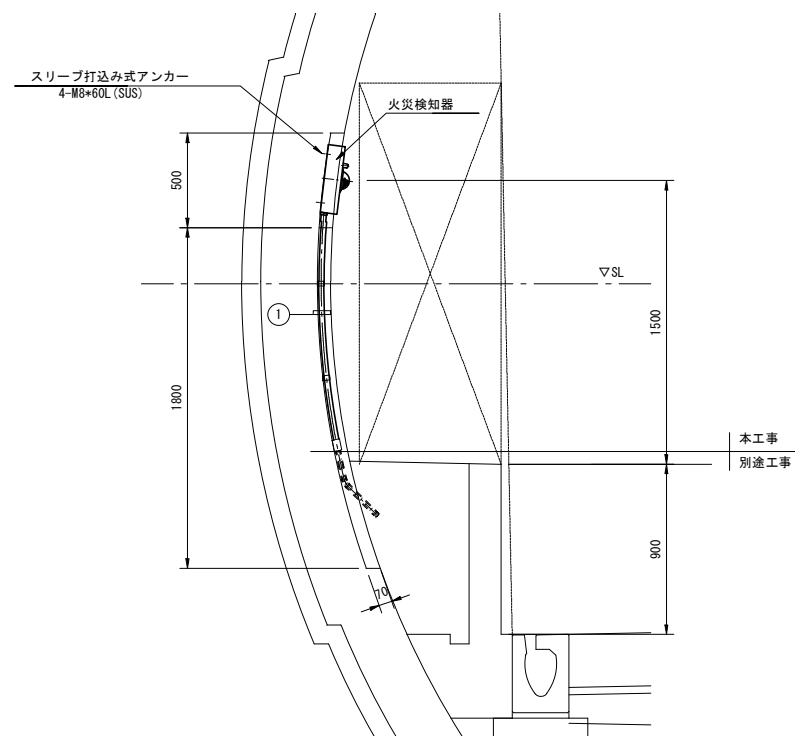
- (注記) 1. 機器及び配管支持金具は別途工事の共通金具に合わせて施工するものとする。
 2. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
 3. 監視員通路下部ビット貫通部は防火処理を行うこと。
 4. 形状及び寸法等は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	48	縮尺	1:20
図名	広島高速5号線トンネル 火災検知器廻り配線図(1)	番号	48 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 火災検知器廻り配線図(1)

S=1:20

NATM部



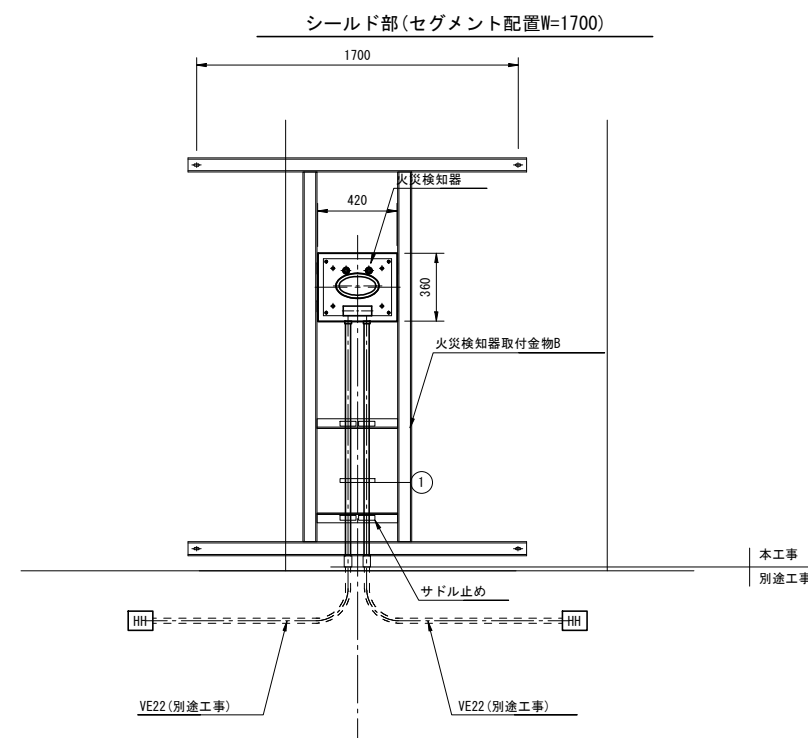
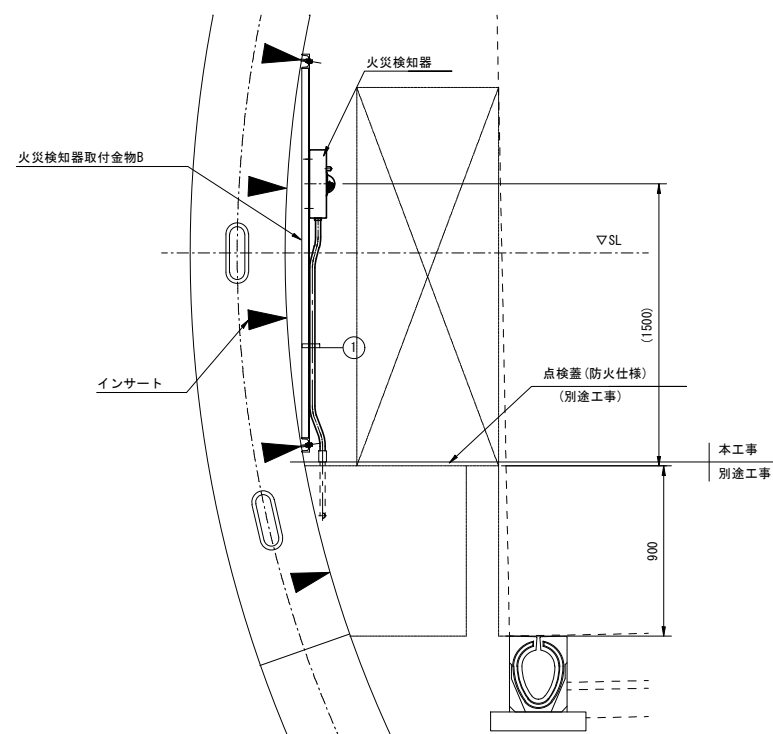
配線配管表

① 露出配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 火災検知器枝線	FCPEV 0.9-5P	SUS 22	
(通信) 火災検知器枝線	FCPEV 0.9-5P	SUS 22	

② 露出配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 火災検知器枝線	FCPEV 0.9-5P	F2 (SUS) 30	
(通信) 火災検知器枝線	FCPEV 0.9-5P	F2 (SUS) 30	

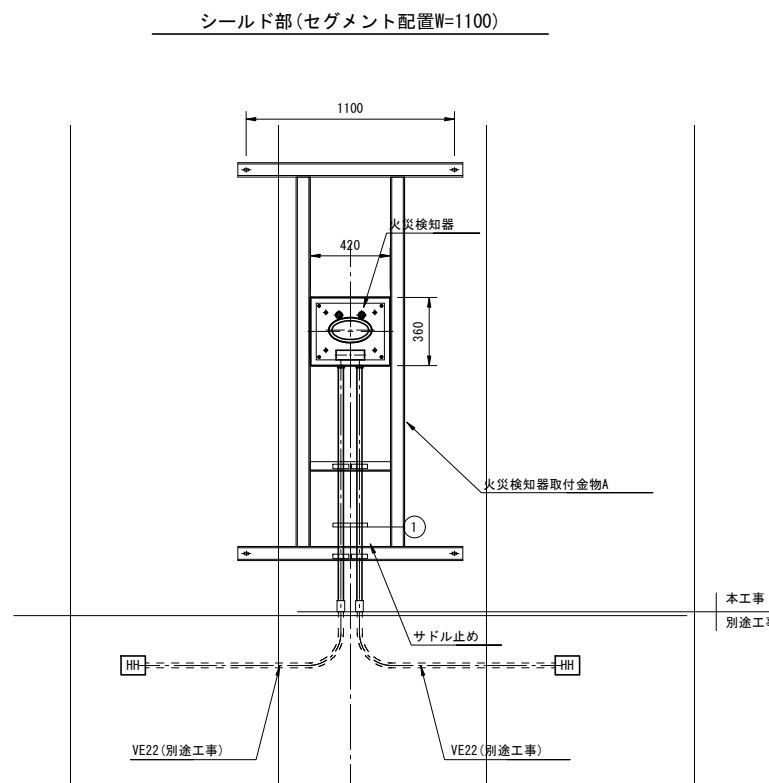
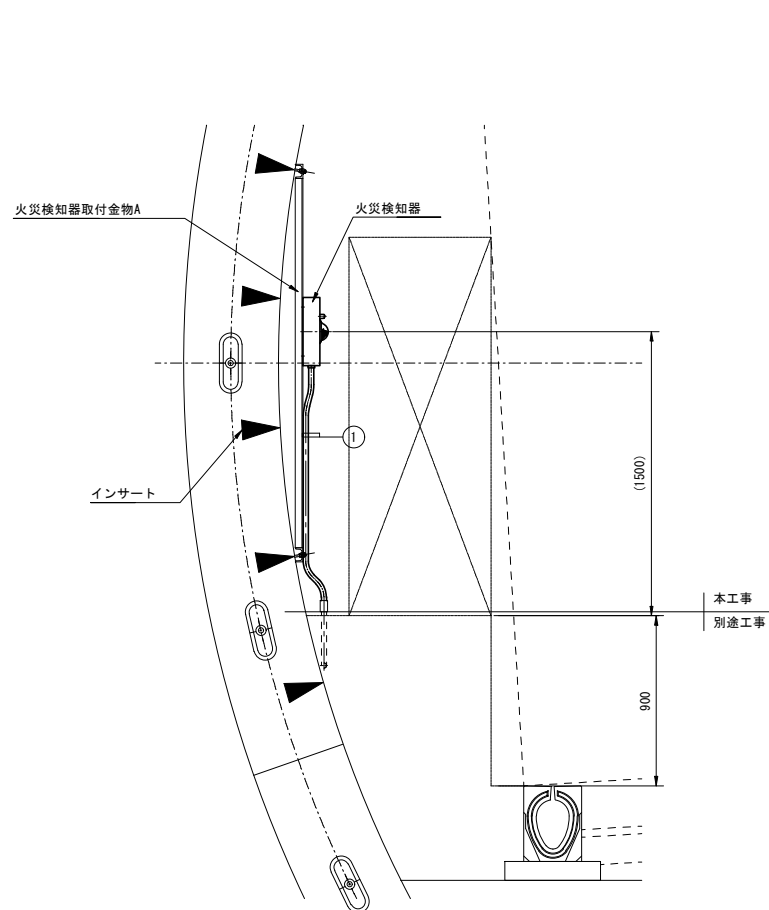


- (注記) 1. 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
 2. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
 3. 形状及び寸法等は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	49	縮尺	1:20
図名	広島高速5号線トンネル 火災検知器廻り配線図(2)	番号	49 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 火災検知器廻り配線図(2)

S=1:20



配線配管表

① 露出配管

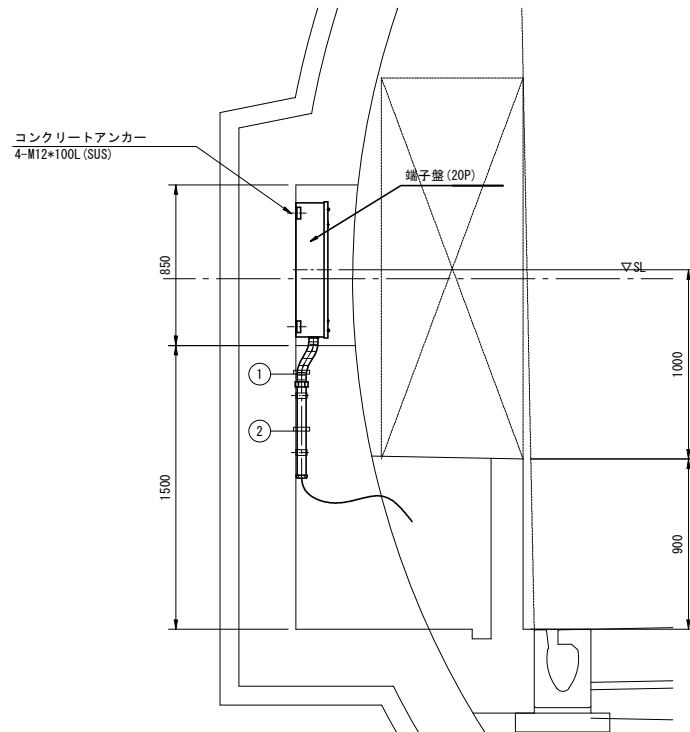
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 火災検知器枝線	FCPEV 0.9-5P	SUS 22	
(通信) 火災検知器枝線	FCPEV 0.9-5P	SUS 22	

- (注記) 1. 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
 2. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
 3. 形状及び寸法等は参考とする。

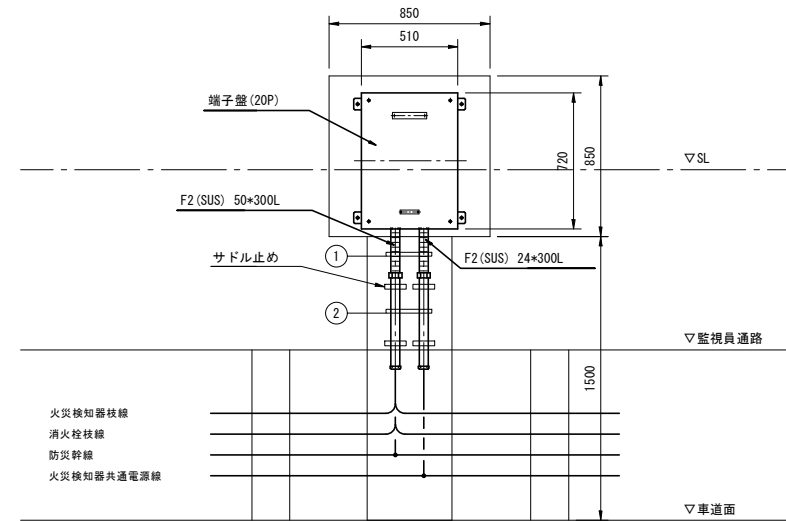
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	50	縮尺	1:20
図名	広島高速5号線トンネル 端子盤廻り配線図(1)	番号	50 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 端子盤廻り配線図(1)

S=1:20



NATM部



配線配管表

① 露出配管

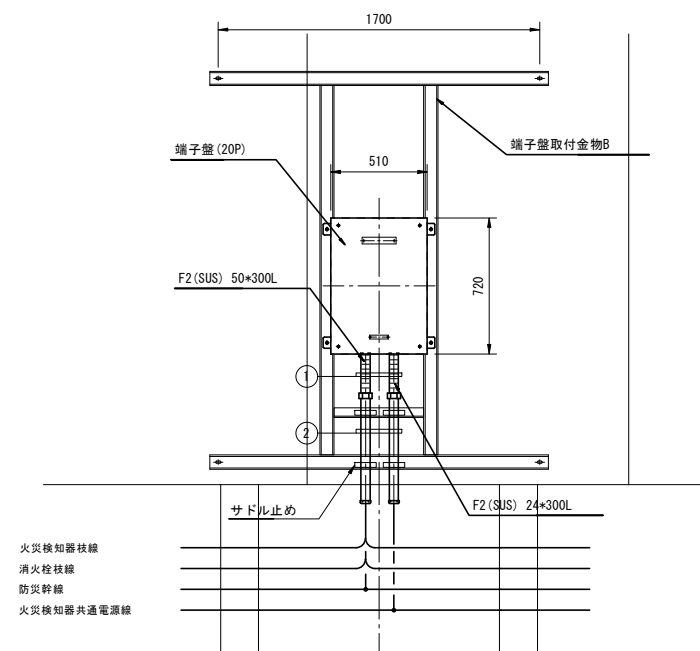
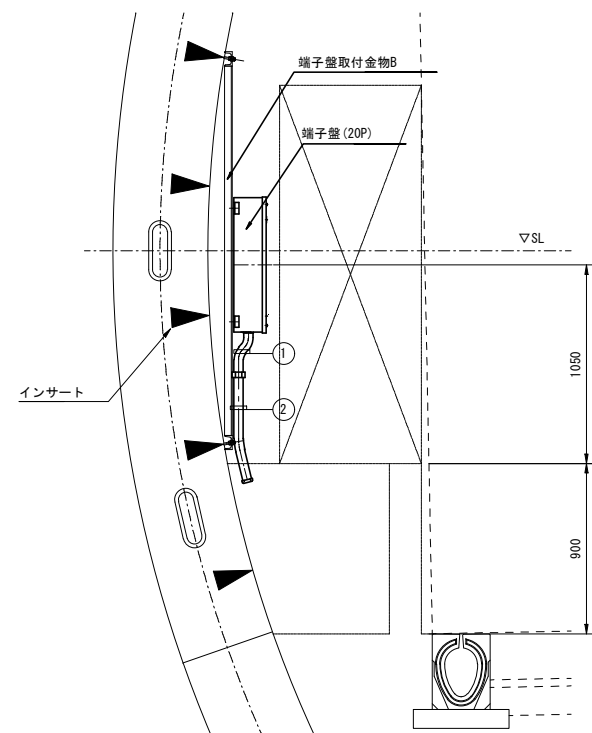
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-20P		
(通信) 消火栓枝線	FCPEV 0.9-5P*2	F2 (SUS) 50	
(通信) 火災検知器枝線	FCPEV 0.9-5P*2		
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 1.25sq-2C	F2 (SUS) 24	

② 露出配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-20P		
(通信) 消火栓枝線	FCPEV 0.9-5P*2	SUS 42	
(通信) 火災検知器枝線	FCPEV 0.9-5P*2		
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 1.25sq-2C	SUS 22	

- (注記)1. 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
 2. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
 3. 形状及び寸法等は参考とする。

シールド部(セグメント配置W=1700)

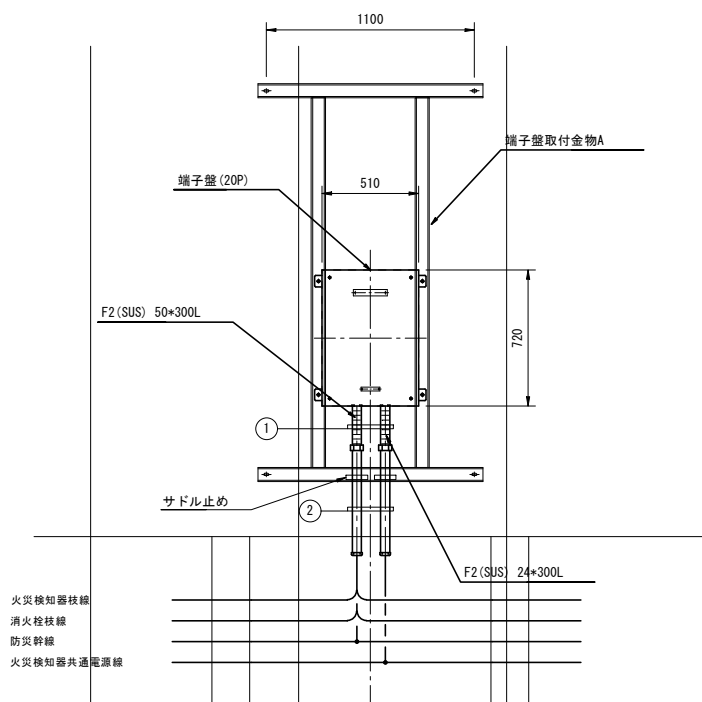
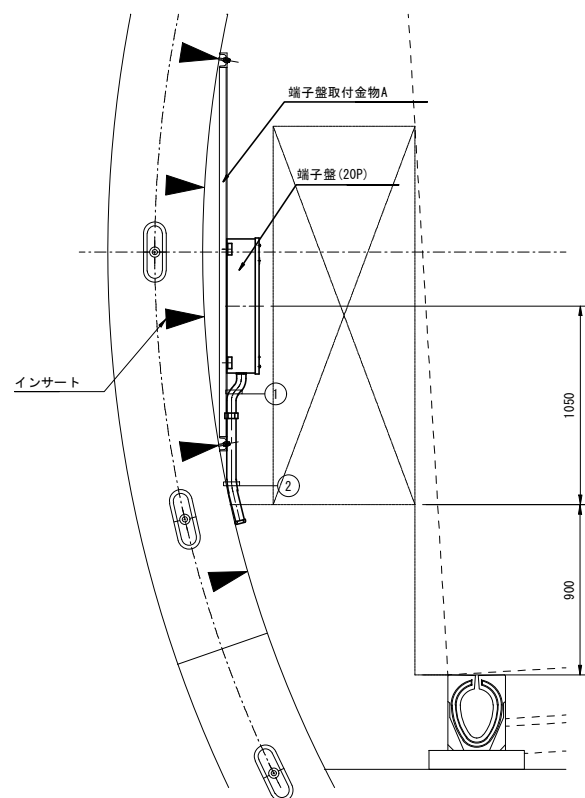


令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	51	縮尺	1:20
図名	広島高速5号線トンネル 端子盤廻り配線図(2)	番号	51 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 端子盤廻り配線図(2)

S=1:20

シールド部(セグメント配置W=1100)



配線配管表

① 露出配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-20P	F2(SUS) 50	
(通信) 消火栓枝線	FCPEV 0.9-5P*2		
(通信) 火災検知器枝線	FCPEV 0.9-5P*2	F2(SUS) 24	
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 1.25sq-2C		

② 露出配管

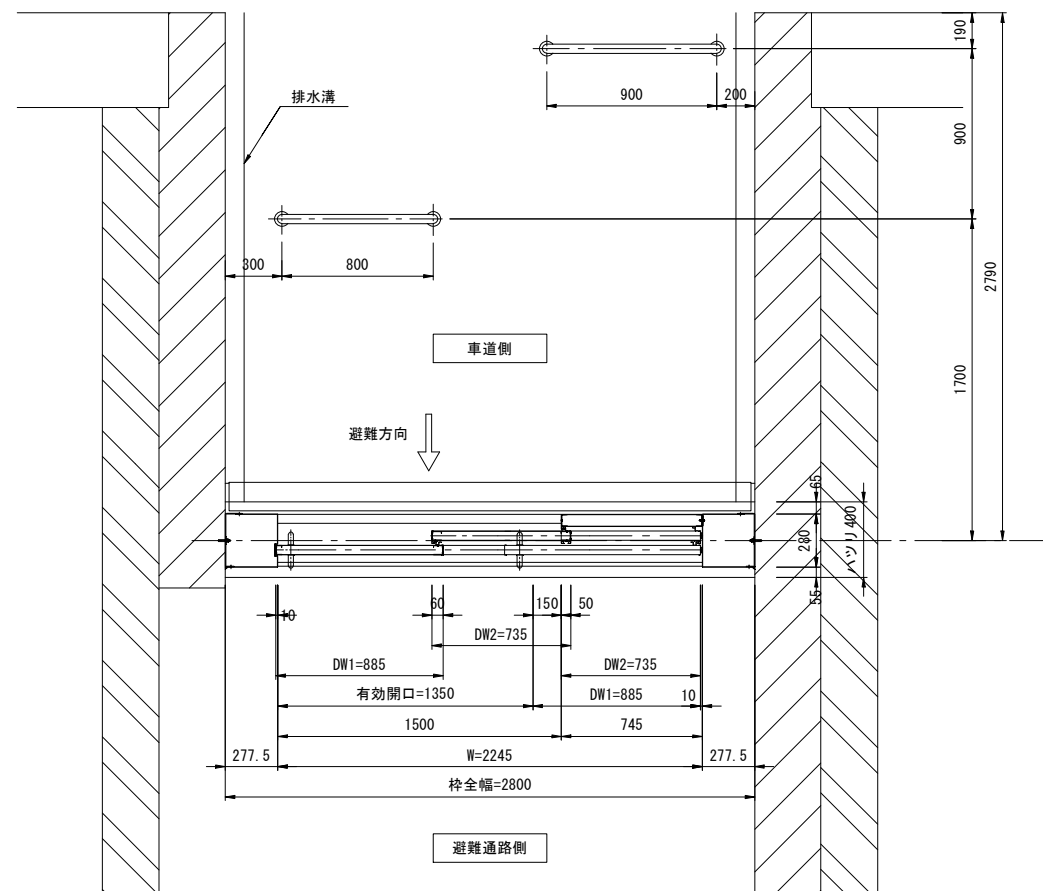
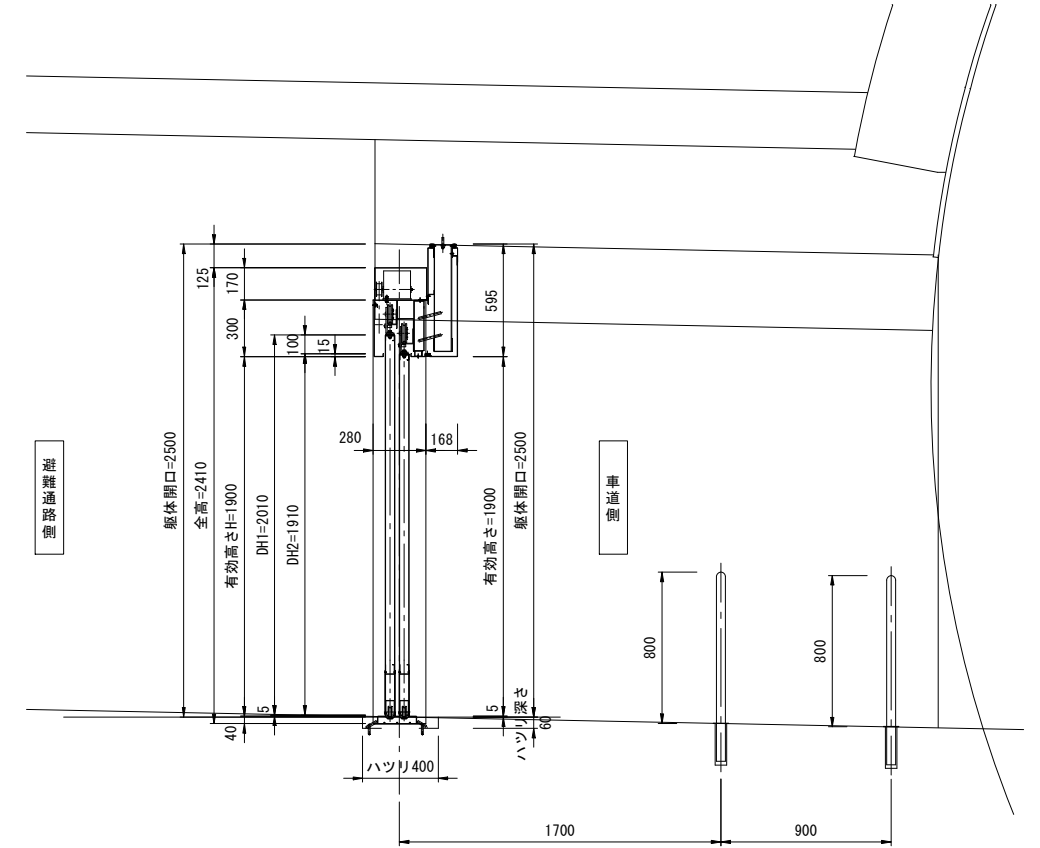
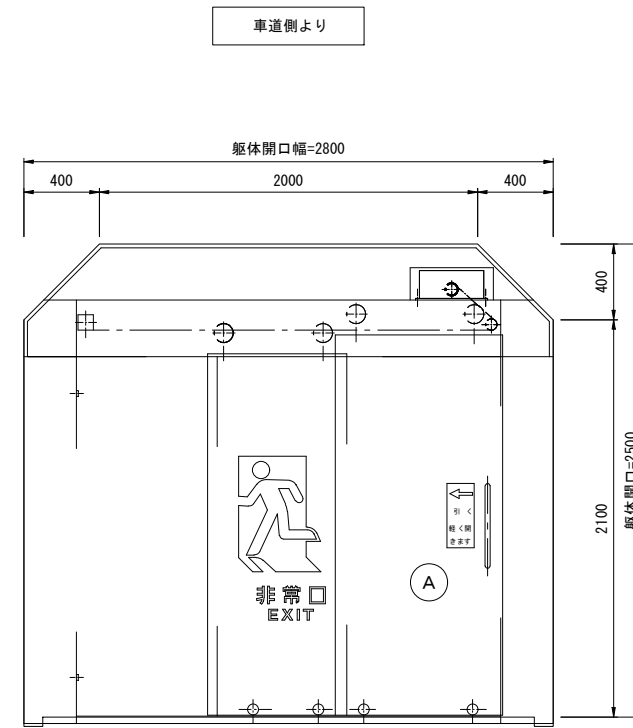
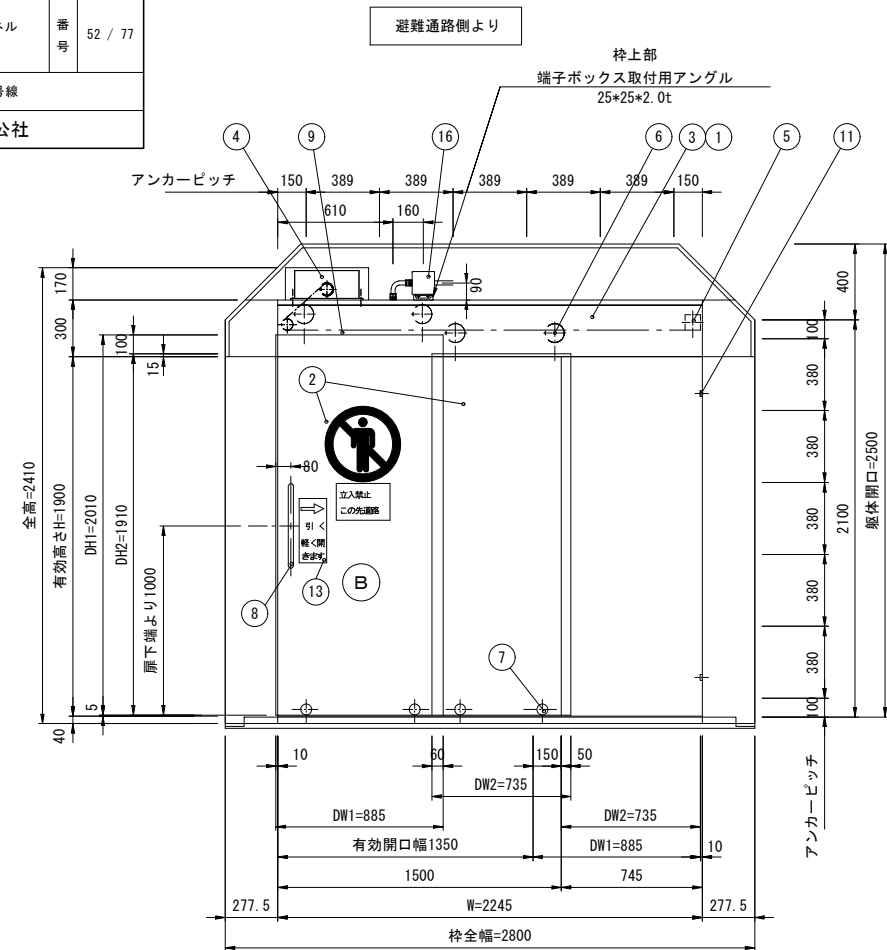
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-20P	SUS 42	
(通信) 消火栓枝線	FCPEV 0.9-5P*2		
(通信) 火災検知器枝線	FCPEV 0.9-5P*2	SUS 22	
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 1.25sq-2C		

- (注記) 1. 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
 2. 機器類と支持材等が異種金属の場合は間に絶縁材を挟むなどの防食処理を施すものとする。
 3. 形状及び寸法等は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	52	縮尺	1:15, 20
図名	広島高速5号線トンネル 避難口扉据付図	番号	52 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広島高速5号線トンネル 避難口扉据付図

S=1:20

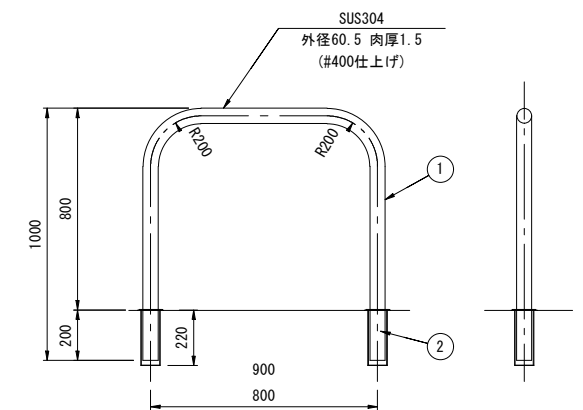


構成部材

番号	名称	数量	材料及仕様
1	枠	1	SUS304 1.5t 2.0t 3.0t No. 2B仕上げ
2	扉	2	SUS304 0.8t 1.5t 2.0t No. 2B仕上げ
3	取付下地材及び補強材	1	SUS304 1.5t 2.0t 3.0t No. 2B仕上げ
4	自閉装置	1	SUS304 内部鋼製
5	巻取り装置	1	SUS304 プーリー雲母入り
6	ハンガーローラ	4	SUS304 φ100 軸受け 6202
7	ガイドローラ	4	SUS304 φ62 軸受け 6002 2RS
8	ハンドル	1	SUS304 L=452 φ27 境面仕上げ
9	近接スイッチ	1	
10	戸当りゴム	1	CR 5*63*2200
11	戸当りゴム	4	CR GA-4
12	気密ゴム	3	CR RE-7
13	表示板	(1)	アクリル
14	アンカーセット		アンカー ヒルティM10 溶接アンカー1060
15	マグネット	2	
16	端子ボックス	1	SUS304 1.5t No. 2B仕上げ
17	飛び出し防止柵	2	SUS304 #400
18			
19			

- (特記) 1. 枠、扉はすべてSUS304 No. 2B仕上げ(取付下地共)。
 2. ハンガーローラ及びガイドローラの軸受けは、外気に接しないようグリス注入後シールにて密封のこと。
 3. 扉の開放停止時間は現場の監督官と協議の上、設定すること。(標準1分間)
 4. 外部間仕切り部とコンクリート間は、変成シリコン系(MS-2)シールにてシールすること。
 5. 扉内部には耐火断熱材厚さ25mm以上を充填のこと。
 6. 外部間仕切り部及び扉表面材はブラインドリベットにて固定する。
 床ハツリ寸法B*L*H 345*(W+300)*60

飛び出し防止柵 S=1:15



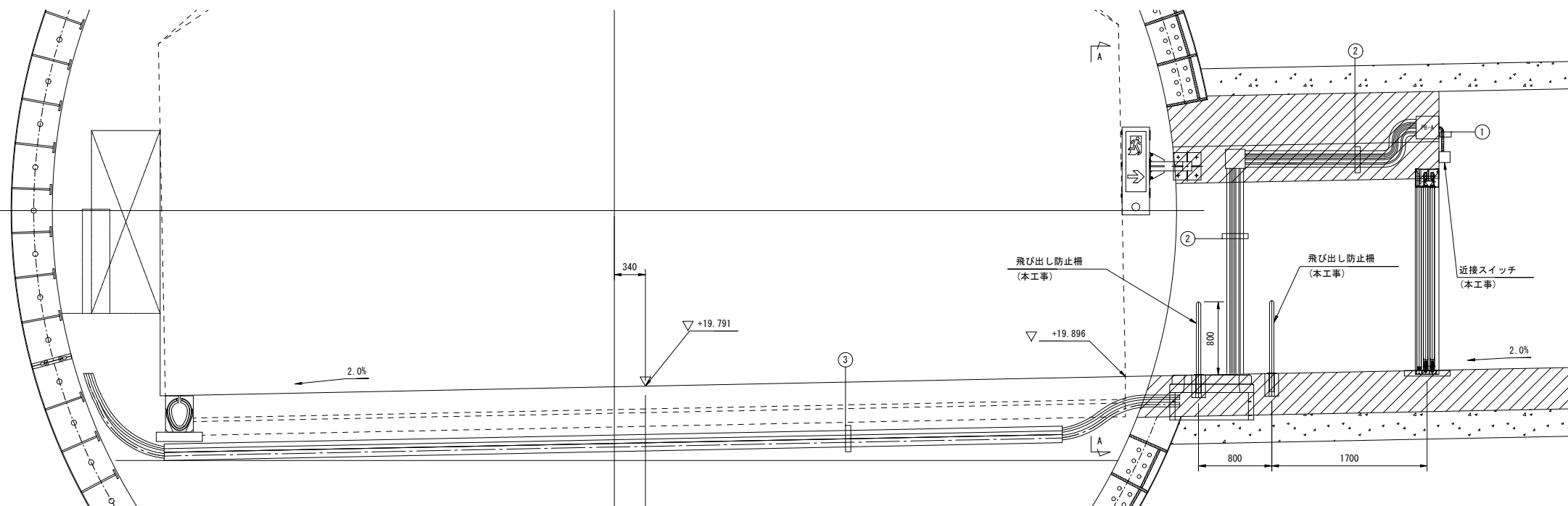
- (注記) 1. 受け部材を入れるための掘削はダイヤモンドコアドリル呼び径90mm以上で行う。
 2. 受け部材はモルタルにて固定する。
 3. 不陸により受け部材が浮き上がる場合は、受け部材の回りをモルタルで処理すること。モルタル傾斜は打ち合わせのこと。
 4. 飛び出し防止柵の寸法及び取付位置は上記参考値を参照のうえ、現場と打合せにより決定のこと。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	53	縮尺	1:30
図名	広島高速5号線トンネル 避難口廻り配管配線図	番号	53 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

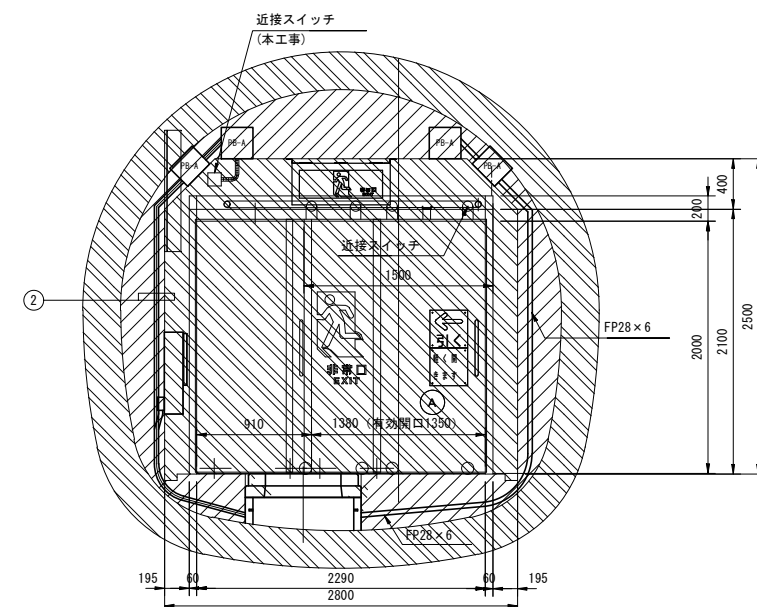
広島高速5号線トンネル避難口廻り配管配線図

S=1:30

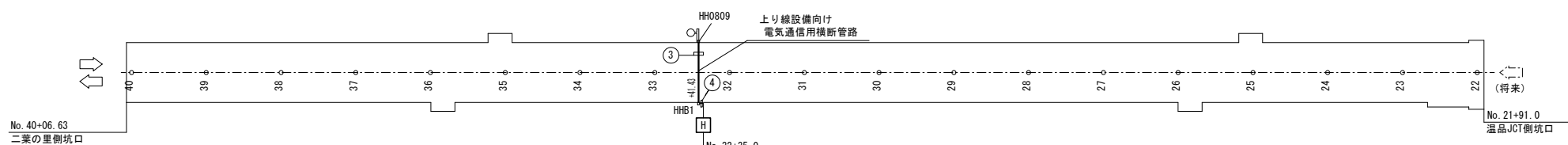
配管横断面断面図



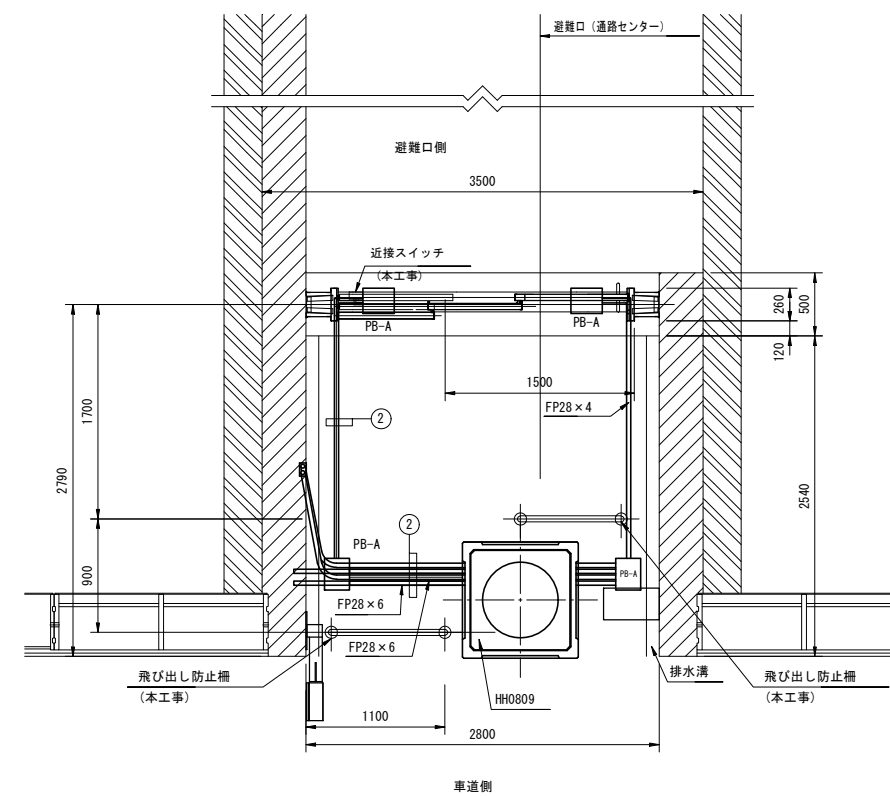
A-A断面図



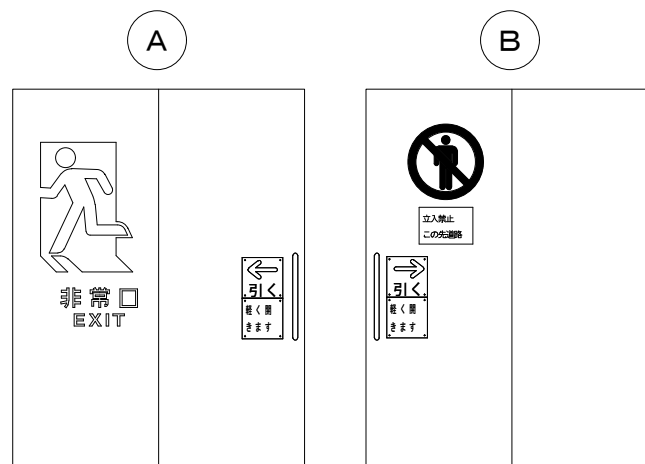
配置概要図



平面図



非常口扉標示図（参考図）



シート (1350×1910)

緑・白・赤

シート (825×1910)

白・赤・黒

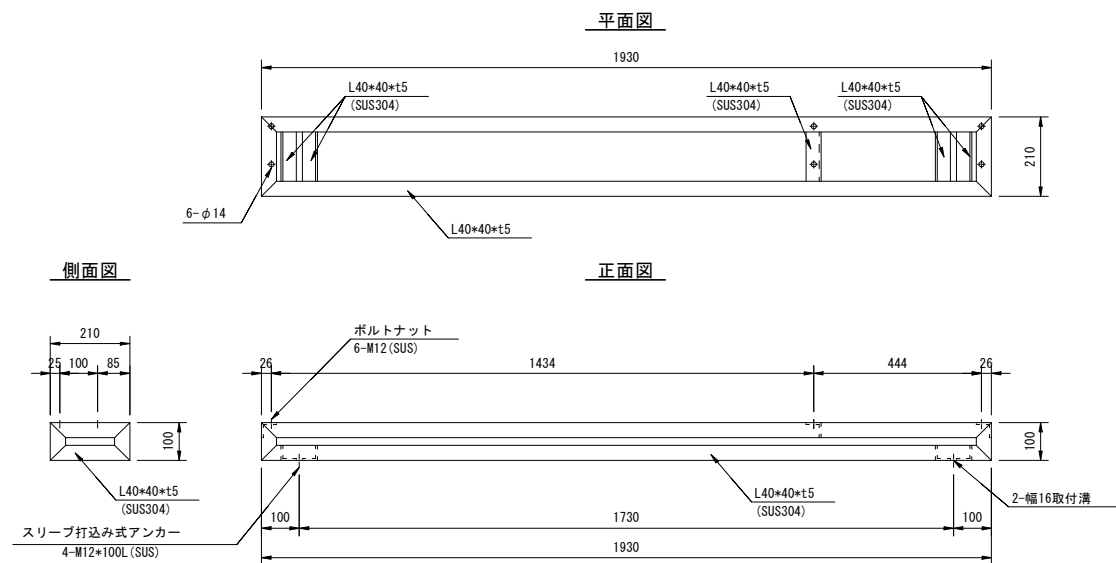
① 露出管内			
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 扉開信号線	CVV-S 1.25sq-2C	FZ(SIS) 17	
② 埋設管内			
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 扉開信号線	CVV-S 1.25sq-2C	FEP 30	
③ 埋設管内			
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 扉開信号線	CVV-S 1.25sq-2C	FEP 50	
④ 埋設管内			
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 扉開信号線	CVV-S 1.25sq-2C	OP 50	

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	54	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル シールド部支持金具詳細図(1)	番号	54 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

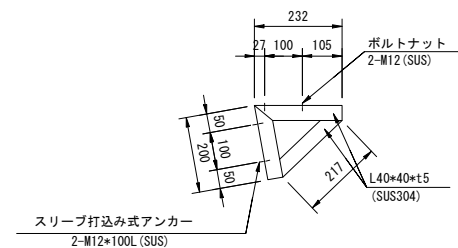
広島高速5号線トンネル シールド部支持金具詳細図(1)

S=NON

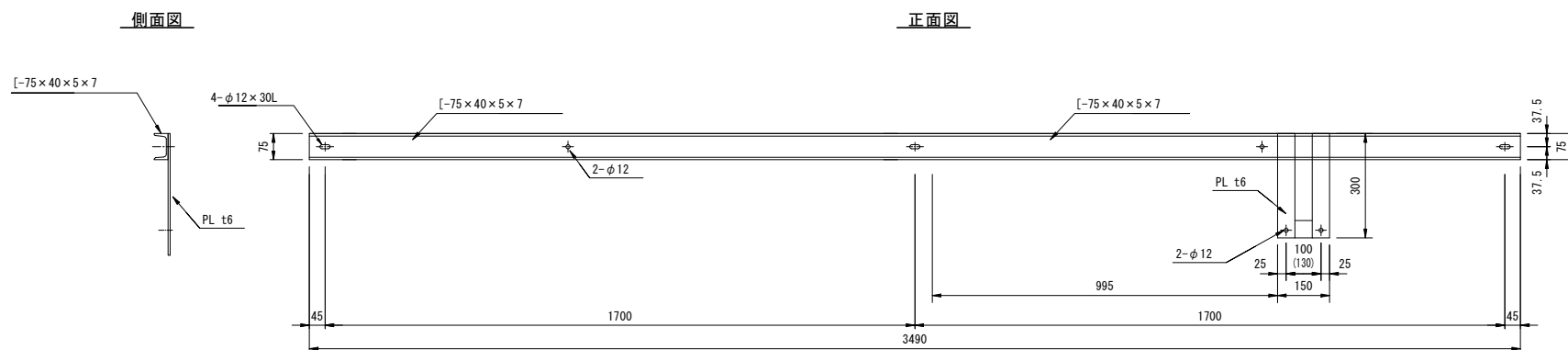
シールド部消火栓架台 (27箇所) No. 10~37
(SUS304)



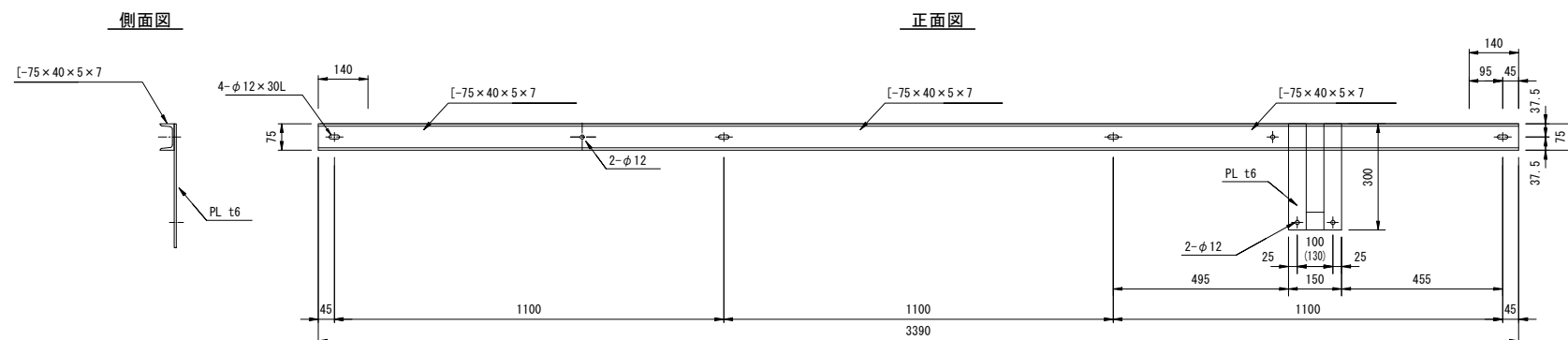
シールド部 (非常駐車帯部) 消火栓架台 (1箇所) No. 29
(1箇所につき3個1組) (SUS304)



消火栓用機器取付金具 (SS400) (18箇所) No. 10~27
(セグメント配置W=1700)



消火栓用機器取付金具 (SS400) (9箇所) No. 28, 30~37
(セグメント配置W=1100)



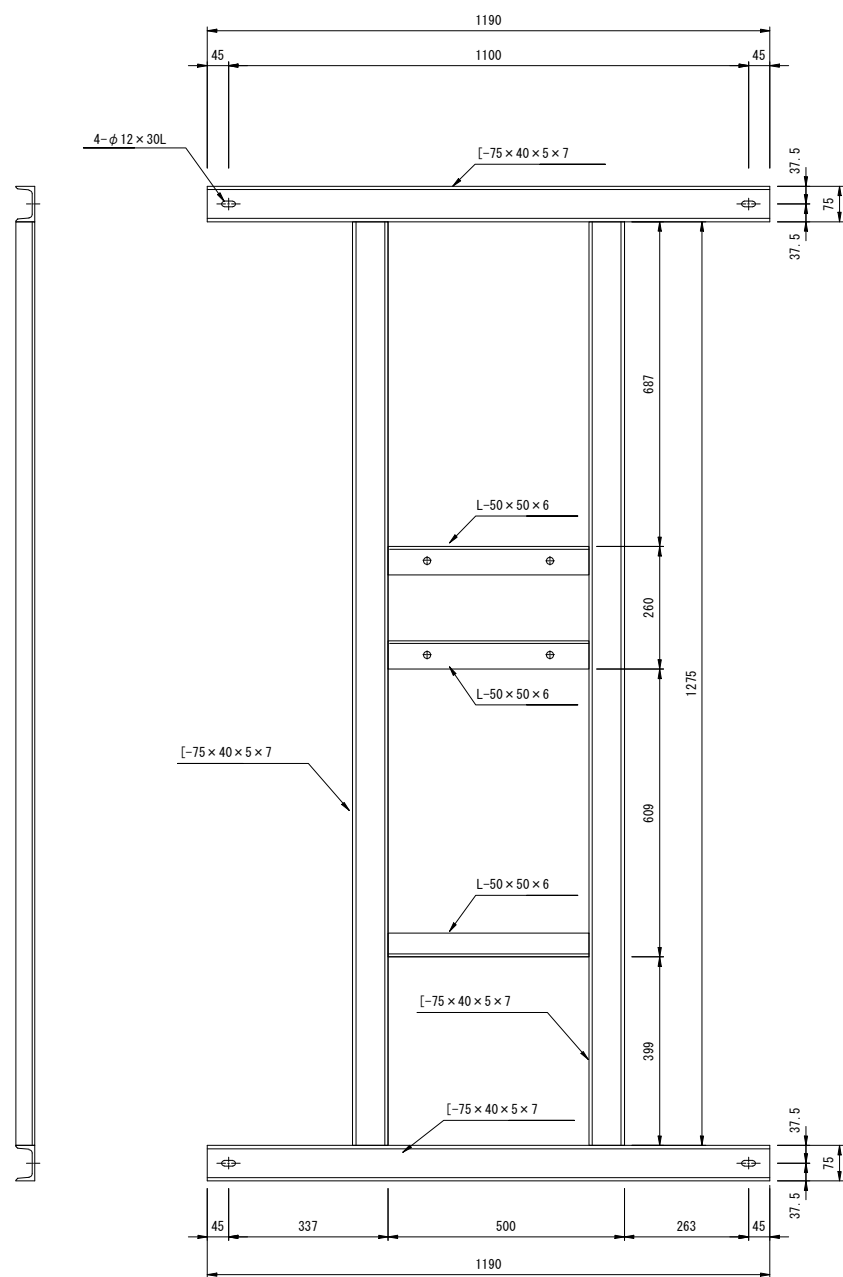
- (注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。
 2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
 3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
 4. 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
 5. () 内数値は消火栓B型の場合を示す。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	55	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル シールド部支持金具詳細図(2)	番号	55 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

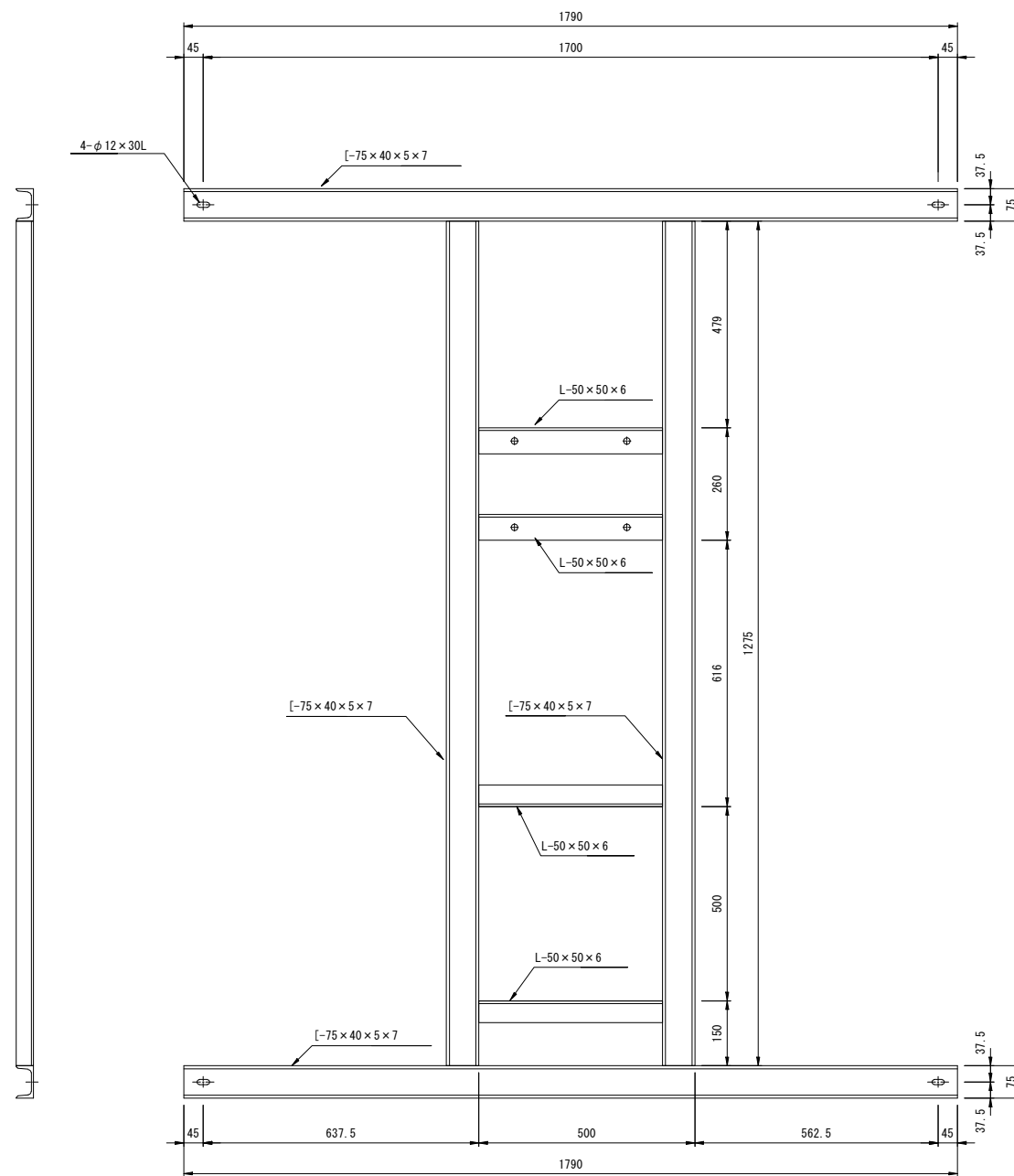
広島高速5号線トンネル シールド部支持金具詳細図(2)

S=NON

火災検知器用機器取付金物A (SS400) (11箇所) DB-31, 32, 35~43
(セグメント配置W=1100)



火災検知器用機器取付金物B (SS400) (18箇所) DB-13~30
(セグメント配置W=1700)



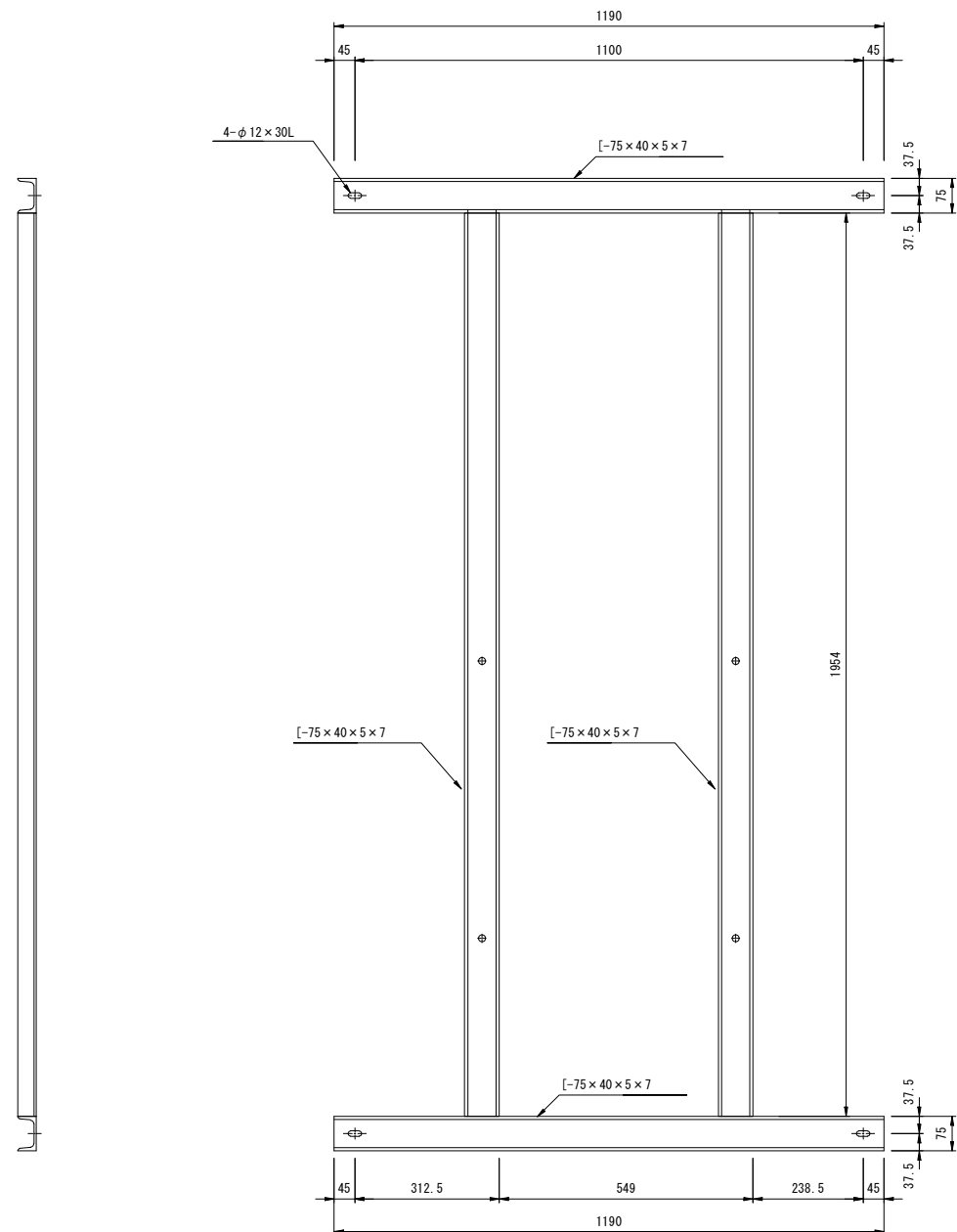
- (注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。
 2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
 3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
 4. 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
 5. ()内数値はセグメント配置W=1100の場合を示す。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	56	縮尺	NON
図名	広島高速5号線トンネル シールド部支持金具詳細図(3)	番号	56 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

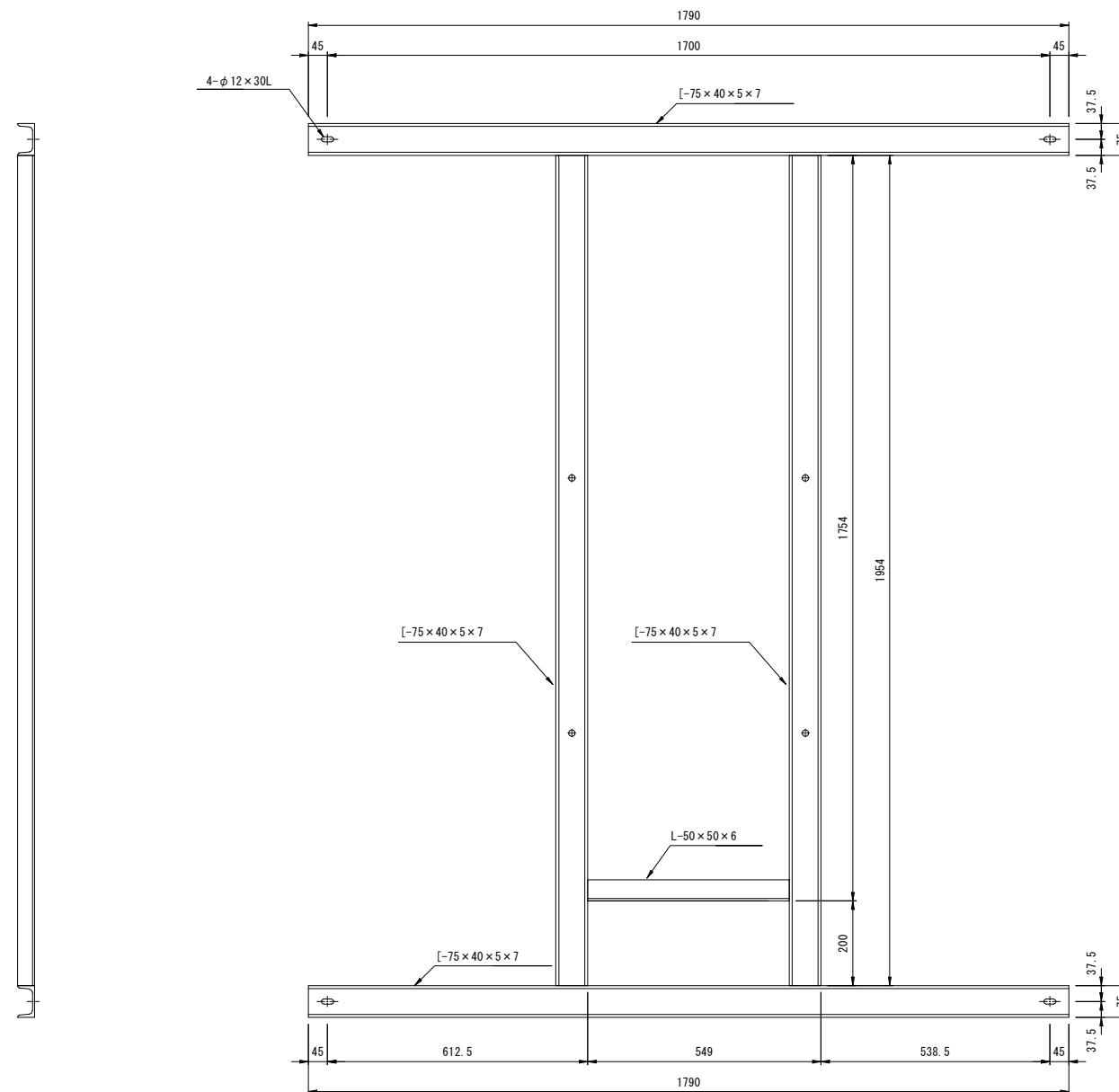
広島高速5号線トンネル シールド部支持金具詳細図(3)

S=NON

端子盤取付金物A (SS400) (1箇所) No. 5
(セグメント配置W=1100)



端子盤取付金物B (SS400) (3箇所) No. 2, 3, 4
(セグメント配置W=1700)



(注記)1. 形状及び寸法等は参考とする。

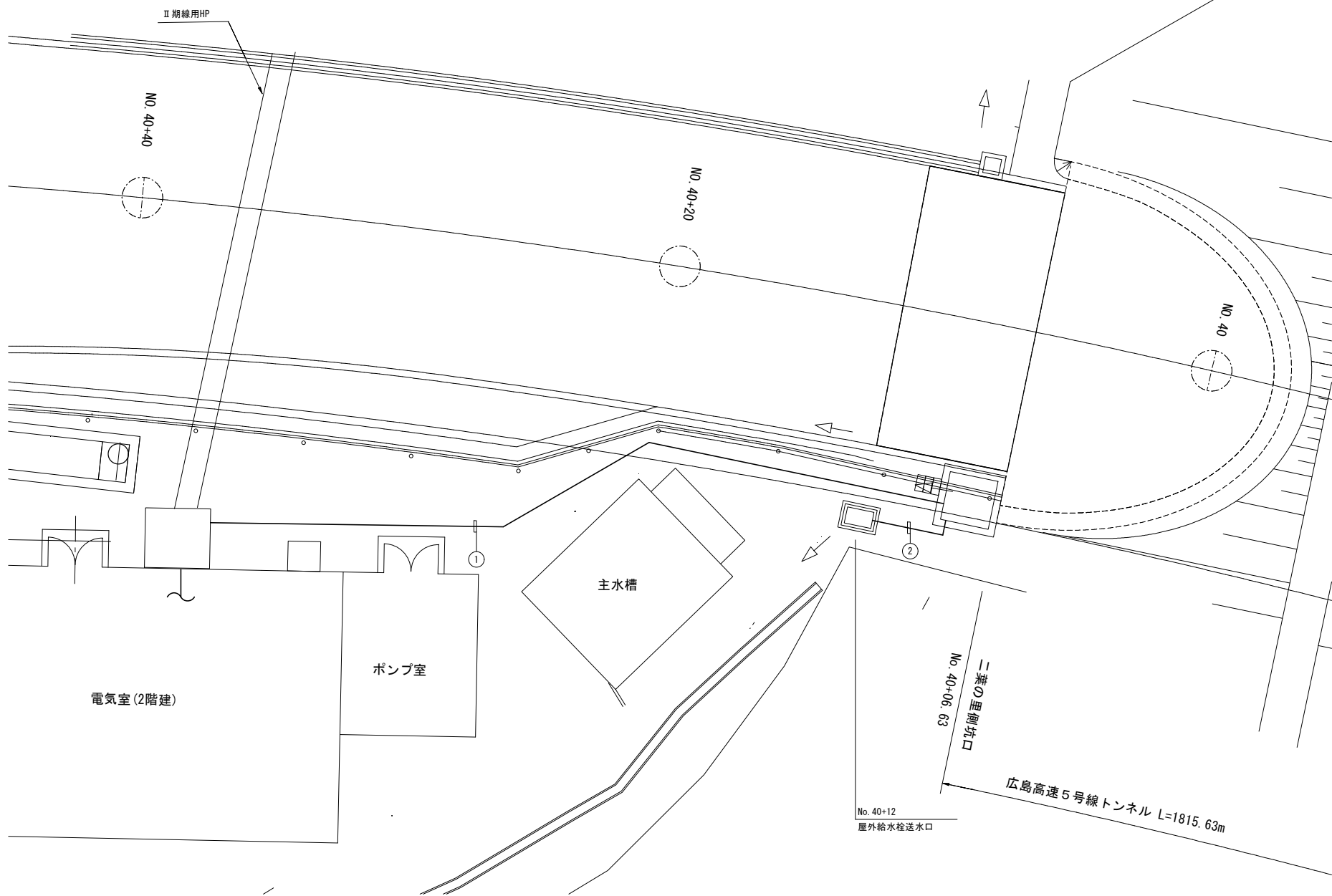
2. 特記なきボルトナット類は、溶融亜鉛メッキHDZ-35 (JIS H8641) 仕上げとする。
3. 特記なき支持金具は、溶融亜鉛アルミニウム合金メッキHZA-35B (JIS H8643) 仕上げとする。
4. 機器取付金物については、施工時のセグメント配置を確認の上、製作を行うものとする。
5. ()内数値はセグメント配置W=1100の場合を示す。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	57	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 二葉の里側坑口配線図	番号	57 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

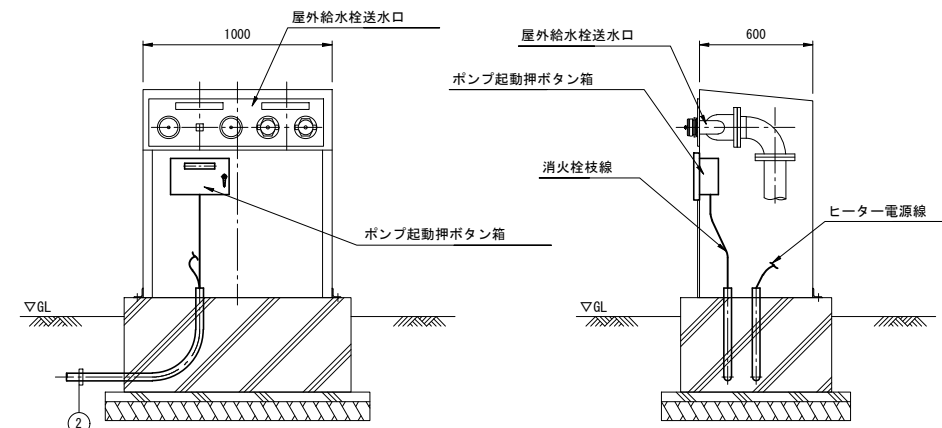
広島高速5号線トンネル 二葉の里側坑口配線図

S=1:100

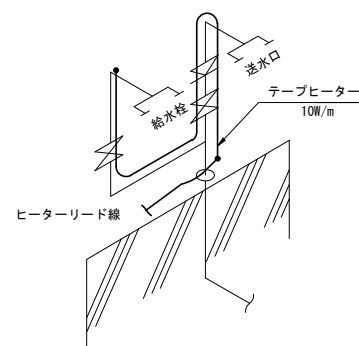
平面図 S=1:100



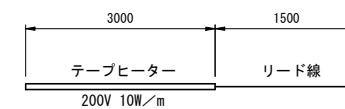
屋外給水栓送水口廻り配線図 S=1:20



ヒーター布設図
屋外給水栓



ヒーター寸法図



配線配管表

① 埋設配管			
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-100P	FE-PS	
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 3.5sq-2C	FE-PS	
(電源) 赤色表示灯線	CV 5.5sq-2C	FE-PS	
(電源) ヒーター電源線	CV 8sq-3C	FE-PS	
(通信) 押ボタン信号線(上り線)	FCPEV 0.9-10P	FE-PS	
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C	FE-PS	

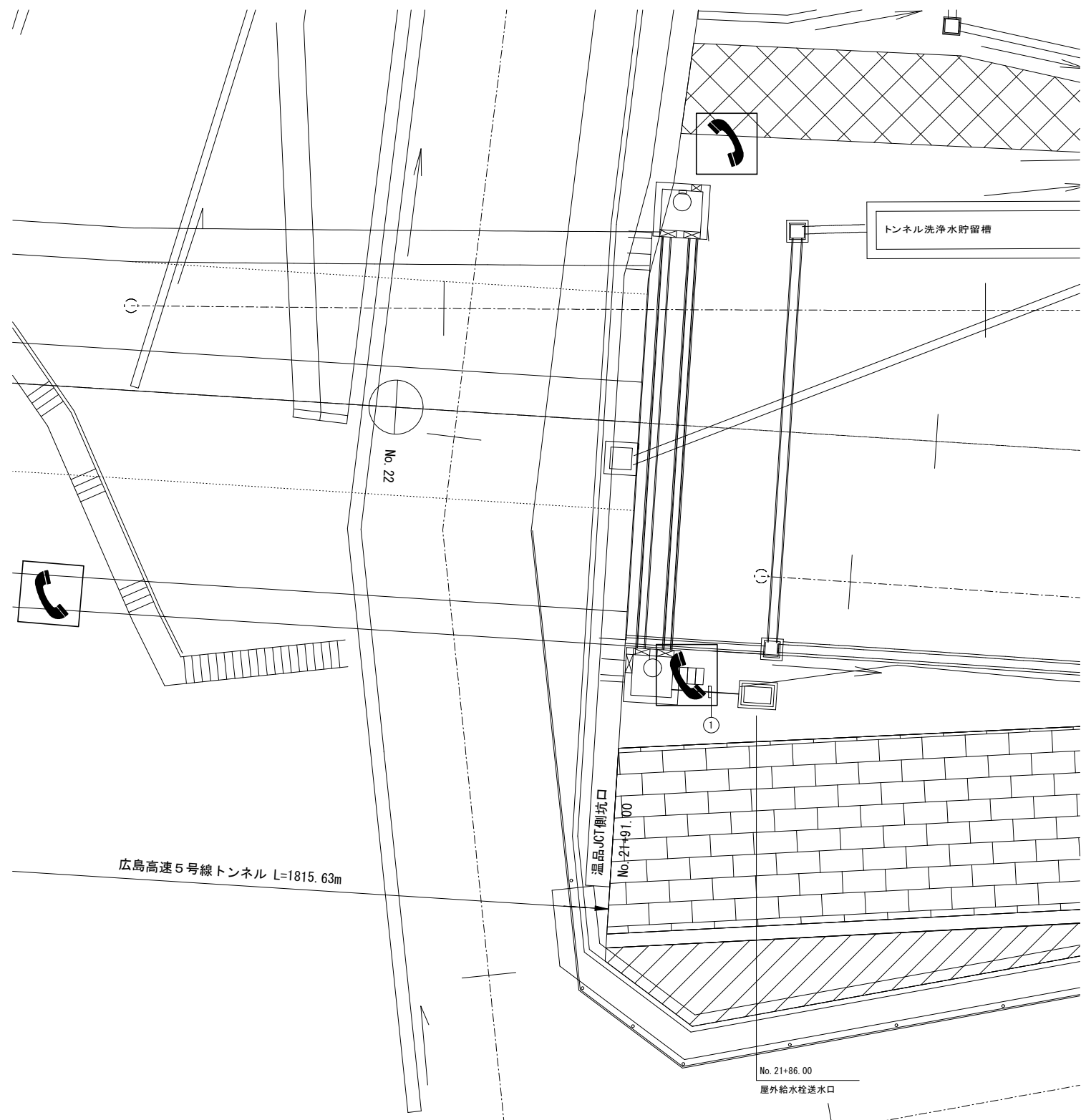
② 埋設配管			
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 消火器箱枝線	FCPEV 0.9-5P	FEP 30	
(電源) ヒーター電源線	CV 3.5sq-2C	FEP 30	

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	58	縮尺	1:100
図名	広島高速5号線トンネル 温品JCT側坑口配線図	番号	58 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

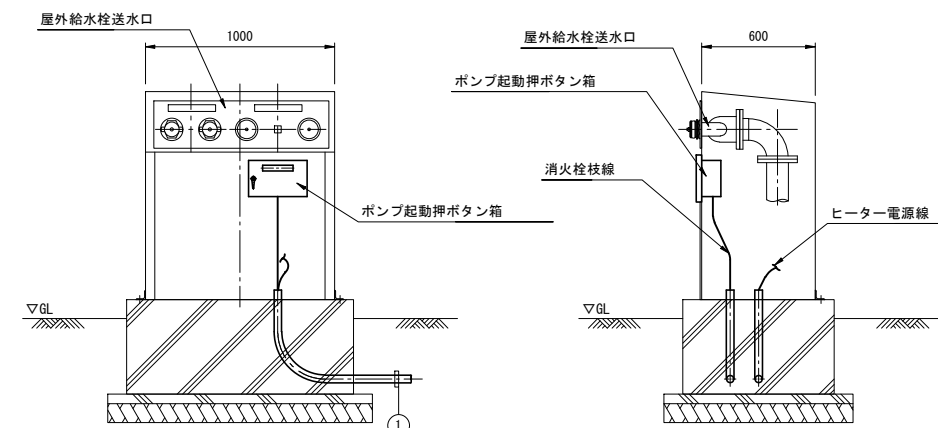
広島高速5号線トンネル 温品JCT側坑口配線図

S=1:100

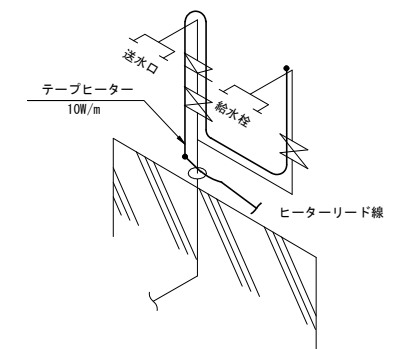
平面図 S=1:100



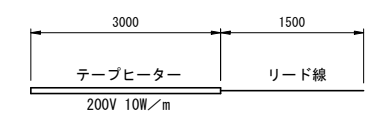
屋外給水栓送水口廻り配線図 S=1:20



ヒーター布設図
屋外給水栓



ヒーター寸法図



配線配管表

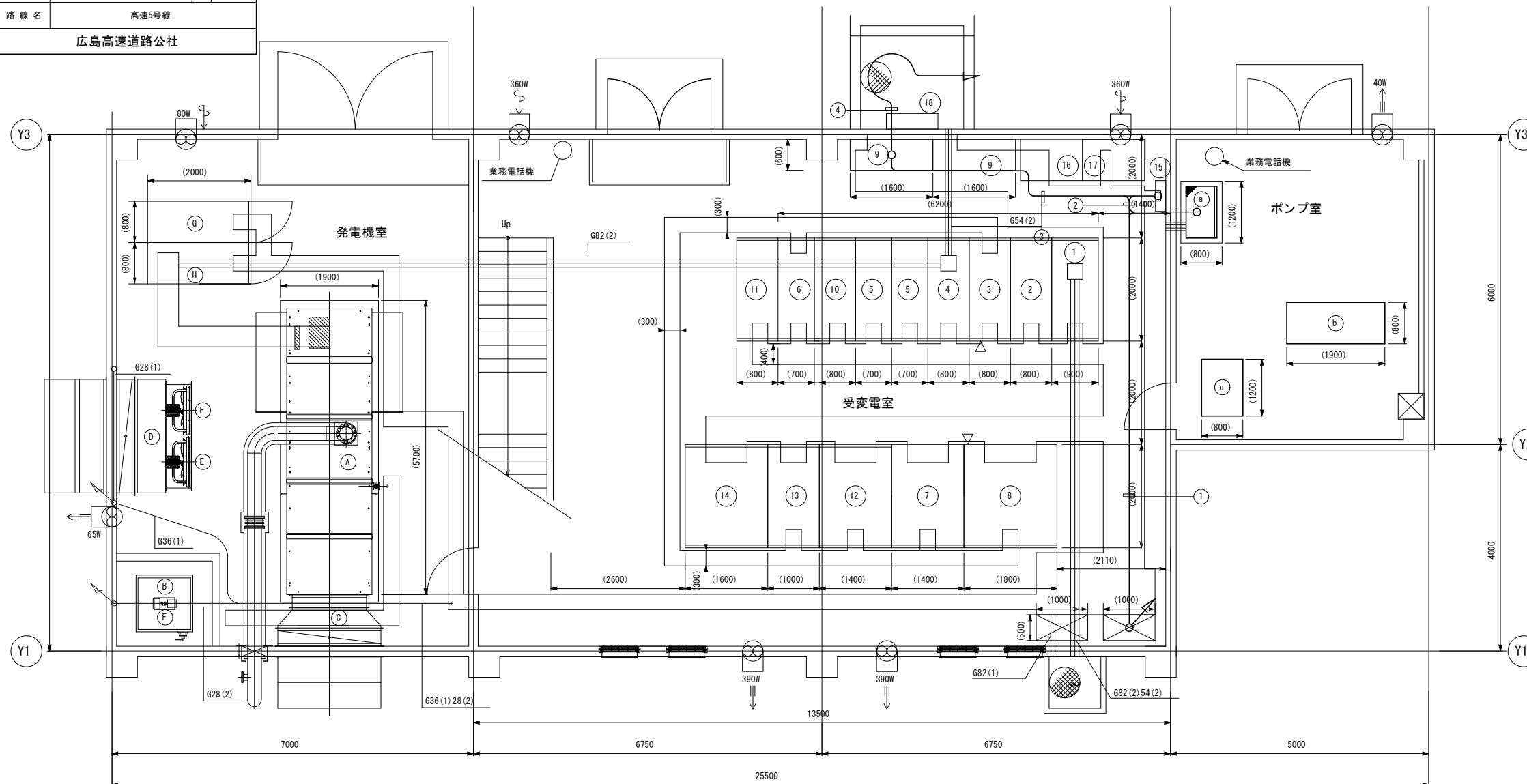
① 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 消火器箱枝線	FCPEV 0.9-5P	FEP 30	
(電源) ヒーター電源線	CV 3.5sq-2C	FEP 30	

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	59	縮尺	1:50
図名	(仮称)二葉の里 電気室機器配置配線図(1)	番号	59 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

(仮称) 二葉の里電気室機器配置配線図(1)

S=1:50



機器リスト

番号	名称	
①	引込盤	
②	受電盤	
③	照明変圧器一次盤	
④	発電機連絡盤	
⑤	コンデンサ盤(1)・(2)	
⑥	コンデンサ盤(3)	将来
⑦	照明変圧器盤	150kVA
⑧	所内変圧器盤	30kVA
⑨	保守切換盤	
⑩	変圧器一次盤	
⑪	変圧器一次盤	将来
⑫	動力変圧器盤	75kVA
⑬	照明変圧器盤	30kVA
⑭	所内変圧器盤	将来
⑮	接地端子盤	
⑯	保守用変圧器盤200V系	75kVA
⑰	保守用変圧器盤100V系	50kVA
⑱	保守用接続箱	
A	ディーゼル発電装置 368kVA以上 60Hz 6600V	超低騒音型
B	燃料小出槽	950L
C	排気消音器	
D	給気消音器	
E	給気ファン	
F	燃料移送ポンプ	
G	自動始動盤	
H	発電機盤	
a	消火ポンプ制御盤	
b	消火ポンプ	
c	自動給水装置	

① 屋内ビット

名称	配線種別	配管	備考
(電源) 防災受信盤 無停電電源線	CV 3.5sq-2C	ビット	
(電源) 防災受信盤 補助電源線	CV 3.5sq-2C		
(電源) 防災受信盤 接地線	IV 3.5sq		
(通信) 盤間連絡線	FCPEV 0.9-30P		
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-100P		
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 3.5sq-2C		
(電源) 赤色表示灯線	CV 5.5sq-2C		
(通信) 押ボタン信号線(上り線)	FCPEV 0.9-10P		
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C		
(電源) ヒーター電源線	CV 8sq-3C		

② 屋内ビット

名称	配線種別	配管	備考
(電源) 防災受信盤 無停電電源線	CV 3.5sq-2C	ビット	
(電源) 防災受信盤 補助電源線	CV 3.5sq-2C		
(電源) 防災受信盤 接地線	IV 3.5sq		
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-100P		
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 3.5sq-2C		
(電源) 赤色表示灯線	CV 5.5sq-2C		
(通信) 押ボタン信号線(上り線)	FCPEV 0.9-10P		
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C		
(電源) 消火ポンプ	CVT 14sq		
(電源) 消火ポンプ制御盤	CV 3.5sq-3C		
(電源) 消火ポンプ制御盤 接地線	IV 8sq		
(電源) ヒーター電源線	CV 8sq-3C		

③ 屋内ビット

名称	配線種別	配管	備考
(電源) 防災受信盤 無停電電源線	CV 3.5sq-2C	ビット	
(電源) 防災受信盤 補助電源線	CV 3.5sq-2C		
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-100P		
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 3.5sq-2C		
(電源) 赤色表示灯線	CV 5.5sq-2C		
(通信) 押ボタン信号線(上り線)	FCPEV 0.9-10P		
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C		
(電源) 消火ポンプ	CVT 14sq		
(電源) 消火ポンプ制御盤	CV 3.5sq-3C		
(電源) ヒーター電源線	CV 8sq-3C		

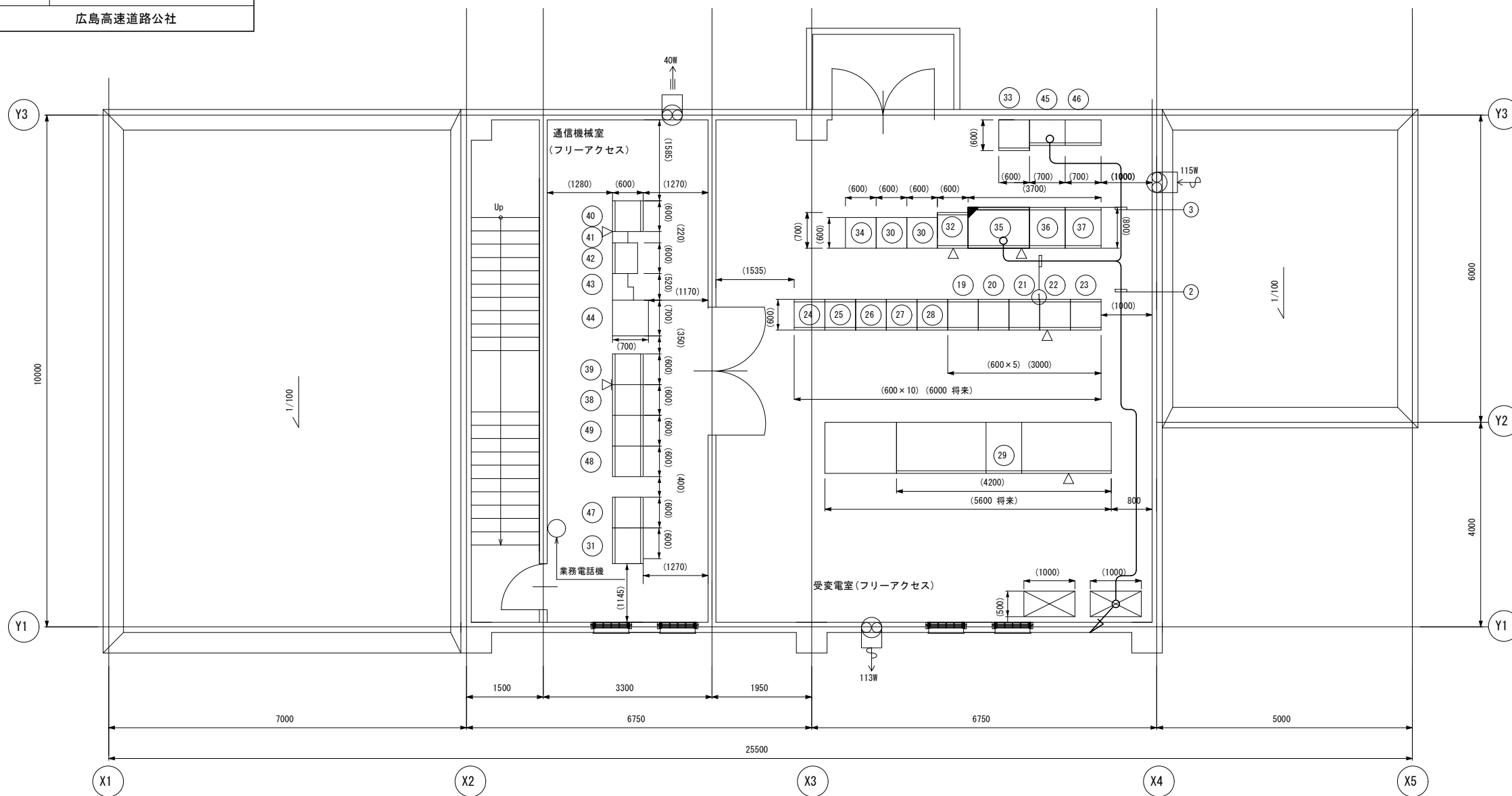
④ 屋内ビット

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-100P	ビット	
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 3.5sq-2C		
(電源) 赤色表示灯線	CV 5.5sq-2C		
(通信) 押ボタン信号線(上り線)	FCPEV 0.9-10P		
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C		
(電源) ヒーター電源線	CV 8sq-3C		

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	60	縮尺	1:50
図名	(仮称)二葉の里 電気室機器配置配線図(2)	番号	60 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

(仮称)二葉の里電気室機器配置配線図(2)

S=1:50



機器リスト

番号	名称	備考
19	照明制御盤	
20	照明コントロールセンタ (1)	
21	照明コントロールセンタ (2)	
22	照明コントロールセンタ (3)	
23	照明コントロールセンタ (4)	
24	照明制御盤	将来
25	照明コントロールセンタ (1)	将来
26	照明コントロールセンタ (2)	将来
27	照明コントロールセンタ (3)	将来
28	照明コントロールセンタ (4)	将来
29	無停電電源装置	20kVA 将来:30kVA
30	換気コントロールセンタ	将来
31	監視制御盤 (情報板)	
32	計測盤	
33	法務警報計測盤	
34	排煙用換気制御盤	将来
35	防災受信盤	
36	遠制子局	
37	遠制子局	将来
38	AM送受信架	将来
39	FM送受信架	将来
40	警察用無線架	
41	消防用無線架 (260MHz帯)	
42	共用器架	
43	管理用無線架	
44	直流電源装置 (管理用無線用)	
45	MDF	
46	MDF	
47	通信機器収容架	
48	拡声放送架	
49	拡声放送架	

配線表

① 屋内ビット

名称	配線種別	配管	備考
(電源) 防災受信盤 無停電電源線	CV 3.5sq-2C	ビット	
(電源) 防災受信盤 補助電源線	CV 3.5sq-2C		
(電源) 防災受信盤 接地線	IV 3.5sq		
(通信) 盤間連絡線	FCPEV 0.9-30P		
(通信) 遠制信号線	FCPEV 0.9-150P		
(通信) 他設備信号線	FCPEV 0.9-5P		
(通信) 照明設備信号線	CVV 2sq-3C		
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-100P		
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 3.5sq-2C		
(電源) 赤色表示灯線	CV 5.5sq-2C		
(通信) 押ボタン信号線(上り線)	FCPEV 0.9-10P		
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C		

② 屋内ビット

名称	配線種別	配管	備考
(電源) 防災受信盤 無停電電源線	CV 3.5sq-2C	ビット	
(電源) 防災受信盤 補助電源線	CV 3.5sq-2C		
(電源) 防災受信盤 接地線	IV 3.5sq		
(通信) 盤間連絡線	FCPEV 0.9-30P		
(通信) 防災幹線	FCPEV 0.9-100P		
(電源) 火災検知器共通電源線	CVV-S 3.5sq-2C		
(電源) 赤色表示灯線	CV 5.5sq-2C		
(通信) 押ボタン信号線(上り線)	FCPEV 0.9-10P		
(電源) 赤色表示灯線(上り線)	CV 3.5sq-2C		

③ 屋内ビット

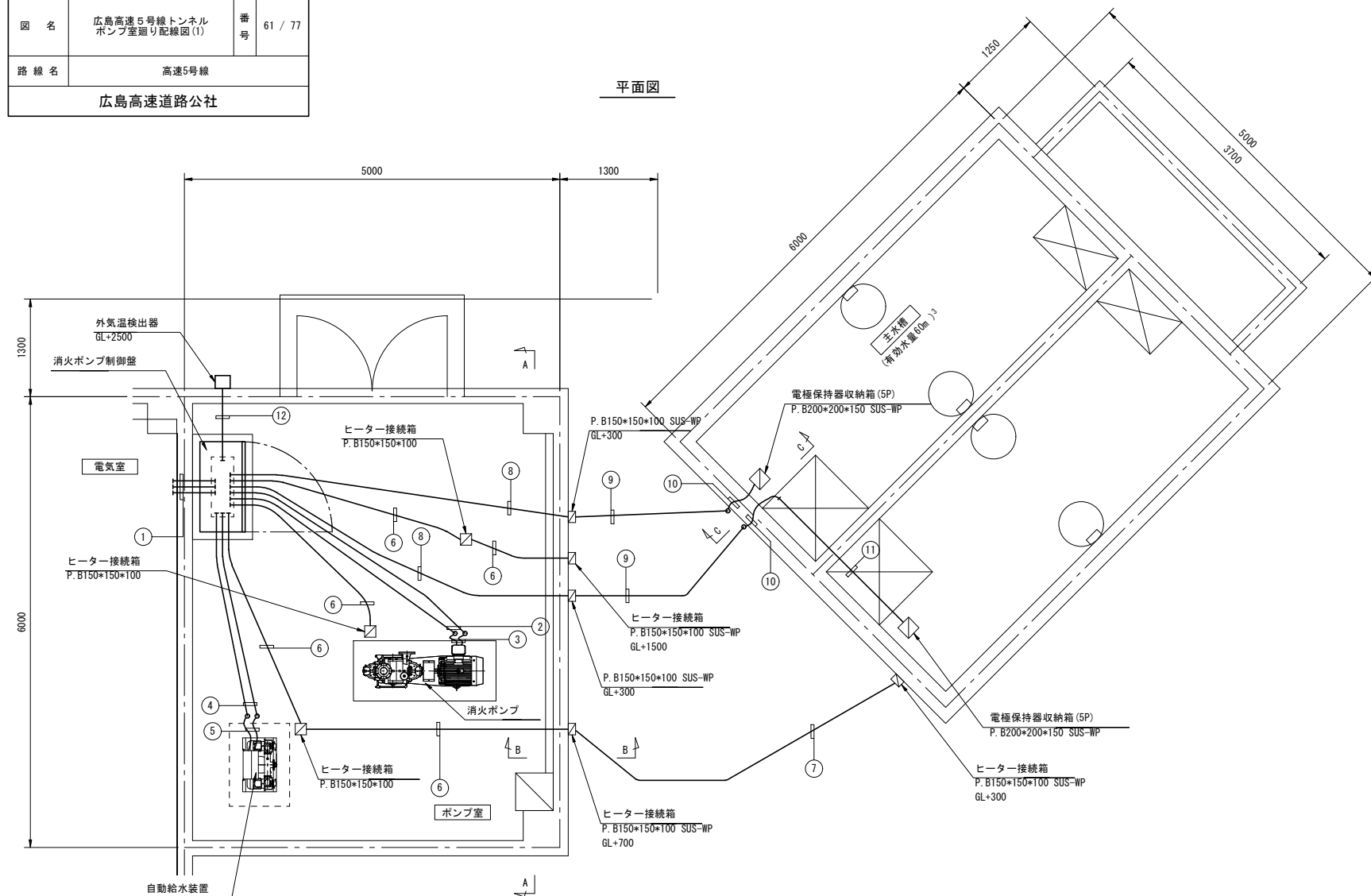
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 遠制信号線	FCPEV 0.9-150P	ビット	
(通信) 他設備信号線	FCPEV 0.9-5P		
(通信) 照明設備信号線	CVV 2sq-3C		

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	61	縮尺	1:40
図名	広島高速5号線トンネル ポンプ室廻り配線図(1)	番号	61 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

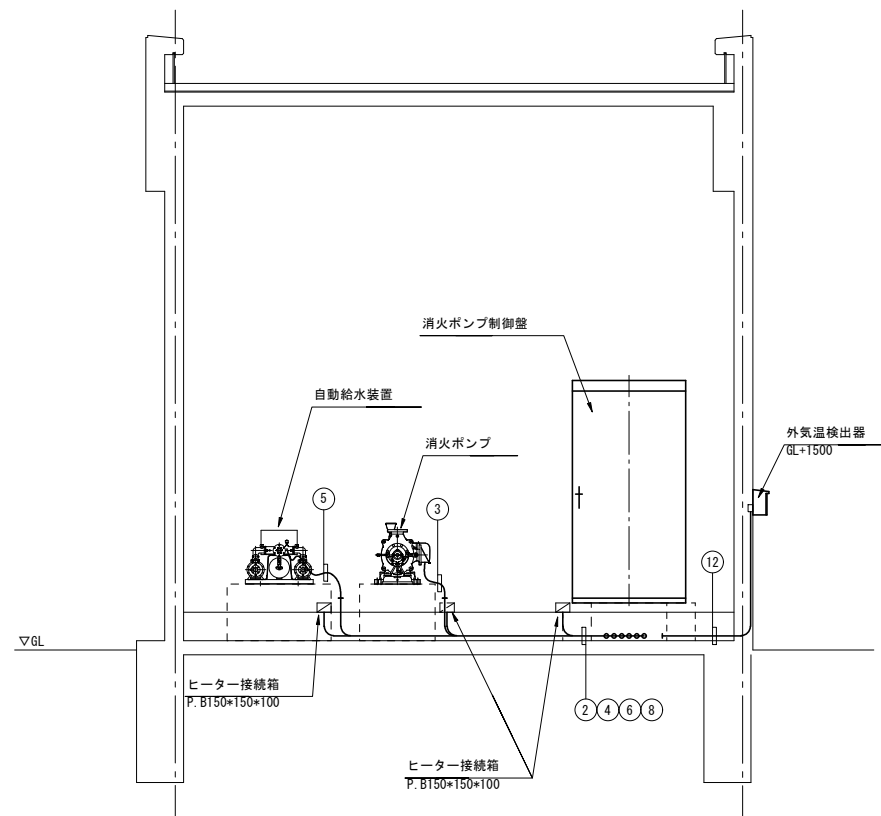
広島高速5号線トンネル ポンプ室廻り配線図(1)

S=1:40

平面図



A-A断面図



配線表

① 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(電源) 消火ポンプ	CVT 14sq	PF 36	
(電源) 消火ポンプ制御盤	CV 3.5sq-3C		
(電源) 消火ポンプ制御盤接地線	IV 8sq	PF 54	
(電源) ヒーター電源線 (トンネル内)	CV 8sq-3C		
(通信) 盤間連絡線	FCPEV 0.9-30P	PF 28	

② 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(電源) 消火ポンプ電源線	CV 8sq-3C*2	PF 54	
(電源) 消火ポンプスペースヒーター電源線	CV 3.5sq-2C	PF 36	
(電源) 消火ポンプ接地線	IV 5.5sq		

③ 露出配管

名称	配線種別	配管	備考
(電源) 消火ポンプ電源線	CV 8sq-3C*2	F2 50	
(電源) 消火ポンプスペースヒーター電源線	CV 3.5sq-2C	F2 38	
(電源) 消火ポンプ接地線	IV 5.5sq		

④ 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(電源) 自動給水装置電源線(接地線含む)	CV 3.5sq-4C*2	PF 42	
(通信) 自動給水装置連絡線	付属ケーブル	PF 28	

⑤ 露出配管

名称	配線種別	配管	備考
(電源) 自動給水装置電源線(接地線含む)	CV 3.5sq-4C*2	F2 50	
(通信) 自動給水装置連絡線	付属ケーブル	F2 30	

⑥ 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(電源) ヒーター電源線 (ポンプ室周り)	CV 3.5sq-2C	PF 22	

⑦ 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(電源) ヒーター電源線 (ポンプ室周り)	CV 3.5sq-2C	FEP 30	

⑧ 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 主水槽水位電極信号線	CVV 2sq-5C	PF 22	

⑨ 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 主水槽水位電極信号線	CVV 2sq-5C	FEP 30	

⑩ 露出配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 主水槽水位電極信号線	CVV 2sq-5C	F2 24	

⑪ 露出配管

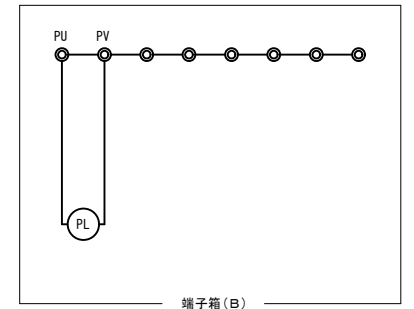
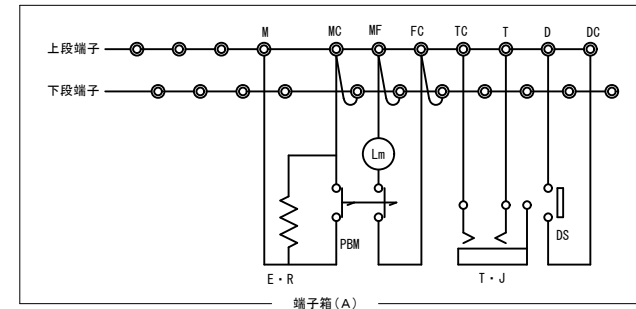
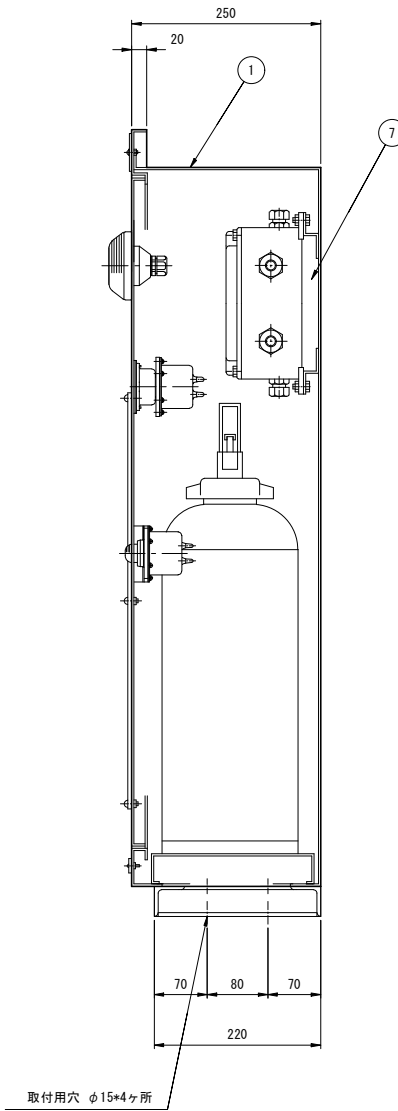
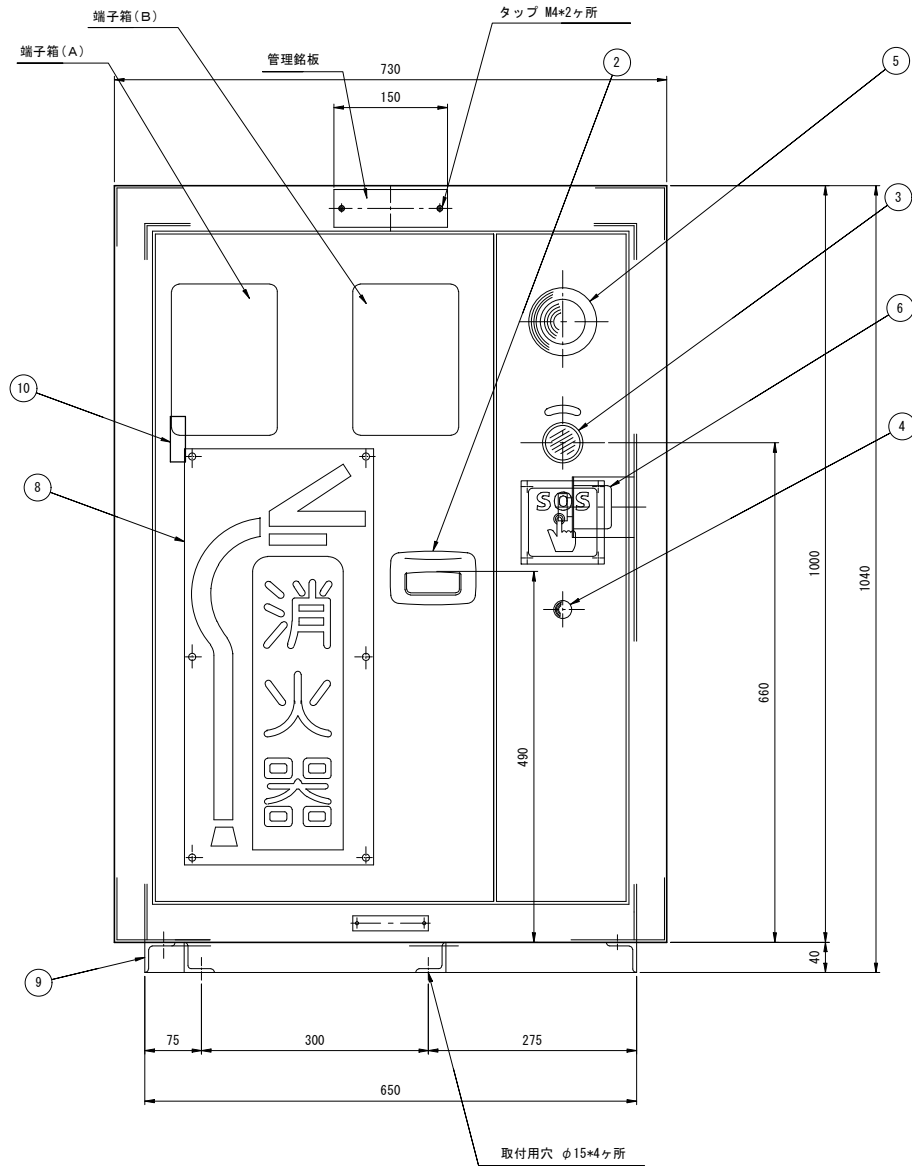
名称	配線種別	配管	備考
(通信) 主水槽水位電極信号線	CVV 2sq-5C	G 22	

⑫ 埋設配管

名称	配線種別	配管	備考
(通信) 外気温検出信号線	CVV 2sq-3C	PF 22	

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	63	縮尺	NON
図名	消火器箱B-1型姿図	番号	63 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

消火器箱B-1型姿図 S=NON



結線図

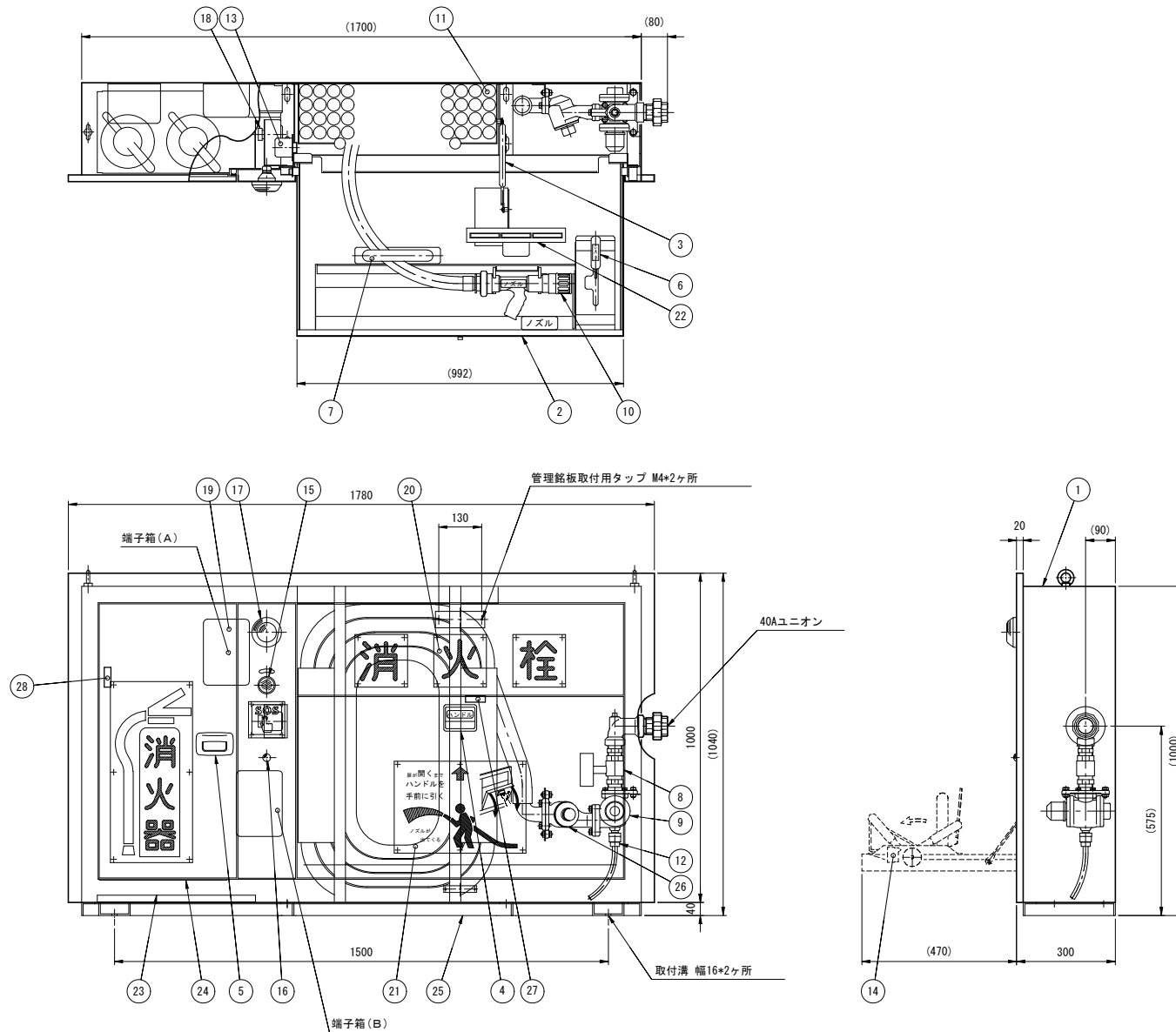
記号	名称
PBM	発信機
Lm	応答ランプ
T・J	電話ジャック
PL	赤色表示灯
DS	消火器扉ドアスイッチ
E・R	(終端抵抗)

品番	名称	材質	数量	記事
1	格納箱	SUS304	1式	t1.5
2	ハンドル	SUS304	1	
3	発信機		1	自己保持式
4	応答ランプ	LED	1	48V 20mA
5	赤色表示灯	LED	1	100V 15mA
6	電話ジャック		1	
7	電路端子		1式	
8	消火器銘板	メタクリル樹脂	1式	
9	架台	SUS304形鋼	1	
10	消火器扉ドアスイッチ		1	扉開時ON
	消火器		2	ABC粉末6kg

(注記)1. 形状及び寸法等は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	64	縮尺	NON
図名	消火栓A型姿図	番号	64 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

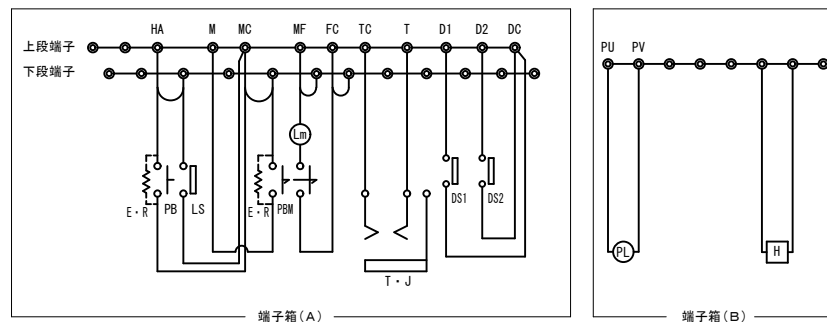
消火栓A型姿図 S=NON



仕様				
品番	名称	材質	数量	備考
1	格納箱	主材 SUS304	1式	t1.5
2	前扉扉	主材 SUS304	1式	t1.5
3	緩衝ダンパー		1	
4	前扉扉ハンドル	SCS13	1	
5	消火器扉ハンドル	SUS304	1	
6	消火栓弁開閉レバー		1	
7	ホースガイド	SUS304	1	
8	消火栓弁	本体 CAC406	1	32A ボール弁
9	自動調圧弁	本体 CAC406	1	
10	ノズル	主材 ACTA	1	40A
11	保形ゴム引布ホース		30m	
12	自動排水弁兼大気開放弁	本体 CAC406	1	15A
13	ポンプ起動押釦		1	1aノロック式
14	ポンプ起動連動スイッチ		1	1aリミットスイッチ
15	発信機		1	2a 自己保持型
16	応答ランプ		1	48V 20mA
17	赤色表示灯		1	100V 15mA
18	電話ジャック		1	
19	電路端子箱		2	
20	消火栓銘板	メタクリル樹脂	1式	
21	取扱銘板	メタクリル樹脂	1	
22	操作方法銘板	メタクリル樹脂	1	
23	消火器置台	SUS304	1	t1.5
24	塗装保護板	SUS304	1	t1.0
25	架台	SUS304形鋼	1	
26	メンテナンス弁	本体 CAC406	1	
27	消火栓前扉扉ドアスイッチ		1	扉開時ON
28	消火器扉ドアスイッチ		1	扉開時ON
	消火器		2	ABC粉末 6kg

(注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。

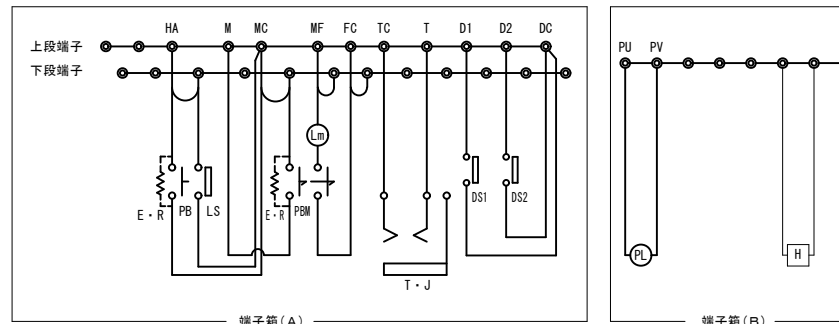
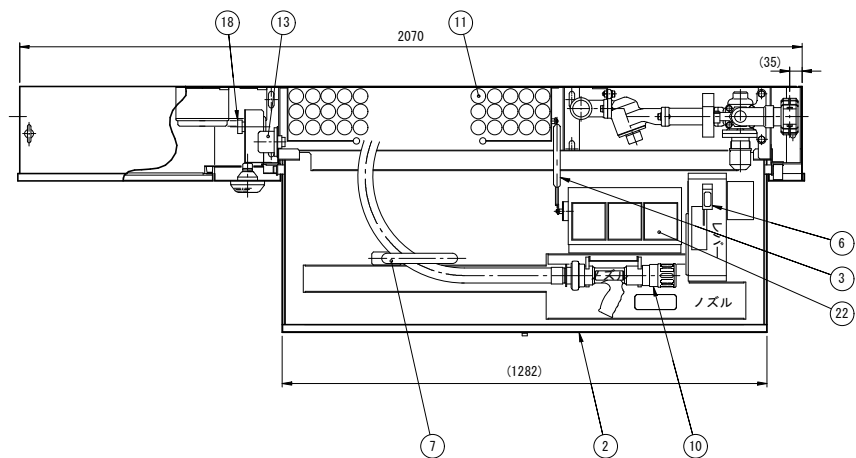
記号	名称
PB	ポンプ起動押釦
LS	ポンプ起動連動スイッチ
PBM	発信機
Lm	応答ランプ
T・J	電話ジャック
PL	赤色表示灯
DS1	消火栓前扉扉ドアスイッチ
DS2	消火器扉ドアスイッチ
H	(ヒータ)
E・R	(終端抵抗)



結線図

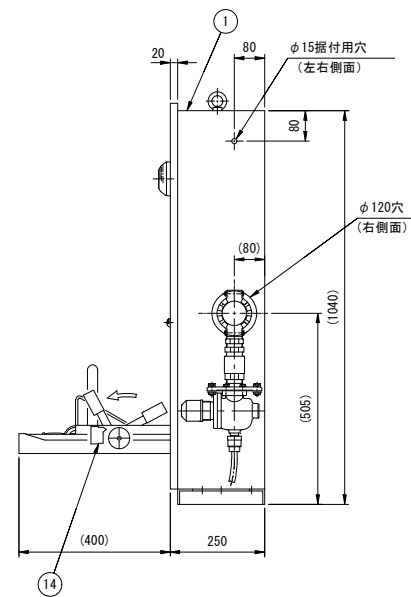
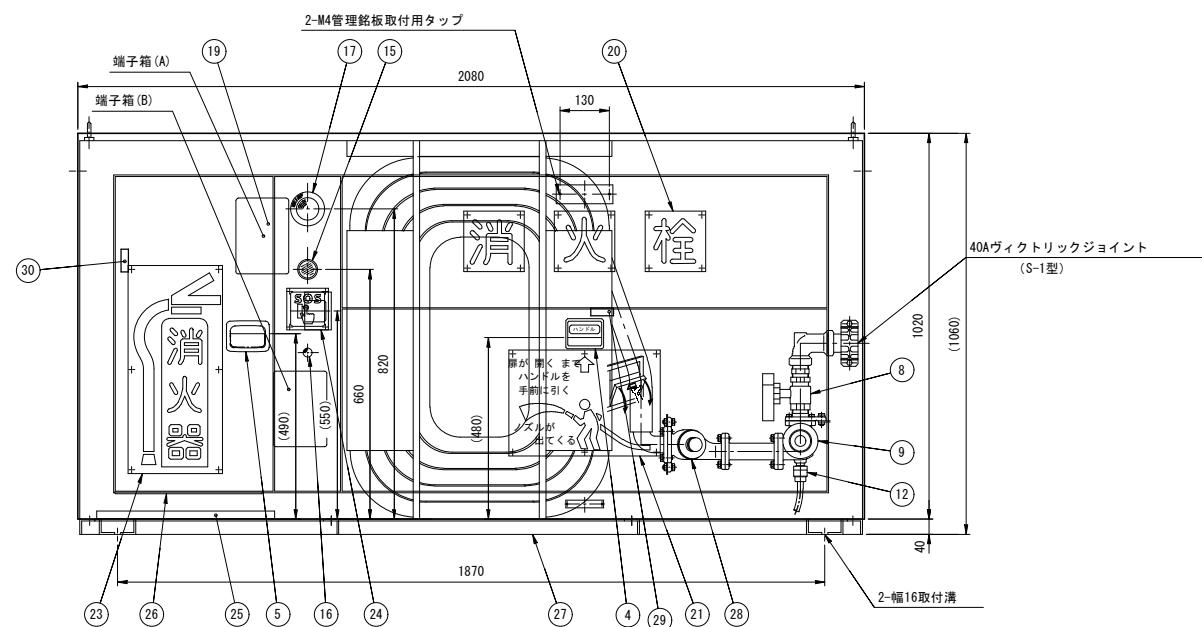
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	65	縮尺	NON
図名	消火栓A型姿図(薄型)	番号	65 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

消火栓A型姿図(薄型) S=NON



結線図

記号	名称
PB	ポンプ起動押釦
LS	ポンプ起動連動スイッチ
PBM	発信機
Lm	応答ランプ
T・J	電話ジャック
PL	赤色表示灯
DS1	消火栓前扉ドアスイッチ
DS2	消火器扉ドアスイッチ
H	(ヒータ)
E・R	(終端抵抗)

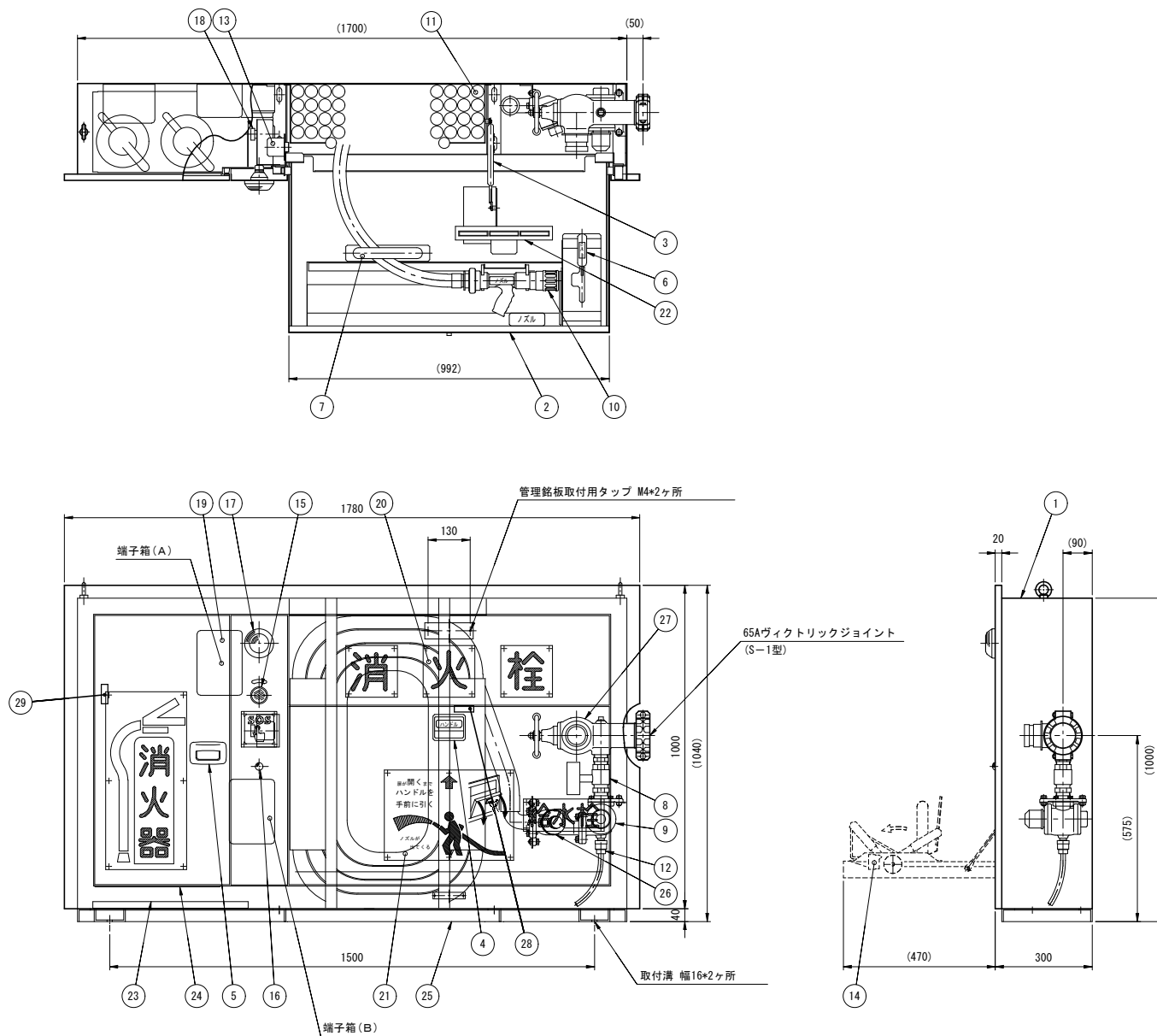


仕様				
品番	名称	材質	数量	備考
1	格納箱	主材 SUS304	1式	t1.5
2	前扉扉	主材 SUS304	1式	t1.5
3	緩衝ダンパー		1	
4	前扉扉ハンドル	SCS13	1	
5	消火器扉ハンドル	SUS304	1	
6	消火栓弁開閉レバー		1	
7	ホースガイド	SUS304	1	
8	消火栓弁	本体 CAC406	1	32A ボール弁
9	自動調圧弁	本体 CAC406	1	
10	ノズル	主材 AC7A	1	40A
11	保形ゴム引布ホース		30m	
12	自動排水弁兼大気開放弁	本体 CAC406	1	15A
13	ポンプ起動押釦		1	1aノンロック式
14	ポンプ起動連動スイッチ		1	1aリミットスイッチ
15	発信機		1	2a 自己保持型
16	応答ランプ		1	48V 15mA
17	赤色表示灯		1	100V 10mA
18	電話ジャック		1	
19	電路端子箱		2	
20	消火栓銘板	メタクリル樹脂	1式	
21	取扱銘板	メタクリル樹脂	1	
22	操作方法銘板	メタクリル樹脂	1	
23	消火器銘板	メタクリル樹脂	1	
24	押釦式通報装置銘板	メタクリル樹脂	1	
25	消火器置台	SUS304	1	t1.5
26	塗装保護板	SUS304	1	t1.0
27	架台	SUS304形鋼	1	
28	メンテナンス弁	本体 CAC406	1	
29	消火栓前扉扉ドアスイッチ		1	扉開時ON
30	消火器扉扉ドアスイッチ		1	扉開時ON
	消火器		2	ABC粉末 6kg

(注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	66	縮尺	NON
図名	消火栓B型姿図	番号	66 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

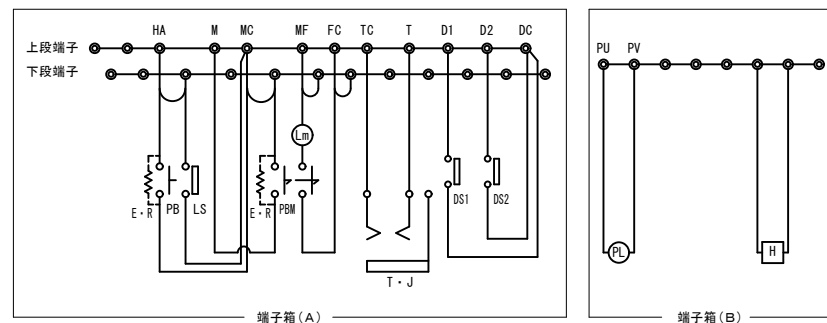
消火栓B型姿図 S=NON



仕様				
品番	名称	材質	数量	備考
1	格納箱	主材 SUS304	1式	t1.5
2	前扉扉	主材 SUS304	1式	t1.5
3	緩衝ダンパー		1	
4	前扉扉ハンドル	SGS13	1	
5	消火器扉ハンドル	SUS304	1	
6	消火栓弁開閉レバー		1	
7	ホースガイド	SUS304	1	
8	消火栓弁	本体 CAC406	1	32A ボール弁
9	自動調圧弁	本体 CAC406	1	
10	ノズル	主材 AC7A	1	40A
11	保形ゴム引布ホース		30m	
12	自動排水弁兼大気開放弁	本体 CAC406	1	15A
13	ポンプ起動押釦		1	1aノンロック式
14	ポンプ起動連動スイッチ		1	1aリミットスイッチ
15	発信機		1	2a 自己保持型
16	応答ランプ		1	48V 20mA
17	赤色表示灯		1	100V 15mA
18	電話ジャック		1	
19	電路端子箱		2	
20	消火栓銘板	メタクリル樹脂	1式	
21	取扱銘板	メタクリル樹脂	1	
22	操作方法銘板	メタクリル樹脂	1	
23	消火器置台	SUS304	1	t1.5
24	塗装保護板	SUS304	1	t1.0
25	架台	SUS304形鋼	1	
26	メンテナンス弁	本体 CAC406	1	
27	給水栓	本体 CAC406	1	65A
28	消火栓前扉扉ドアスイッチ		1	扉開時ON
29	消火器扉扉ドアスイッチ		1	扉開時ON
	消火器		2	ABC粉末 6kg

(注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。

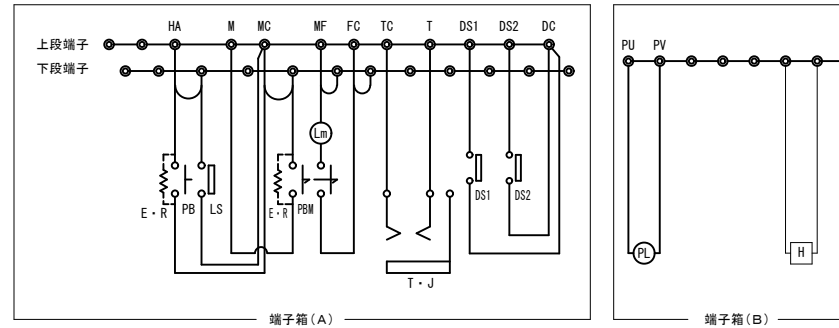
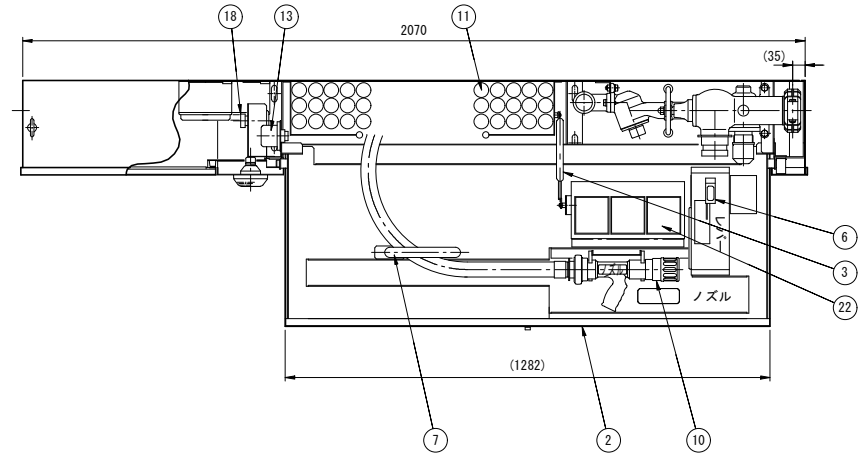
記号	名称
PB	ポンプ起動押釦
LS	ポンプ起動連動スイッチ
PBM	発信機
Lm	応答ランプ
T・J	電話ジャック
PL	赤色表示灯
DS1	消火栓前扉扉ドアスイッチ
DS2	消火器扉扉ドアスイッチ
H	(ヒータ)
E・R	(終端抵抗)



結線図

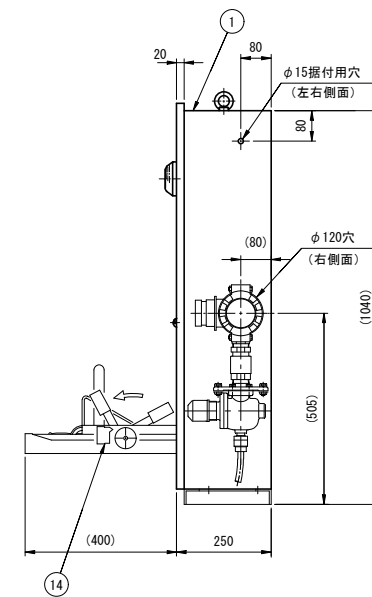
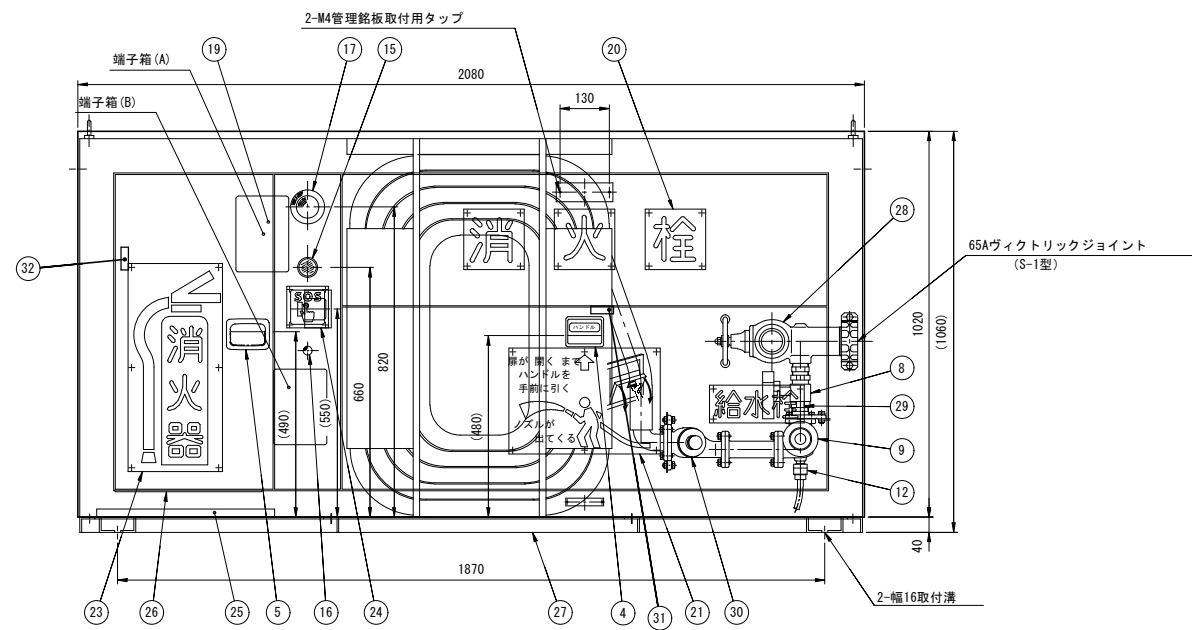
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	67	縮尺	NON
図名	消火栓B型姿図(薄型)	番号	67 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

消火栓B型姿図(薄型) S=NON



結線図

記号	名称
PB	ポンプ起動押釦
LS	ポンプ起動運動スイッチ
PBM	発信機
Lm	応答ランプ
T・J	電話ジャック
PL	赤色表示灯
DS1	消火栓前扉ドアスイッチ
DS2	消火器扉ドアスイッチ
H	(ヒータ)
E・R	(終端抵抗)



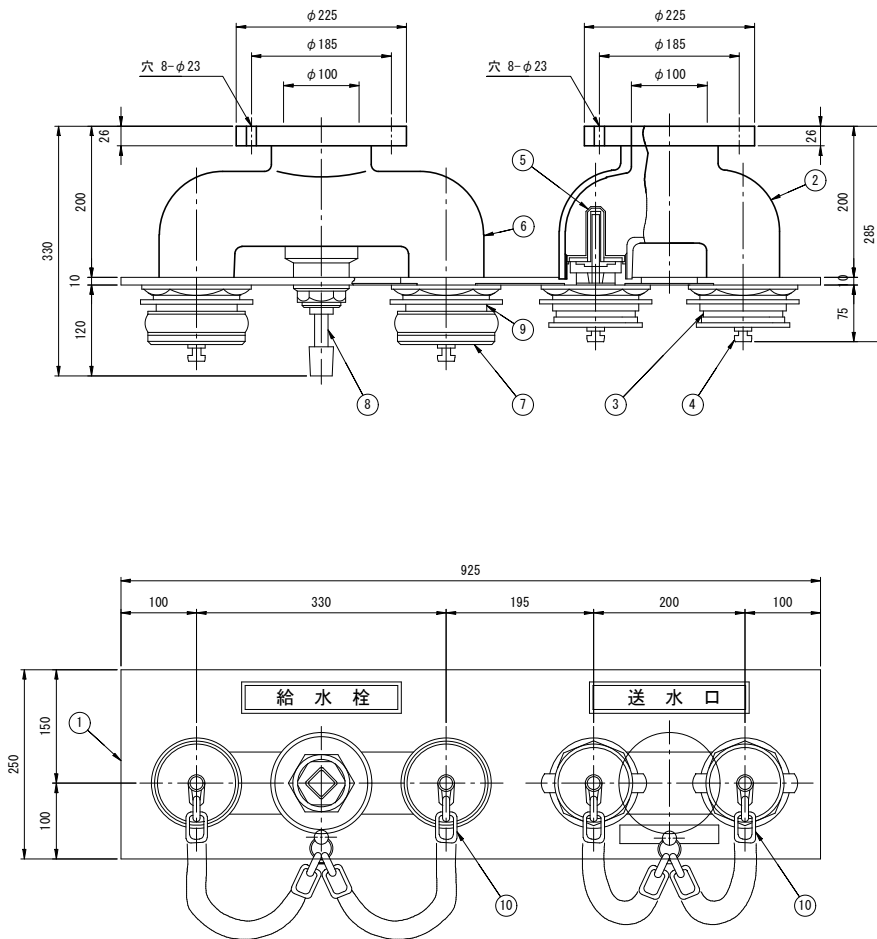
仕様				
品番	名称	材質	数量	備考
1	格納箱	主材 SUS304	1式	t1.5
2	前扉扉	主材 SUS304	1式	t1.5
3	緩衝ダンパー		1	
4	前扉扉ハンドル	SCS13	1	
5	消火器扉ハンドル	SUS304	1	
6	消火栓弁開閉レバー		1	
7	ホースガイド	SUS304	1	
8	消火栓弁	本体 CAC406	1	32A ボール弁
9	自動調圧弁	本体 CAC406	1	
10	ノズル	主材 AC7A	1	40A
11	保形ゴム引布ホース		30m	
12	自動排水兼大気開放弁	本体 CAC406	1	15A
13	ポンプ起動押釦		1	1aノロック式
14	ポンプ起動運動スイッチ		1	1aリミットスイッチ
15	発信機		1	2a 自己保持型
16	応答ランプ		1	48V 15mA
17	赤色表示灯		1	100V 10mA
18	電話ジャック		1	
19	電路端子箱		2	
20	消火栓銘板	メタクリル樹脂	1式	
21	取扱銘板	メタクリル樹脂	1	
22	操作方法銘板	メタクリル樹脂	1	
23	消火器銘板	メタクリル樹脂	1	
24	押釦式通報装置銘板	メタクリル樹脂	1	
25	消火器置台	SUS304	1	t1.5
26	塗装保護板	SUS304	1	t1.0
27	架台	SUS304形鋼	1	
28	給水栓	本体 CAC406	1	65A
29	給水栓銘板	メタクリル樹脂	1	
30	メンテナンス弁	本体 CAC406	1	
31	消火栓前扉扉ドアスイッチ		1	扉開時ON
32	消火器扉扉ドアスイッチ		1	扉開時ON
	消火器		2	ABC粉末 6kg

(注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。

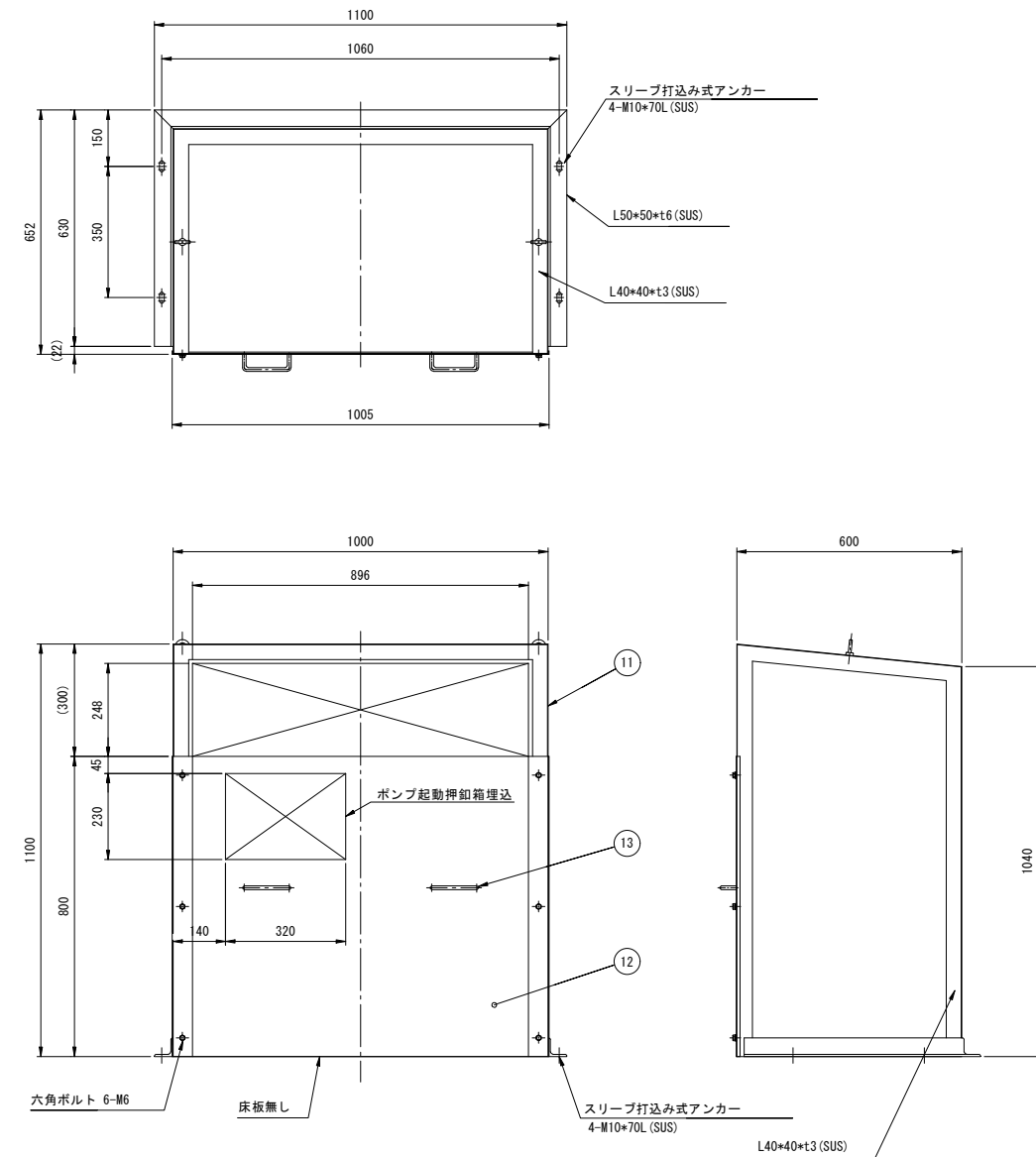
令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	68	縮尺	NON
図名	屋外給水栓送水口姿図	番号	68 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

屋外給水栓送水口姿図 S=NON

一体型給水栓送水口



給水栓送水口格納箱姿図



品番	名称	材質	備考
1	プレート	SUS304	
2	送水口本体	FC200	JIS 10K FF
3	差込式接手	CAC406	65A 雄
4	差込式キャップ	CAC406	65A 雌
5	チャッキ弁	CAC406	JIS 10K FF
6	給水栓本体	FC200	
7	差込式キャップ	CAC406	65A 雌
8	スピンドル	SUS304	
9	差込式接手	CAC406	65A 雄
10	チェーン	SUS304	
11	本体	SUS304 t1.5	
12	前面プレート	SUS304 t1.5	
13	取手	SUS304	

給水栓・送水口仕様	
設置箇所	最高使用圧力
二葉の里側坑口	0.98MPa
温品JCT側坑口	0.98MPa

塗装 (本体FC0450 部分のみ)
 内面: プライマー 2回塗
 外面: 下塗プライマー 2回塗
 仕上塗装色シルバー
 部品ホワイトブロンズメッキ
 格納箱 (表面処理): 無塗装

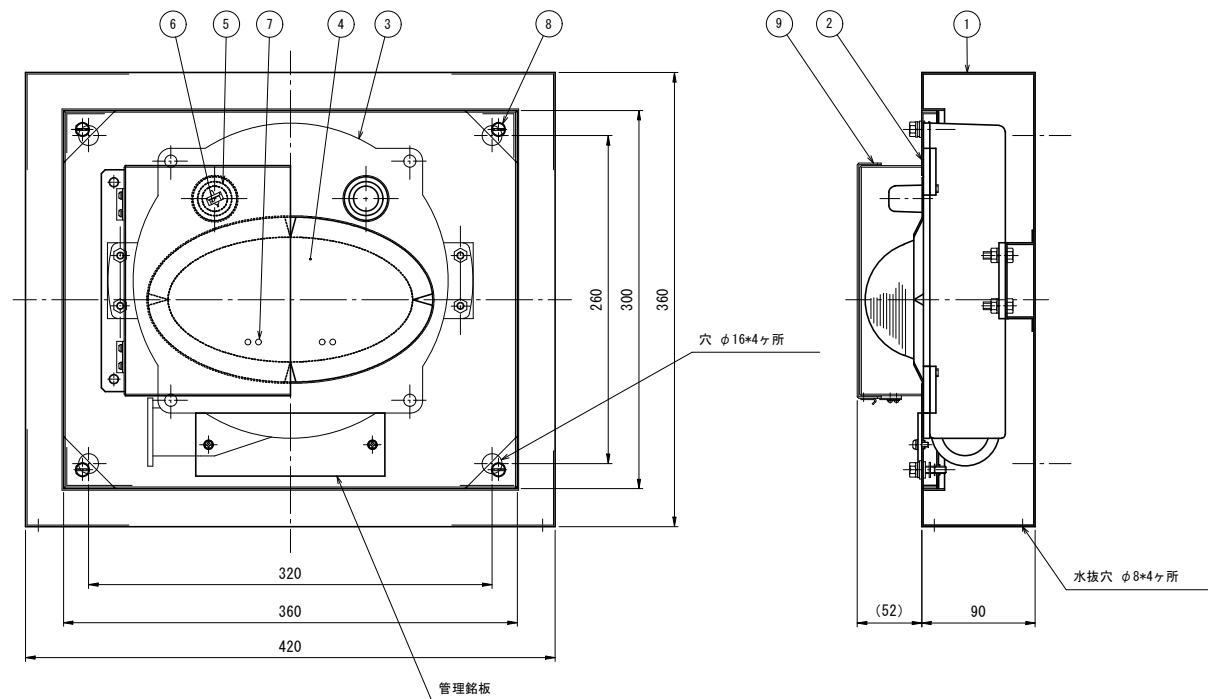
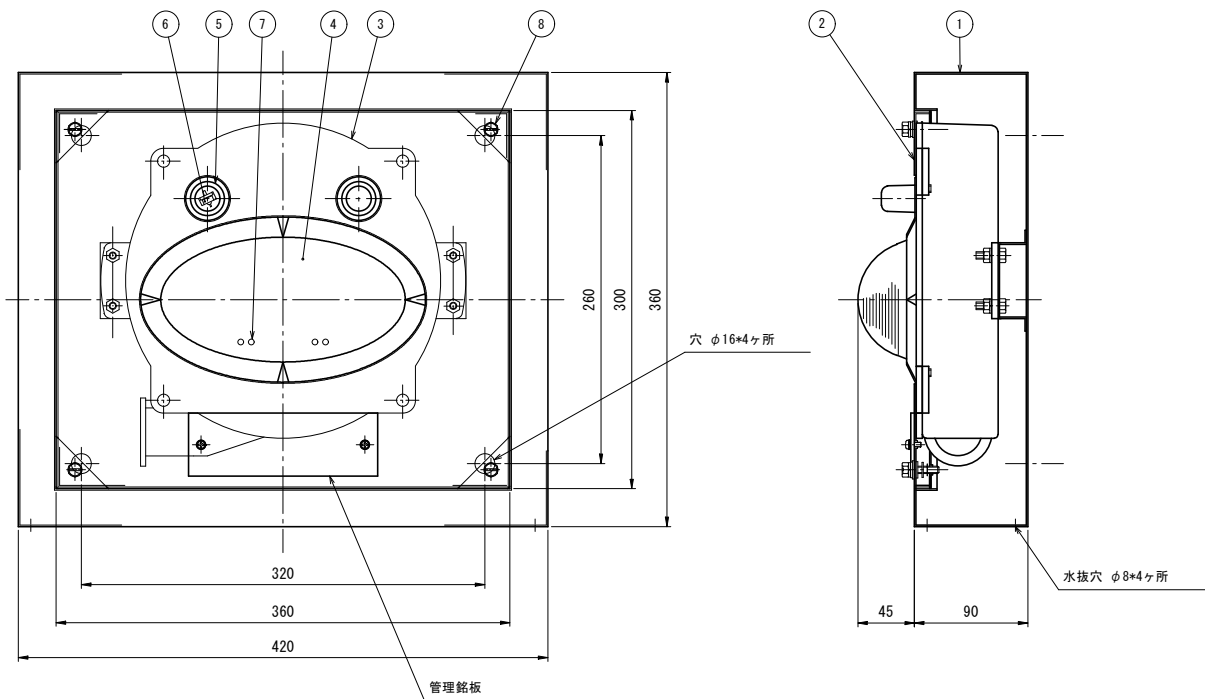
(注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。
 2. 各坑口共に給水栓が坑口側となるように配置する。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	69	縮尺	NON
図名	広域型火災検知器姿図	番号	69 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

広域型火災検知器姿図 S=NON

標準型

遮光板付



品番	名称	備考
1	箱本体	SUS304 t1.2
2	前面プレート	SUS304 t1.2
3	検知器本体	ケースADC12
4	受光窓	ガラス
5	試験灯グローブ	ガラス
6	試験灯	近赤外線LED
7	確認灯	
8	プレート取付ボルト	SUS304 M6離脱防止形

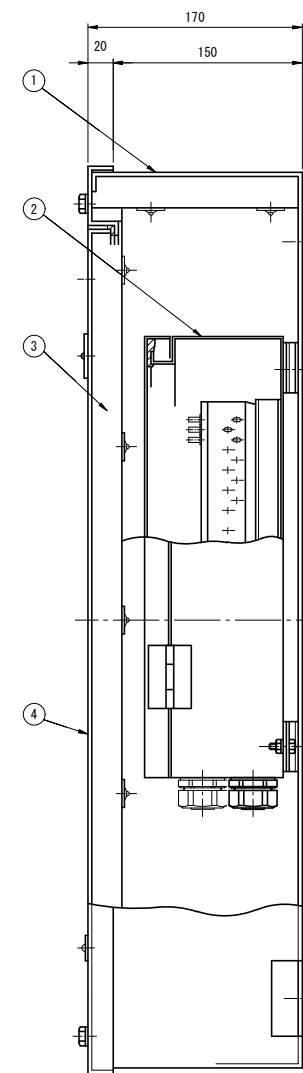
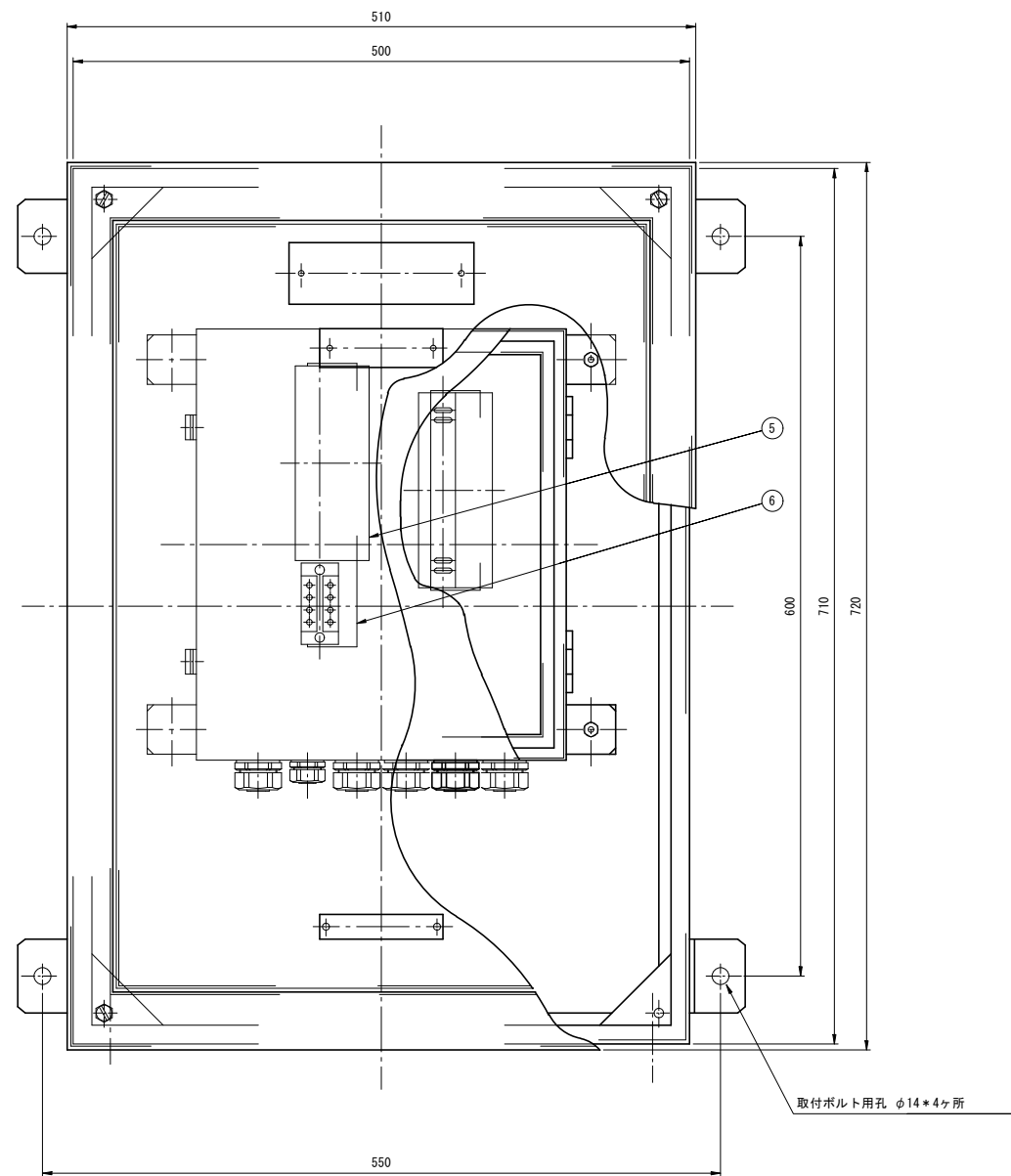
品番	名称	備考
1	箱本体	SUS304 t1.2
2	前面プレート	SUS304 t1.2
3	検知器本体	ケースADC12
4	受光窓	ガラス
5	試験灯グローブ	ガラス
6	試験灯	近赤外線LED
7	確認灯	
8	プレート取付ボルト	SUS304 M6離脱防止形
9	遮光板	SUS304 t1.2

(注記)1. 形状及び寸法等は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	70	縮尺	NON
図名	端子盤姿図	番号	70 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

端子盤姿図 S=NON

端子盤(露出型)
(20P)

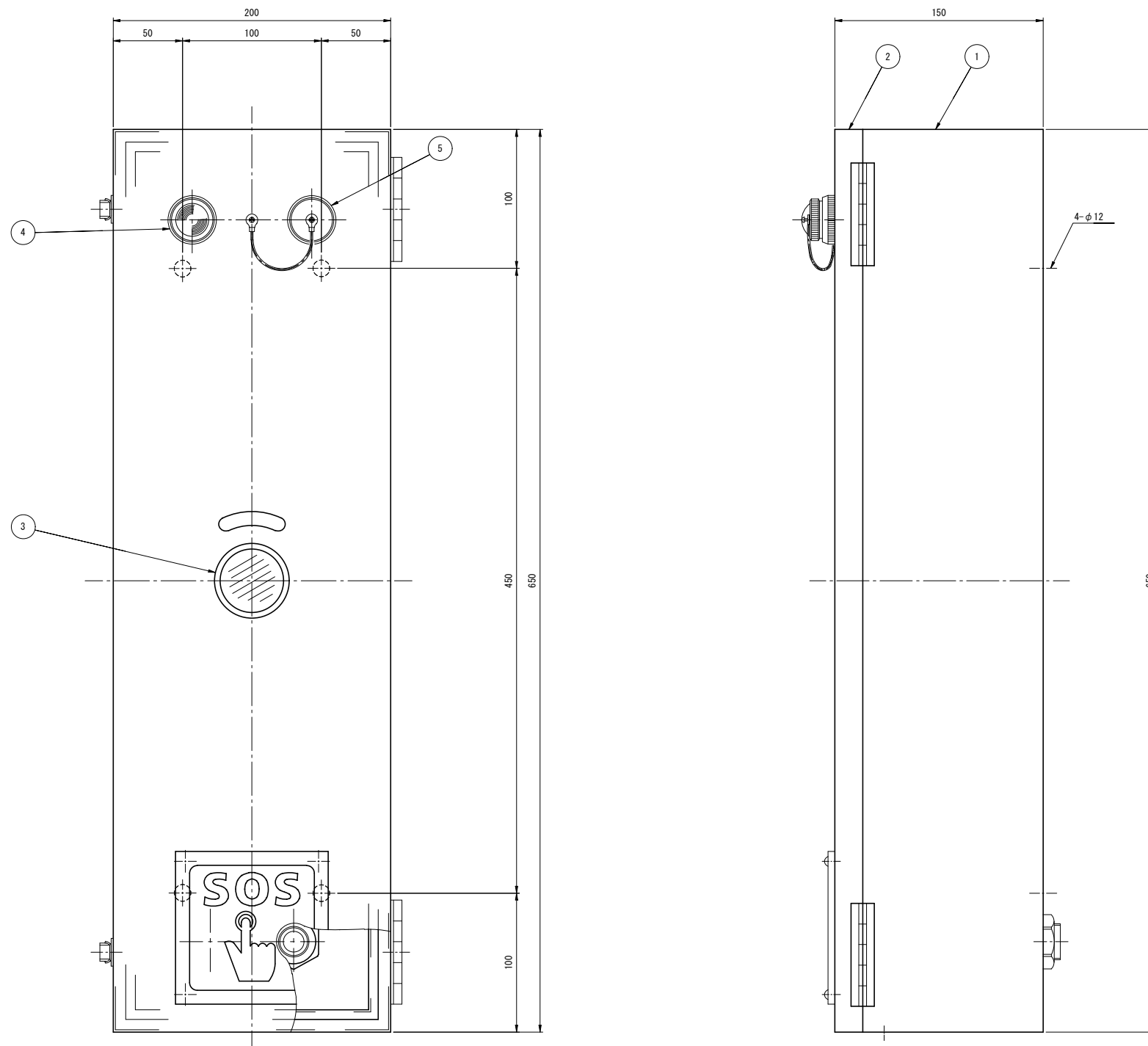


品番	名称	備考
1	外箱本体	SUS304 t2.0
2	内箱	SUS304 t1.5
3	断熱材	ロックウール t25
4	前面プレート	SUS304 t2.0
5	電路端子	半田付形切分式
6	"	圧着端子ビス止式

(注記)1. 機器の外形及び寸法は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	71	縮尺	NON
図名	押ボタン式通報装置姿図	番号	71 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

押ボタン式通報装置姿図 S=NON

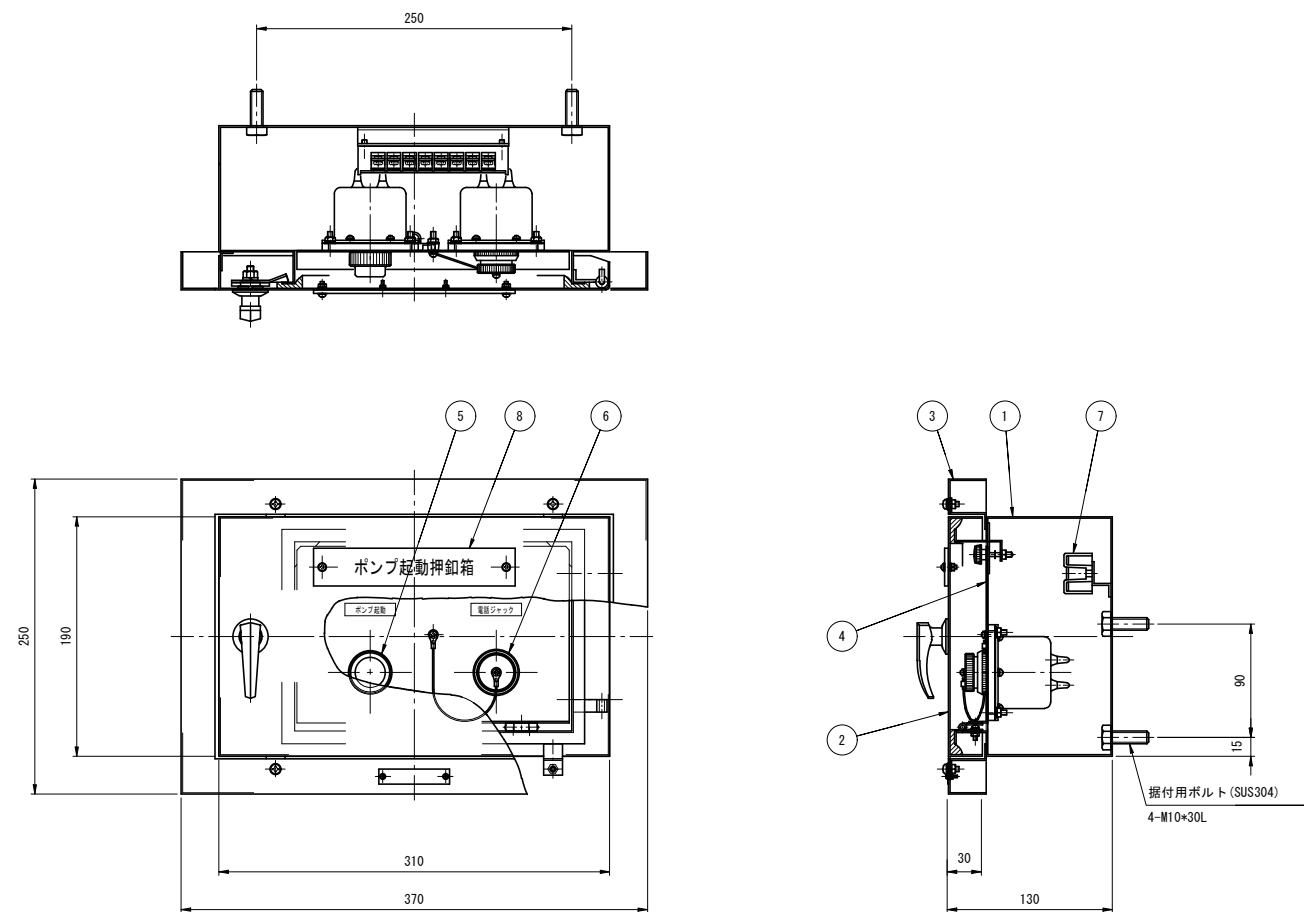


品番	名称	備考
1	本体	SUS304 t1.5
2	扉	SUS304 t1.5
3	発信機	2a自己保持型
4	応答ランプ	48V 20mA
5	電話ジャック	

(注記)1. 形状及び寸法等は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	72	縮尺	NON
図名	ポンプ起動押釦箱姿図	番号	72 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

ポンプ起動押釦箱姿図 S=NON

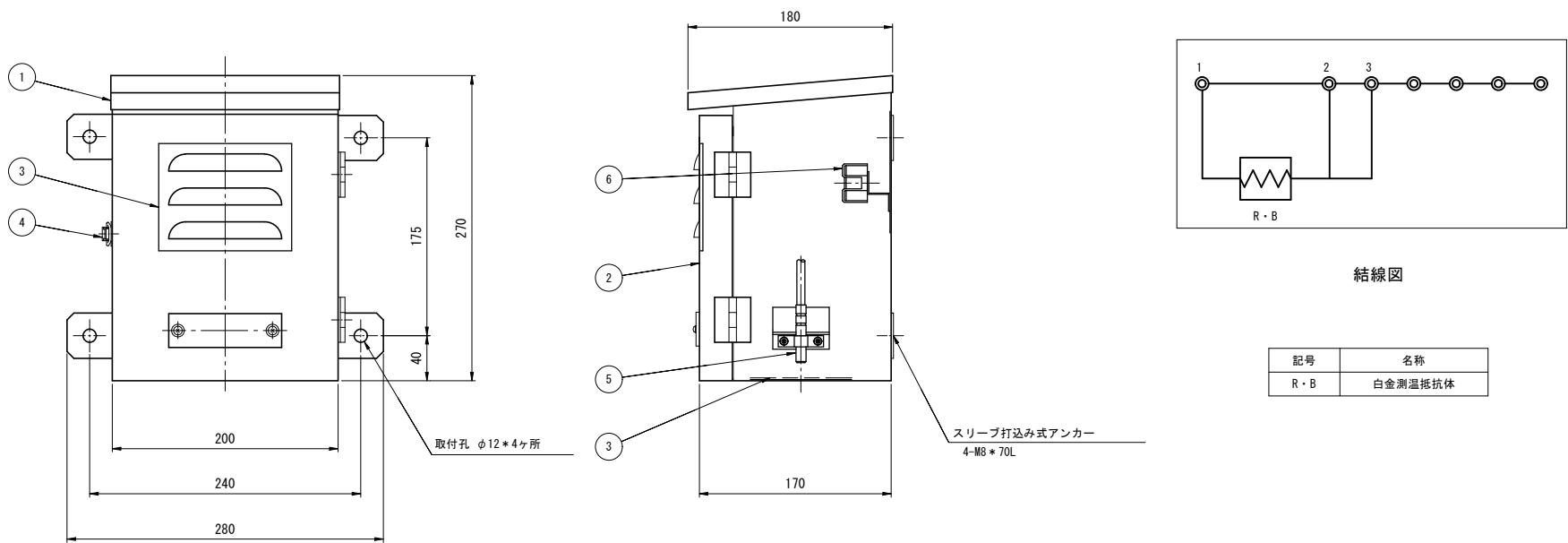


品番	名称	備考
1	箱本体	SUS304 t1.2
2	扉	SUS304 t1.2
3	枠	SUS304 t1.2
4	内パネル	SUS304 t1.2
5	ポンプ起動押釦	1aノロック式
6	電話ジャック	
7	電路端子	
8	装置銘板	メタクリル製 13号地番文字

(注記) 1. 機器の外形及び寸法は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	73	縮尺	NON
図名	外気温度検出器姿図	番号	73 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

外気温度検出器姿図 S=NON



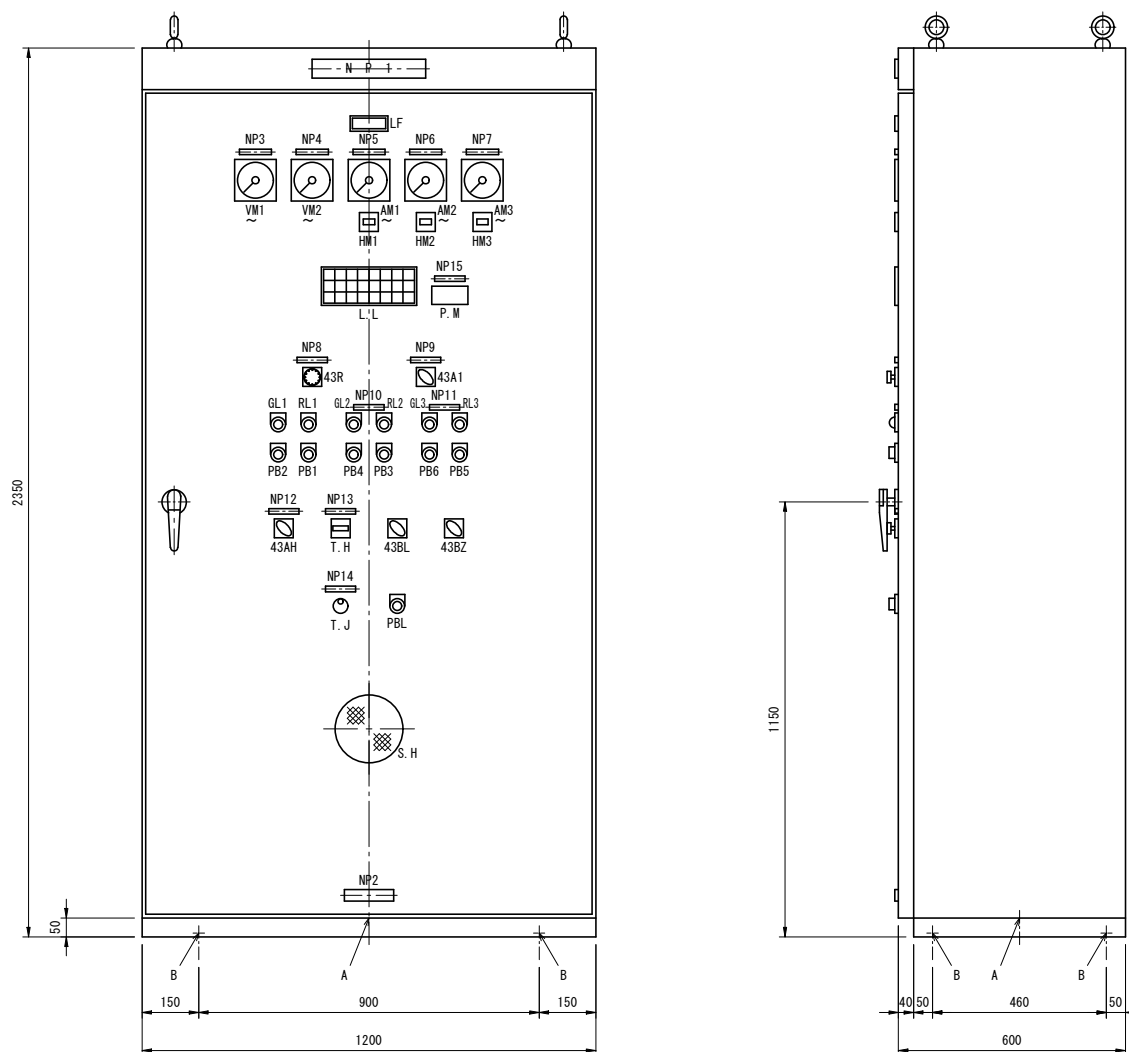
記号	名称
R・B	白金測温抵抗体

品番	名称	備考
1	箱本体	SUS304 t1.5
2	扉	SUS304 t1.5
3	通気口用メッシュ	SUS304
4	バテン錠	SUS304
5	白金測温抵抗体	
6	電路端子	

(注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。

令和 7 年度			
工事名	広島高速5号線 トンネル非常用設備工事		
図面番号	76	縮尺	NON
図名	消火ポンプ制御盤姿図	番号	76 / 77
路線名	高速5号線		
広島高速道路公社			

消火ポンプ制御盤姿図 S=NON



記号	名称	記事
VM1	交流電圧計	0~600V
VM2	"	0~300V
AM1~3	交流電流計	
HM1~3	時間計	
LF	ランプ : 火災	
GL1	" : 消火ポンプ 停止	
RL1	" : " 運転	
GL2, 3	" : 自動給水装置 停止	
RL2, 3	" : " 運転	
43R	スイッチ:消火ポンプ 運転-単独	セレクト
43A1	" : 自動給水装置 自動-手動	"
43AH	" : 凍結防止ヒーター 自動-切-入	"
43BL	" : ベル 停止	"
43BZ	" : プザー 停止	セレクト
PB1	" : 消火ポンプ 運転	押釦
PB2	" : " 停止	"
PB3, 5	" : 自動給水装置 運転	"
PB4, 6	" : " 停止	"
PBL	" : ランプテスト	押釦
L, L	集合表示灯	
T, J	電話ジャック	
T, H	温度調節器	
S, H	音響孔	
P, M	圧力設定器	

銘板	
NP1	: 消火ポンプ制御盤
NP2	: 社銘板
NP3	: 入力電圧 (460)V
NP4	: 入力電圧 (210)V
NP5, 8	: 消火ポンプ
NP6, 10	: No. 1自動給水装置
NP7, 11	: No. 2自動給水装置
NP9	: 自動給水装置
NP12	: 凍結防止ヒーター
NP13	: 温度調節器
NP14	: 保守用電話
NP15	: 圧力設定器

材質	
扉	: SPCC t2.3以上
側面・天井板	: SPCC t1.6以上
ベース	: 清形鋼100*50*t5
仕上	: メラミン樹脂焼付塗装

塗装色	
内面	: マンセル 5Y7/1
外面	: 指定色(参考色: マンセル 5Y7/1)
A	: 電線引込孔
B	: 本体取付孔 4-φ18

(注記) 1. 形状及び寸法等は参考とする。

